

# 「食肉に関する意識調査」 報告書

平成 26 年度

公益財団法人 日本食肉消費総合センター

## 目次

1. 調査の目的と分析の基本方針 .....	2
1.1 調査の目的 .....	2
1.2 分析の基本方針 .....	2
1.3 調査対象期間 .....	2
1.4 調査手法 .....	2
1.5 調査手順 .....	2
1.6 対象者条件 .....	2
1.7 集計対象 .....	3
1.8 回答者属性 .....	3
1.9 過年度の調査対象と継続設問 .....	5
2. 考察 .....	7
2.1 福島県産牛肉の購入意向 .....	7
2.2 赤身肉・霜降り肉の嗜好 .....	34
2.3 肉の生食意向 .....	45
3. 食肉の購買実態に関する調査 .....	57
4. 食肉の安全性に関する意識調査 .....	93
5. 赤身肉・霜降り肉の嗜好に関する意識 .....	142
6. 食肉の生食に関する意識 .....	149
7. 集計表 .....	154

## 1. 調査の目的と分析の基本方針

### 1.1 調査の目的

消費者の国産食肉の安全性に関する意識調査を行い、福島県における放射能汚染に関する風評被害等、食の安全が科学的に担保されているにも関わらず、安心にはつながっていない要因を探ることにより、消費者の食肉に対する正しい理解に資することを目的とした。

### 1.2 分析の基本方針

分析を行う上では、「20歳以上で2014年6月～本調査時点までの間で食肉(牛肉/豚肉/鶏肉)を自身で購入し、その料理を自宅で食べた方」を対象に調査した。つまり、自宅で普段、食品の買い物並びに夕食の調理を主に担当している方を対象として調査した。

回答者の属性別の比較では、過年度調査との比較を分析して示唆を得るよう心がけた。なお、福島県産食肉の購入意向と赤身肉と霜降り肉の嗜好に関する調査については、各属性による違いを考慮して分析を実施した。

### 1.3 調査対象期間

平成26年10月末に実施

### 1.4 調査手法

インターネット調査を実施した。対象者はモニター群から抽出した。

### 1.5 調査手順

調査の参加意向者募集

実調査の実施

### 1.6 対象者条件

アンケートの対象者は、20歳以上で、牛肉・豚肉・鶏肉の全てを消費している者とした。また、今年度調査では、過年度設定していた20代、30代、40代、50代に60代、70代以上を追加して、年代を6区分とした。

## 1.7 集計対象

1,800人からアンケートの回答を得た。そのうち、以下の2地域、4世代を掛け合わせた12セルについて1セル150人、計1,800人をランダムに抽出し、集計対象とした。

### 1.7.1 地域・世代分布

図表 1 集計対象の地域・世代分布

	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
首都圏	150	150	150	150	150	150	900
京阪神圏	150	150	150	150	150	150	900
合計	300	300	300	300	300	300	1,800

### 1.7.2 地域区分

図表 2 地域区分（回答者所在都道府県）

地域名	都道府県名
首都圏	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
京阪神圏	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県

## 1.8 回答者属性

### 1.8.1 性別

図表 3 回答者属性（性別）

合計	男性	女性
1,800	780	1,020

### 1.8.2 世帯年収構成

図表 4 回答者属性（世帯年収構成）

合計	300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500万円以上	答えたくない/わからない
1,800	252	472	346	280	137	57	256

### 1.8.3 世帯構成人数

図表 5 回答者属性（世帯構成人数）

合計	単身	2人	3人	4人	5人	6人以上
1,800	293	629	467	285	88	38

#### 1.8.4 回答者の学歴

図表 6 回答者属性（学歴）

合計	中学	高校	専門学校	短大・高専	大学	大学院
1,800	37	473	167	249	781	93

#### 1.8.5 回答者の所在都府県

図表 7 回答者属性（所在都府県）

合計	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
1,800	158	151	353	238	50	109	394	246	66	35

#### 1.8.6 家族構成員の状況

図表 8 回答者属性（家族構成員）

合計	妊娠されている方	小学校入学前の子ども(乳児・幼児を含む)	小学生の子ども	中高生の子ども	お年寄り(65歳以上、ご自身を含める)
1,800	45	234	161	148	645

#### 1.8.7 世帯内に食物アレルギー保有者、食中毒経験者のいる回答者

図表 9 回答者属性（食物アレルギー保有者、食中毒経験者）

合計	食物アレルギー保有者	食中毒経験者
1,800	259	253

## 1.9 過年度の調査対象と継続設問

### 1.9.1 調査対象

平成 23 年～平成 25 年度調査の調査対象は以下のとおりである。今年度調査では、年代を 20 代、30 代、40 代、50 代、60 代、70 代以上の 6 区分とし、首都圏、京阪神圏と合わせて、12 セルで 1 セル 150 名とし、1,800 名を調査対象とした。

図表 10 過年度調査の対象

年度	対象者数	地域・世代分布
平成 23 年度	1,240 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名
平成 24 年度	1,238 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名前後
平成 25 年度	1,240 名	20 代、30 代、40 代、50 代以上 首都圏、京阪神圏 上記 8 セルで 1 セル 155 名

### 1.9.2 過年度からの継続設問

平成 23 年～平成 25 年度調査からの継続設問は以下に示すとおりである。

図表 11 過年度からの継続設問

平成 26 年度設問	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
Q1：食肉の種類別機会別の喫食頻度	—	Q1	Q1
Q2：食肉に対する種類別イメージ	Q4	Q2	Q2
Q3：食肉の種類別購入頻度	—	Q3	Q3
Q4：食肉の種類別の主な購入先	Q3	Q4	Q4
Q5：食肉購入時に重視する項目	Q5	Q5	Q5
Q6：昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化	Q6	Q6	Q6
Q7：産地別牛肉の購入意向	Q7	Q7	Q7
Q8：産地別豚肉の購入意向	Q8	Q8	Q8
Q9：産地別鶏肉の購入意向	Q9	Q9	Q9
Q10：食肉の安全性の不安感	Q10	Q10	Q10
Q14：食肉の安全性に関する項目別関心度	—	Q14	Q14

平成 26 年度設問	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
Q15 : BSE 関連について知っている知識	—	—	Q15
Q16 : 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源	—	—	Q16
Q18 : 鳥インフルエンザについて知っている知識	Q25	—	Q17
Q21 : 生食用食肉に関する規格基準の知識	—	Q18	Q18
Q25 : 放射性物質とその影響についての一般的な知識	—	Q20	Q20
Q26 : 食品の放射能汚染への取り組みについて知っている知識	—	—	Q21
Q28 : 産地別の食品の放射能汚染への不安	Q24	—	—
Q29 : 放射能汚染への不安解消に必要な事柄	—	—	Q25
Q30 : 「食べて応援しよう！」キャンペーンについての意識	—	—	Q26
Q40 : 社会全体における食肉の安全性の認識	Q36	Q21	Q22

## 2. 考察

### 2.1 福島県産牛肉の購入意向

- 福島県産牛肉の購入意向は、福島県産食肉放射能汚染不安度の緩和や、内部被ばくと外部被ばくに関する認知の向上、被災地産の農畜産物や加工食品の積極的購入の意識向上などにより改善された
- 昨年度と同様に、今年度調査でも、福島県産食肉の放射能汚染不安度が最も影響が大きい変数であった
- 事前の設問で福島県産牛肉の購入意向があるとした回答者で、牛の飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果の説明後に購入したくないに変化した回答者では、国が設定する基準値や国が行う放射性物質検査、農家・行政の取り組みに懐疑的な意識を持つ割合が高い

#### (1) 分析方法

##### 1) 福島県産牛肉の購入意向（順序尺度）の分析

Q7 福島県産牛肉の購入意向（順序尺度）を目的変数とし、下記の属性及び設問を説明変数として順序プロビット回帰分析を行った。さらに、各変数の限界効果の係数値より影響度の強さを定量的に確認した。

##### 【属性】

性別、地域、年代、世帯構成人数、妊婦の有無、小学生以下の子供有無、小学生有無、中高生有無、お年寄り有無、アレルギー保有者有無、食中毒経験者有無、学歴、世帯年収

##### 【原発事故に対応した食肉の安全確保の取組に関する知見の有無】

- Q26-1 厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定
- Q26-2 地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施
- Q26-3 地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施
- Q26-4 牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施
- Q26-5 暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底
- Q26-6 牧草地や飼料畑の除染対策の実施
- Q26-7 畜産農家に対する代替飼料の供給
- Q26-8 汚染飼料や汚染堆肥の処理



## 【放射能や食品中の放射性物質に関する規制に関する知見の有無】

Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある

Q25-2 「シーベルト」は放射線が人体に与える影響（危険度）を示す単位である

Q25-3 「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である

Q25-4 私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている

Q25-5 人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる

Q25-6 少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる

Q25-7 放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦（胎児）の方が受けやすい

Q25-8 放射性物質の種類によって放射線の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる

Q25-9 放射線の種類によって人体への影響が異なる

Q25-10 家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る

Q25-11 放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない

Q25-12 放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない

## 【放射能・食品・その他に関する意識】

Q31-1 放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる

Q31-2 検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある

Q31-3 政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ

Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ

Q31-5 農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている

Q31-6 福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない

Q31-7 食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる

Q31-8 食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる

Q31-9 食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる

Q31-10 食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる

Q31-11 食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない

また、順序プロビット回帰分析における目的変数と説明変数の値の定義は以下のとおりとした。

【目的変数】

0=非常に購入したい、1=購入したい、2=やや購入したい、3=どちらでもない  
4=あまり購入したくない、5=購入したくない、6=まったく購入したくない

【説明変数】

図表 12 説明変数の値の定義

説明変数	値の定義					
	0=	1=	2=	3=	4=	5=
性別	男性	女性				
地域	首都圏	京阪神圏				
回答者の年齢 (単位 歳)						
世帯構成人数	ひとり暮らし	2人	3人	4人	5人	6人以上
妊婦の有無	なし	あり				
小学生以下の子供有無	なし	あり				
小学生有無	なし	あり				
中高生有無	なし	あり				
お年寄り有無	なし	あり				
アレルギー保有者有無	なし	あり				
食中毒経験者有無	なし	あり				
学歴	中学	高校	専門学校	短大・高専	大学	大学院
世帯年収	300万円未満	300～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500万円以上
Q28-4 福島県産食肉放射能汚染不安度	不安を感じている	どちらかといえば不安を感じている	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じていない	不安を感じていない	
Q26-1 厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	知らない	知っている				
Q26-2 地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	知らない	知っている				
Q26-3 地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	知らない	知っている				
Q26-4 牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	知らない	知っている				
Q26-5 暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底	知らない	知っている				

説明変数	値の定義					
	0=	1=	2=	3=	4=	5=
Q26-6 牧草地や飼料畑の除染対策の実施	知らない	知っている				
Q26-7 畜産農家に対する代替飼料の供給	知らない	知っている				
Q26-8 汚染飼料や汚染堆肥の処理	知らない	知っている				
Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある	知らない	知っている				
Q25-2「シーベルト」は放射線が人体に与える影響（危険度）を示す単位である	知らない	知っている				
Q25-3「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である	知らない	知っている				
Q25-4 私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている	知らない	知っている				
Q25-5 人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる	知らない	知っている				
Q25-6 少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる	知らない	知っている				
Q25-7 放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦（胎児）の方が受けやすい	知らない	知っている				
Q25-8 放射性物質の種類によって放射線の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる	知らない	知っている				
Q25-9 放射線の種類によって人体への影響が異なる	知らない	知っている				
Q25-10 家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る	知らない	知っている				
Q25-11 放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない	知らない	知っている				
Q25-12 放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない	知らない	知っている				
Q31-1 放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらでもない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	

説明変数	値の定義					
	0=	1=	2=	3=	4=	5=
Q31-2 検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-3 政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-5 農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-6 福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-7 食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-8 食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-9 食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-10 食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	
Q31-11 食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでもない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない	

## 2) 福島県産牛肉の購入意向（カテゴリ尺度）の分析と昨年度調査との比較

なお、昨年度調査では、福島県産牛肉の購入意向（カテゴリ尺度）を目的変数としていたことから、Q7 今年度調査についても同様に（カテゴリ尺度）を目的変数とし、昨年度調査と同様の説明変数を設定してプロビット回帰分析を行い、比較を行った。

### 【今年度・昨年度調査の目的変数・説明変数の値定義】

#### 目的変数

0 = 「購入しない」と回答

1 = 「割高でも購入したい」～「安ければ購入したい」のいずれかを回答

※「わからない」と回答した場合は、欠損値扱い

#### 説明変数

性別（女性）：0 = 男性， 1 = 女性

子供有無（あり）：0 = 未就学の子供はいない， 1 = 未就学の子供がいる

地域（京阪神圏）：0 = 首都圏， 1 = 京阪神圏

年齢： 回答者の年齢（単位：歳）

食肉汚染不安度：0=不安を感じる、1=どちらかといえば不安を感じる、

2=どちらともいえない、

3=どちらかといえば不安を感じていない、

4=不安を感じていない

## 3) 福島県産牛肉の購入意向（Q7）と牛の飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向（Q27）の分析

今年度は、牛の飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果に関する説明（図表 13）を見たうえで、再度購入意向を伺っている。説明を受け、購入意向に変化があった層の特徴を分析した。

図表 13 説明画面

飼料		福島県産食肉の放射性セシウム検査公表結果	
牛	<p>牛は、草そのものや草からつくられたエサ(生草・乾草・サイレージ)とトウモロコシ、ぬか類、大豆や大豆粕(かす)、綿実などを混ぜ合わせた混合飼料を食べます。</p> <p>牛は、汚染された土壌で作付された草やその草から作られる乾草やサイレージを食べる可能性があります。</p>	<p>事故発生当初は基準値である100Bq/Kgを超過するものも数例検出されていたが、2012年春以降は、基準値を超えたことはない</p> <p>※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg</p>	<p>セシウム合計(Bq/kg)</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>
豚	<p>豚は、トウモロコシやダイズなどを混ぜたエサ(配合飼料)を食べています。配合飼料はほとんどが海外から輸入されたもので、豚が放射能汚染された飼料を食べる可能性は極めて低いです。</p>	<p>事故発生当初は基準値である100Bq/Kgを超過するものも数例検出されていたが、2012年春以降は、基準値を超えたことはない</p> <p>※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg</p>	<p>セシウム合計(Bq/kg)</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>
鶏	<p>鶏は、トウモロコシや魚粉などが入っている配合飼料を食べています。配合飼料はほとんどが海外から輸入されたもので、鶏が放射能汚染された飼料を食べる可能性は極めて低いです。</p>	<p>事故発生時から現在に至るまで100Bq/Kgを超過したことはない</p> <p>※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg</p>	<p>セシウム合計(Bq/kg)</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>

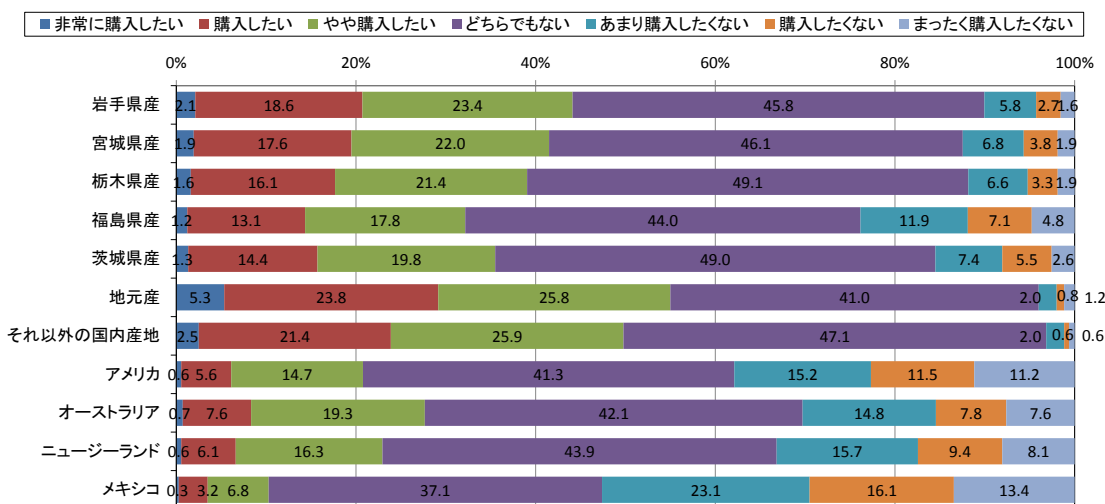
## (2) 分析結果

### 1) 福島県産牛肉の購入意向（順序尺度）

順序プロビット回帰分析の結果により、福島県産牛肉の購入意向に影響が大きい変数は、地域、福島県産食肉放射能汚染不安度、内部被ばくと外部被ばくに関する知識、「放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる」、「多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ」とする意識であることが確認された。

さらに、「あまり購入したくない」「購入したくない」「まったく購入したくない」の回答について、各変数の限界効果の係数をみると、以下の条件により、購入意向率が改善することが確認された。

- 福島県産牛肉放射能汚染不安度が緩和される。
- 「Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある」とする認知度が上がる。
- 「Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ」とする意識が向上する。



図表 14 牛肉の産地別購入意向（順序尺度）

n=1,800

R-squared 0.1736

目的変数：福島県産牛肉の購入意向（順序尺度）

説明変数：図表 12 に示す 45 変数を対象に回帰モデルを設定

説明変数	係数	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
性別	0.026184	0.054906	0.48	0.633	-0.08143	0.13380
地域	0.173485	0.051895	3.34	0.001	0.07177	0.27520
年齢	0.000534	0.001579	0.34	0.735	-0.00256	0.00363
世帯構成人数	-0.036274	0.027914	-1.3	0.194	-0.09099	0.01844
妊婦の有無	0.306603	0.166834	1.84	0.066	-0.02039	0.63359
小学生以下の子供有無	0.018522	0.087941	0.21	0.833	-0.15384	0.19088
小学生有無	0.089552	0.099009	0.9	0.366	-0.10450	0.28361
中高生有無	0.050716	0.103718	0.49	0.625	-0.15257	0.25400
お年寄り有無	0.084738	0.059030	1.44	0.151	-0.03096	0.20043
アレルギー保有者有無	-0.032258	0.076675	-0.42	0.674	-0.18254	0.11802
食中毒経験者有無	0.061324	0.077500	0.79	0.429	-0.09057	0.21322
学歴	0.017155	0.019181	0.89	0.371	-0.02044	0.05475
世帯年収	0.010106	0.014002	0.72	0.47	-0.01734	0.03755
Q28-4 福島県産食肉放射能汚染不安度	-0.543963	0.029727	-18.3	0	-0.60223	-0.48570
Q26-1 厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	-0.044381	0.055008	-0.81	0.42	-0.15219	0.06343
Q26-2 地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	0.021918	0.062256	0.35	0.725	-0.10010	0.14394
Q26-3 地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	-0.04766	0.06523	-0.73	0.465	-0.17550	0.08018
Q26-4 牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	0.03328	0.06503	0.51	0.609	-0.09417	0.16074
Q26-5 暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底	-0.04382	0.08745	-0.5	0.616	-0.21522	0.12758
Q26-6 牧草地や飼料畑の除染対策の実施	-0.13229	0.07050	-1.88	0.061	-0.27046	0.00588
Q26-7 畜産農家に対する代替飼料の供給	0.07388	0.09837	0.75	0.453	-0.11893	0.26668
Q26-8 汚染飼料や汚染堆肥の処理	0.03622	0.07294	0.5	0.619	-0.10674	0.17918



説明変数	係数	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある	0.19197	0.06725	2.85	0.004	0.06016	0.32378
Q25-2「シーベルト」は放射線が人体に与える影響(危険度)を示す単位である	-0.12467	0.07213	-1.73	0.084	-0.26604	0.01671
Q25-3「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である	0.00393	0.07709	0.05	0.959	-0.14717	0.15502
Q25-4 私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている	0.06660	0.07199	0.93	0.355	-0.07449	0.20770
Q25-5 人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる	0.09205	0.07145	1.29	0.198	-0.04799	0.23210
Q25-6 少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる	-0.05124	0.07209	-0.71	0.477	-0.19254	0.09006
Q25-7 放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦(胎児)の方が受けやすい	-0.03644	0.07110	-0.51	0.608	-0.17578	0.10290
Q25-8 放射性物質の種類によって放射線の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる	0.09667	0.08135	1.19	0.235	-0.06276	0.25611
Q25-9 放射線の種類によって人体への影響が異なる	0.15756	0.07419	2.12	0.034	0.01215	0.30297
Q25-10 家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る	0.10697	0.11662	0.92	0.359	-0.12159	0.33554
Q25-11 放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない	-0.01748	0.12016	-0.15	0.884	-0.25299	0.21803
Q25-12 放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない	-0.12034	0.12491	-0.96	0.335	-0.36516	0.12448

説明変数	係数	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q31-1 放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる	0.09510	0.03741	2.54	0.011	0.02178	0.16842
Q31-2 検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある	-0.01387	0.03008	-0.46	0.645	-0.07283	0.04509
Q31-3 政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ	-0.00924	0.04065	-0.23	0.82	-0.08892	0.07044
Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ	0.22820	0.03649	6.25	0	0.15668	0.29972
Q31-5 農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている	0.09554	0.03831	2.49	0.013	0.02045	0.17063
Q31-6 福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない	0.02269	0.02825	0.8	0.422	-0.03268	0.07805
Q31-7 食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる	0.05512	0.07015	0.79	0.432	-0.08236	0.19260
Q31-8 食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる	-0.07195	0.07043	-1.02	0.307	-0.21000	0.06610
Q31-9 食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる	0.02720	0.04851	0.56	0.575	-0.06789	0.12229
Q31-10 食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる	0.08194	0.04839	1.69	0.09	-0.01290	0.17679
Q31-11 食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない	-0.02914	0.03000	-0.97	0.331	-0.08794	0.02966

目的変数「4=あまり購入したくない」とした場合の限界効果

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
性別	0.00410	0.00859	0.48	0.633	-0.0127	0.0209
地域	0.02714	0.00821	3.31	0.001	0.0111	0.0432
年齢	0.00008	0.00025	0.34	0.735	-0.0004	0.0006
世帯構成人数	-0.00568	0.00438	-1.3	0.195	-0.0143	0.0029
妊婦の有無	0.05023	0.02799	1.79	0.073	-0.0046	0.1051
小学生以下の子供有無	0.00291	0.01387	0.21	0.834	-0.0243	0.0301
小学生有無	0.01425	0.01601	0.89	0.373	-0.0171	0.0456
中高生有無	0.00802	0.01655	0.48	0.628	-0.0244	0.0405
お年寄り有無	0.01335	0.00936	1.43	0.154	-0.0050	0.0317
アレルギー保有者有無	-0.00503	0.01188	-0.42	0.672	-0.0283	0.0183
食中毒経験者有無	0.00970	0.01239	0.78	0.434	-0.0146	0.0340
学歴	0.00269	0.00301	0.89	0.372	-0.0032	0.0086
世帯年収	0.00158	0.00220	0.72	0.471	-0.0027	0.0059
Q28-4 福島県産食肉放射能汚染不安度	-0.08523	0.00687	-12.4	0	-0.0987	-0.0718
Q26-1 厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	-0.00697	0.00866	-0.8	0.421	-0.0239	0.0100
Q26-2 地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	0.00344	0.00977	0.35	0.725	-0.0157	0.0226
Q26-3 地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	-0.00744	0.01015	-0.73	0.463	-0.0273	0.0124
Q26-4 牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	0.00523	0.01025	0.51	0.61	-0.0149	0.0253
Q26-5 暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底	-0.00682	0.01350	-0.5	0.614	-0.0333	0.0196
Q26-6 牧草地や飼料畑の除染対策の実施	-0.02039	0.01072	-1.9	0.057	-0.0414	0.0006
Q26-7 畜産農家に対する代替飼料の供給	0.01172	0.01580	0.74	0.458	-0.0192	0.0427
Q26-8 汚染飼料や汚染堆肥の処理	0.00570	0.01155	0.49	0.621	-0.0169	0.0283
Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある	0.03006	0.01066	2.82	0.005	0.0092	0.0509
Q25-2「シーベルト」は放射線が人体に与える影響(危険度)を示す単位である	-0.01940	0.01119	-1.73	0.083	-0.0413	0.0025

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q25-3「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である	0.00062	0.01209	0.05	0.959	-0.0231	0.0243
Q25-4 私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている	0.01042	0.01126	0.93	0.355	-0.0117	0.0325
Q25-5 人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる	0.01451	0.01134	1.28	0.201	-0.0077	0.0367
Q25-6 少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる	-0.00802	0.01127	-0.71	0.477	-0.0301	0.0141
Q25-7 放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦(胎児)の方が受けやすい	-0.00570	0.01112	-0.51	0.608	-0.0275	0.0161
Q25-8 放射性物質の種類によって放射能の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる	0.01529	0.01301	1.18	0.24	-0.0102	0.0408
Q25-9 放射線の種類によって人体への影響が異なる	0.02502	0.01199	2.09	0.037	0.0015	0.0485
Q25-10 家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る	0.01707	0.01894	0.9	0.367	-0.0200	0.0542
Q25-11 放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない	-0.00273	0.01870	-0.15	0.884	-0.0394	0.0339
Q25-12 放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない	-0.01834	0.01849	-0.99	0.321	-0.0546	0.0179
Q31-1 放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる	0.01490	0.00594	2.51	0.012	0.0033	0.0266
Q31-2 検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある	-0.00217	0.00472	-0.46	0.645	-0.0114	0.0071
Q31-3 政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ	-0.00145	0.00637	-0.23	0.82	-0.0139	0.0110
Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ	0.03576	0.00608	5.88	0	0.0238	0.0477

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q31-5 農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている	0.01497	0.00606	2.47	0.013	0.0031	0.0268
Q31-6 福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない	0.00356	0.00443	0.8	0.422	-0.0051	0.0122
Q31-7 食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる	0.00864	0.01100	0.79	0.432	-0.0129	0.0302
Q31-8 食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる	-0.01127	0.01106	-1.02	0.308	-0.0329	0.0104
Q31-9 食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる	0.00426	0.00761	0.56	0.575	-0.0106	0.0192
Q31-10 食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる	0.01284	0.00762	1.68	0.092	-0.0021	0.0278
Q31-11 食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない	-0.00457	0.00471	-0.97	0.332	-0.0138	0.0047

目的変数「5=購入したくない」とした場合の限界効果

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
性別	0.00205	0.00429	0.48	0.633	-0.0064	0.0105
地域	0.01362	0.00424	3.21	0.001	0.0053	0.0219
年齢	0.00004	0.00012	0.34	0.735	-0.0002	0.0003
世帯構成人数	-0.00284	0.00220	-1.29	0.196	-0.0072	0.0015
妊婦の有無	0.02931	0.01903	1.54	0.124	-0.0080	0.0666
小学生以下の子供有無	0.00147	0.00703	0.21	0.835	-0.0123	0.0153
小学生有無	0.00740	0.00863	0.86	0.391	-0.0095	0.0243
中高生有無	0.00410	0.00864	0.47	0.635	-0.0128	0.0210
お年寄り有無	0.00676	0.00483	1.4	0.161	-0.0027	0.0162
アレルギー保有者有無	-0.00249	0.00582	-0.43	0.669	-0.0139	0.0089
食中毒経験者有無	0.00496	0.00648	0.77	0.444	-0.0077	0.0177
学歴	0.00135	0.00151	0.89	0.372	-0.0016	0.0043
世帯年収	0.00079	0.00110	0.72	0.471	-0.0014	0.0029
Q28-4 福島県産食肉放射能汚染不安度	-0.04265	0.00417	-10.23	0	-0.0508	-0.0345
Q26-1 厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	-0.00350	0.00438	-0.8	0.424	-0.0121	0.0051
Q26-2 地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	0.00172	0.00491	0.35	0.726	-0.0079	0.0113
Q26-3 地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	-0.00369	0.00501	-0.74	0.46	-0.0135	0.0061
Q26-4 牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	0.00263	0.00519	0.51	0.612	-0.0075	0.0128
Q26-5 暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底	-0.00336	0.00656	-0.51	0.609	-0.0162	0.0095
Q26-6 牧草地や飼料畑の除染対策の実施	-0.00991	0.00510	-1.94	0.052	-0.0199	0.0001
Q26-7 畜産農家に対する代替飼料の供給	0.00604	0.00838	0.72	0.471	-0.0104	0.0225
Q26-8 汚染飼料や汚染堆肥の処理	0.00289	0.00591	0.49	0.625	-0.0087	0.0145
Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある	0.01513	0.00549	2.75	0.006	0.0044	0.0259
Q25-2「シーベルト」は放射線が人体に与える影響(危険度)を示す単位である	-0.00961	0.00553	-1.74	0.082	-0.0204	0.0012
Q25-3「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である	0.00031	0.00606	0.05	0.959	-0.0116	0.0122

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q25-4 私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている	0.00520	0.00561	0.93	0.354	-0.0058	0.0162
Q25-5 人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる	0.00737	0.00587	1.25	0.21	-0.0041	0.0189
Q25-6 少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる	-0.00400	0.00562	-0.71	0.476	-0.0150	0.0070
Q25-7 放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦(胎児)の方が受けやすい	-0.00285	0.00555	-0.51	0.608	-0.0137	0.0080
Q25-8 放射性物質の種類によって放射能の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる	0.00782	0.00682	1.15	0.251	-0.0055	0.0212
Q25-9 放射線の種類によって人体への影響が異なる	0.01296	0.00649	2	0.046	0.0003	0.0257
Q25-10 家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る	0.00893	0.01037	0.86	0.389	-0.0114	0.0293
Q25-11 放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない	-0.00136	0.00923	-0.15	0.883	-0.0194	0.0167
Q25-12 放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない	-0.00873	0.00840	-1.04	0.298	-0.0252	0.0077
Q31-1 放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる	0.00746	0.00300	2.49	0.013	0.0016	0.0133
Q31-2 検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある	-0.00109	0.00236	-0.46	0.645	-0.0057	0.0035
Q31-3 政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ	-0.00072	0.00319	-0.23	0.82	-0.0070	0.0055
Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ	0.01789	0.00327	5.48	0	0.0115	0.0243
Q31-5 農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている	0.00749	0.00308	2.44	0.015	0.0015	0.0135

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q31-6 福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない	0.00178	0.00222	0.8	0.423	-0.0026	0.0061
Q31-7 食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる	0.00432	0.00551	0.78	0.433	-0.0065	0.0151
Q31-8 食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる	-0.00564	0.00554	-1.02	0.309	-0.0165	0.0052
Q31-9 食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる	0.00213	0.00381	0.56	0.576	-0.0053	0.0096
Q31-10 食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる	0.00643	0.00383	1.68	0.094	-0.0011	0.0139
Q31-11 食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない	-0.00228	0.00236	-0.97	0.334	-0.0069	0.0023



目的変数「6=まったく購入したくない」とした場合の限界効果

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
性別	0.00060	0.00125	0.48	0.633	-0.0019	0.0031
地域	0.00400	0.00137	2.92	0.004	0.0013	0.0067
年齢	0.00001	0.00004	0.34	0.735	-0.0001	0.0001
世帯構成人数	-0.00083	0.00065	-1.28	0.202	-0.0021	0.0004
妊婦の有無	0.01000	0.00752	1.33	0.184	-0.0047	0.0247
小学生以下の子供有無	0.00043	0.00208	0.21	0.836	-0.0036	0.0045
小学生有無	0.00224	0.00272	0.83	0.409	-0.0031	0.0076
中高生有無	0.00122	0.00264	0.46	0.643	-0.0039	0.0064
お年寄り有無	0.00200	0.00148	1.36	0.175	-0.0009	0.0049
アレルギー保有者有無	-0.00072	0.00167	-0.43	0.666	-0.0040	0.0025
食中毒経験者有無	0.00148	0.00199	0.75	0.456	-0.0024	0.0054
学歴	0.00039	0.00044	0.89	0.375	-0.0005	0.0013
世帯年収	0.00023	0.00032	0.72	0.473	-0.0004	0.0009
Q28-4 福島県産食肉放射能汚染不安度	-0.01246	0.00203	-6.15	0	-0.0164	-0.0085
Q26-1 厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	-0.00103	0.00130	-0.79	0.43	-0.0036	0.0015
Q26-2 地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	0.00050	0.00144	0.35	0.726	-0.0023	0.0033
Q26-3 地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	-0.00107	0.00145	-0.74	0.459	-0.0039	0.0018
Q26-4 牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	0.00077	0.00153	0.5	0.614	-0.0022	0.0038
Q26-5 暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底	-0.00097	0.00187	-0.52	0.605	-0.0046	0.0027
Q26-6 牧草地や飼料畑の除染対策の実施	-0.00282	0.00147	-1.92	0.055	-0.0057	0.0001
Q26-7 畜産農家に対する代替飼料の供給	0.00181	0.00260	0.7	0.485	-0.0033	0.0069
Q26-8 汚染飼料や汚染堆肥の処理	0.00085	0.00177	0.48	0.63	-0.0026	0.0043
Q25-1 ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある	0.00446	0.00173	2.58	0.01	0.0011	0.0079

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q25-2「シーベルト」は放射線が人体に与える影響(危険度)を示す単位である	-0.00278	0.00163	-1.7	0.088	-0.0060	0.0004
Q25-3「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を表す単位である	0.00009	0.00177	0.05	0.959	-0.0034	0.0036
Q25-4 私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている	0.00152	0.00165	0.92	0.358	-0.0017	0.0048
Q25-5 人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる	0.00218	0.00179	1.22	0.223	-0.0013	0.0057
Q25-6 少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる	-0.00117	0.00164	-0.71	0.477	-0.0044	0.0021
Q25-7 放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦(胎児)の方が受けやすい	-0.00083	0.00162	-0.51	0.608	-0.0040	0.0023
Q25-8 放射性物質の種類によって放射能の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる	0.00234	0.00210	1.11	0.267	-0.0018	0.0065
Q25-9 放射線の種類によって人体への影響が異なる	0.00392	0.00210	1.87	0.061	-0.0002	0.0080
Q25-10 家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る	0.00273	0.00332	0.82	0.411	-0.0038	0.0092
Q25-11 放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない	-0.00039	0.00266	-0.15	0.882	-0.0056	0.0048
Q25-12 放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない	-0.00243	0.00225	-1.08	0.279	-0.0068	0.0020
Q31-1 放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる	0.00218	0.00091	2.38	0.017	0.0004	0.0040
Q31-2 検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある	-0.00032	0.00069	-0.46	0.645	-0.0017	0.0010

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
Q31-3 政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ	-0.00021	0.00093	-0.23	0.82	-0.0020	0.0016
Q31-4 多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ	0.00523	0.00116	4.49	0	0.0029	0.0075
Q31-5 農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている	0.00219	0.00094	2.32	0.02	0.0003	0.0040
Q31-6 福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない	0.00052	0.00065	0.8	0.425	-0.0008	0.0018
Q31-7 食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる	0.00126	0.00162	0.78	0.436	-0.0019	0.0044
Q31-8 食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる	-0.00165	0.00163	-1.01	0.313	-0.0049	0.0016
Q31-9 食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる	0.00062	0.00112	0.56	0.577	-0.0016	0.0028
Q31-10 食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる	0.00188	0.00114	1.64	0.101	-0.0004	0.0041
Q31-11 食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない	-0.00067	0.00069	-0.96	0.337	-0.0020	0.0007

## 2) 福島県産牛肉の購入意向（カテゴリ尺度）

### 【今年度調査結果】

プロビット回帰分析の結果より、福島県産牛肉の購入意向に最も影響が大きい変数は、昨年度と同様に福島県産食肉放射能汚染不安度であることが確認された。

n=1,800

R-squared 0.4527

目的変数：福島県産牛肉の購入意向（カテゴリ尺度）

説明変数	係数	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
定数	-0.6886	0.1963	-3.51	0.000	-1.0733	-0.3039
性別(女性)	-0.0660	0.1051	-0.63	0.530	-0.2720	0.1400
子供有無(あり)	-0.2193	0.1332	-1.65	0.100	-0.4804	0.0418
地域(京阪神圏)	-0.0617	0.1022	-0.6	0.546	-0.2620	0.1386
年齢	0.0034	0.0032	1.07	0.286	-0.0028	0.0096
食肉汚染不安度	1.2058	0.0657	18.36	0.000	1.0771	1.3345

説明変数	限界効果	標準誤差	z 値	Prob	95%信頼区間	
性別(女性)	-0.006294	0.009966	-0.63	0.530	-0.02583	0.01324
子供有無(あり)	-0.024077	0.016716	-1.65	0.100	-0.05684	0.00869
地域(京阪神圏)	-0.005938	0.009875	-0.6	0.546	-0.02529	0.01342
年齢	0.000325	0.000306	1.07	0.286	-0.00028	0.00093
食肉汚染不安度	0.115677	0.011648	18.36	0.000	0.09285	0.13851

【昨年度調査結果】

n=1240

R-squared 0.46646

目的変数 福島県産牛肉購入意向(Q7S4)

説明変数	係数	有意水準	標準誤差	z値	Prob.	95% 信頼区間	
定数	-0.33688		0.24643	-1.37	0.1716	-0.81987	0.14612
性別(女性)	-0.38137	***	0.14619	-2.61	0.0091	-0.6679	-0.09484
子供有無(あり)	-0.20694	*	0.12231	-1.69	0.0907	-0.44665	0.03278
地域(京阪神圏)	-0.05828		0.10981	-0.53	0.5956	-0.2735	0.15695
年齢	-0.0021		0.00513	-0.41	0.6824	-0.01215	0.00795
食肉汚染不安度	1.25957	***	0.07473	16.86	0	1.11311	1.40604

\*\*\* 99%  
\*\* 95%  
\* 90%

n=1240

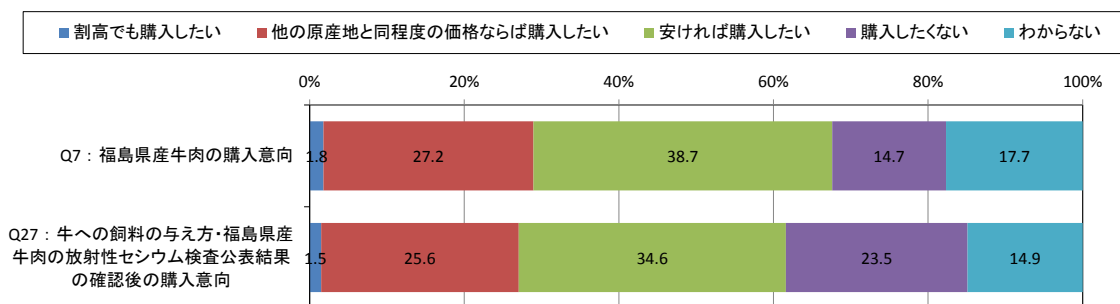
目的変数 福島県産牛肉購入意向(Q7S4)

説明変数	限界効果	有意水準	標準誤差	z値	Prob.	95% 信頼区間	
性別(女性)	-0.05183	***	0.01767	-2.93	0.0034	-0.08647	-0.0172
子供有無(あり)	-0.03184	*	0.01873	-1.7	0.0891	-0.06856	0.00487
地域(京阪神圏)	-0.00908		0.01713	-0.53	0.5962	-0.04264	0.02449
年齢	-0.00033		0.0008	-0.41	0.6817	-0.00189	0.00123
食肉汚染不安度	0.19605	***	0.01592	12.31	0	0.16484	0.22725

\*\*\* 99%  
\*\* 95%  
\* 90%

### 3) 福島県産牛肉の購入意向 (Q7) と牛の飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向 (Q27) の分析

福島県産牛肉の購入意向 (Q7) と牛の飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向 (Q27) を比較した結果、図表 15 のとおり、説明後では「購入したくない」の割合が 10 パーセントポイント程度増加した。



図表 15 説明前後における福島県産牛肉の購入意向の変化

図表 16 説明画面 (再掲)

飼料	福島県産食肉の放射性セシウム検査公表結果
<p><b>牛</b></p> <p>牛は、草そのものや草からつくられたエサ(生草・乾草・サイレージ)とトウモロコシ、ぬか類、大豆や大豆粕(かす)、綿実などを混ぜ合わせた混合飼料を食べます。牛は、汚染された土壌で作付された草やその草から作られる乾草やサイレージを食べる可能性があります。</p>	<p>事故発生当初は基準値である100Bq/Kgを超過するものも数例検出されていたが、2012年春以降は、基準値を超えたことはない ※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>
<p><b>豚</b></p> <p>豚は、トウモロコシやダイズなどを混ぜたエサ(配合飼料)を食べています。配合飼料はほとんどが海外から輸入されたもので、豚が放射能汚染された飼料を食べる可能性は極めて低いです。</p>	<p>事故発生当初は基準値である100Bq/Kgを超過するものも数例検出されていたが、2012年春以降は、基準値を超えたことはない ※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>
<p><b>鶏</b></p> <p>鶏は、トウモロコシや魚粉などが入っている配合飼料を食べています。配合飼料はほとんどが海外から輸入されたもので、鶏が放射能汚染された飼料を食べる可能性は極めて低いです。</p>	<p>事故発生時から現在に至るまで100Bq/Kgを超過したことはない ※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>

福島県産牛肉の購入意向（Q7）と牛の飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向（Q27）でクロス集計を行い、説明前は購入したいと回答していたが、説明後に購入したくないに変化した回答者を抽出した。具体的には、図表 17 のピンク網掛け部分に該当する 122 名を抽出した。

そのうえで、アンケート対象者全体の属性の割合と上記の 122 名の属性の割合を比較したところ、上記の 122 名では、アンケート対象者全体に比べ、世帯構成人数 3 名、普段利用する情報源「新聞」「雑誌」の割合が高い傾向が見られた。

図表 17 説明前後における福島県産牛肉の購入意向のクロス集計表

		問 27: 説明を踏まえた福島県産牛肉購入意向					
		割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない	
Q7: 福島県産牛肉の購入意向	全体	1800	27	460	622	423	268
		100.0	1.5	25.6	34.6	23.5	14.9
	割高でも購入したい	32	7	15	5	4	1
		100.0	21.9	46.9	15.6	12.5	3.1
	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	489	14	295	112	29	39
		100.0	2.9	60.3	22.9	5.9	8.0
	安ければ購入したい	696	5	109	425	89	68
		100.0	0.7	15.7	61.1	12.8	9.8
	購入したくない	265	0	3	13	239	10
		100.0	0.0	1.1	4.9	90.2	3.8
	わからない	318	1	38	67	62	150
		100.0	0.3	11.9	21.1	19.5	47.2

さらに、上記 122 名について、Q31：放射能・食品・その他に関する事柄への意識のうち、説明内容に関係する項目とクロス集計を行い、Q7 で購入意向ありと回答した全体と、説明前は購入したいと回答していたが、説明後に購入したくないに変化した回答者 122 名を比較した。

「放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる」では、全体に比べて「そう思う」「どちらかといえばそう思う」とする割合が低い。

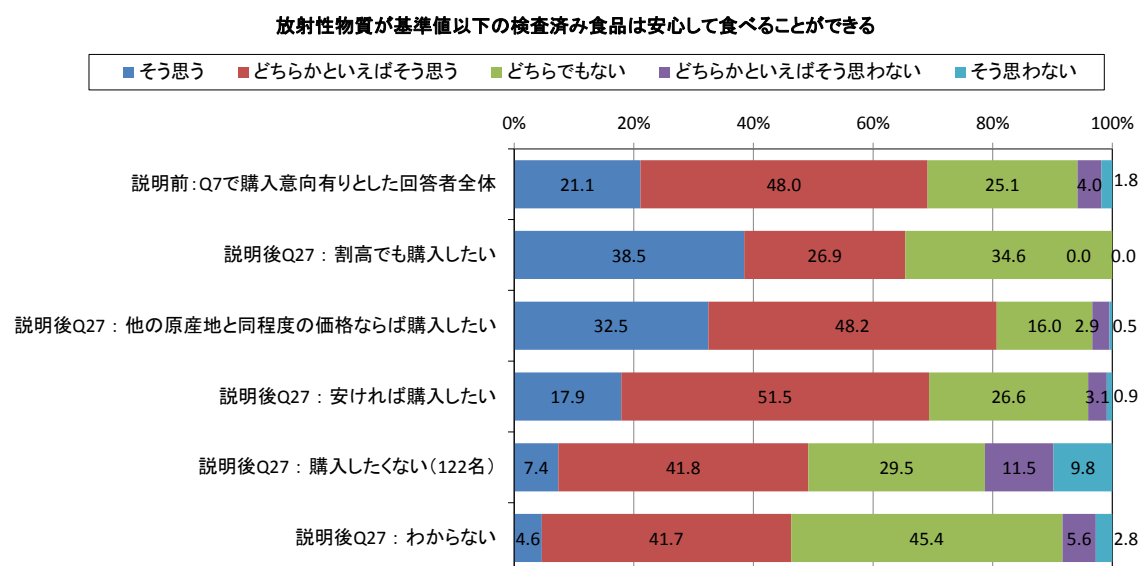
「検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある」では、全体に比べて、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」とする割合が高い。

「政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ」では、全体に比べて、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」とする割合が低い。

「農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている」では、全体に比べて、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」とする割合が低い。

「福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない」では、全体に比べて、「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」とする割合が高い。

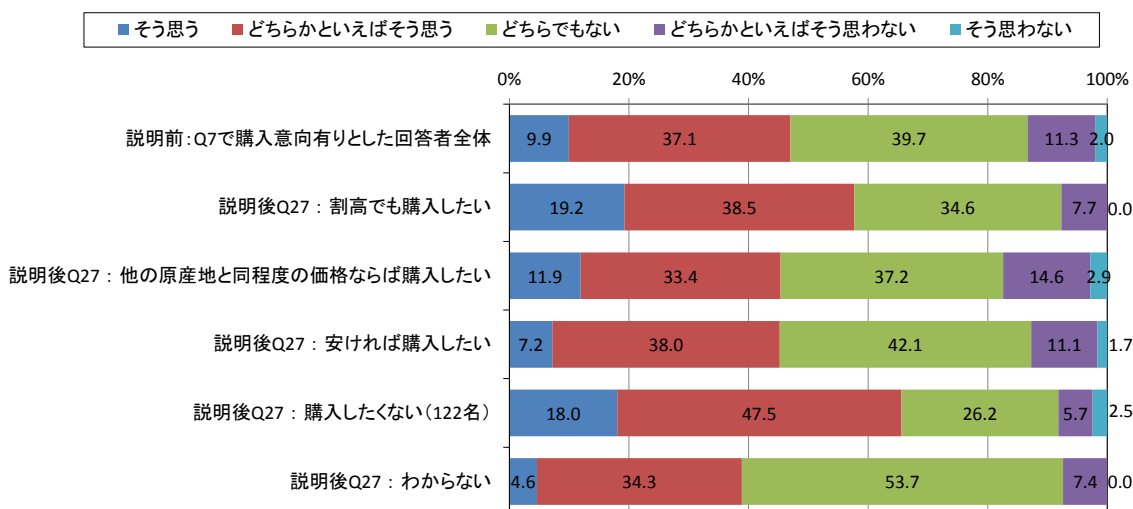
以上より、説明前は購入したいと回答していたが、説明後に購入したくないに変化した回答者では、検査済み食品の安全性や農家の取り組みについて懐疑的な意識を持っている割合が高いと考えられる。



図表 18 福島産牛肉購入意向と放射能・食品・その他に関する事柄への意識

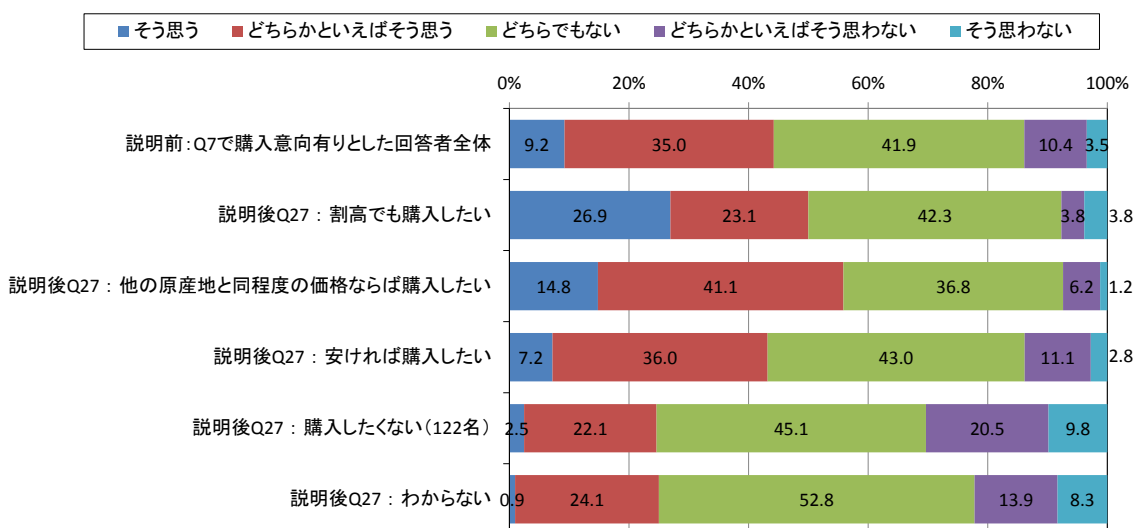


検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある



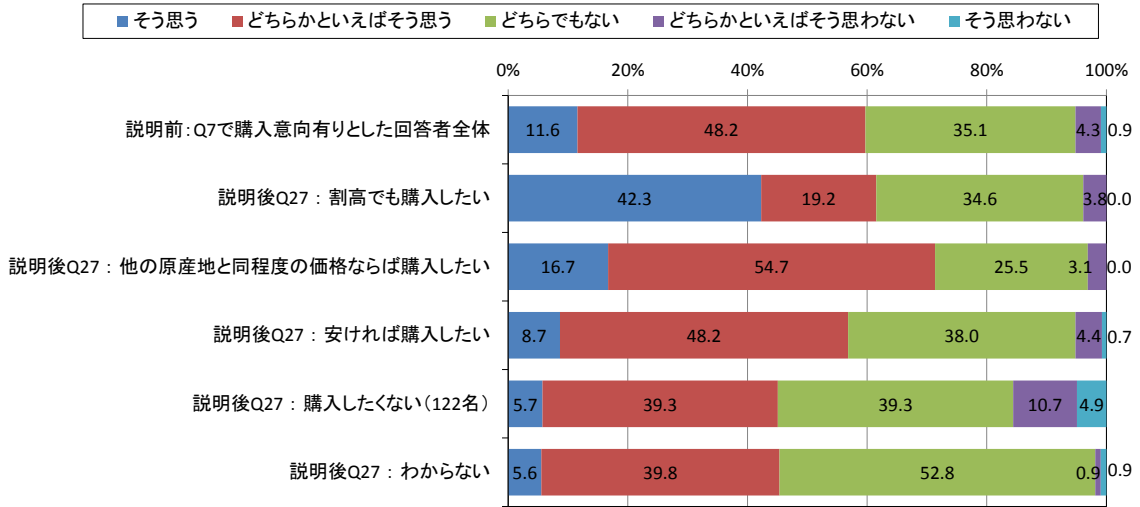
図表 19 福島産牛肉購入意向と放射能・食品・その他に関する事柄への意識

政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ



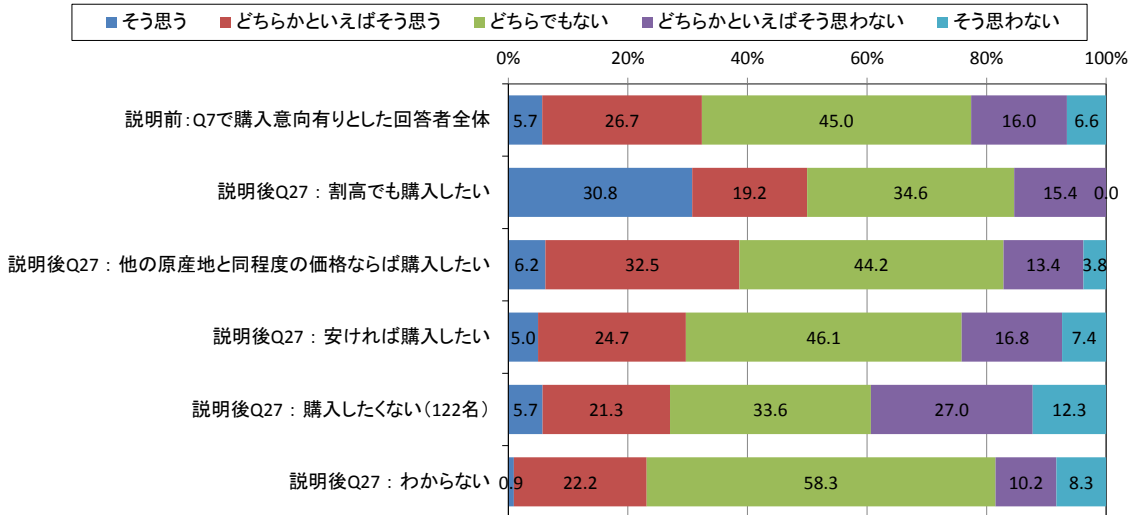
図表 20 福島産牛肉購入意向と放射能・食品・その他に関する事柄への意識

農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている



図表 21 福島産牛肉購入意向と放射能・食品・その他に関する事柄への意識

福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない



図表 22 福島産牛肉購入意向と放射能・食品・その他に関する事柄への意識

## 2.2 赤身肉・霜降り肉の嗜好

- 20～30代でかつ世帯に小学生の子どもがいない男性では、「普段は赤身肉を食し、たまに霜降り肉を食する」が約6割
- 赤身肉の購入理由として「味・食感が好みだから」とする割合が高いのは、700～1,500万円未満の世帯、「価格」とする割合が高いのは、男性でかつ世帯年収が300万円未満
- 霜降り肉の購入理由として「味・食感が好みだから」とする割合が高いのは、60～70代以上、「価格」とする割合が高いのは、30～40代

### 【分析方法】

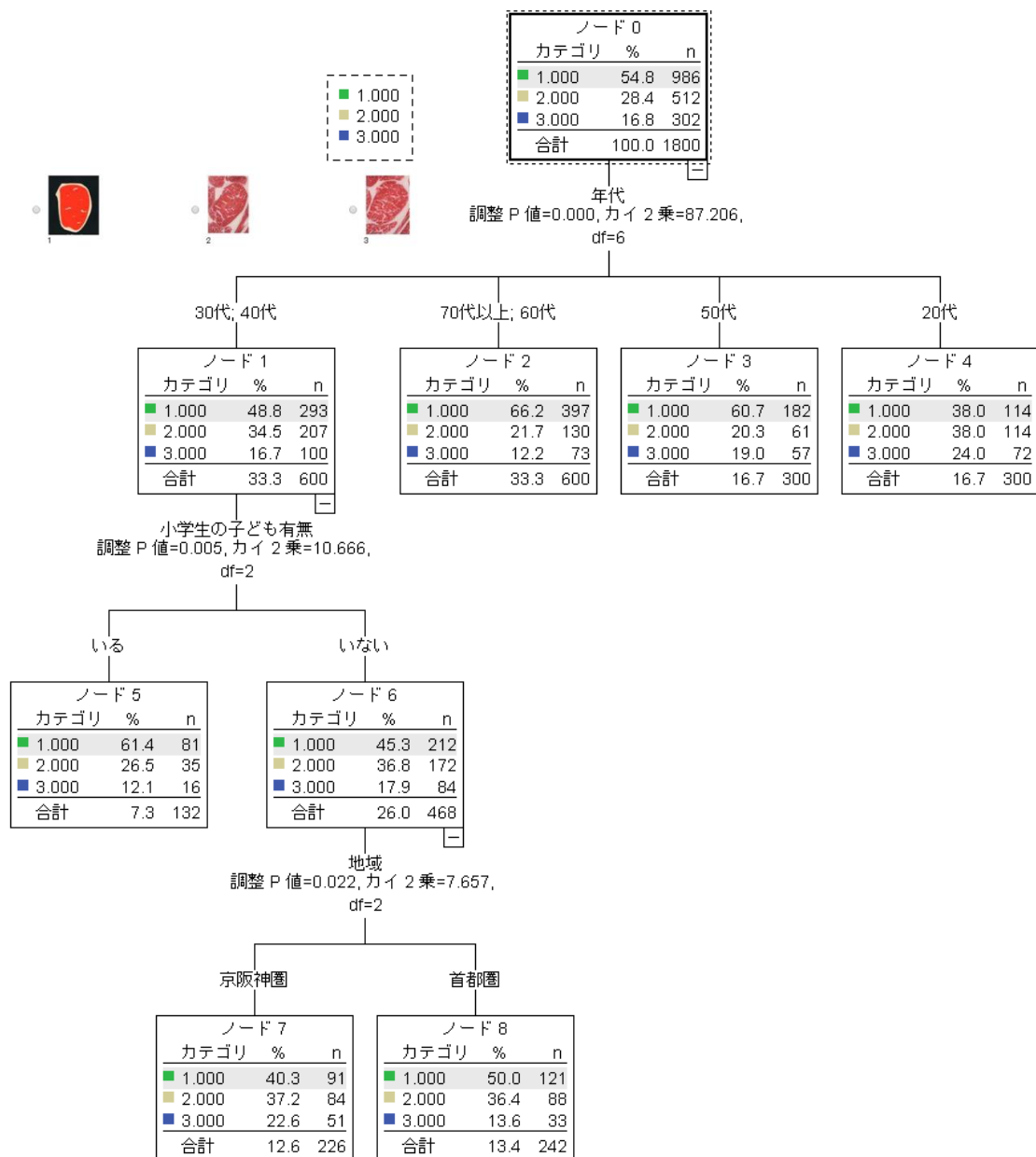
赤身肉・霜降り肉の嗜好に関する設問（Q32～Q39）と1.8で示した属性・設問についてCHAID分析を実施し、各設問と属性の関係を分析した。

### 【分析結果】

#### 1) 赤身肉の範囲（Q32）

赤身肉の範囲では、50～70代以上では1とする割合が高く6割を超える。30、40代では1の割合が約5割と高いが、2の割合も高く3割を超える。一方、20代では1、2は同程度で4割程度であり、3も他の年代に比べて多い。

30～40代で、小学校の子供がおらず、かつ京阪神圏に居住している人では、2及び3とする割合が高く、20代と同様の傾向を示す。



図表 23 赤身肉の範囲

## 2) 赤身肉と霜降り肉の嗜好 (Q34)

赤身肉と霜降り肉の嗜好では、「必ず赤身肉を食する」割合は、40～70代以上で、かつ世帯にアレルギー保有者がいる女性で18.8%と高く、全体で8.9%に対し10%程度高い。

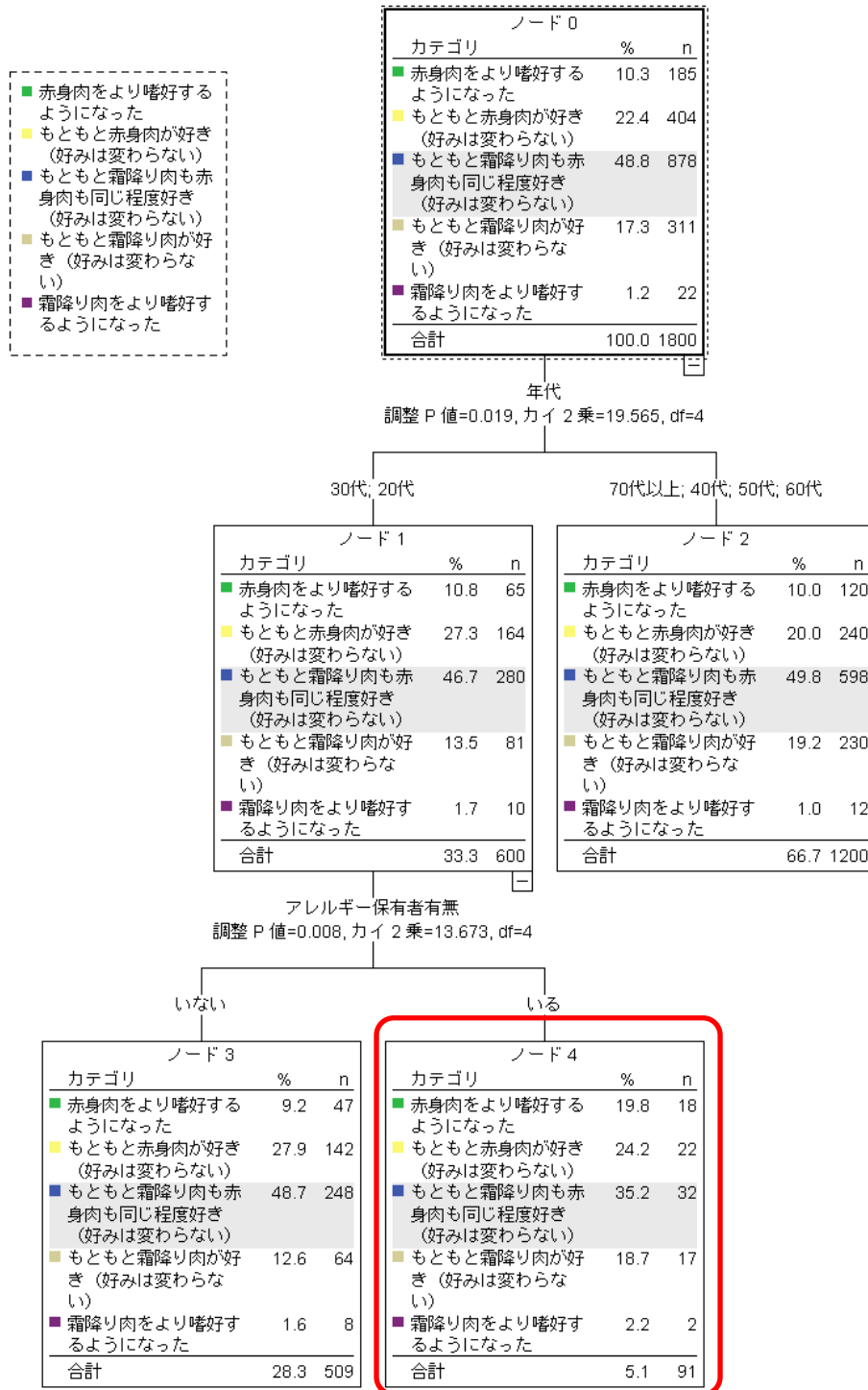
「普段は赤身肉を食し、たまに霜降り肉を食する」割合は、20～30代で約5割と高く、20～30代でかつ世帯に小学生の子どもがいない男性の場合は、約6割となる。なお、20～30代で、小学生の子どもがいない女性の場合は、「必ず赤身肉を食する」割合が14.3%と高い。



図表 24 赤身肉と霜降り肉の嗜好

### 3) 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向 (Q35)

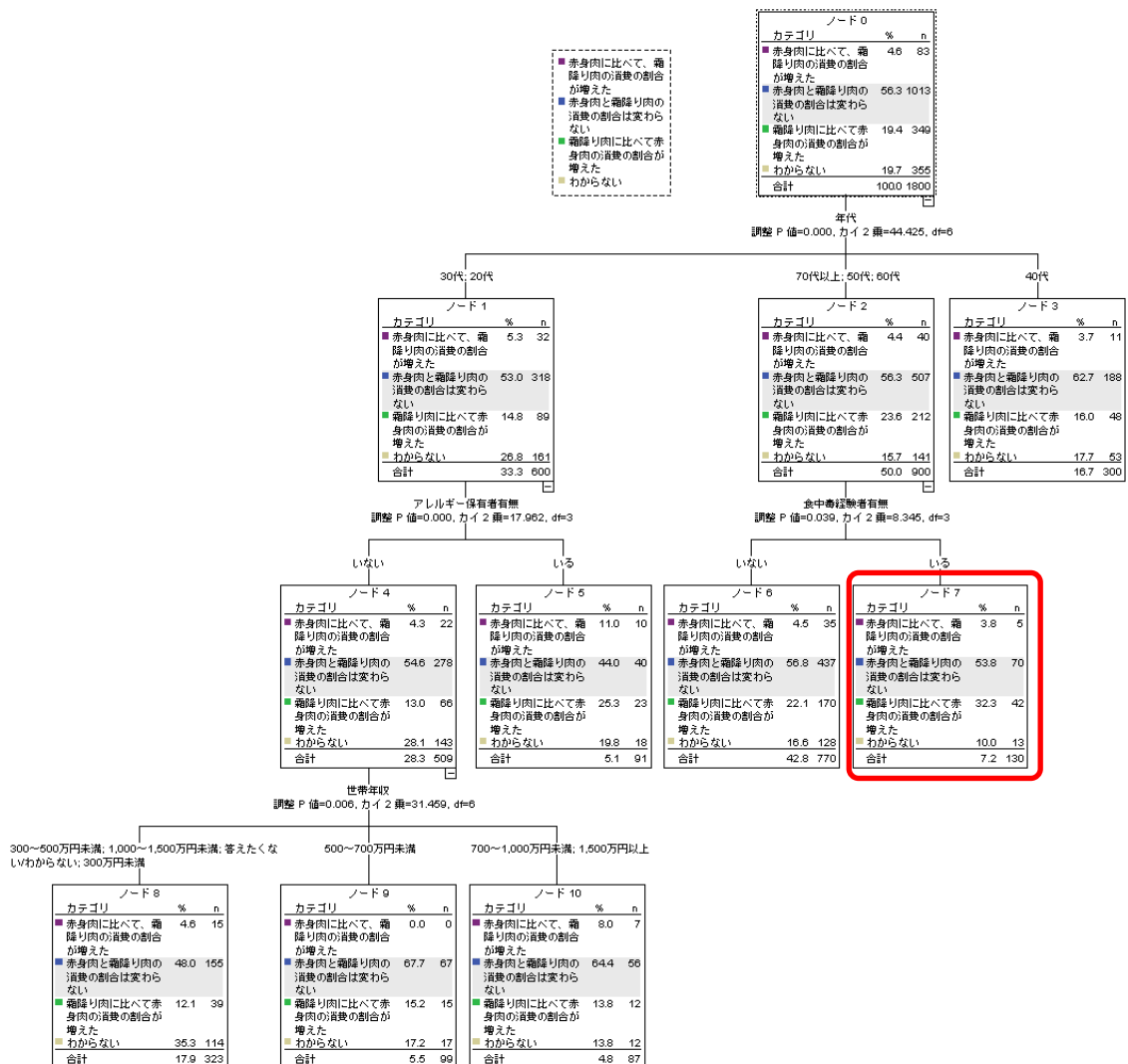
5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向では、20～30代でかつ世帯にアレルギー保有者がいる場合に、「赤身肉をより嗜好するようになった」とする割合が高くなる。



図表 25 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向

#### 4) 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向 (Q36)

5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向では、50～70代以上で世帯に食中毒経験者がいる場合に、「霜降り肉に比べて赤身肉の消費の割合が増えた」とする割合が高い。

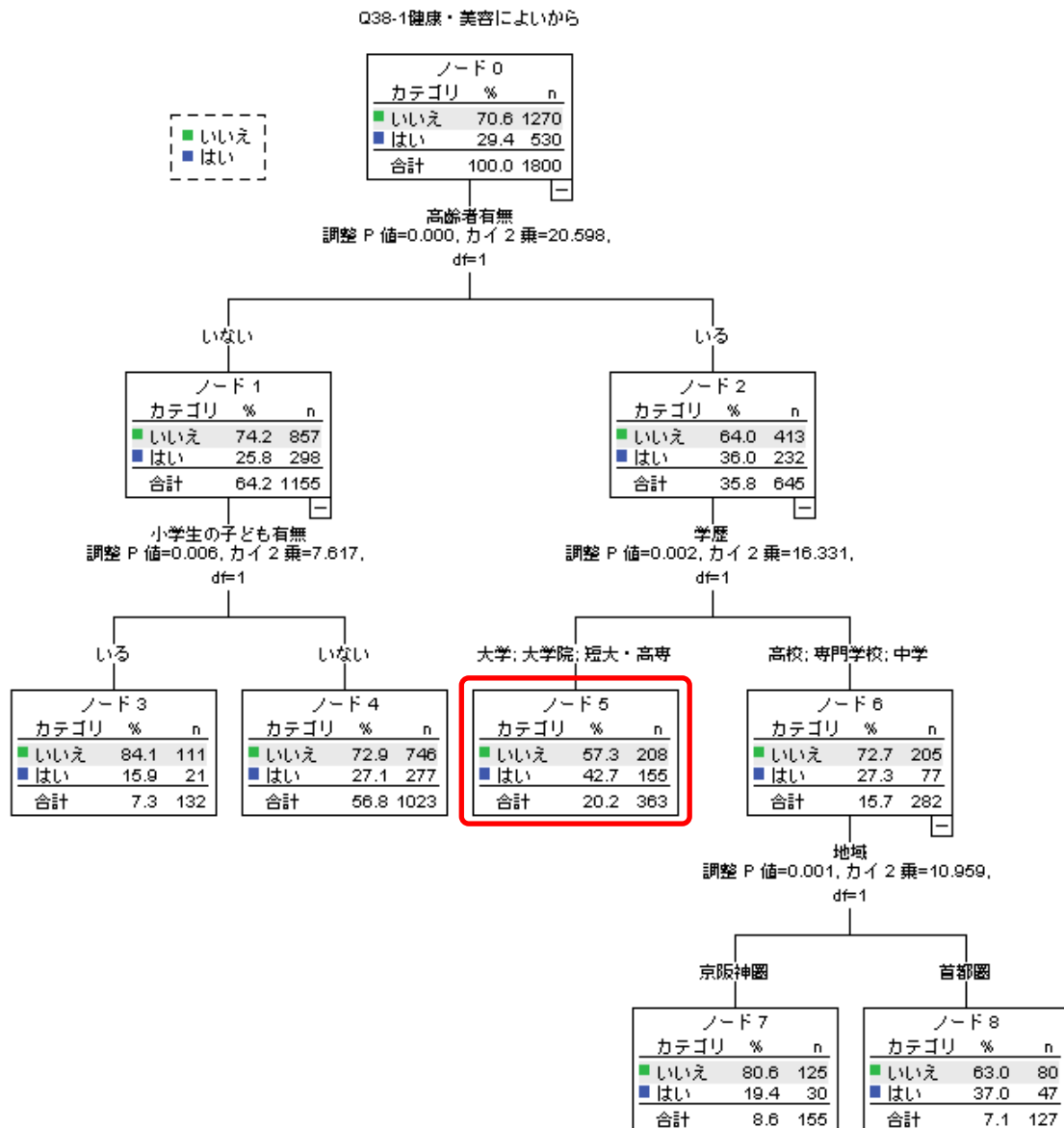


図表 26 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向

### 5) 赤身肉を購入する理由 (Q38)

赤身肉を購入する理由として、「健康・美容によいから」は、世帯に高齢者がいて、学籍が短大・高専・大学・大学院の人が選択する割合が高く、「味・食感が好みだから」は、700～1,500万円未満の世帯で選択する割合が高い。

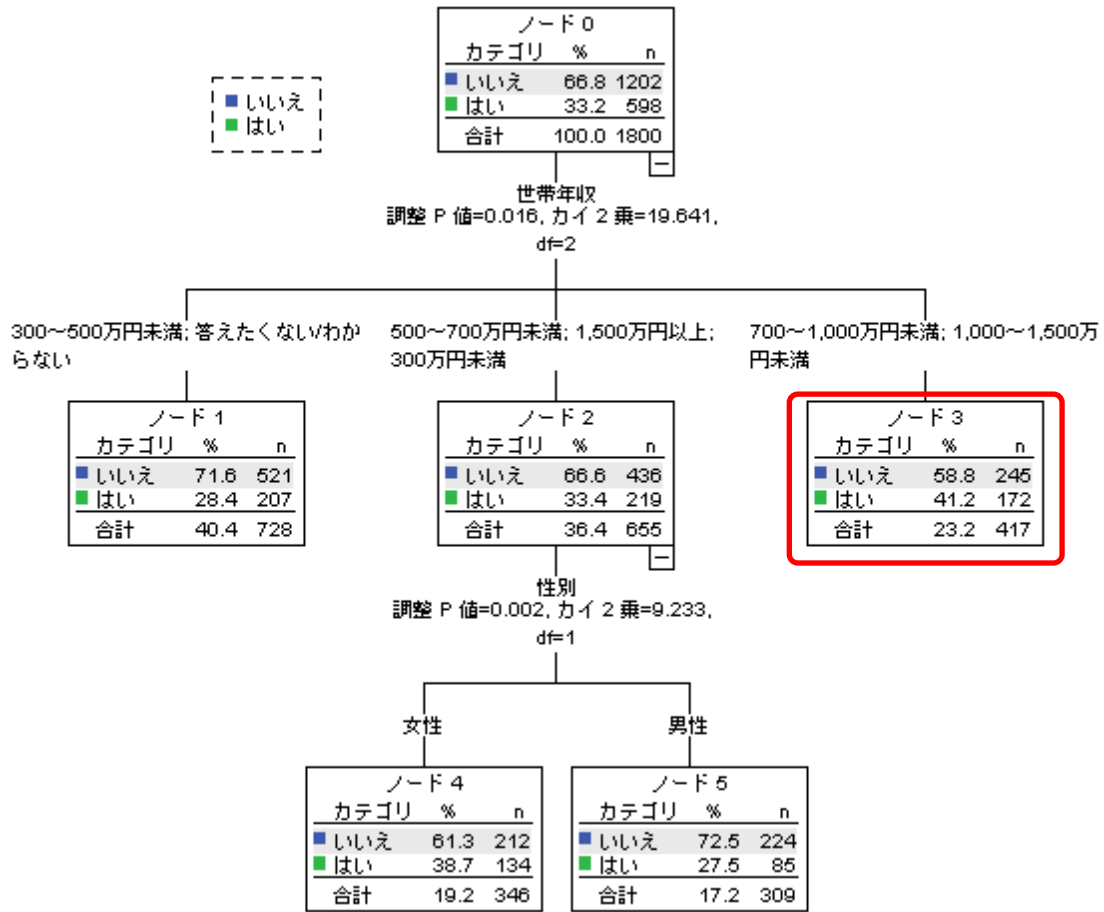
「価格」は、男性でかつ世帯年収が300万円未満の場合に選択する割合が高い。「料理メニュー（飲み物含む）、食事のシーンに合わせて」は、女性で選択する割合が高い。



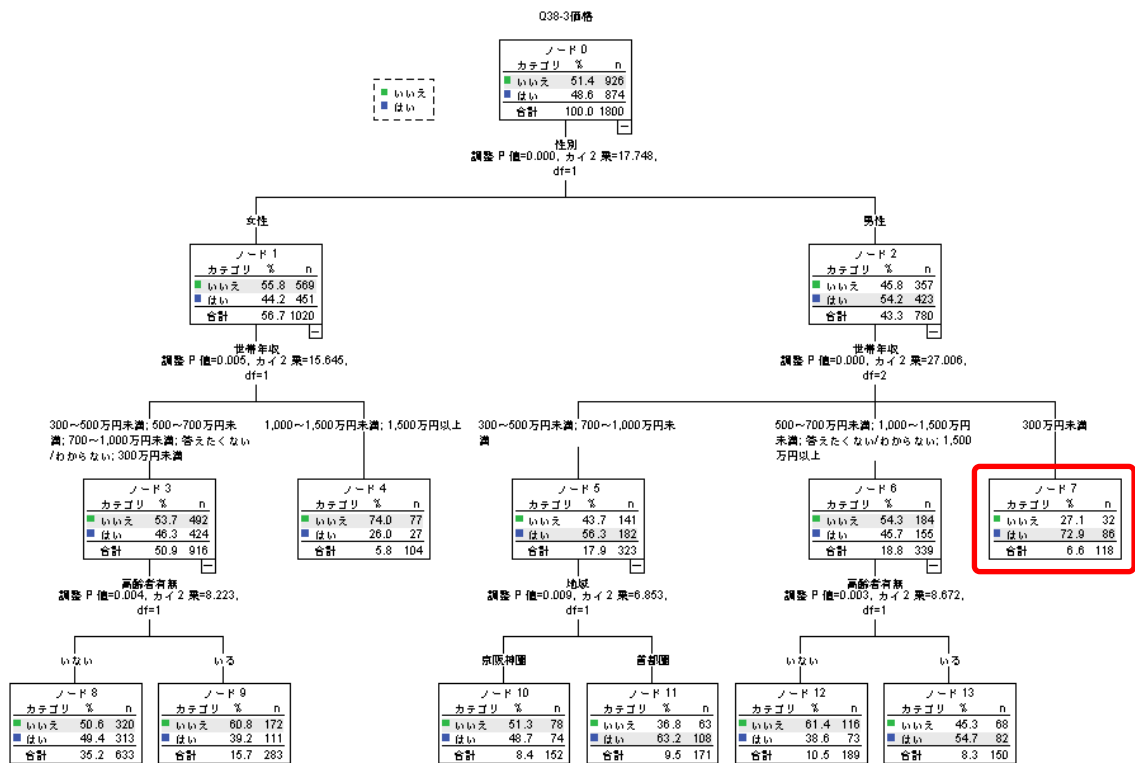
図表 27 赤身肉の購入理由



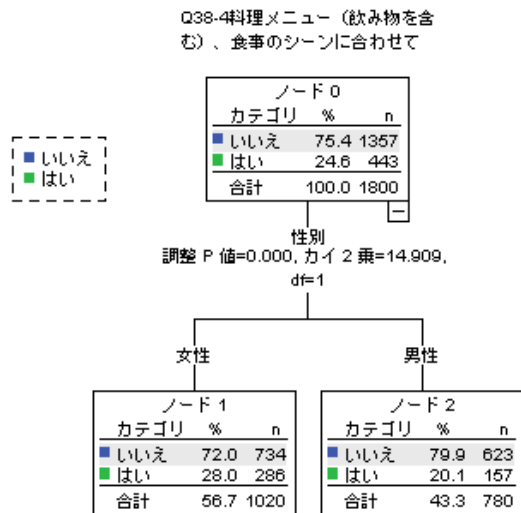
Q38-2味・食感が好みだから



図表 28 赤身肉の購入理由



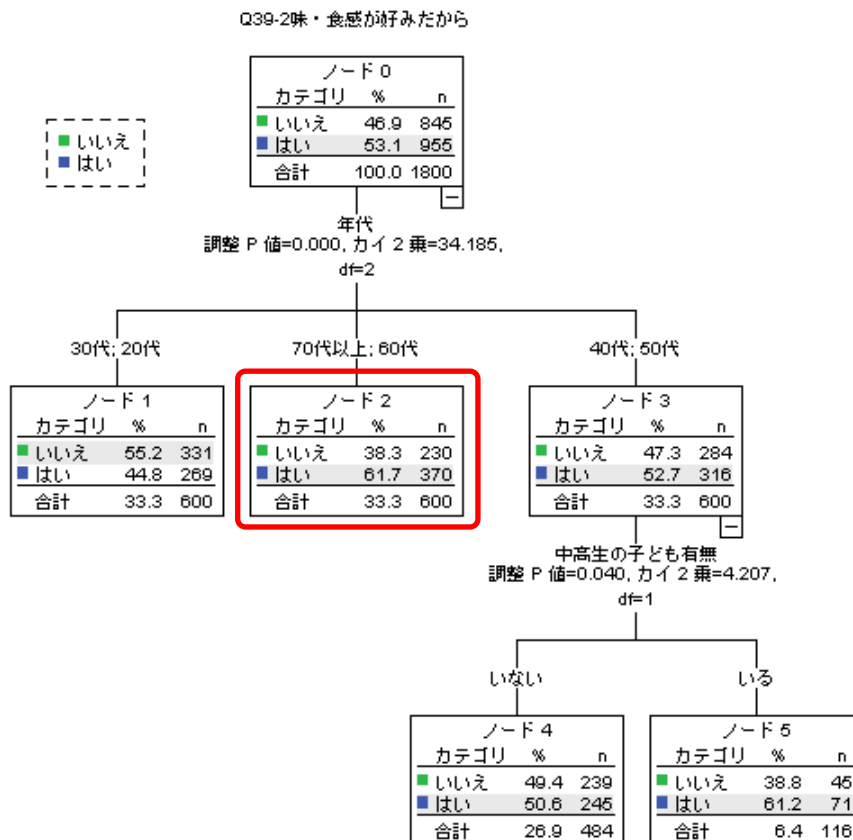
図表 29 赤身肉の購入理由



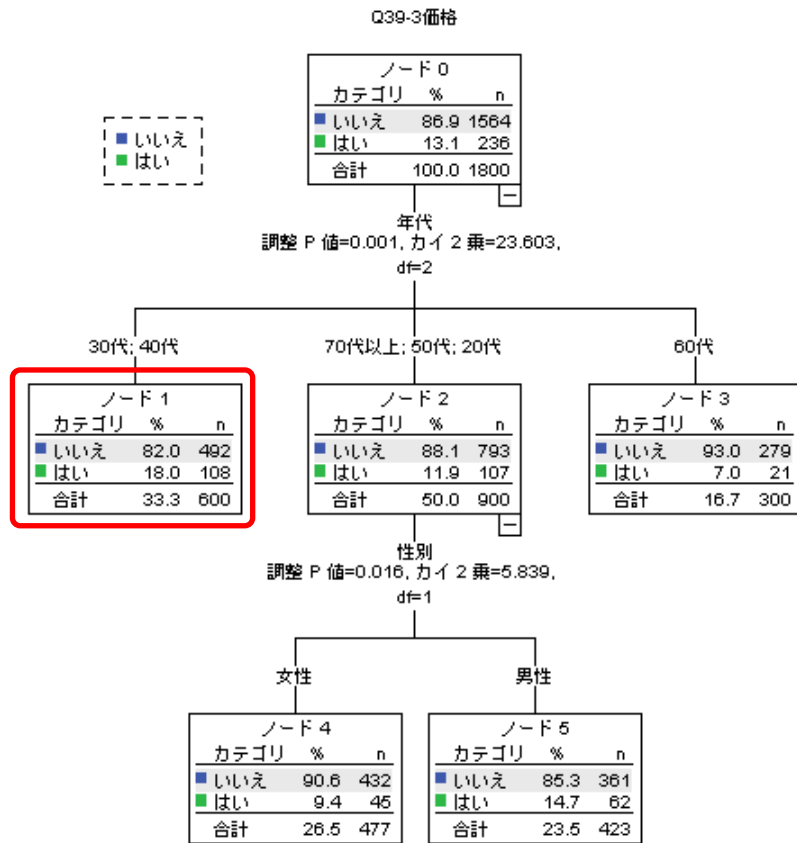
図表 30 赤身肉の購入理由

## 6) 霜降り肉を購入する理由 (Q39)

霜降り肉を購入する理由として、「味・食感が好みだから」は、60～70代以上で選択する割合が高い。「価格」は、30～40代の場合に選択する割合が高い。「料理メニュー（飲み物含む）、食事のシーンに合わせて」は、女性で世帯に食中毒経験者がいる場合に選択する割合が高い。

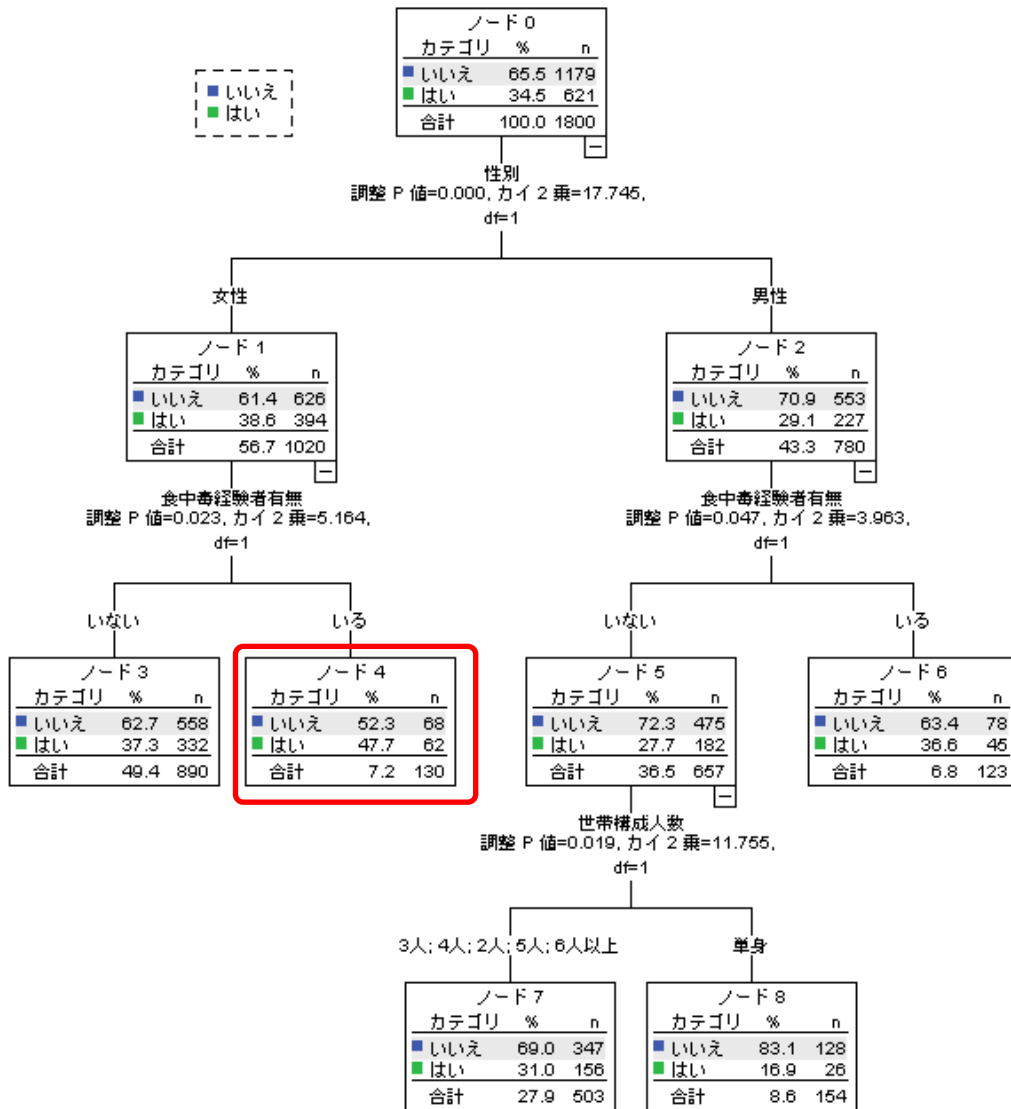


図表 31 霜降り肉の購入理由



図表 32 霜降り肉の購入理由

Q39-4料理メニュー（飲み物を含む）、食事のシーンに合わせて



図表 33 霜降り肉の購入理由

## 2.3 肉の生食意向

- 20～50代の男性で小学校入学前の子どもがいない人では、平成23年10月以前の生食経験率が高く、牛生肉の喫食率が高い
- 世帯にお年寄りのいない30～50代の男性では、今後の牛生レバーの喫食意向が高い

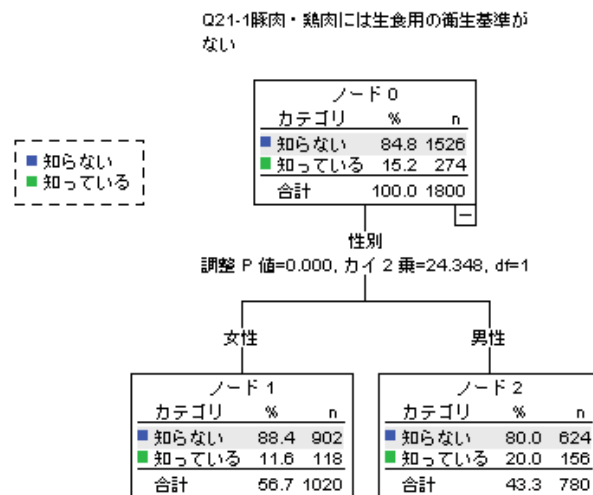
### 【分析方法】

肉の生食意向に関する設問（Q21～Q24）と1.8で示した属性・設問についてCHAID分析を実施し、各設問と属性の関係を分析した。

### 【分析結果】

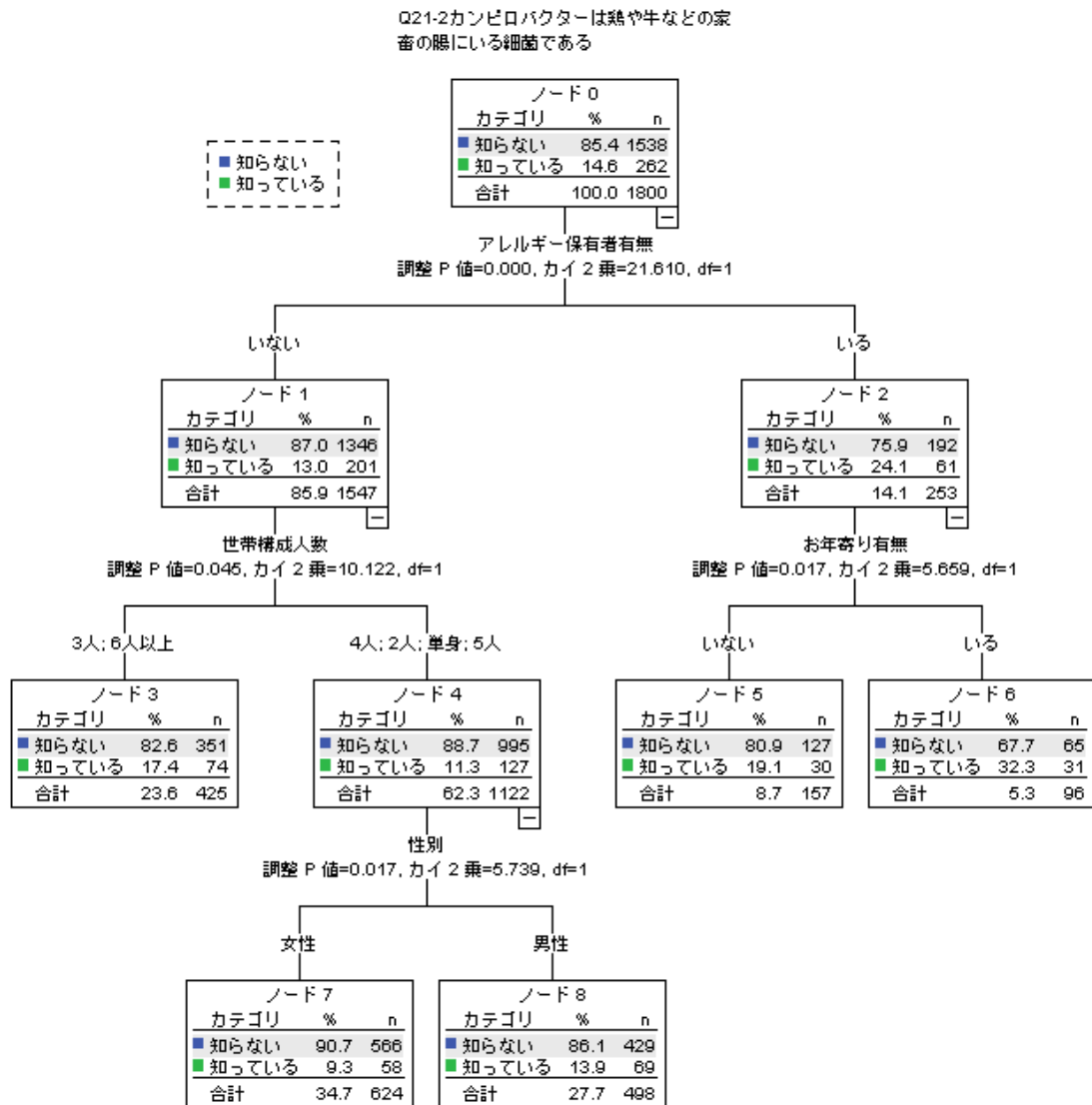
#### 1) 生食用食肉に関する規格基準の知識（Q21）

「豚肉・鶏肉には生食用の衛生基準がない」では、男性で知っているとする割合が高い。



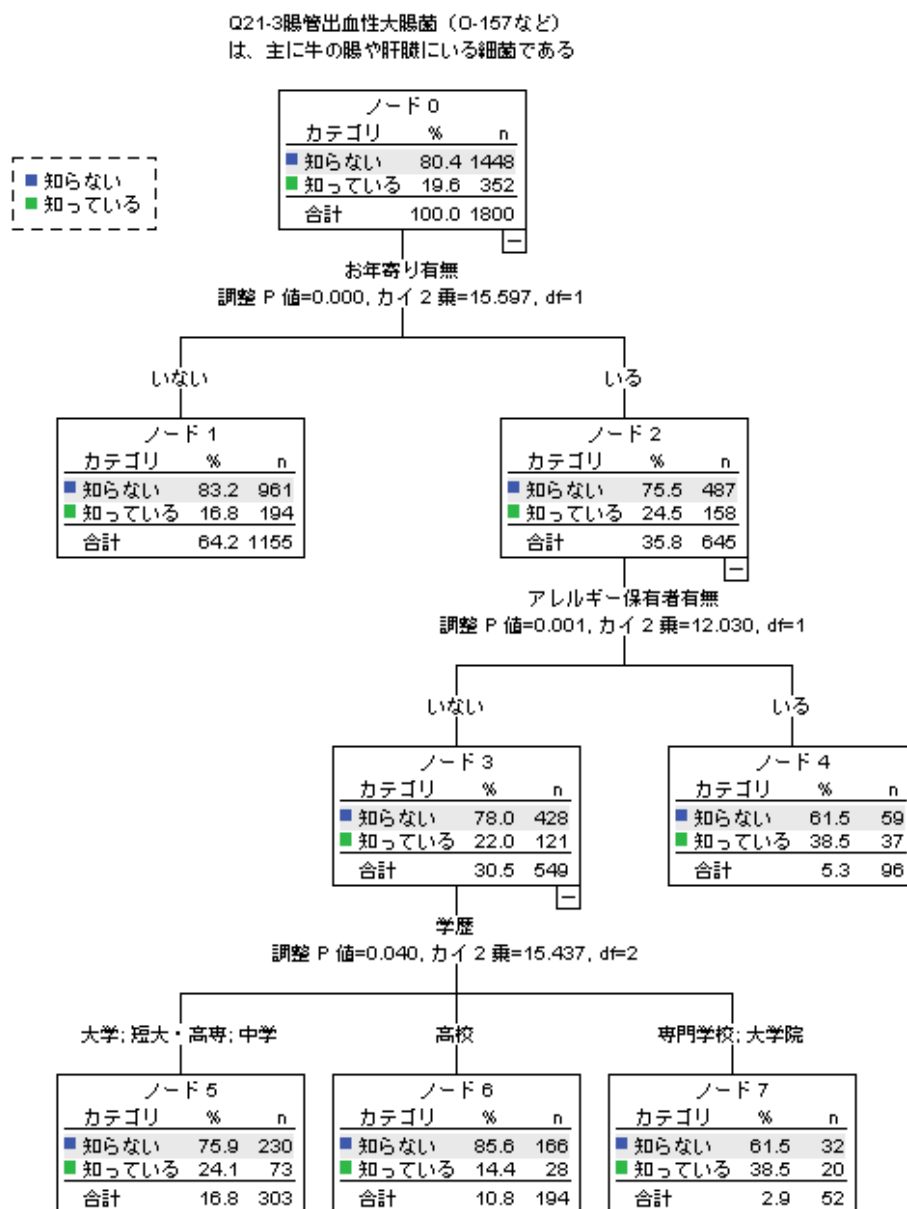
図表 34 生食用食肉に関する規格基準の知識のCHAID分析結果

「カンピロバクターは鶏や牛などの家畜の腸にいる細菌である」では、世帯にアレルギー保有者がいて、かつお年寄りがいると知っている割合が高い。



図表 35 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

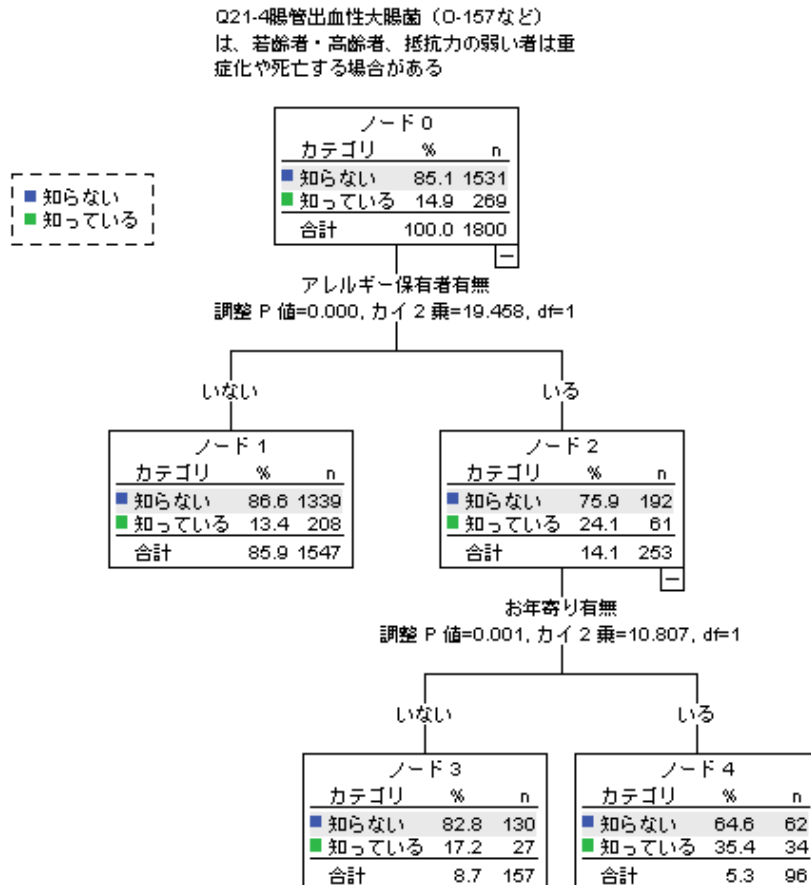
「腸管出血性大腸菌（O-157 など）は、主に牛の腸や肝臓にいる細菌である」では、世帯にお年寄りがいて、かつアレルギー保有者がいると、知っている割合が高い。



図表 36 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

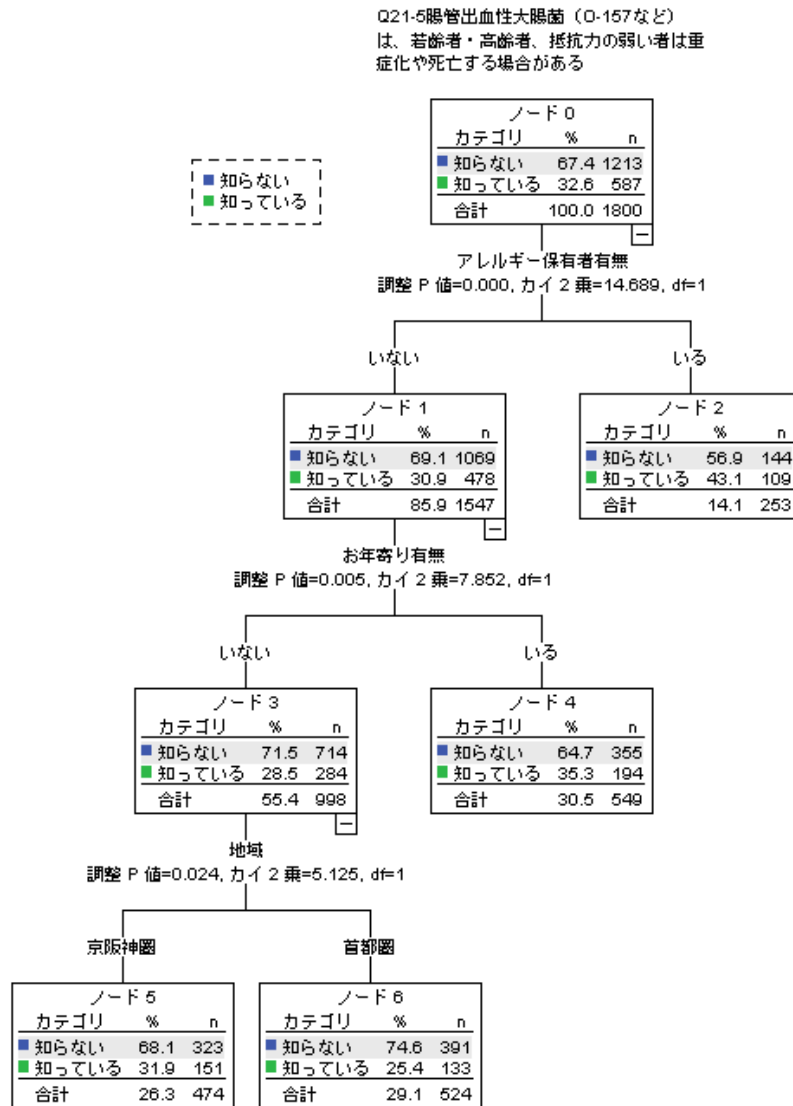


「カンピロバクターは、通常、死亡例や重篤例はまれだが、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化する場合がある」では、世帯にアレルギー保有者がいて、かつお年寄りがいると、知っている割合が高い。



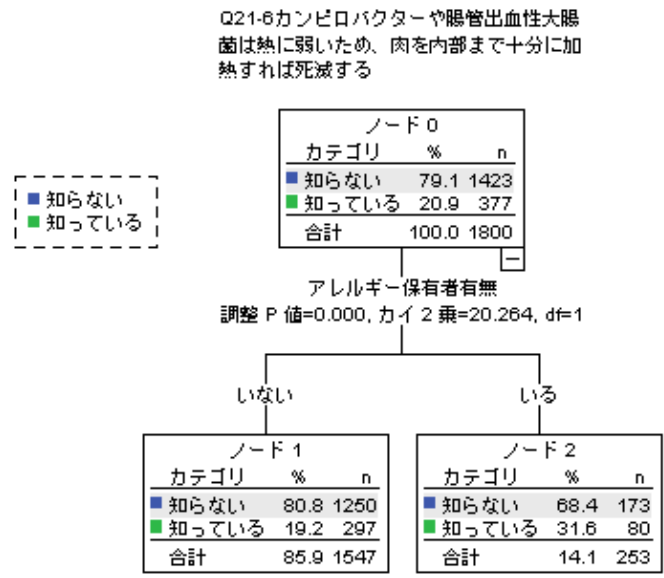
図表 37 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

「腸管出血性大腸菌（O-157 など）は、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化や死亡する場合がある」では、世帯にアレルギー保有者がいて、かつお年寄りがいると、知っている割合が高い。



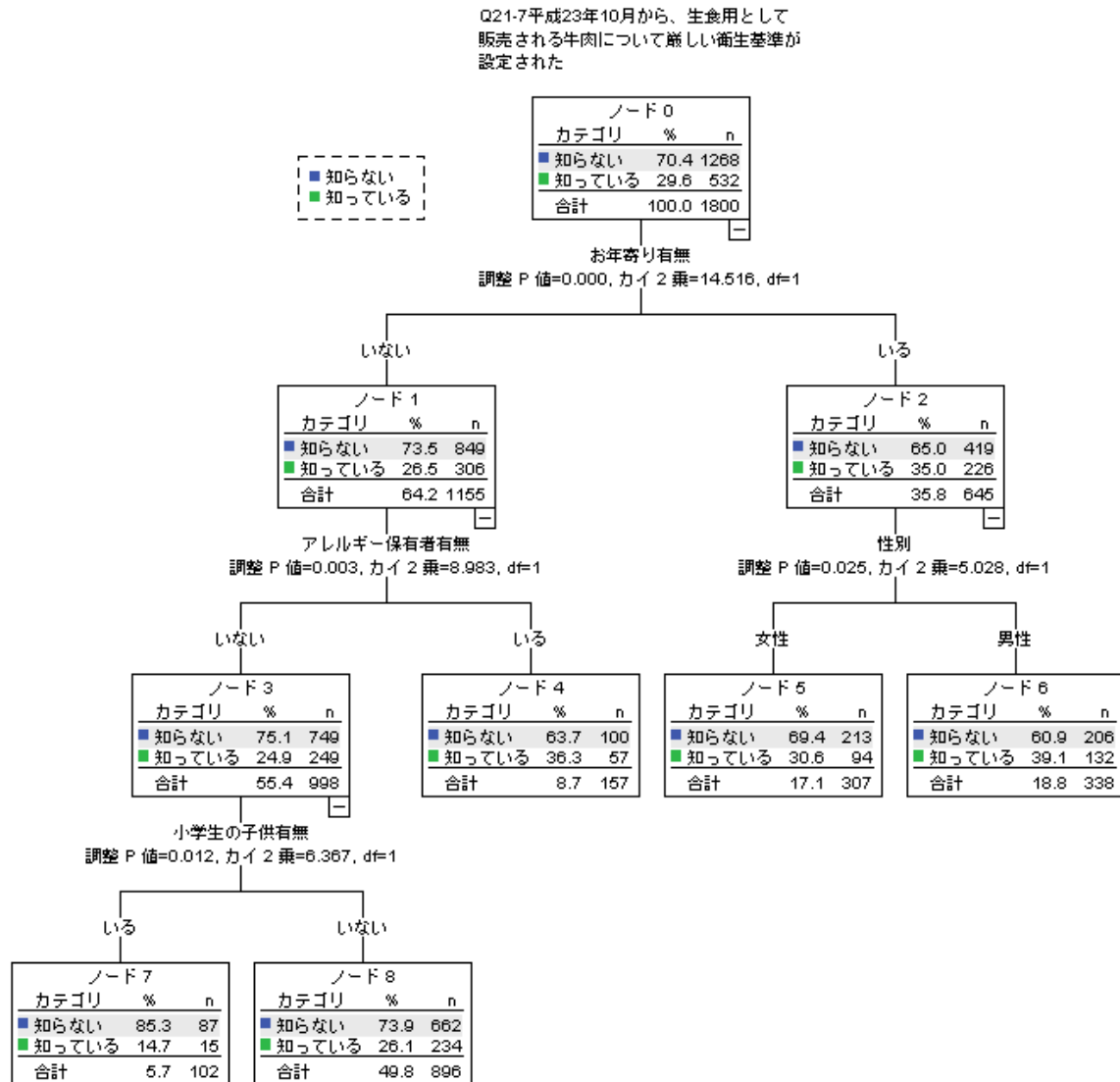
図表 38 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

「カンピロバクターや腸管出血性大腸菌は熱に弱いため、肉を内部まで十分に加熱すれば死滅する」では、世帯にアレルギー保有者がいると知っているとする割合が高い。



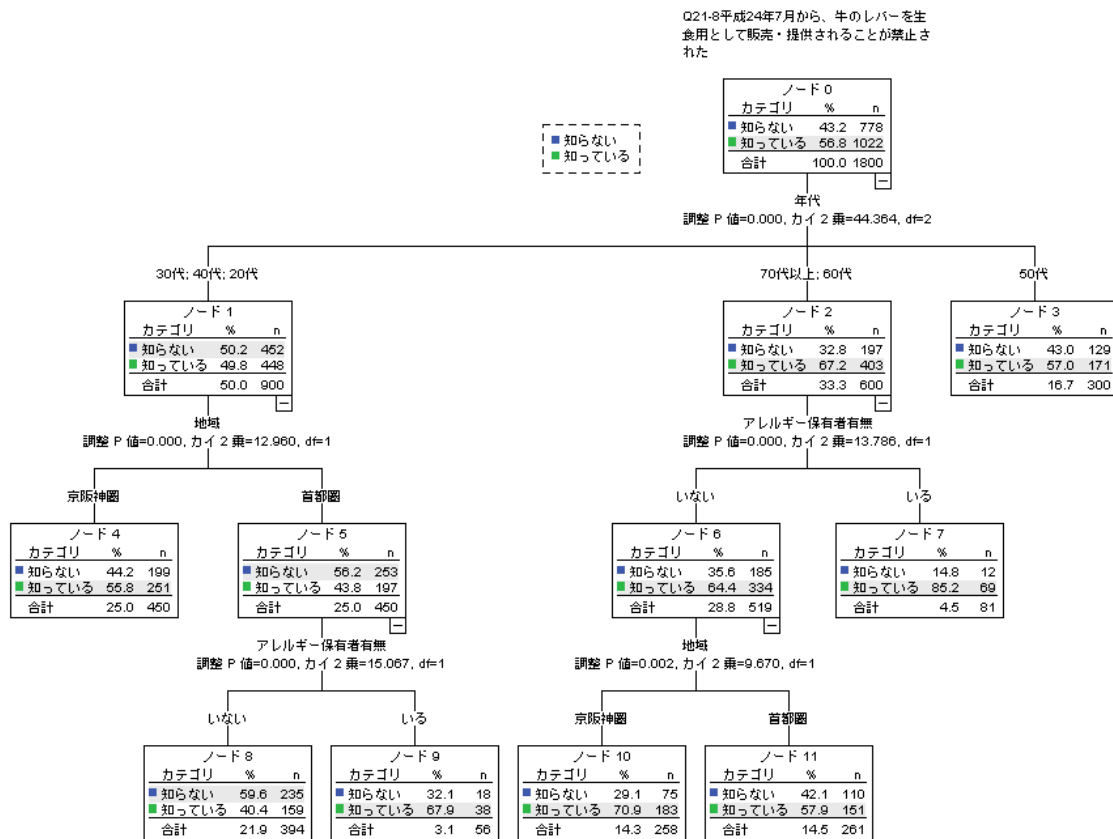
図表 39 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

「平成 23 年 10 月から、生食用として販売される牛肉について厳しい衛生基準が設定された」では、世帯にお年寄りがおり、かつ男性だと知っている割合が高い。



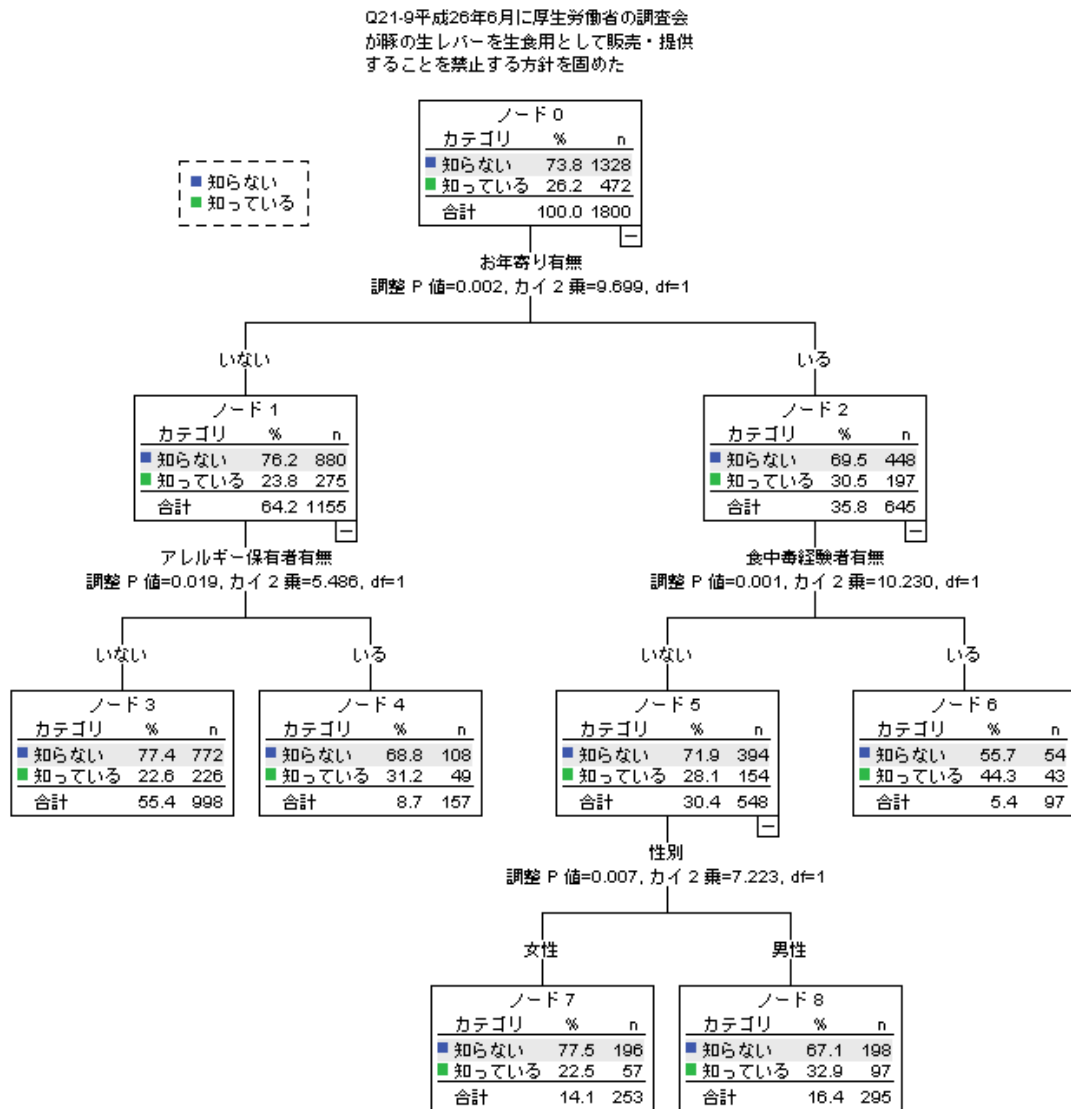
図表 40 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

「平成 24 年 7 月から、牛のレバーを生食用として販売・提供されることが禁止された」では、20～40 代でかつ京阪神圏だと知っているとする割合が高い。



図表 41 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

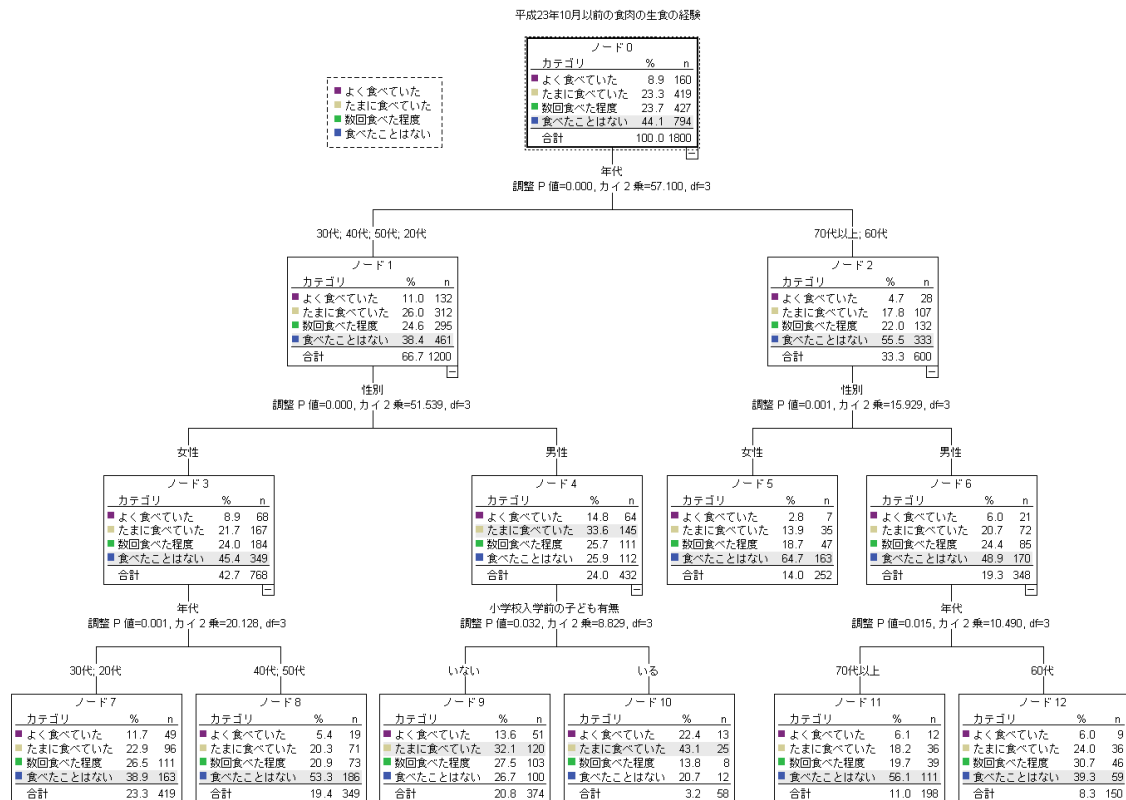
「平成 26 年 6 月に厚生労働省の調査会が豚の生レバーを生食用として販売・提供することを禁止する方針を固めた」では、お年寄りがいて、かつ世帯に食中毒経験者がいると知っているとする割合が高い。



図表 42 生食用食肉に関する規格基準の知識の CHAID 分析結果

## 2) 平成 23 年 10 月以前の食肉の生食の経験 (Q22)

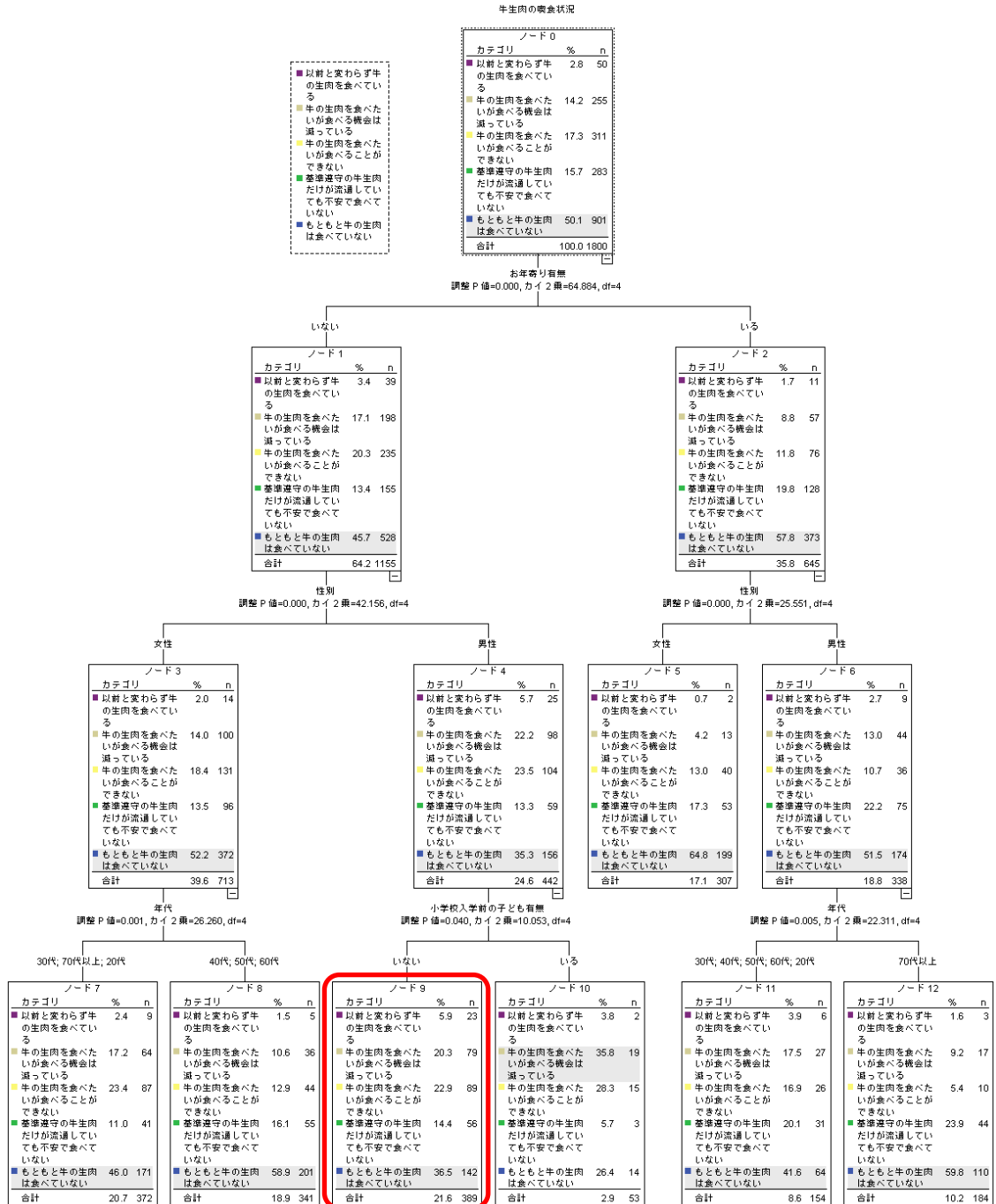
平成 23 年 10 月以前の食肉の生食の経験では、20～50 代で食べていた（良く食べていた＋たまに食べていた＋数回食べた程度）とする割合が高く、さらに男性でかつ小学校入学前の子どもがいないと、生食の経験率が高くなる。



図表 43 平成 23 年 10 月以前の食肉の生食の経験の CHAID 分析結果

### 3) 牛生肉の喫食状況 (Q23)

牛生肉の喫食状況では、世帯にお年寄りがおらず、かつ男性で小学校入学前の子どもがいないと牛の生肉の喫食意向（以前と変わらず牛の生肉を食べている+牛の生肉を食べたいが食べる機会は減っている+牛の生肉を食べたいが食べる機会がない）が高い。

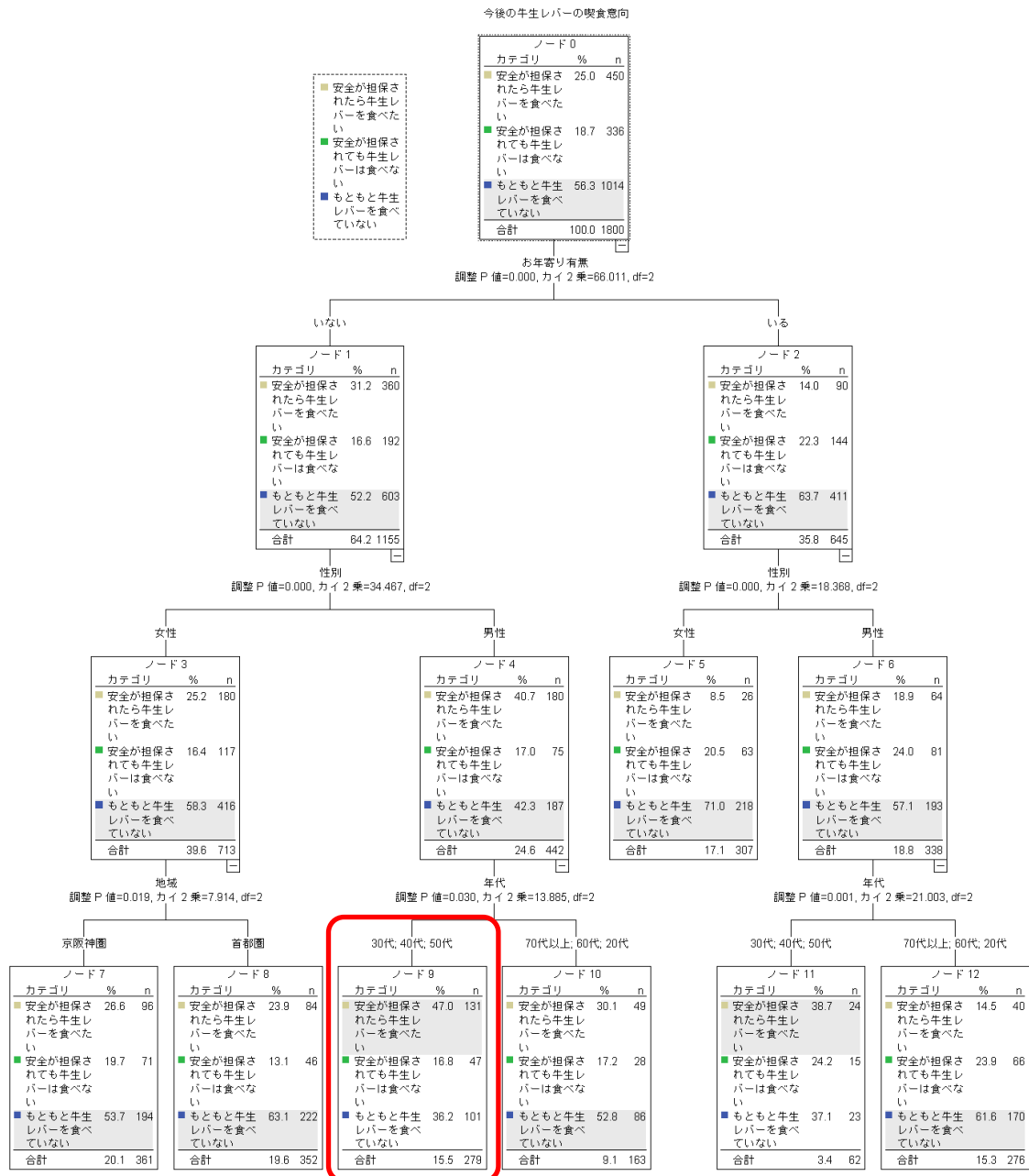


図表 44 の CHAID 分析結果



#### 4) 今後の牛生レバーの喫食意向 (Q24)

今後の牛生レバーの喫食意向では、世帯にお年寄りがおらず、かつ男性で30～50代だと、「牛生肉のように厚生労働省の基準ができ安全が担保されたら牛生レバーを食べたい」とする割合が47.0%と全体の25.0%に比べて20%程度高い。



図表 45 の CHAID 分析結果

### 3. 食肉の購買実態に関する調査

#### 1) 食肉の種類別機会別の喫食頻度 (Q1)

- 牛肉料理の内食は「週に1日程度」、中食、外食では、「月に1日程度」～「それ以下」とする割合が高い
- 豚肉料理と鶏肉料理の傾向は似ており、内食では「週2～3日程度」とする割合が最も高く、中食、外食では「それ以下」とする割合が最も高い

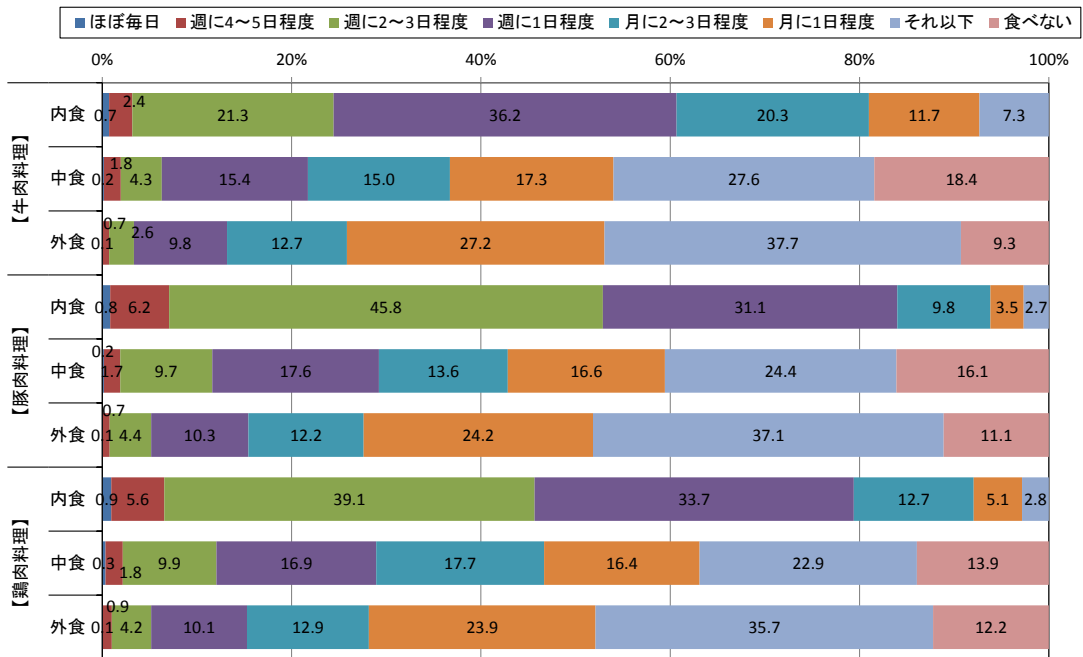
#### 【今年度調査】

牛肉料理の喫食頻度は、内食では「週に1日程度」36.2%とする回答割合が最も高く、次いで「月に2～3日程度」21.3%、「週に2～3日程度」20.3%の順となっている。中食では、「それ以下」27.6%とする回答割合が最も高く、次いで「食べない」18.4%「月に1日程度」17.3%の順となっている。外食では、「それ以下」37.7%とする回答割合が最も高く、次いで「月に1日程度」27.2%、「月に2～3回程度」12.7%の順となっている。内食では週1日程度とする回答割合が高い一方で、中食、外食では月に1日程度以下とする回答割合が最も高く、他の食肉に比べて喫食頻度が低い傾向にある。

豚料理の喫食頻度は、内食では「週に2～3日程度」45.8%とする回答割合が最も高く、次いで「週に1日程度」31.1%、「月に2～3日程度」9.8%の順となっている。中食では、「それ以下」24.4%とする回答割合が最も高く、次いで「週に1日程度」17.6%「月に1日程度」16.6%の順となっている。外食では、「それ以下」37.1%とする回答割合が最も高く、次いで「月に1回程度」24.2%、「月に2～3回程度」12.2%の順となっている。

鶏料理の喫食頻度は、内食では「週に2～3日程度」39.1%とする回答割合が最も高く、次いで「週に1日程度」33.7%、「月に2～3日程度」12.7%の順となっている。中食では、「それ以下」22.9%とする回答割合が最も高く、次いで「月に2～3日程度」17.7%、「週に1日程度」16.9%の順となっている。外食では、「それ以下」35.7%とする回答割合が最も高く、次いで「月に1回程度」23.9%、「月に2～3回程度」12.9%の順となっている。

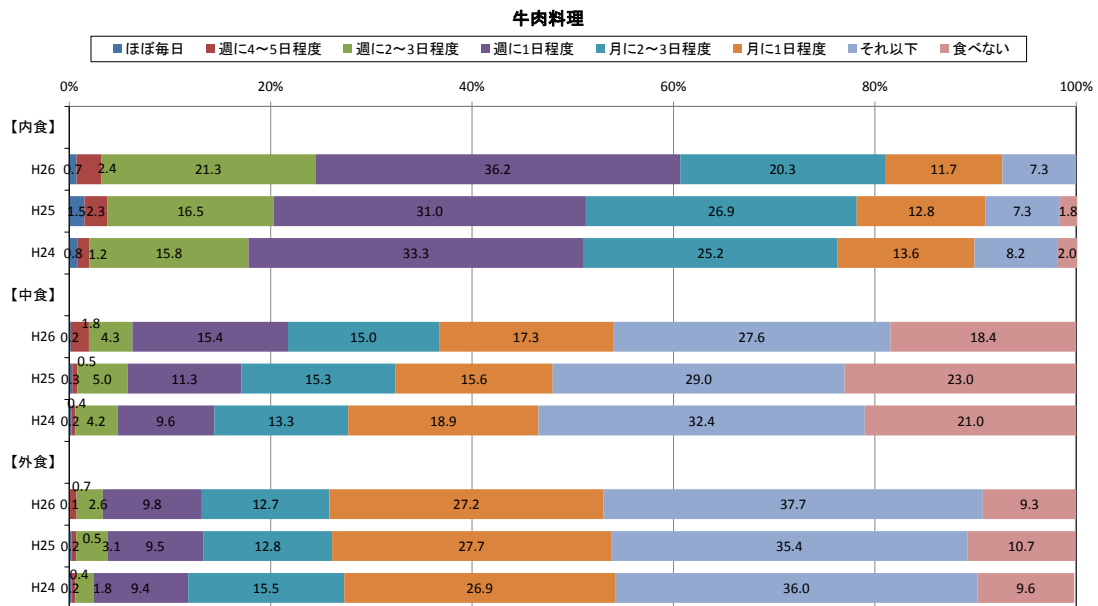
豚肉と鶏肉では、いずれの機会についても、喫食頻度の傾向がよく似ており、内食では「週に2～3日程度」とする回答が最も多い一方で、中食、外食では月に1日程度以下とする回答が最も多い。



図表 46 食肉の種類別機会別喫食頻度

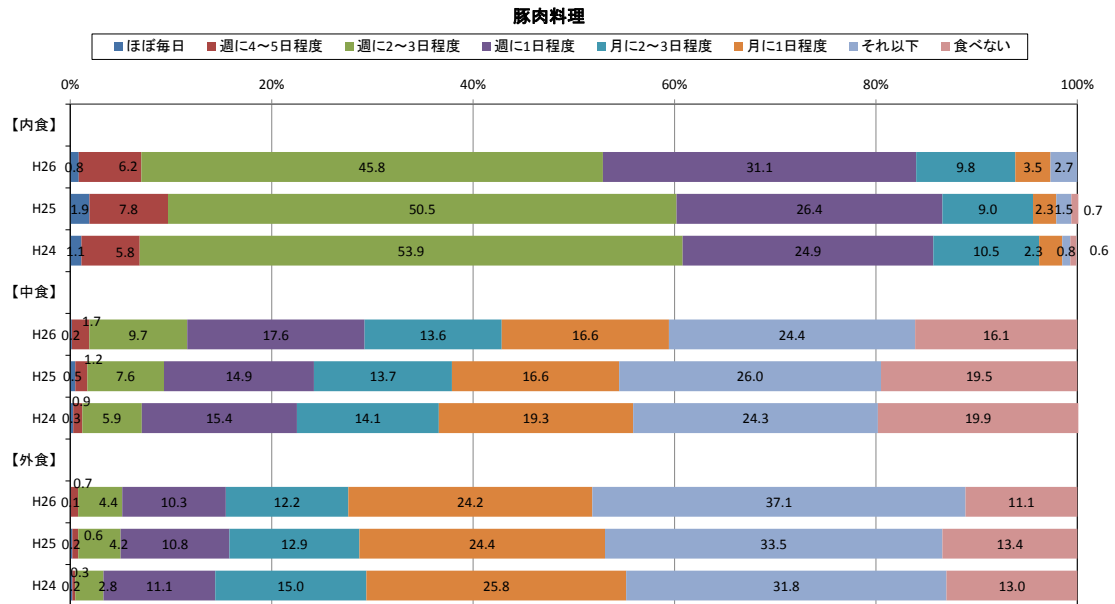
【過年度調査との比較】

平成 24～ 25 年度調査と今年度調査を比較すると、牛肉料理の内食、中食の喫食頻度が年々高まってきていることが分かる。特に内食では「週に 2～3 日程度」とする割合が約 5%増加している。一方、外食は過年度と比べて大きな変化はない。



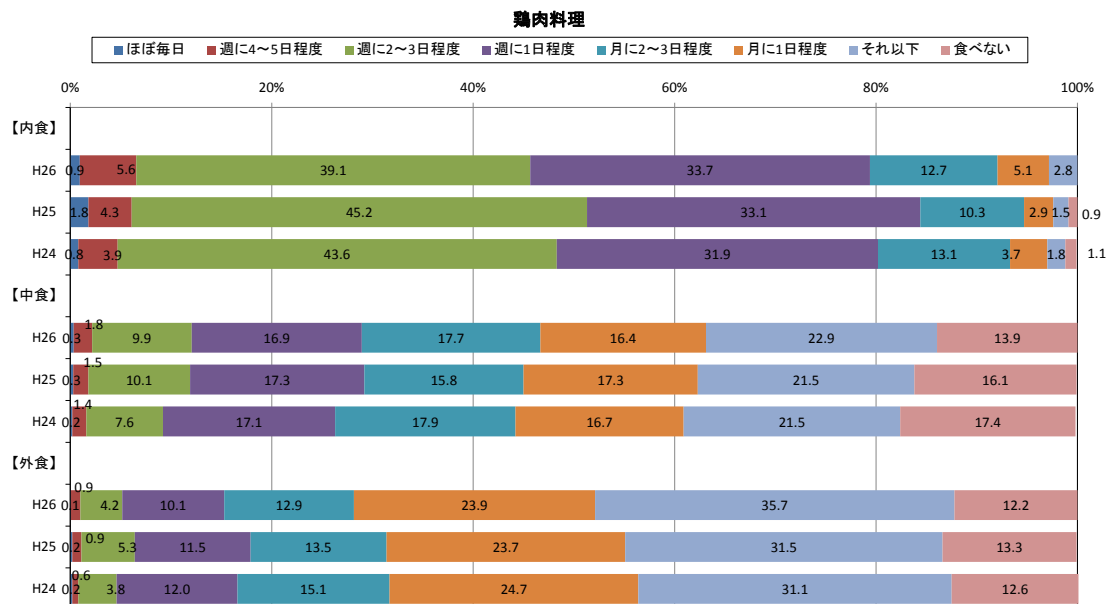
図表 47 牛肉料理の喫食頻度の経年変化

豚肉料理の内食では、過年度に比べて「週に1日程度」とする割合が増えており、一方で「週に2～3日程度」とする割合が減少している。中食では、「週に2～3日程度」が増加しているが、それ以外の頻度に大きな差はない。外食は過年度と比べて大きな変化はない。



図表 48 豚肉料理の喫食頻度の経年変化

鶏肉料理では、いずれの機会においても過年度と比べて大きな変化はない。



図表 49 鶏肉料理の喫食頻度の経年変化

## 2) 食肉に対する種別イメージ (Q2)

- ▶ 牛肉は栄養価についてのイメージが強い
- ▶ 豚肉は価格と調理の手軽さ、鶏肉は、価格と調理の手軽さに加え、カロリーが低いというイメージが強い
- ▶ 過年度と比較すると、牛肉では、「たんぱく質が豊富」「安全性に信頼がおける」「健康によい」「筋肉や骨をつくる」、豚肉では、「たんぱく質が豊富」「健康によい」「筋肉や骨をつくる」、鶏肉では「健康によい」が増加

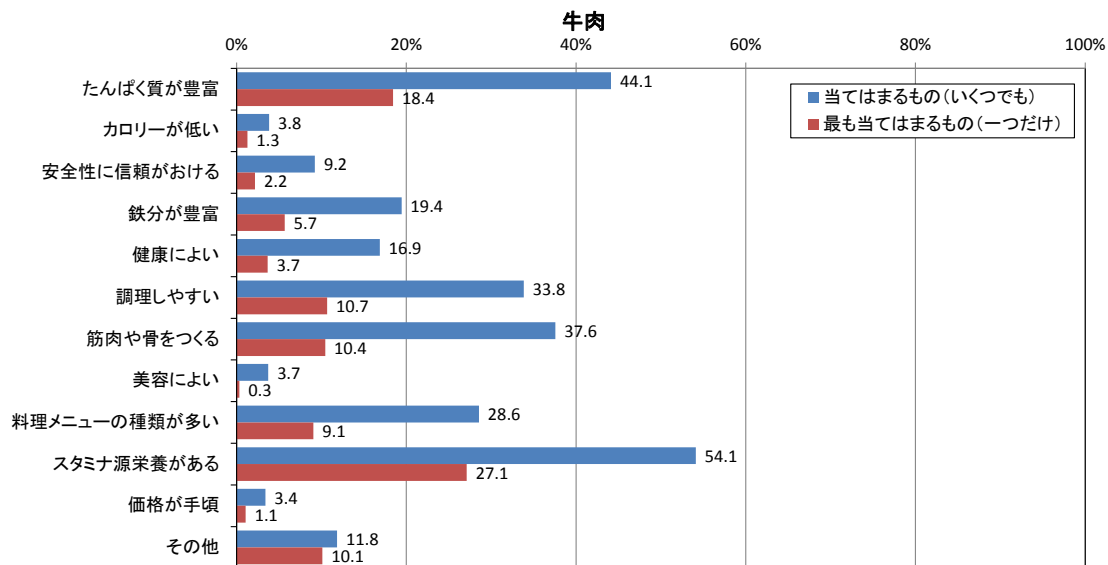
### 【今年度調査】

牛肉に対するイメージで圧倒的に多かった項目は（複数回答）、「スタミナ源栄養がある」で54.1%、次いで「たんぱく質が豊富」44.1%、「筋肉や骨をつくる」37.6%となっている。

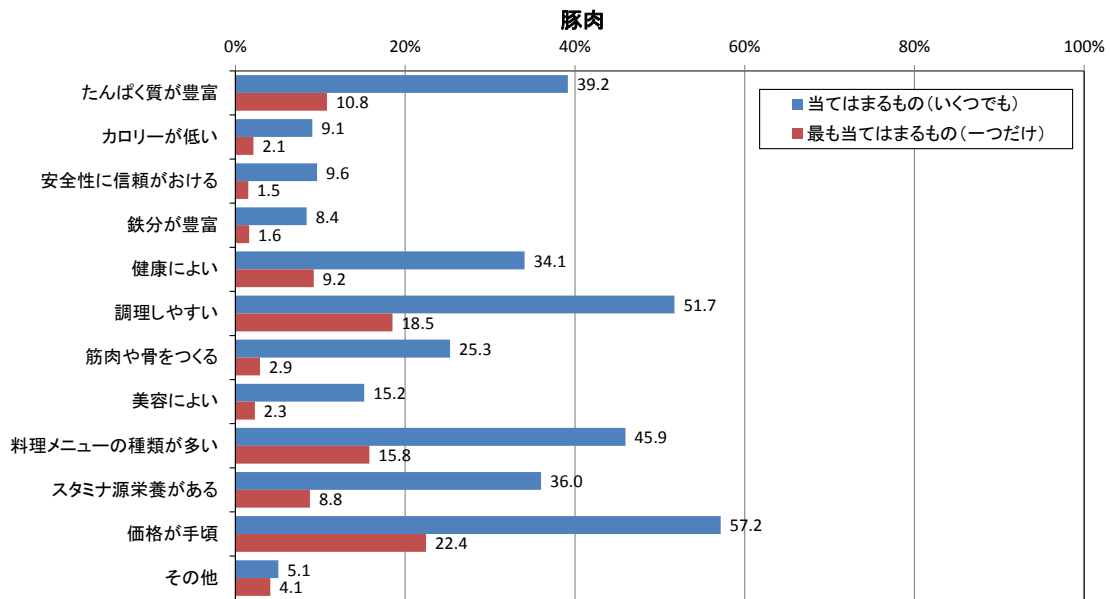
豚肉では、「価格が手頃」とする回答が57.2%で最も高く、次いで「調理しやすい」51.7%、「料理メニューの種類が多い」45.9%の順となっている。

鶏肉では、「価格が手頃」とする回答が65.8%で最も高く、次いで「カロリーが低い」51.4%、「調理しやすい」41.0%の順となっている。

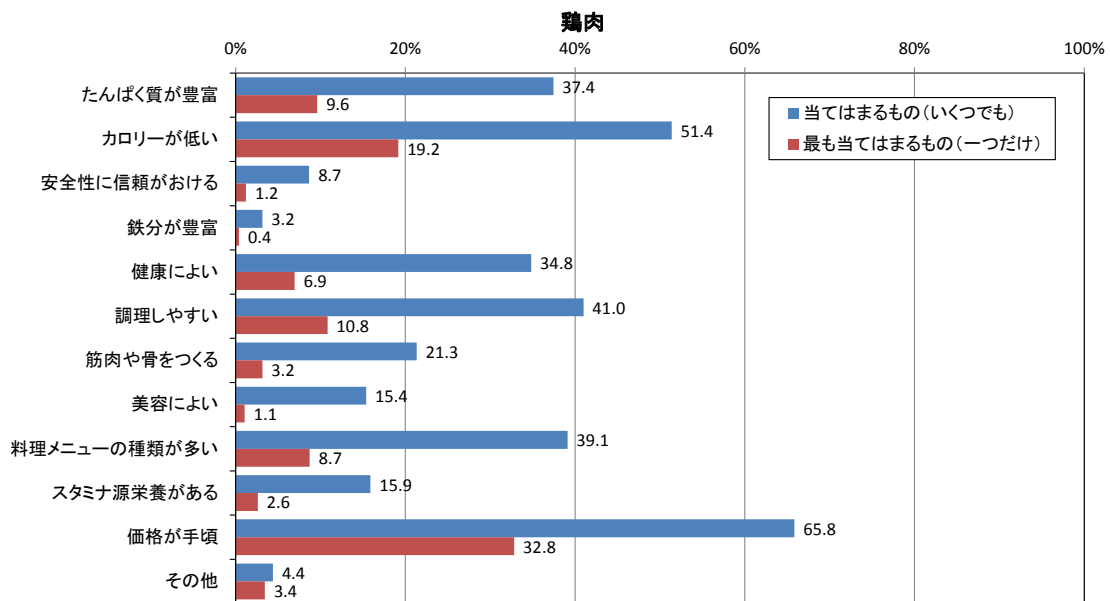
牛肉は栄養面でのイメージが評価されており、豚肉は価格や調理のしやすさが評価されている。鶏肉も豚肉と同様に価格や調理のしやすさが評価される一方で健康面も評価されている。



図表 50 牛肉に対するイメージ



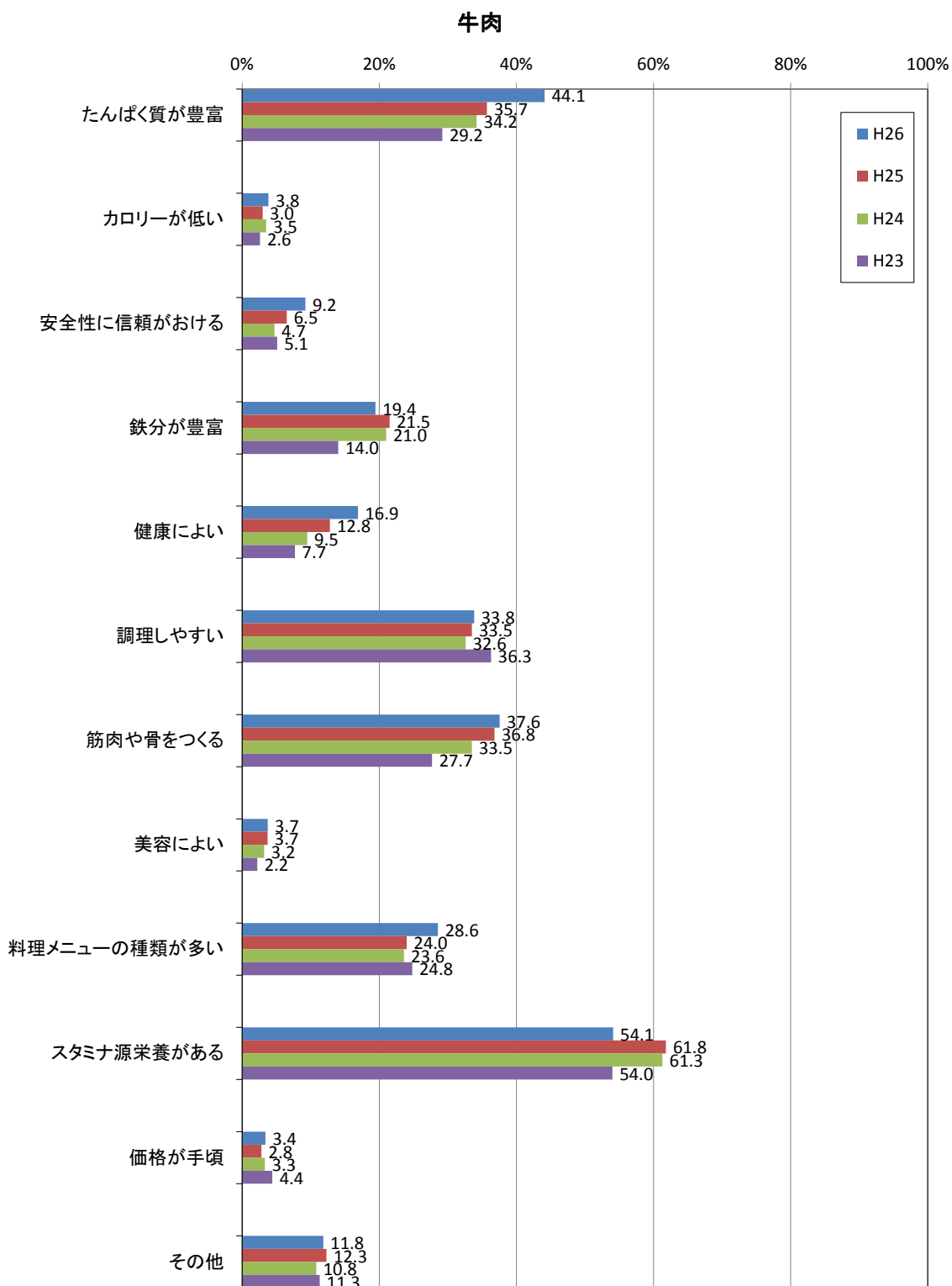
図表 51 豚肉に対するイメージ



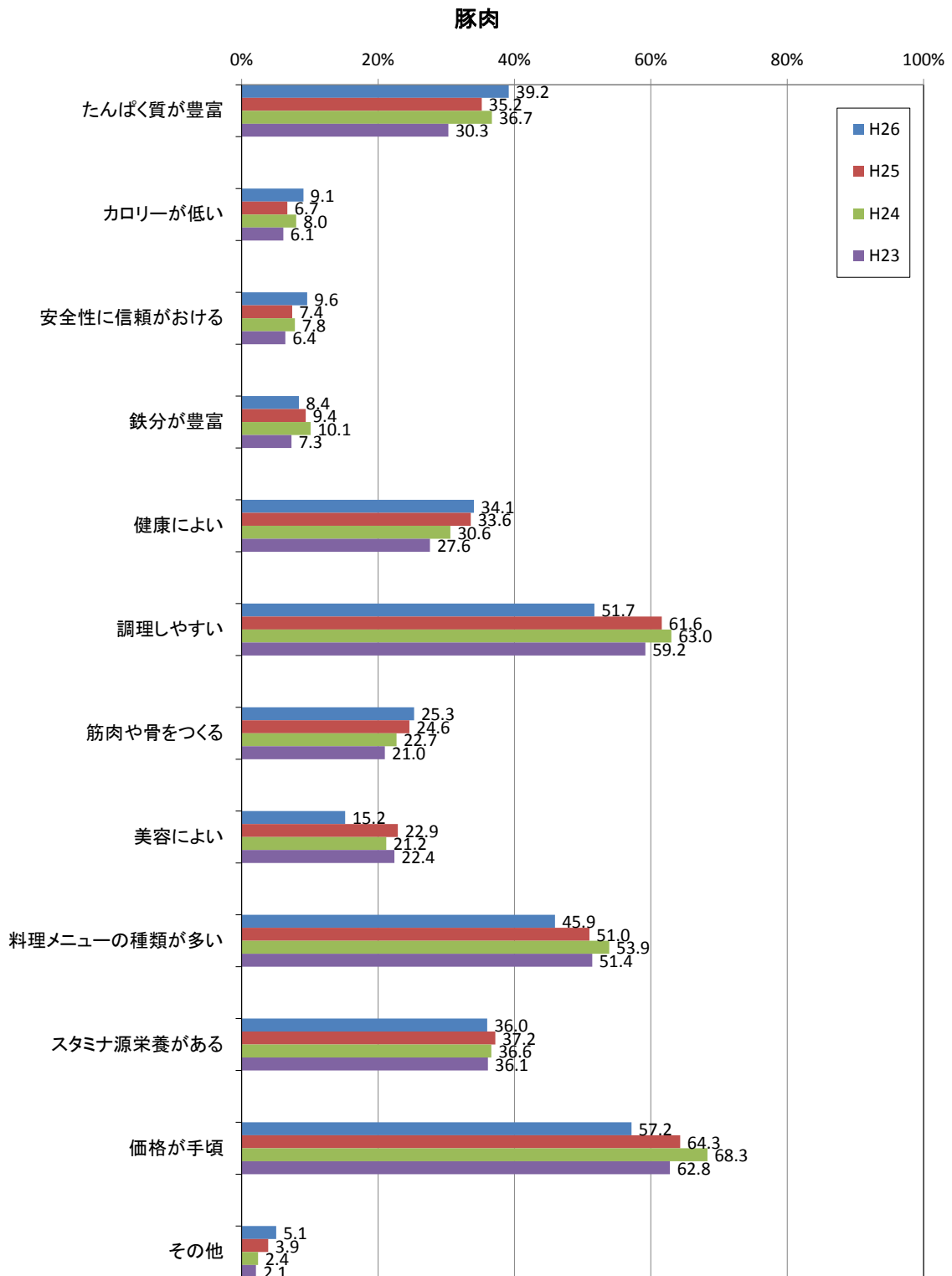
図表 52 鶏肉に対するイメージ

【過年度調査との比較】

平成 23～25 年度調査と今年度調査を比較すると、牛肉では「たんぱく質が豊富」、「安全性に信頼がおける」、「健康によい」、「筋肉や骨をつくる」の割合が増加している。豚肉では、「たんぱく質が豊富」、「健康によい」、「筋肉や骨をつくる」の割合が増加している。鶏肉では「健康によい」の割合が増加している。

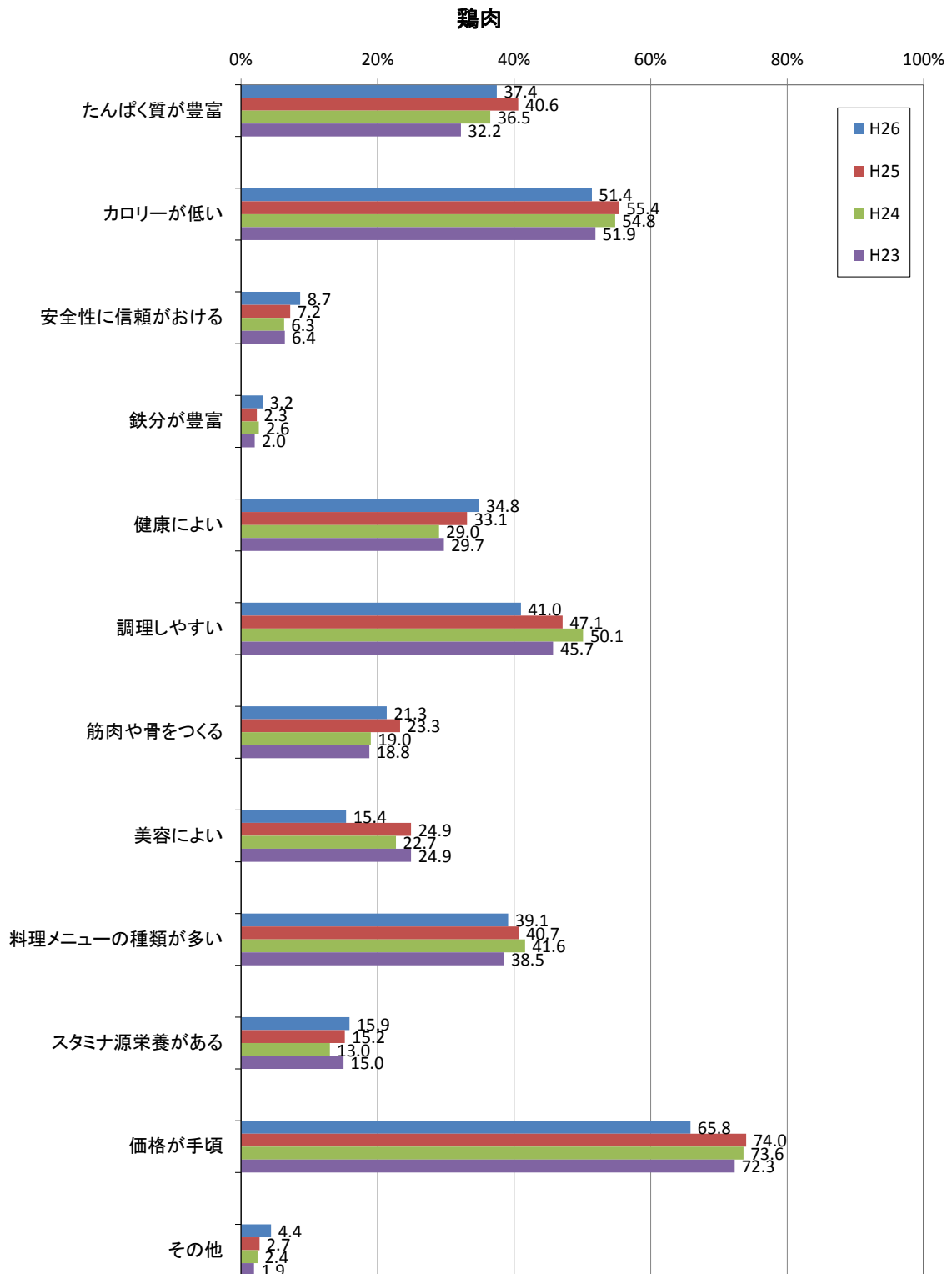


図表 53 牛肉に対するイメージの経年変化



図表 54 豚肉に対するイメージの経年変化





図表 55 鶏肉に対するイメージの経年変化

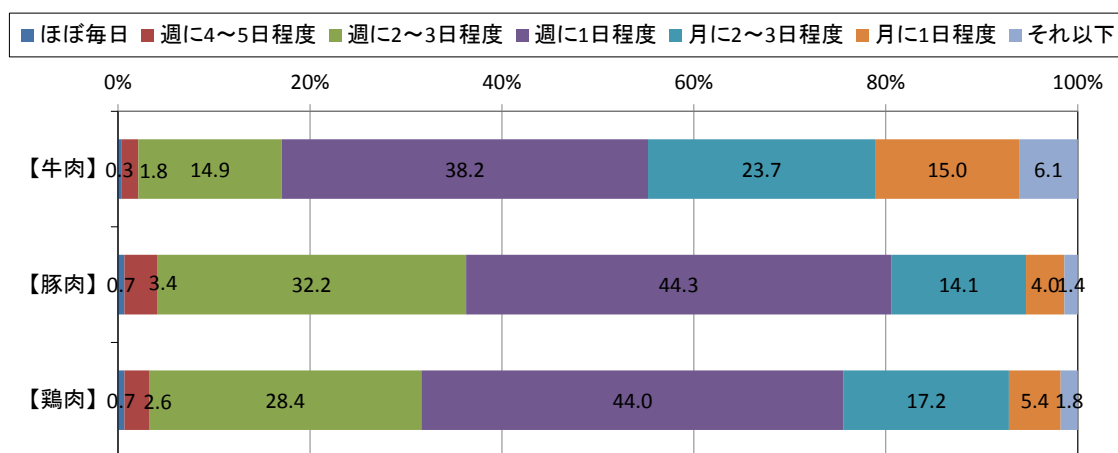
### 3) 食肉の種類別購入頻度 (Q3)

- 牛肉は週 1 日と月 2～3 日がボリュームゾーン
- 豚肉、鶏肉は週 2～3 日、週 1 日がボリュームゾーン
- 牛肉は、過年度に比べて購入頻度が増加傾向にあるが、豚肉と鶏肉は減少傾向

#### 【今年度調査】

牛肉の購入頻度のボリュームゾーンは「週に 1 日程度」と「月に 2～3 日程度」が同程度でそれぞれ 38.2%と 23.7%で、あわせて約 6 割を占める。他の食肉と比較して低頻度購入のボリュームが大きく、「月に 1 日程度」が 15.0%と大幅に多い。

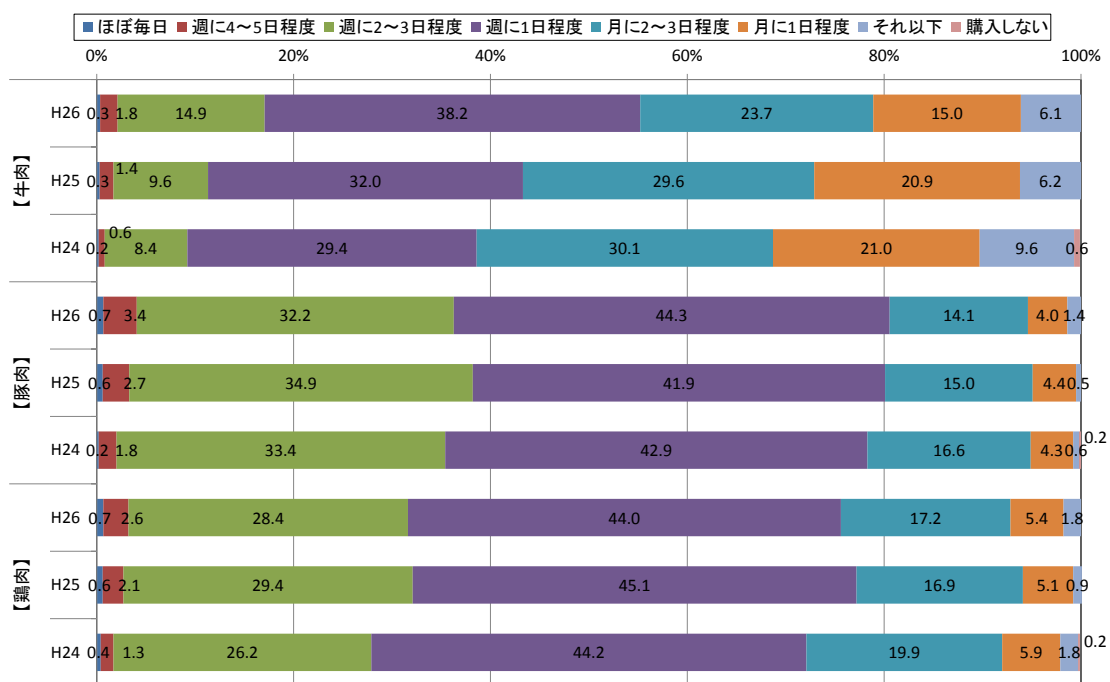
豚肉及び鶏肉の購入頻度のボリュームゾーンは「週に 2～3 日程度」と「週に 1 日程度」であり、豚肉では、32.2%と 44.3%、鶏肉では 28.4%と 44.0%であり、いずれも約 7 割以上を占める。



図表 56 食肉の種類別購入頻度

#### 【過年度調査との比較】

平成 24～25 年度調査と今年度調査を比較すると、牛肉では過年度に比べていずれの購入頻度も増加傾向にあり、特に「週に 1 日程度」とする割合は平成 24 年度に比べ約 9%上昇している。一方、豚肉と鶏肉は過年度に比べて購入頻度が減少傾向にある。



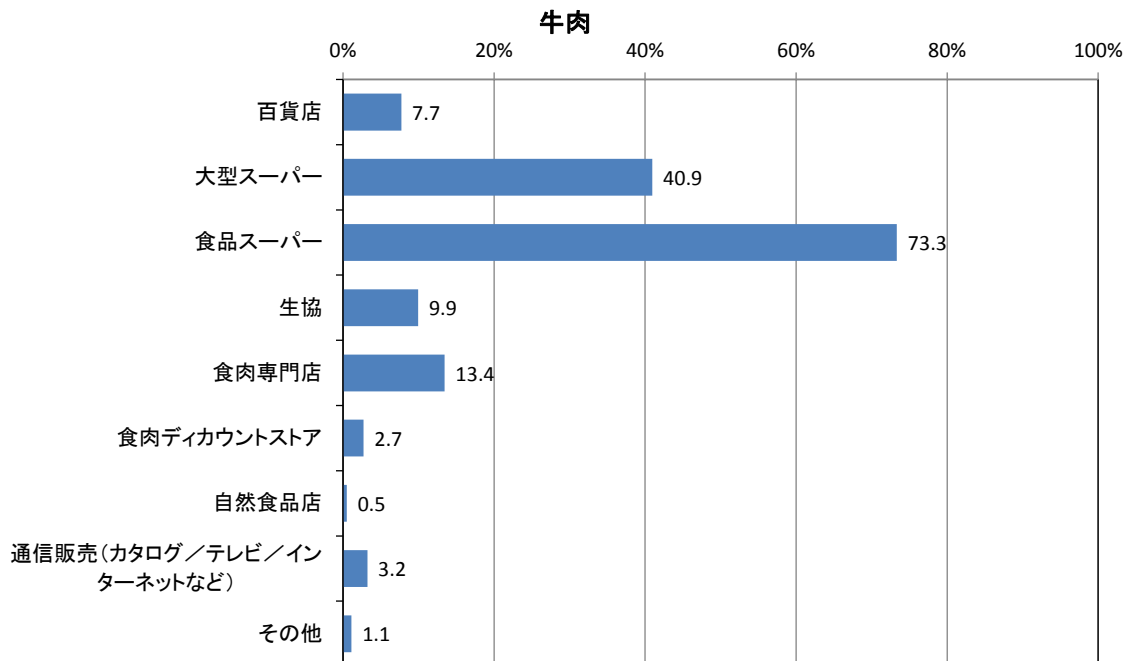
図表 57 食肉の種類別購入頻度

#### 4) 食肉の種類別の主な購入先 (Q4)

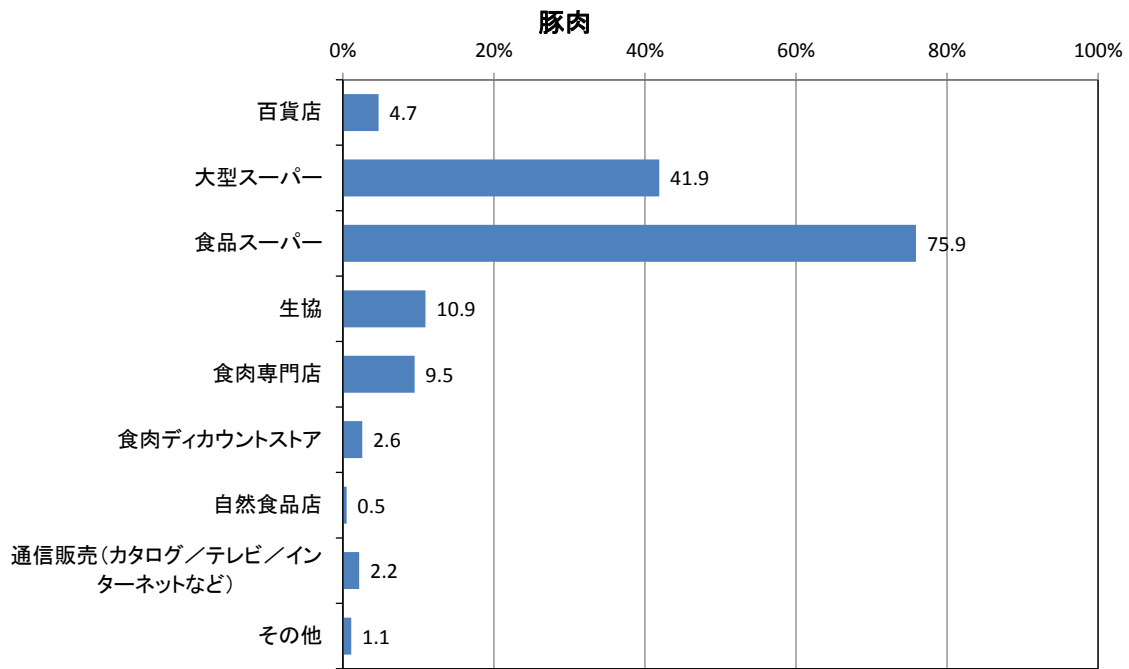
- 7割超が「食品スーパー」で食肉を購入、次いで「大型スーパー」
- 昨年度に比べ、スーパーや生協の割合は減少

##### 【今年度調査 9】

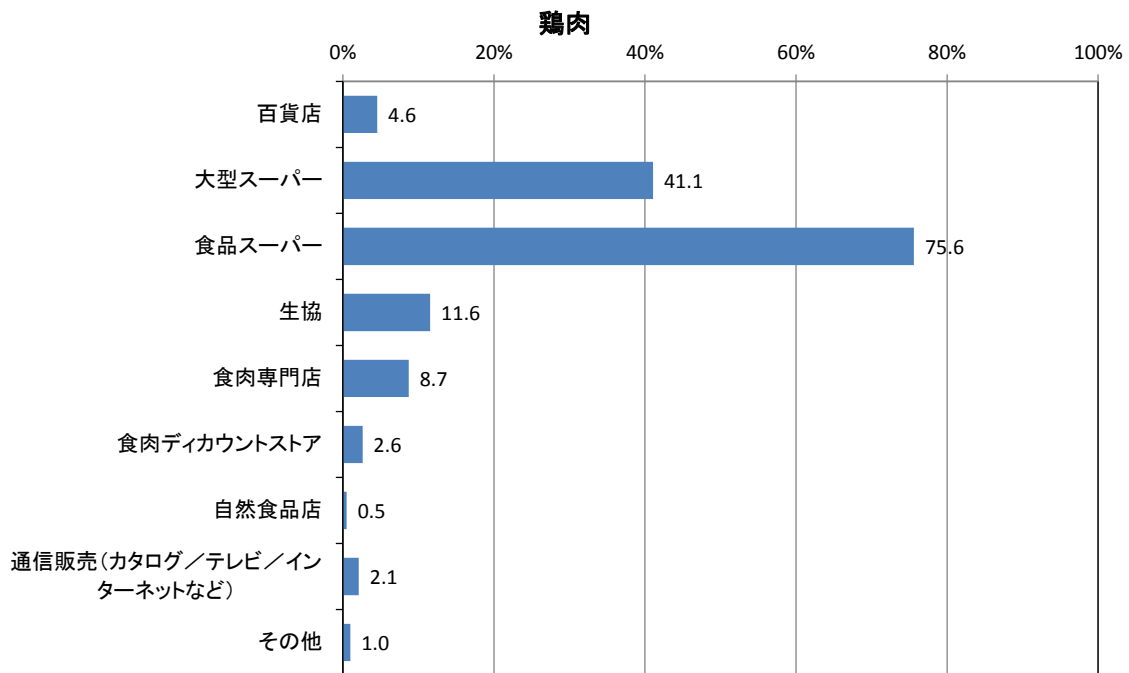
食肉の主な購入先を尋ねたところ（複数回答）、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも同様の傾向があり、「食品スーパー」が7割以上と圧倒的に多く（牛肉 73.3%、豚肉 75.9%、鶏肉 75.6%）、次いで「大型スーパー」が40%前後（牛肉 40.9%、豚肉 41.9%、鶏肉 41.1%）となっている。以下、牛肉は「食肉専門店」（13.4%）、豚肉と鶏肉は「生協」（各 10.9%、11.6%）も使われている。



図表 58 牛肉の主な購入先



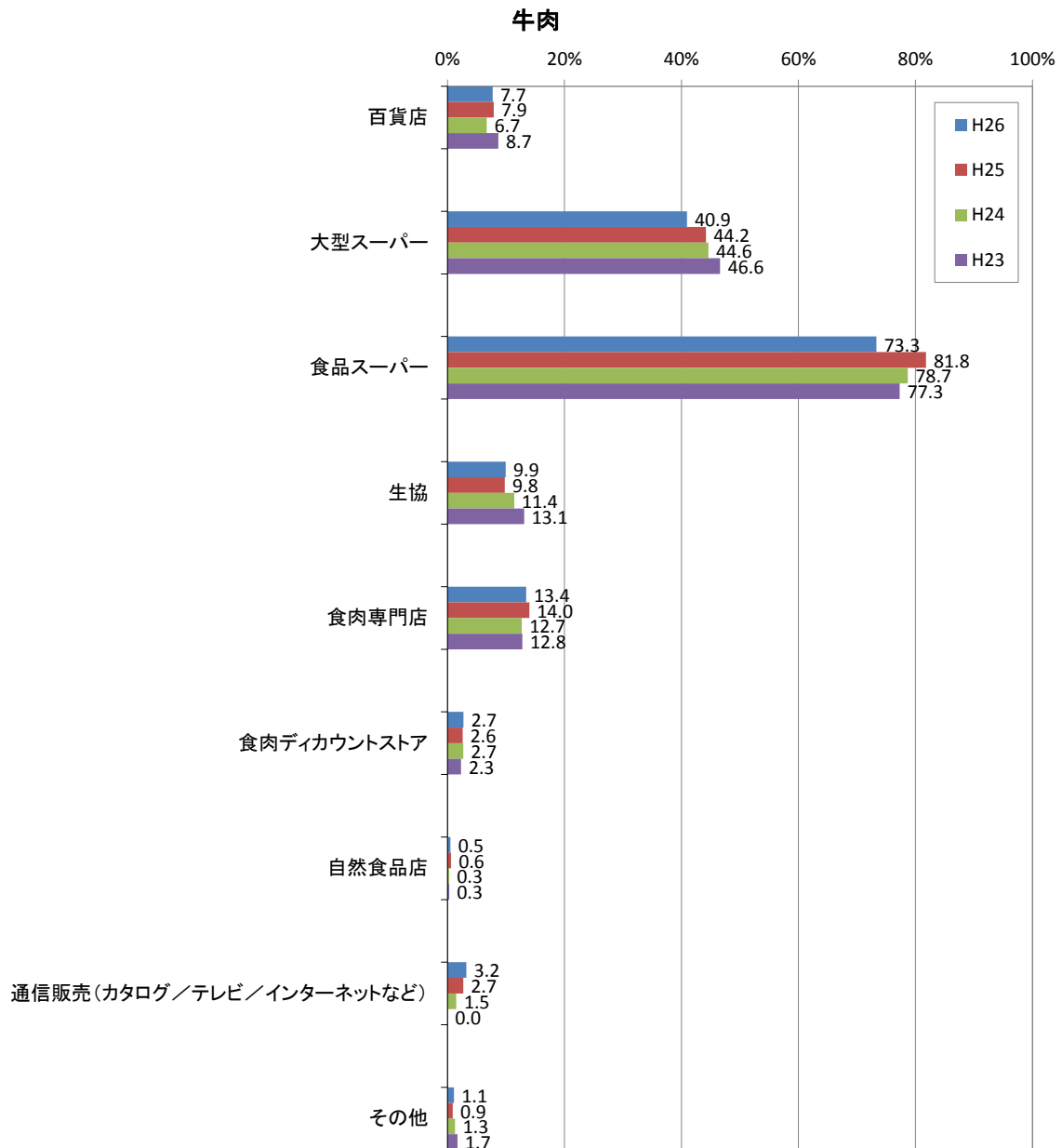
図表 59 豚肉の主な購入先



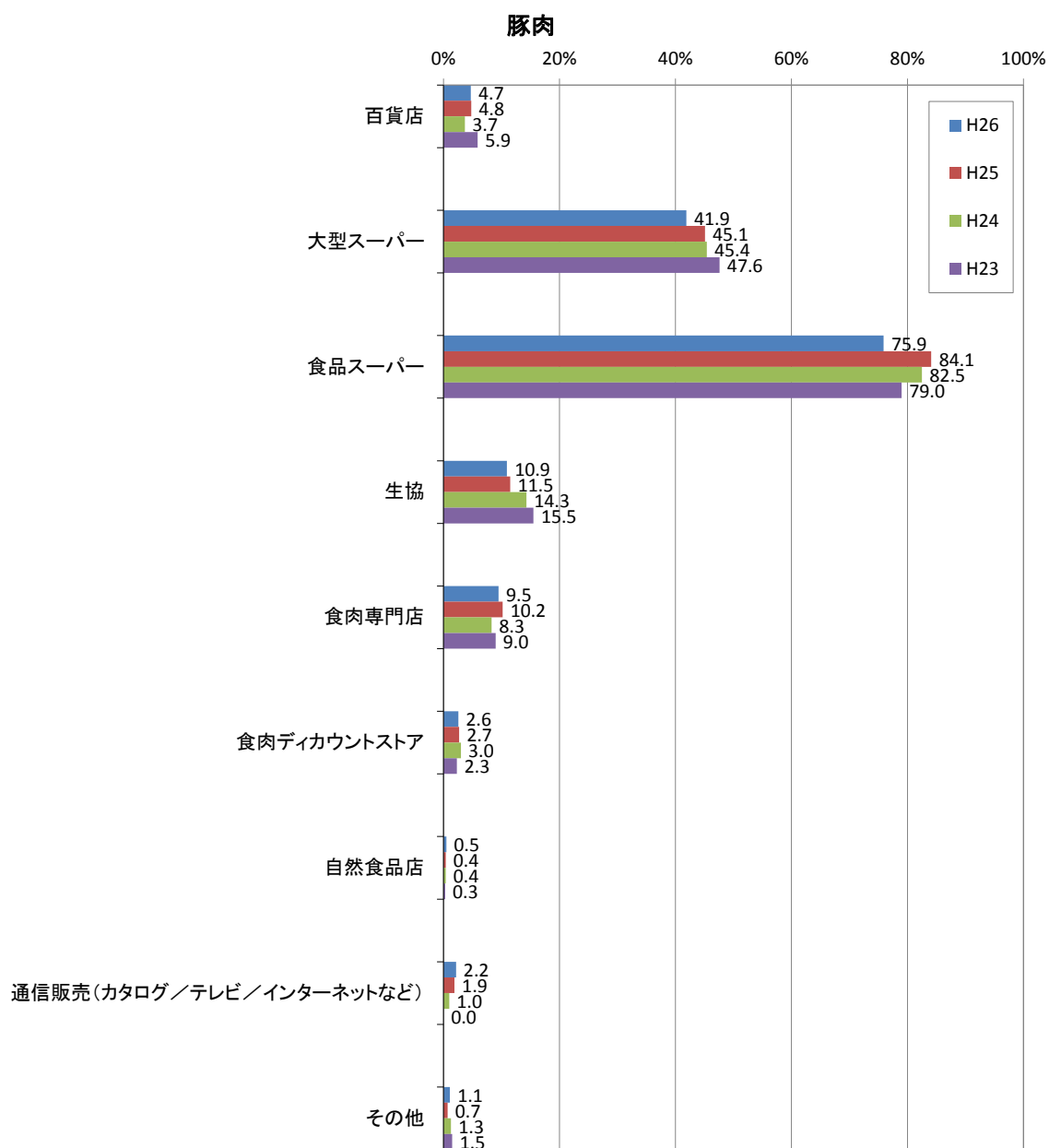
図表 60 鶏肉の主な購入先

【過年度調査との比較】

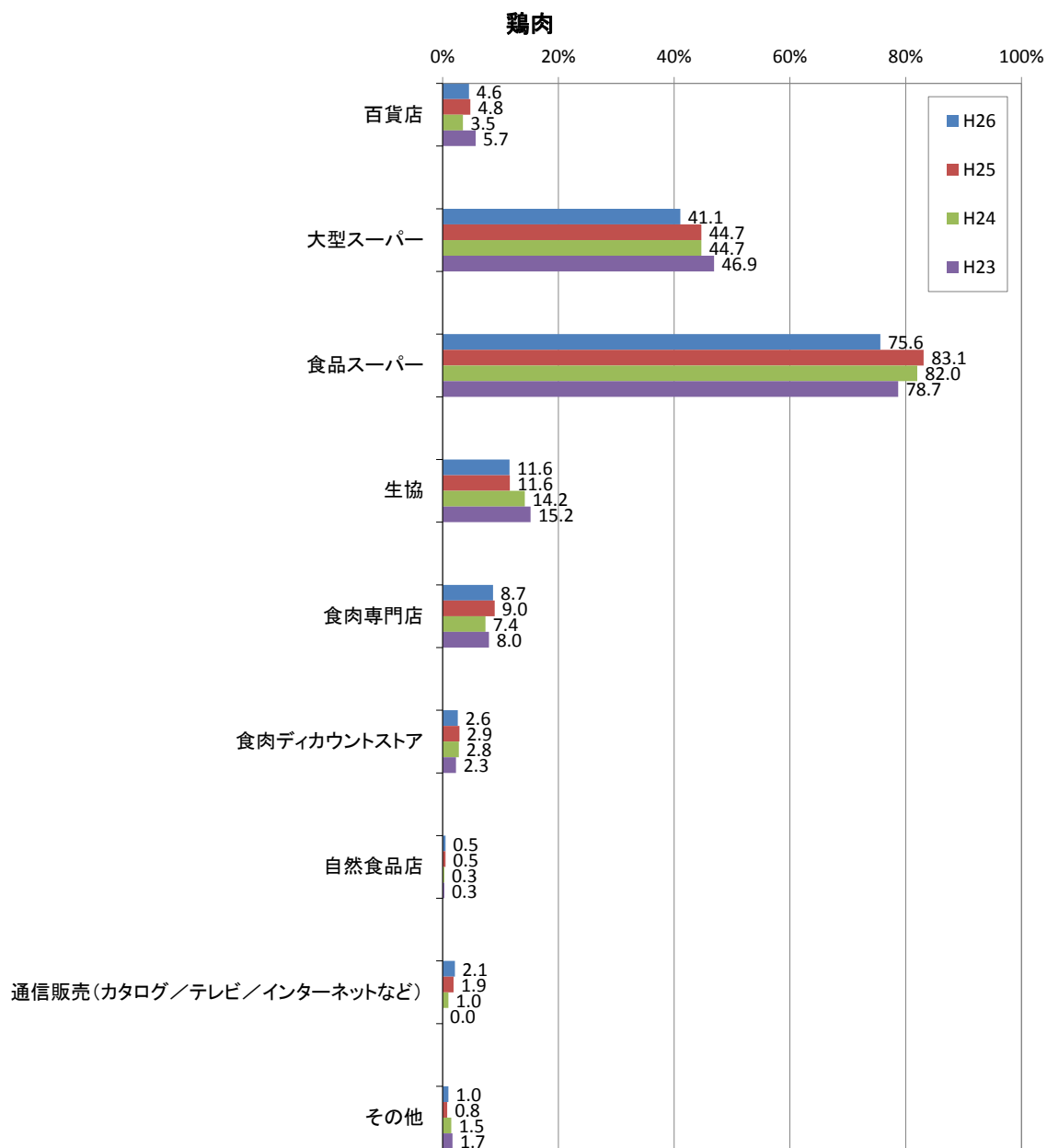
平成 23～25 年度調査と今年度調査を比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉ともに、過年度に比べ、百貨店、大型スーパー、食品スーパー、生協の割合が減少している。一方、自然食品店や通信販売などは少し増加している。



図表 61 牛肉の主な購入先（経年変化）



図表 62 豚肉の主な購入先（経年変化）



図表 63 鶏肉の主な購入先（経年変化）

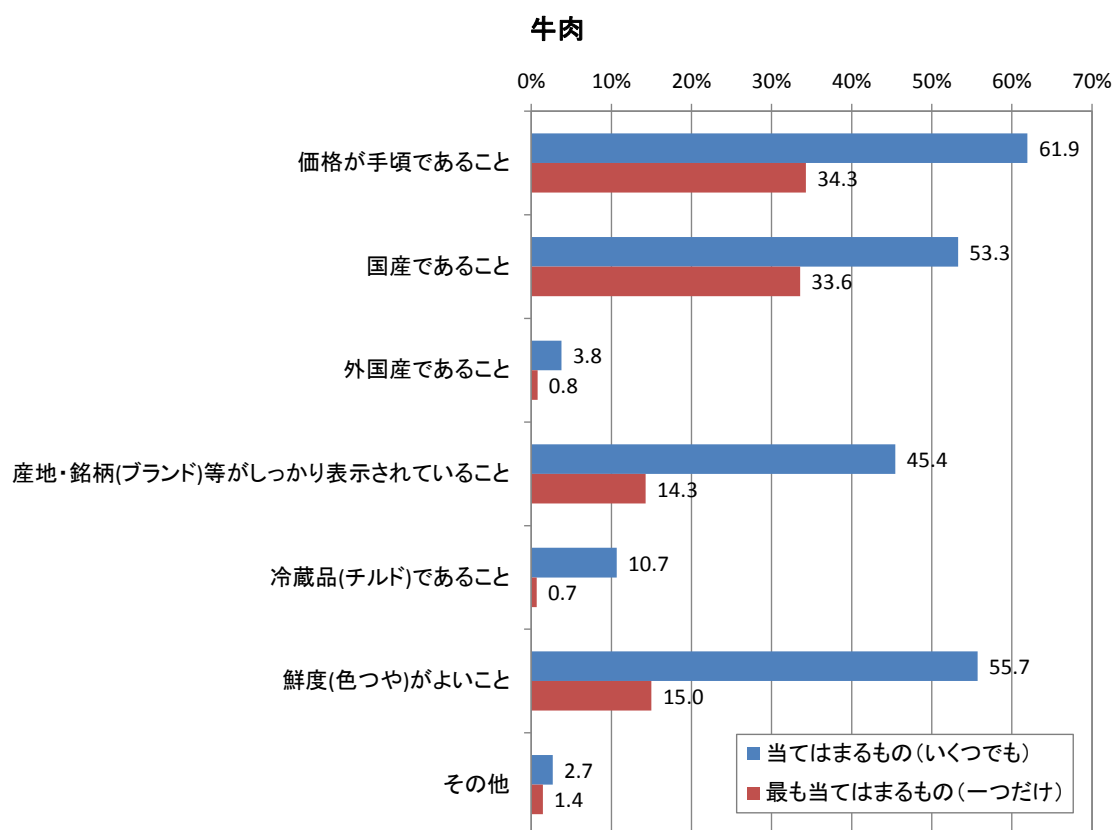


## 5) 食肉購入時に重視する項目 (Q5)

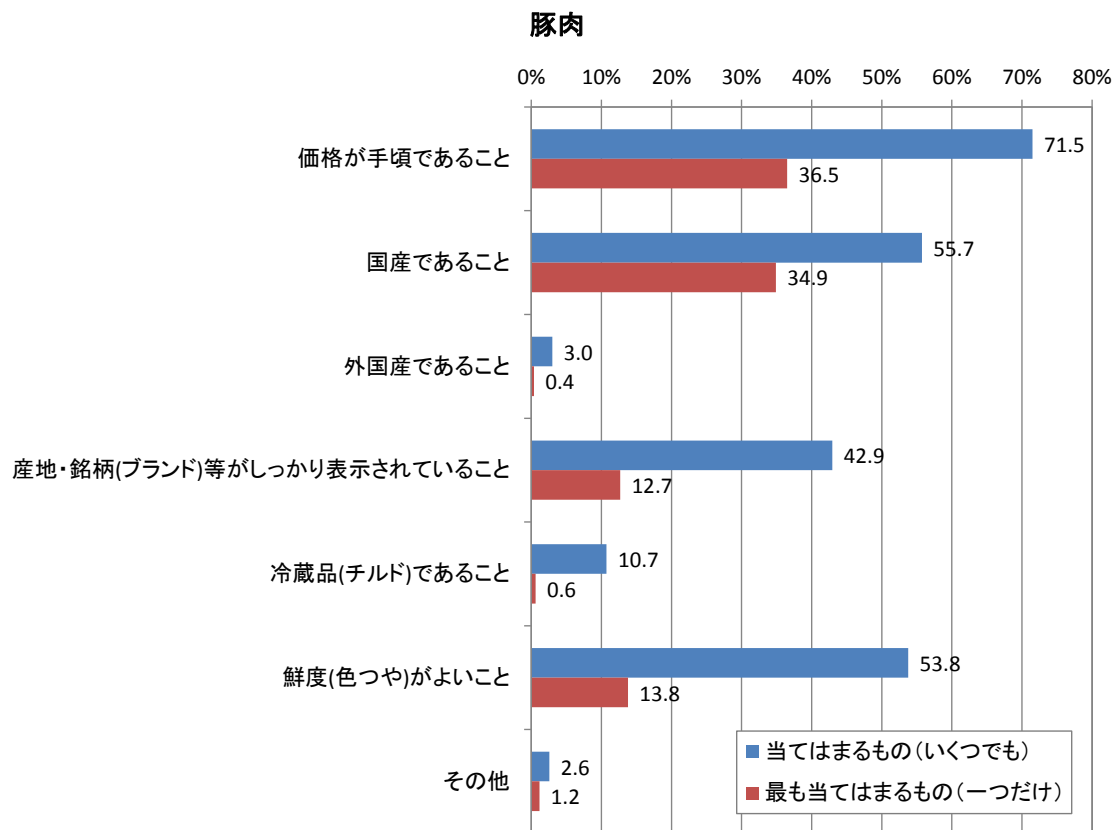
- 牛肉のベスト3は同じで「価格の手頃さ」「鮮度」「原産国」
- 豚肉、鶏肉のベスト3は同じで「価格の手頃さ」「原産国」「鮮度」
- 過年度に比べ、「産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること」が増加

食肉購入時に重視する項目を尋ねたところ(複数回答)、牛肉では、「価格が手頃であること」が61.9%で最も多く、次いで、「鮮度(色つや)がよいこと」55.7%、「国産であること」53.3%の順であった。

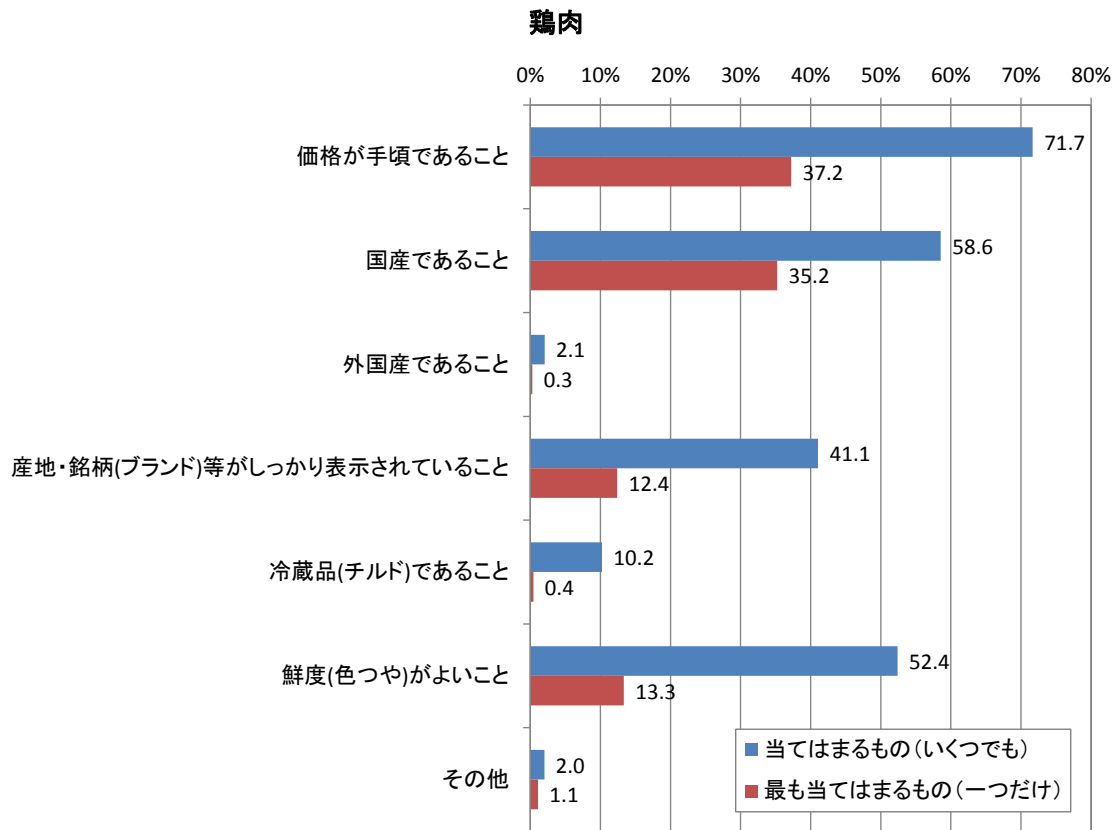
一方、豚肉と鶏肉のベスト3は同様で、「価格が手頃であること」(それぞれ71.5%、71.7%)、「国産であること」(それぞれ55.7%、58.6%)、「鮮度(色つや)がよいこと」(それぞれ53.8%、52.4%)であった。



図表 64 牛肉購入時に重視する項目



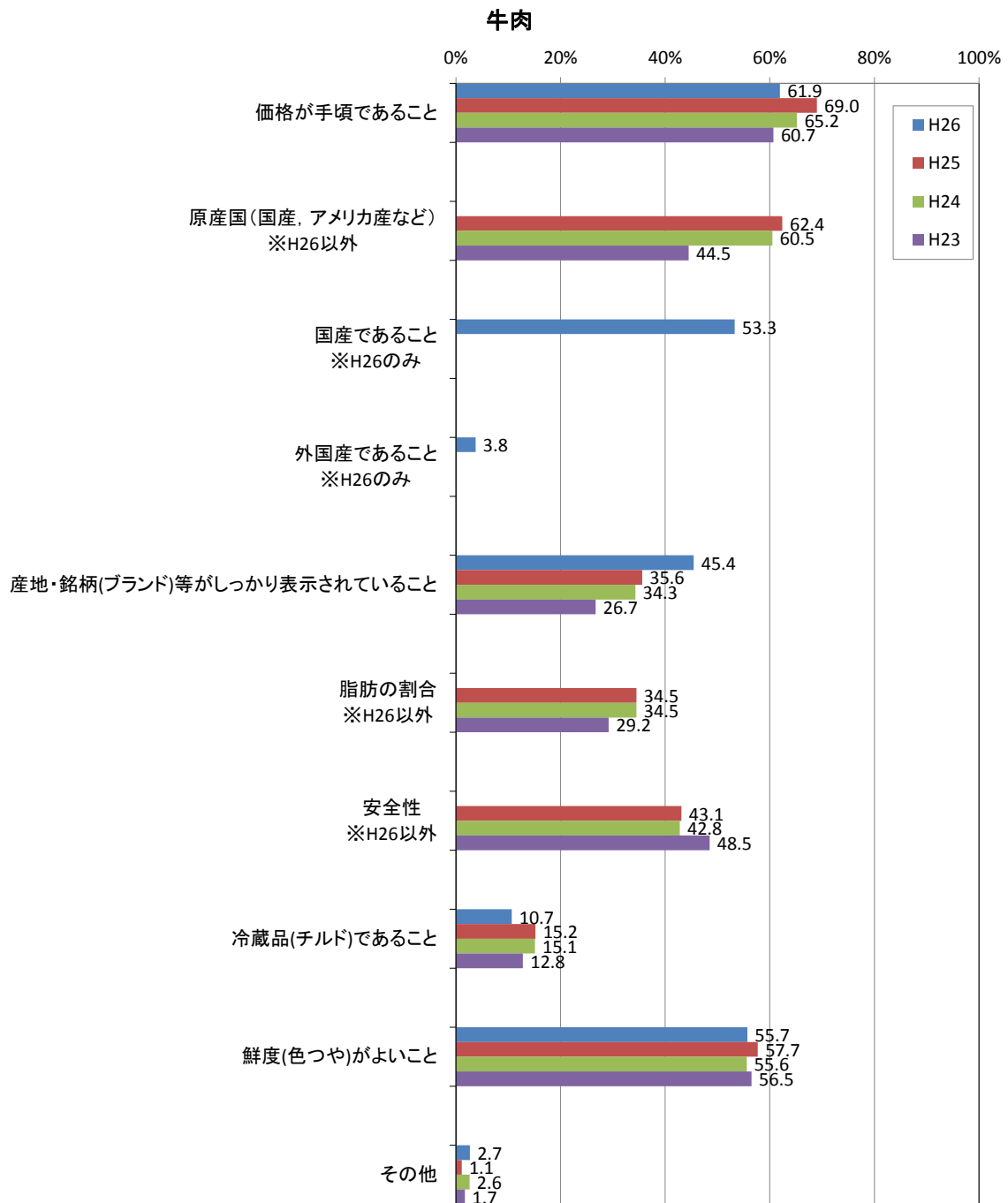
図表 65 豚肉購入時に重視する項目



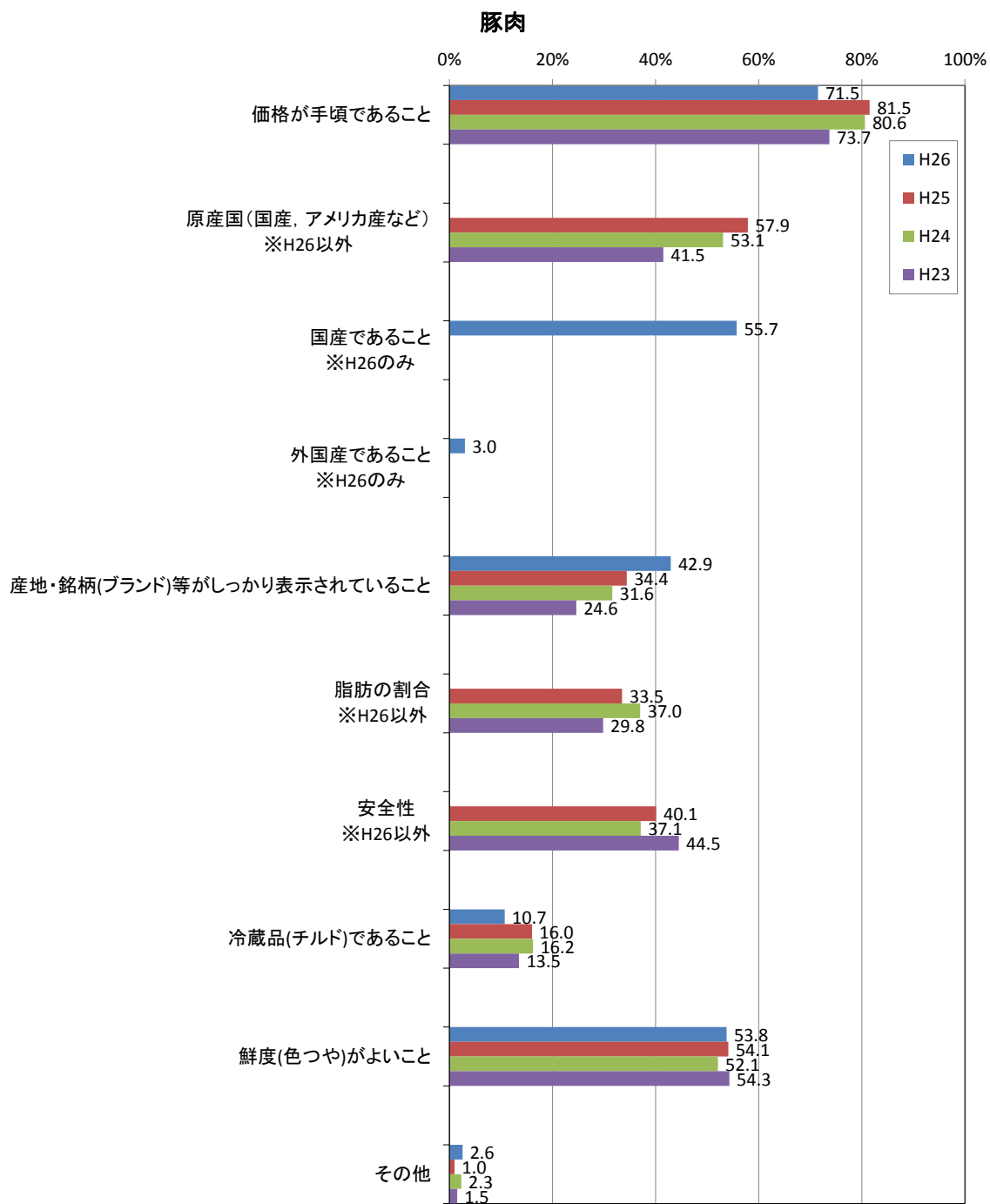
図表 66 鶏肉購入時に重視する項目

**【過年度調査との比較】**

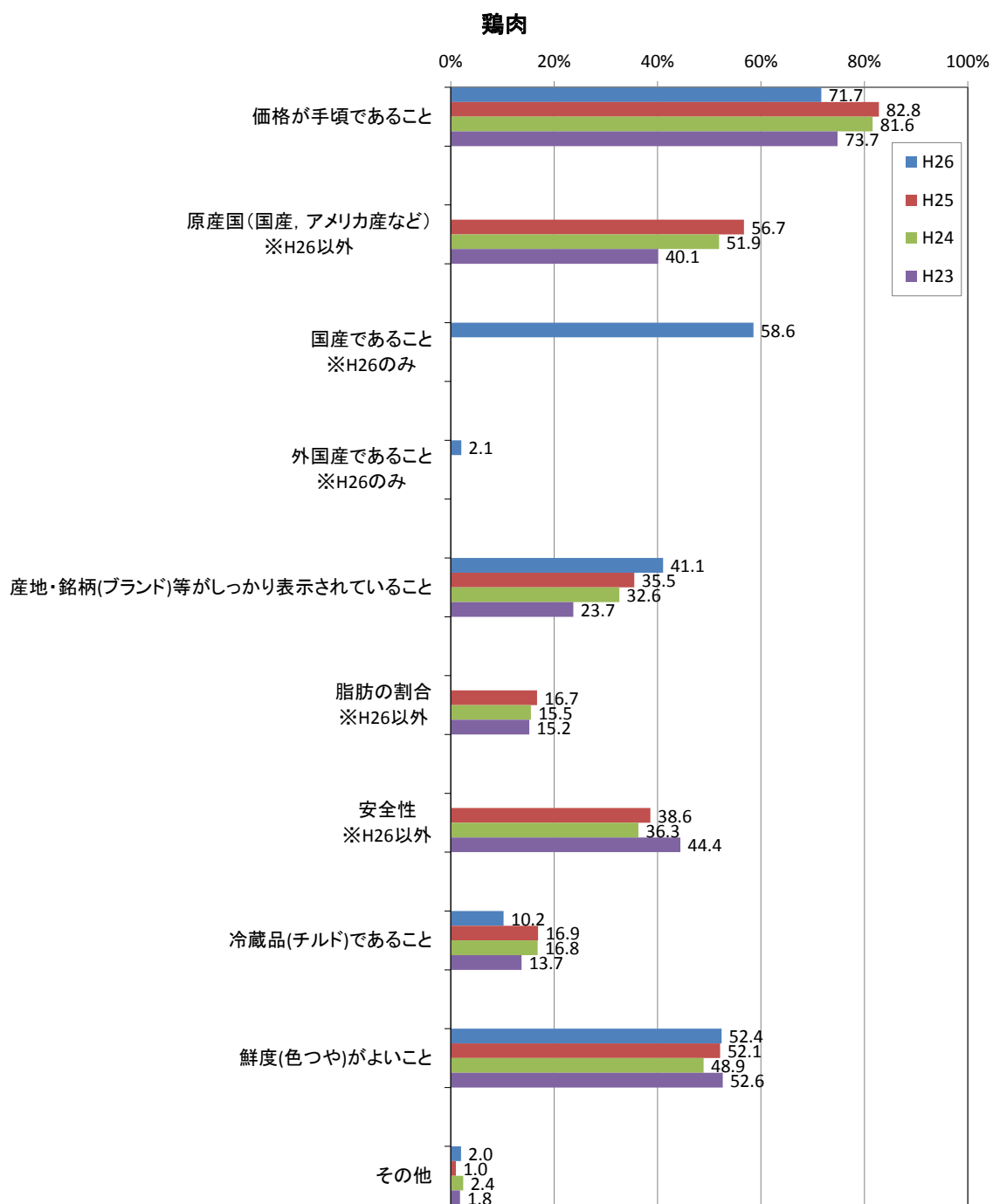
平成 23～25 年度調査と今年度調査を比較すると、牛肉、豚肉、鶏肉のいずれも「産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること」の割合が増加しており、平成 23 年度に比べて 20%前後増加している。



図表 67 牛肉購入時に重視する項目（経年変化）



図表 68 豚肉購入時に重視する項目（経年変化）



図表 69 鶏肉購入時に重視する項目（経年変化）

## 6) 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化 (Q6)

- 食肉全体で「増えた」は 8.8%。一方「減った」は 15.8%で、減少傾向
- 過年度との比較でも、今年度は食肉全体で減少傾向、豚肉、鶏肉では輸入肉が減少傾向

### 【今年度調査】

昨年同期と比べた最近 1 か月間の食肉購入回数の変化を尋ねたところ、「食肉全体」では「増えた（増えた＋やや増えた）」は 8.8%、「減った（減った＋やや減った）」は 15.8%で「減った」の割合のほうが多くなっている。「変わらない」は 72.4%。

牛肉では、「増えた」が最も多いのは輸入牛肉で 7.5%、「減った」が多いのは、国産和牛で 22.4%であった。

豚肉では、「増えた」が国産豚肉で 11.7%、輸入豚肉では 6.5%であった。「減った」は、国産豚肉で 12.7%、輸入豚肉で 17.2%であった。

鶏肉では、「増えた」が国産鶏肉で 15.8%、輸入鶏肉では 5.4%であった。「減った」は、国産鶏肉で 9.7%、輸入鶏肉で 16.5%であった。

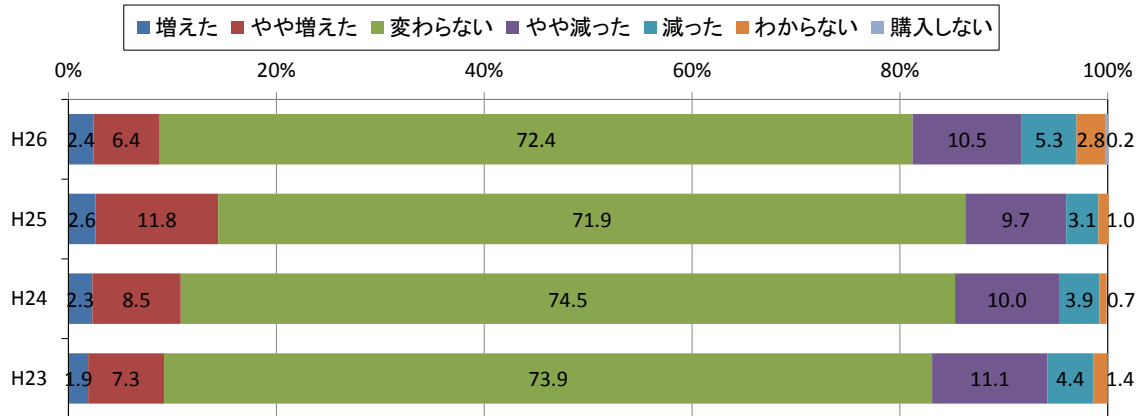
### 【過年度調査との比較】

平成 23～25 年度調査と今年度調査を比較すると、食肉全体では「増えた」とする割合は、平成 25 年度までは増加していたが、今年度は減少した。また、「減った」も平成 25 年度までは減少していたが、今年度は増加した。

牛肉では、「国産和牛」と「和牛以外の国産肉」では「減った」とする割合が減少傾向にあり、「輸入牛肉」では「増えた」とする割合が減少傾向にある。

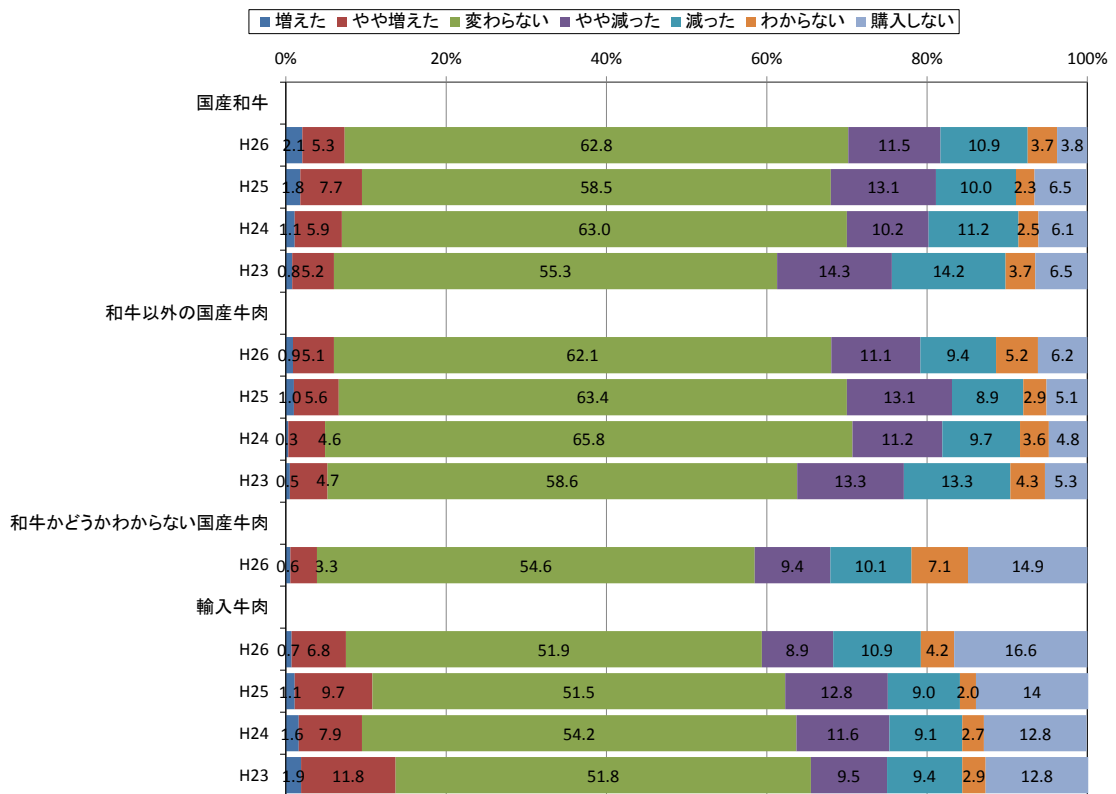
豚肉、鶏肉では、「輸入豚肉」及び「輸入鶏肉」で「増えた」とする割合が減少し、「減った」とする割合が増加している。

### 食肉全体



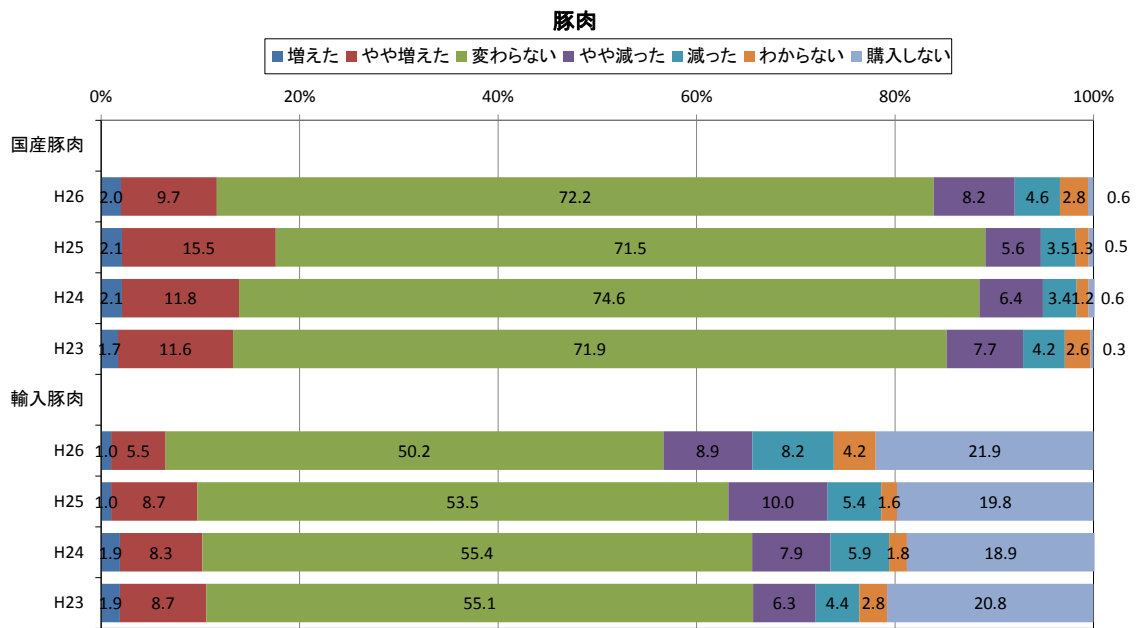
図表 70 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（食肉全体）

### 牛肉

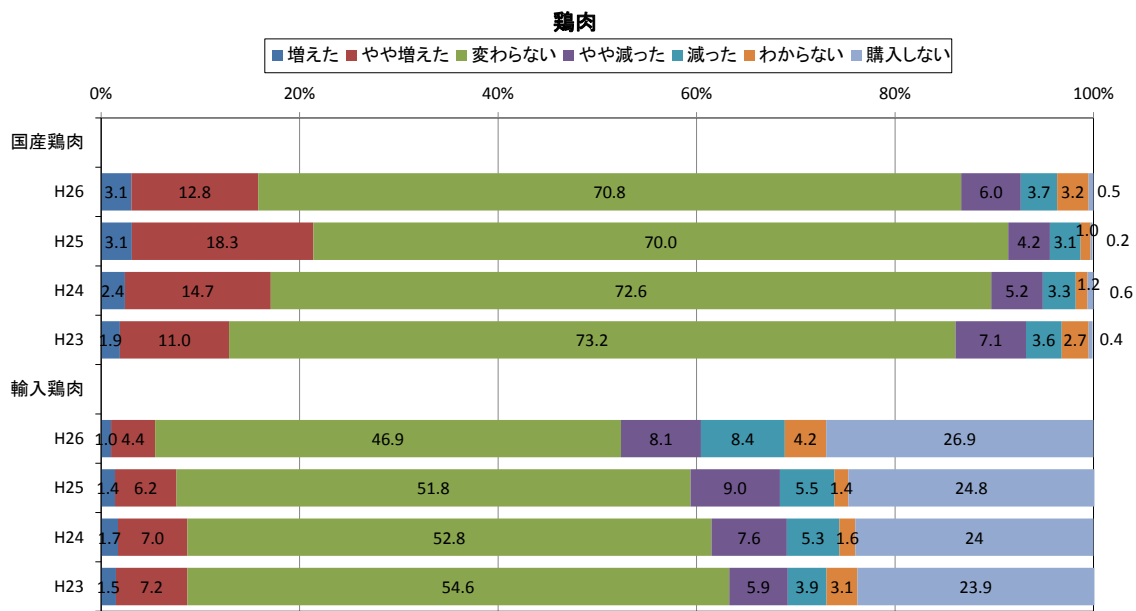


図表 71 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（牛肉）





図表 72 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（豚肉全体）



図表 73 昨年同期と比べた最近 1 か月の食肉購入回数の変化（鶏肉全体）

## 7) 産地別牛肉の購入意向／牛への飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向 (Q7・Q27)

- ▶ 福島の購入忌避率は依然高めだが、5県全体で購入意向派は増加傾向
- ▶ これら以外の地元産や国産牛肉では「割安でなくても購入したい」とする回答は4割以上。依然として食材の地元志向や産地の選別志向は強い
- ▶ 外国産は「安ければ購入したい」の割合が高い
- ▶ 過年度調査に比べ、岩手県、宮城県、栃木県、福島県産食肉は、「購入したい」とする割合が増加

### 【今年度調査】

#### 岩手、宮城、栃木、福島、茨城の5県

牛肉の産地別購入意向をみると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は岩手、宮城、栃木、茨城の4県については7割以上を占めており（それぞれ77.8%、75.6%、76.1%、73.4%）、福島も7割に迫る意向が認められる（67.6%）。

また岩手、宮城、栃木、茨城の4県については「購入したくない」人の割合は9%以下（それぞれ4.8%、6.8%、6.1%、8.9%）、福島県のみが高めで14.7%となっている。

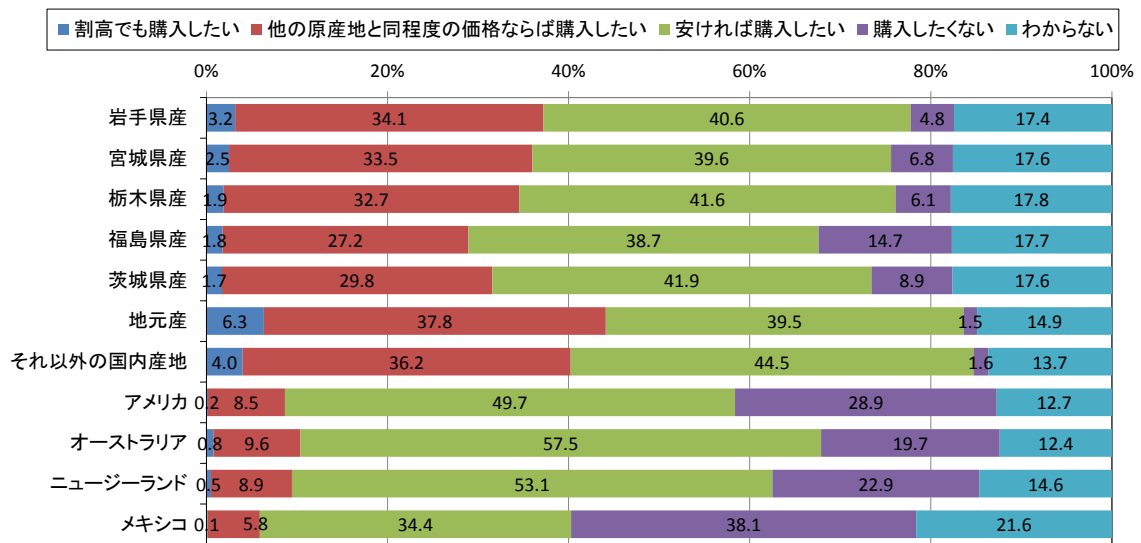
#### 地元産、それ以外の国内産地

上記5県以外の国内産地や地元産の牛肉では「割高でも購入したい」「他の原産地の食肉と同程度の価格ならば購入したい」を合わせた合計は4割以上、「安ければ購入したい」を含めると8割以上が購入意向を示しており、安心安全な食材を求める志向の影響として、食材確保の地元志向の根強さがうかがえる。

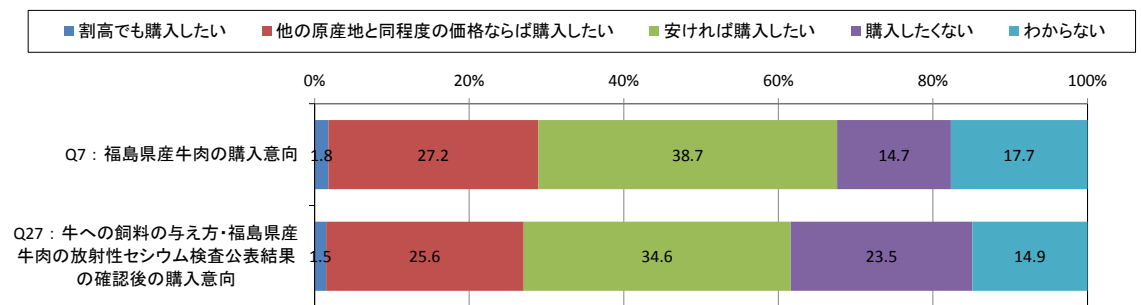
#### 外国産

外国産牛肉では「安ければ購入したい」の割合が高いのが特徴といえる（米国産49.7%、豪州産57.5%、ニュージーランド産53.1%、メキシコ産34.4%）。米国産とメキシコ産は「購入したくない」とする回答者割合が高い（それぞれ、28.9%、38.1%）。

今年度は、Q7で産地別牛肉の購入意向を尋ねたあと、牛への飼料の与え方・福島県産牛肉の放射性セシウム検査公表結果を説明したうえで、再度福島県産牛肉の購入意向を尋ねた。その結果、説明後は「購入したい（割高でも購入したい＋他の原産地と同程度の価格ならば購入したい＋安ければ購入したい）」とする割合が減少し、「購入したくない」とする割合が8.8%増加した。説明によって、むしろ忌避割合が高まった。



図表 74 牛肉の産地別購入意向



図表 75 牛肉の産地別購入意向（説明前後）

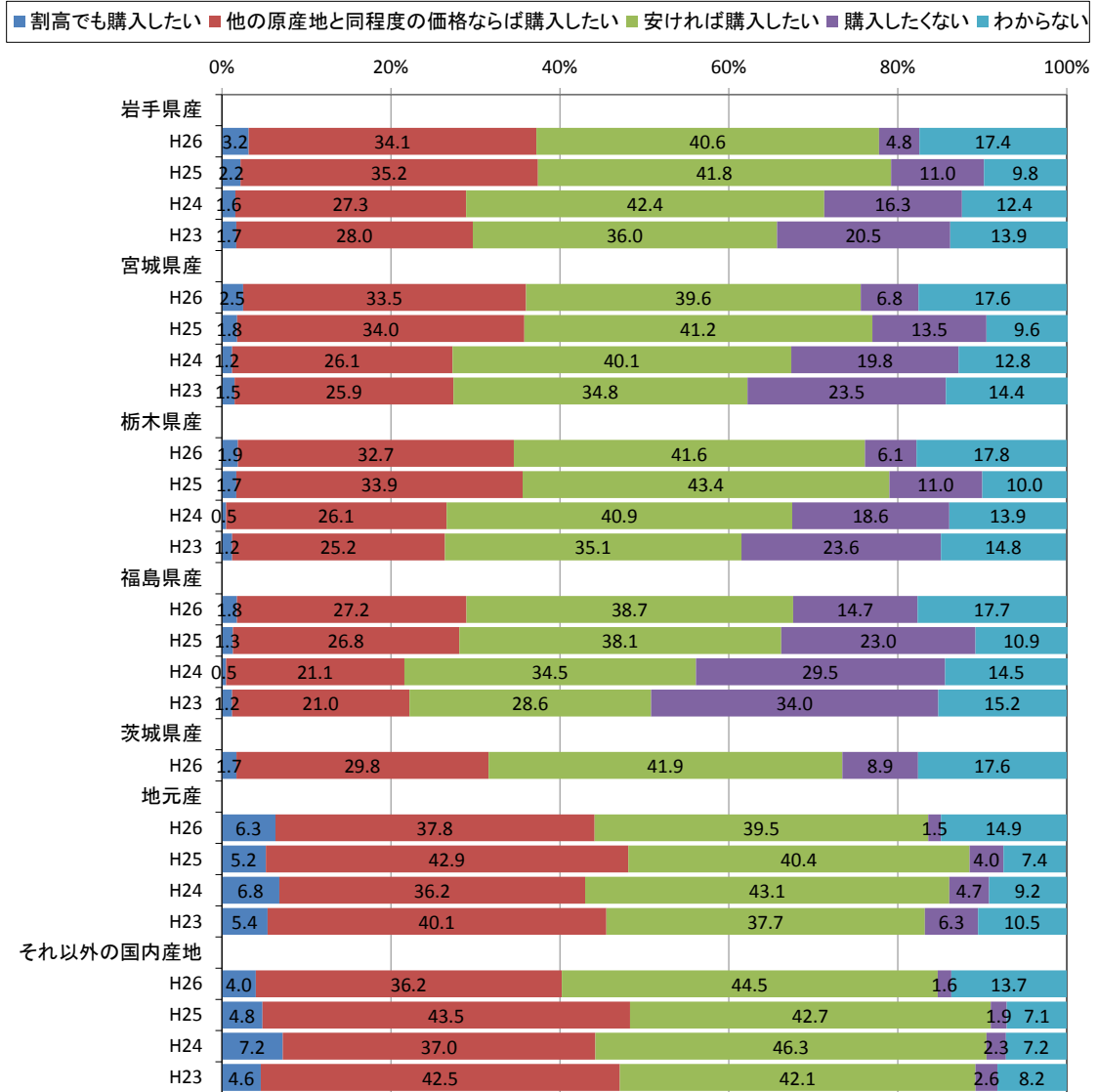
図表 76 説明画面（再掲）

飼料		福島県産食肉の放射性セシウム検査公表結果	
牛	牛は、草そのものや草からつくられたエサ(生草・乾草・サイレージ)とトウモロコシ、ぬか類、大豆や大豆粕(かす)、綿実などを混ぜ合わせた混合飼料を食べます。 牛は、汚染された土壌で作付された草やその草から作られる乾草やサイレージを食べる可能性があります。	事故発生当初は基準値である100Bq/Kgを超過するものも数例検出されていたが、2012年春以降は、基準値を超えたことはない ※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg	<p>セシウム合計(Bq/Kg)</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>
豚	豚は、トウモロコシやダイズなどを混ぜたエサ(配合飼料)を食べています。配合飼料はほとんどが海外から輸入されたもので、豚が放射能汚染された飼料を食べる可能性は極めて低いです。	事故発生当初は基準値である100Bq/Kgを超過するものも数例検出されていたが、2012年春以降は、基準値を超えたことはない ※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg	<p>セシウム合計(Bq/Kg)</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>
鶏	鶏は、トウモロコシや魚粉などが入っている配合飼料を食べています。配合飼料はほとんどが海外から輸入されたもので、鶏が放射能汚染された飼料を食べる可能性は極めて低いです。	事故発生時から現在に至るまで100Bq/Kgを超過したことはない ※事故発生当初の基準値は500Bq/Kg	<p>セシウム合計(Bq/Kg)</p> <p>2011年3月 2011年9月 2012年4月 2012年10月 2013年5月 2013年12月 2014年6月</p>

【過年度調査との比較】

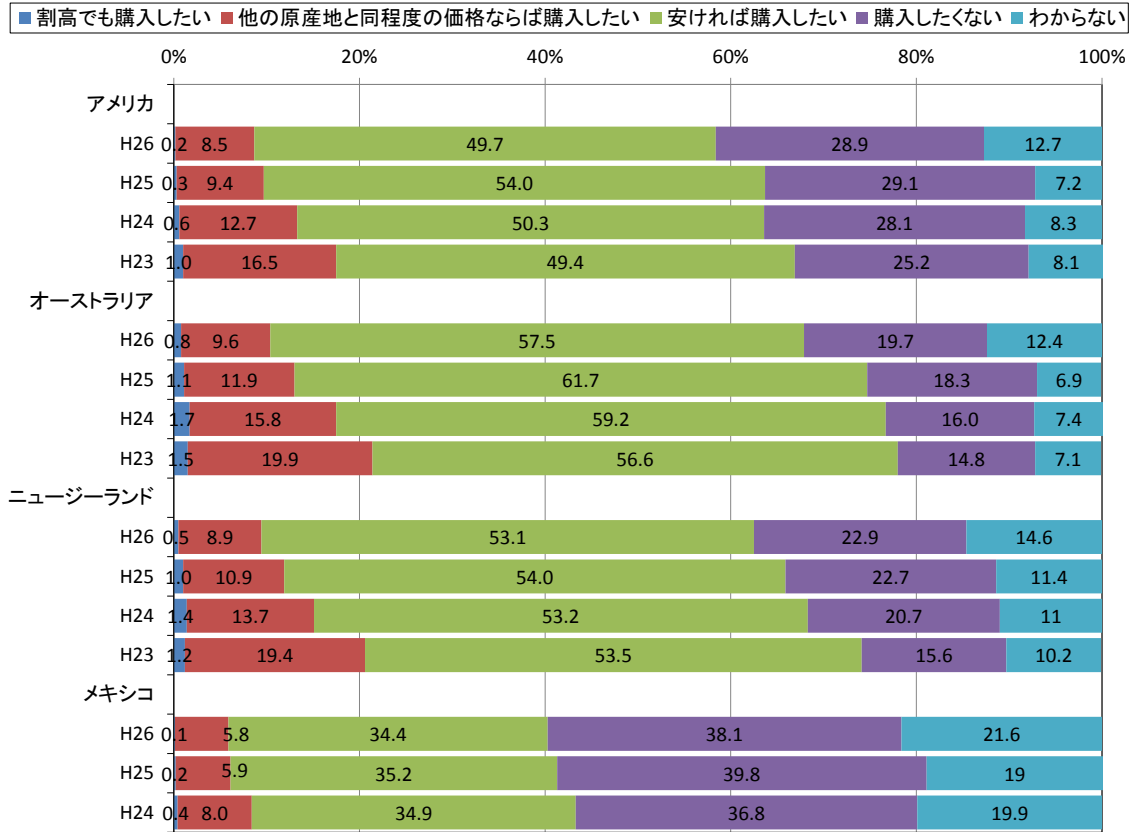
平成 23～25 年度調査と比較すると、岩手県、宮城県、栃木県、福島県産牛肉は、「購入したい」とする割合が増え、「購入したくない」とする割合が減少している。一方で、いずれの産地も「わからない」とする割合は増加している。外国産では、「購入したい」とする割合が減少しており、特に「他の原産地と同程度の価格なら購入したい」の割合が大幅に減少している。

### 国産牛肉



図表 77 国産牛肉の産地別購入意向（経年変化）

### 外国産牛肉



図表 78 外国産牛肉の産地別購入意向（経年変化）

## 8) 産地別豚肉の購入意向／豚への飼料の与え方・福島県産豚肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向 (Q8・Q27)

- ▶ 福島の購入忌避率は依然高めだが、5県全体で購入意向派は増加傾向
- ▶ これら以外の地元産や国産牛肉では「割安でなくても購入したい」とする
- ▶ 回答は5割。依然として食材の地元志向や産地の選別志向は強い
- ▶ 外国産はカナダ産とデンマーク産は「安ければ購入したい」の割合が高いが、メキシコ産とチリ産は「購入したくない」の割合も高い
- ▶ 過年度調査に比べ、岩手県、宮城県、栃木県、福島県産食肉は、「購入したい」とする割合が増加

### 【今年度調査】

#### 岩手、宮城、栃木、福島、茨城の5県

豚肉の産地別購入意向をみると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は岩手、宮城、栃木、茨城の4県については約8割を占めており(それぞれ82.7%、80.8%、81.3%、78.9%)、福島も7割以上の購入意向が認められる(71.8%)。

また岩手、宮城、栃木、茨城の4県については「購入したくない」人の割合は9%以下(それぞれ5.9%、8.0%、7.5%、9.9%)、福島県のみが高めで16.5%となっている。

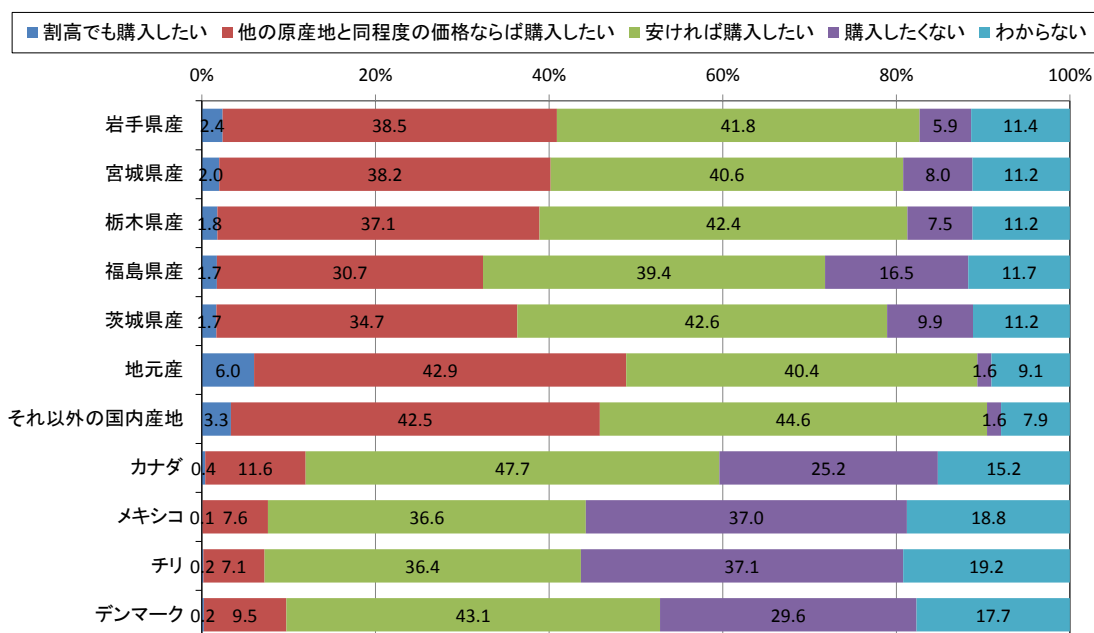
#### 地元産、それ以外の国内産地

上記5県以外の国内産地や地元産の豚肉では「割高でも購入したい」「他の原産地の食肉と同程度の価格ならば購入したい」を合わせた合計は5割近く、「安ければ購入したい」を含めると9割近くが購入意向を示しており、安心安全な食材を求める志向の影響として、食材確保の地元志向の根強さがうかがえる。

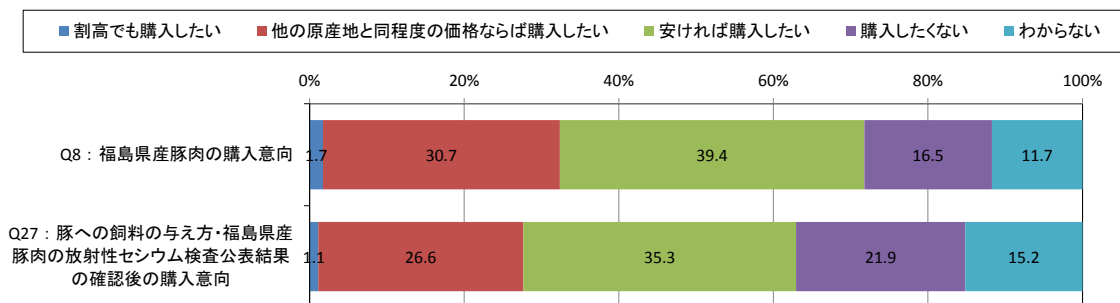
#### 外国産

外国産豚肉では、カナダ産とデンマーク産では、「安ければ購入したい」の割合が47.7%、43.1%と高いが、メキシコ産とチリ産では、「安ければ購入したい」と「購入したくない」の割合が同程度となっている。

今年度は、Q8で産地別豚肉の購入意向を尋ねたあと、豚への飼料の与え方・福島県産豚肉の放射性セシウム検査公表結果を説明したうえで、再度福島県産豚肉の購入意向を尋ねた。その結果、説明後は「購入したい(割高でも購入したい+他の原産地と同程度の価格ならば購入したい+安ければ購入したい)」とする割合が8.8%減少し、「購入したくない」とする割合が増加した。説明によって、むしろ忌避割合が高まった。



図表 79 豚肉の産地別購入意向



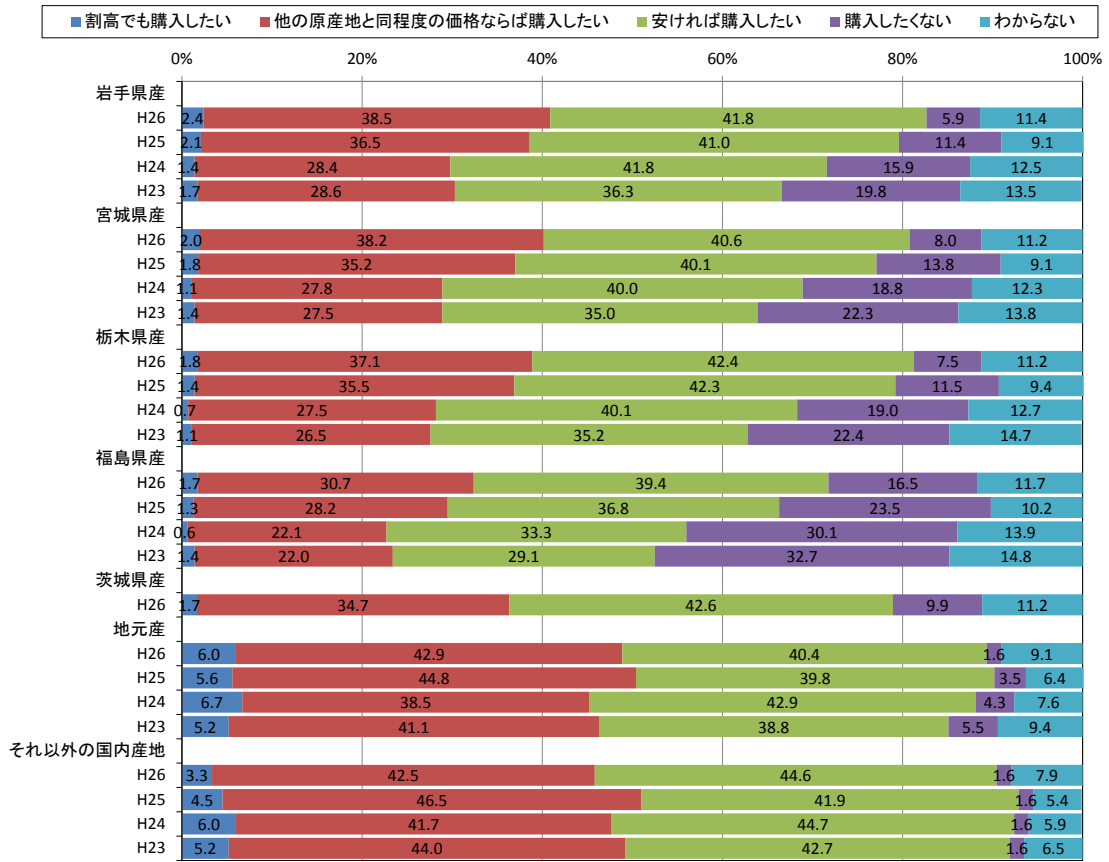
図表 80 豚肉の産地別購入意向（説明前後）

【過年度調査との比較】

平成 23～25 年度調査と比較すると、岩手県、宮城県、栃木県、福島県産鶏肉は、「購入したい」とする割合が増え、「購入したくない」とする割合が減少している。一方で、いずれの産地も「わからない」する割合は増加している。

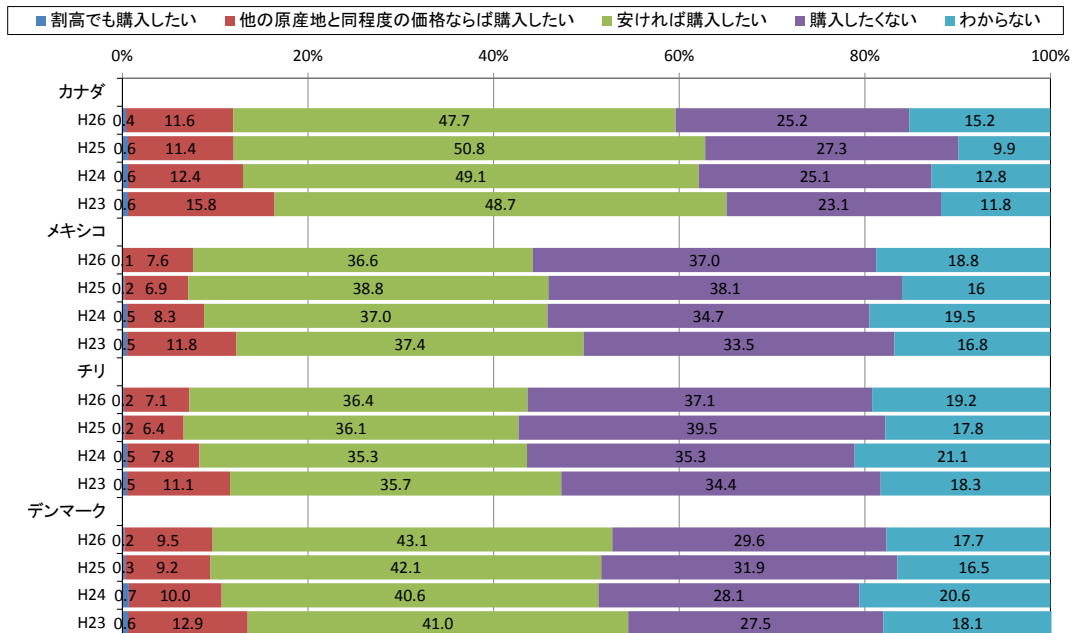


国産豚肉



図表 81 豚肉の産地別購入意向（経年変化）

外国産豚肉



図表 82 豚肉の産地別購入意向（経年変化）

## 9) 産地別鶏肉の購入意向／鶏への飼料の与え方・福島県産鶏肉の放射性セシウム検査公表結果の確認後の購入意向 (Q9・Q27)

- ▶ 福島の購入忌避率は依然高めだが、5県全体で購入意向派は増加傾向
- ▶ これら以外の地元産や国産牛肉では「割安でなくても購入したい」とする
- ▶ 回答は5割。依然として食材の地元志向や産地の選別志向は強い
- ▶ アメリカ産は「安ければ購入したい」の割合が高いが、中国産とチリ産は「購入したくない」の割合が高い
- ▶ 過年度調査に比べ、岩手県、宮城県、栃木県、福島県産食肉は、「購入したい」とする割合が増加

### 【今年度調査】

#### 岩手、宮城、栃木、福島、茨城の5県

鶏肉の産地別購入意向をみると、「安ければ購入したい」も含めた購入意向派は岩手、宮城、栃木、茨城の4県については8割近くを占めており（それぞれ83.8%、81.5%、81.8%、79.1%）、福島も7割以上の購入意向がある（72.4%）。

また岩手、宮城、栃木、茨城の4県については「購入したくない」人の割合は11%以下（それぞれ5.8%、8.3%、7.7%、10.3%）、福島県のみが高めで16.9%となっている。

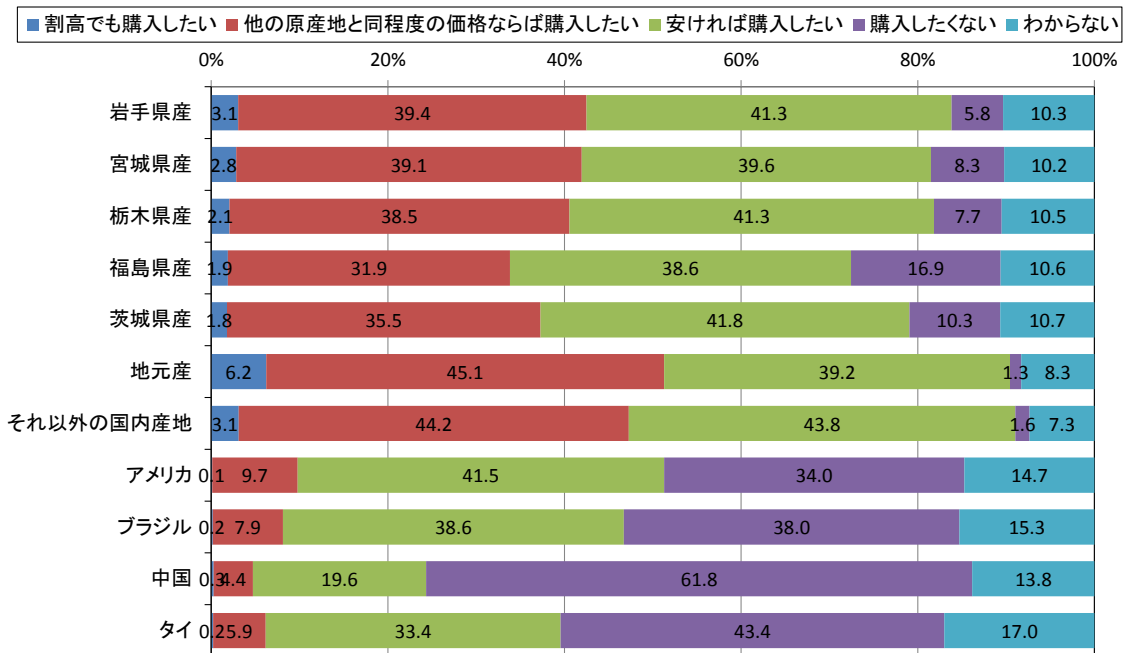
#### 地元産、それ以外の国内産地

上記5県以外の国内産地や地元産の鶏肉では「割高でも購入したい」「他の原産地の食肉と同程度の価格ならば購入したい」を合わせた合計は5割程度、「安ければ購入したい」を含めると9割以上が購入意向を示しており、安心安全な食材を求める志向の影響として、食材確保の地元志向の根強さがうかがえる。

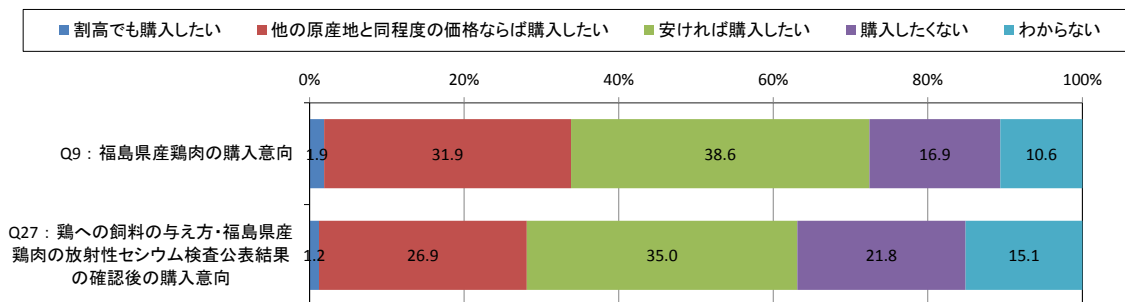
#### 外国産

外国産鶏肉では、アメリカ産は「安ければ購入したい」が41.5%と多いが、ブラジルでは、「安ければ購入したい」「購入したくない」が同程度、中国産とタイ産は「購入したくない」とする割合が高く、特に中国産は61.8%であった。

今年度は、Q9で産地別鶏肉の購入意向を尋ねたあと、鶏への飼料の与え方・福島県産鶏肉の放射性セシウム検査公表結果を説明したうえで、再度福島県産鶏肉の購入意向を尋ねた。その結果、説明後は「購入したい（割高でも購入したい＋他の原産地と同程度の価格ならば購入したい＋安ければ購入したい）」とする割合が9.3%減少し、「購入したくない」とする割合が増加した。説明によって、むしろ忌避割合が高まった。



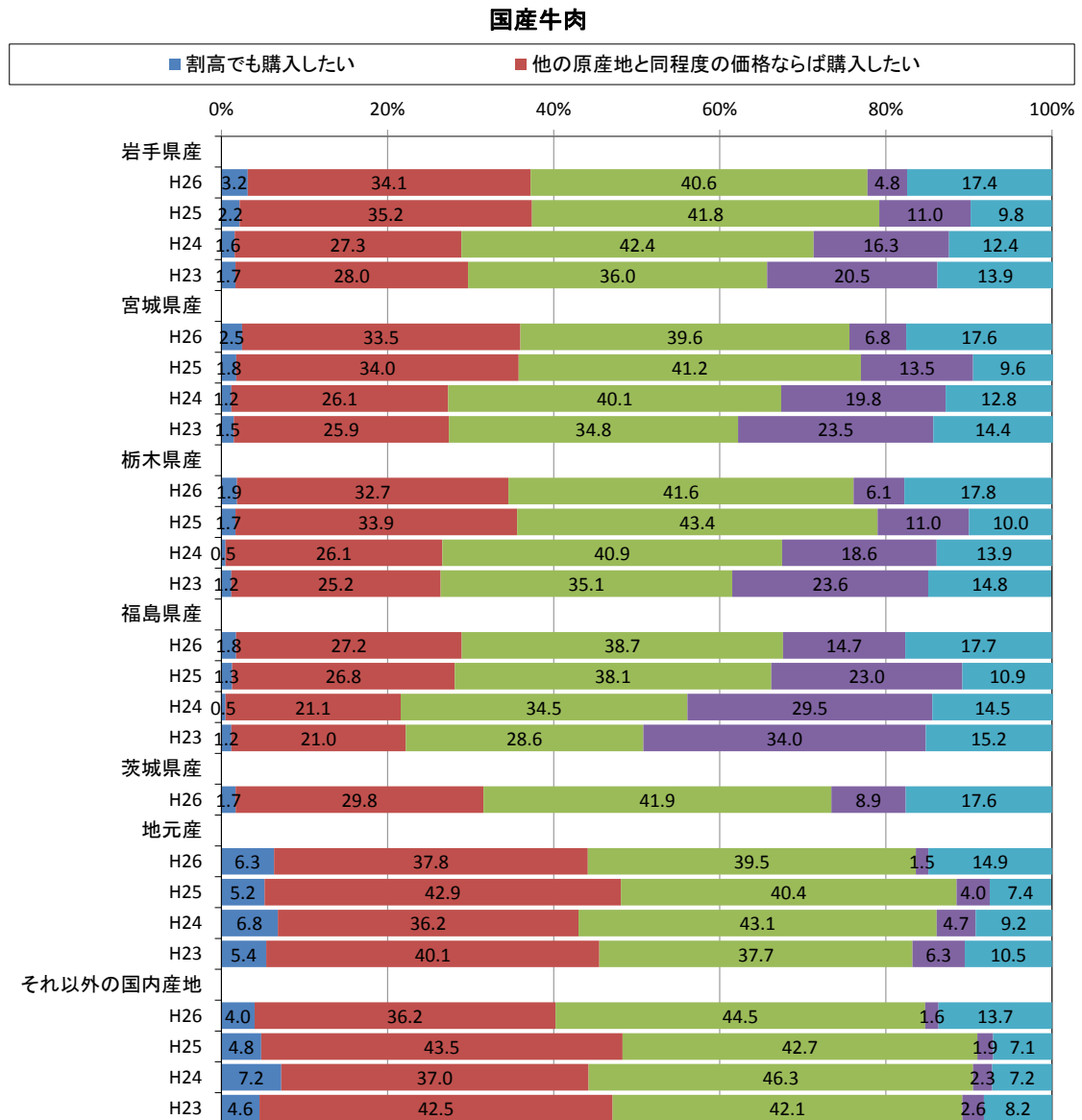
図表 83 鶏肉の産地別購入意向



図表 84 鶏肉の産地別購入意向（説明前後）

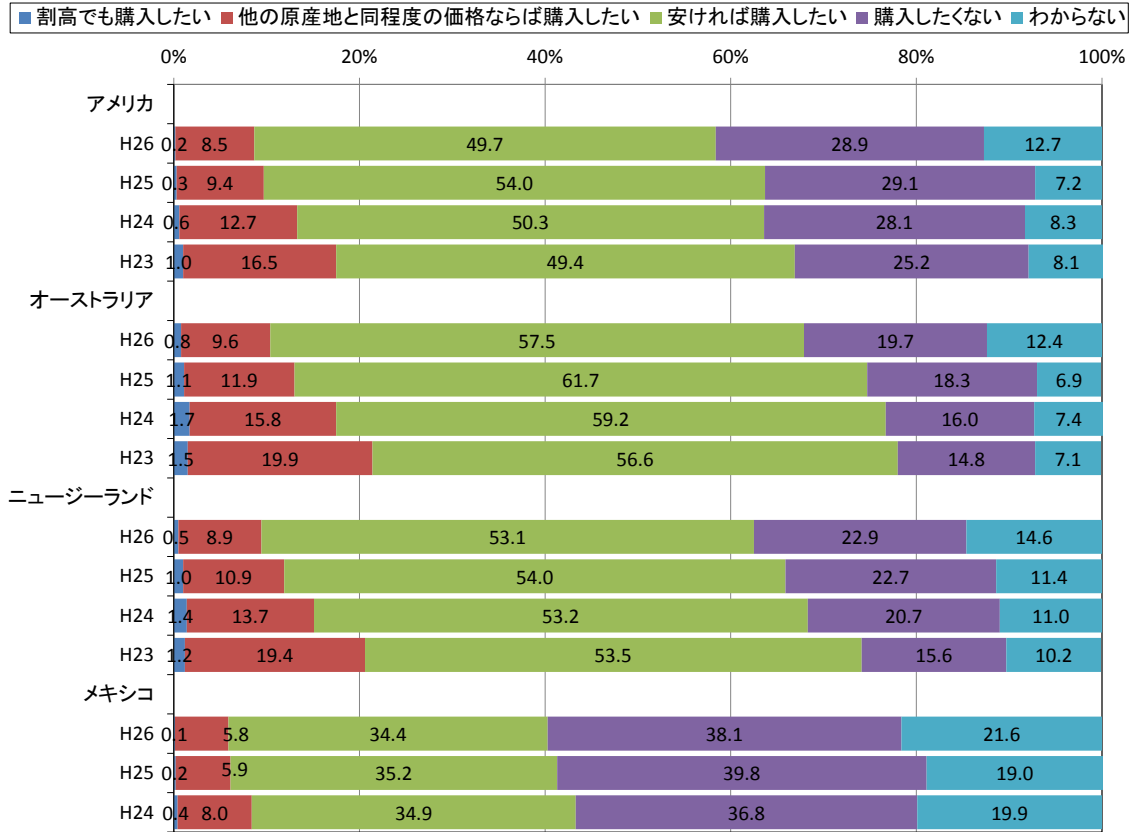
【過年度調査との比較】

平成 23～25 年度調査と比較すると、岩手県、宮城県、栃木県、福島県産鶏肉は、「購入したい」とする割合が増え、「購入したくない」とする割合が減少している。一方で、いずれの産地も「わからない」する割合は増加している。



図表 85 鶏肉の産地別購入意向（経年変化）

### 外国産牛肉



図表 86 鶏肉の産地別購入意向（経年変化）

#### 4. 食肉の安全性に関する意識調査

##### (1) 食肉の安全性に関する意識

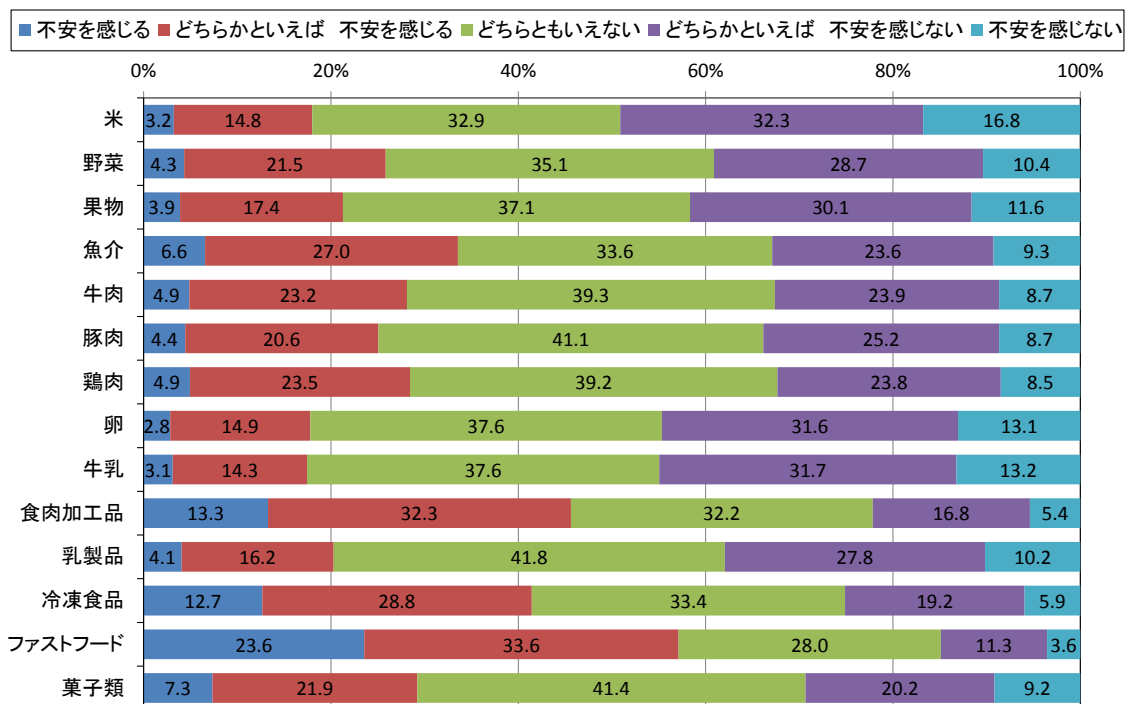
##### 1) 食肉の安全性の不安感 (Q10)

- 「不安を感じる」とする回答割合が高い食品は「ファストフード」「食肉加工品」「冷凍食品」
- 「ファストフード」「冷凍食品」「菓子類」の不安度は増加傾向

##### 【今年度調査】

14種類の食品(食品群)の安全性について不安を感じるかどうかを尋ねたところ、「不安(不安を感じる+どちらかといえば不安を感じる)」の割合が最も高かったのは「ファストフード」で57.1%、次いで、「食肉加工品」45.6%、「冷凍食品」41.4%であった。

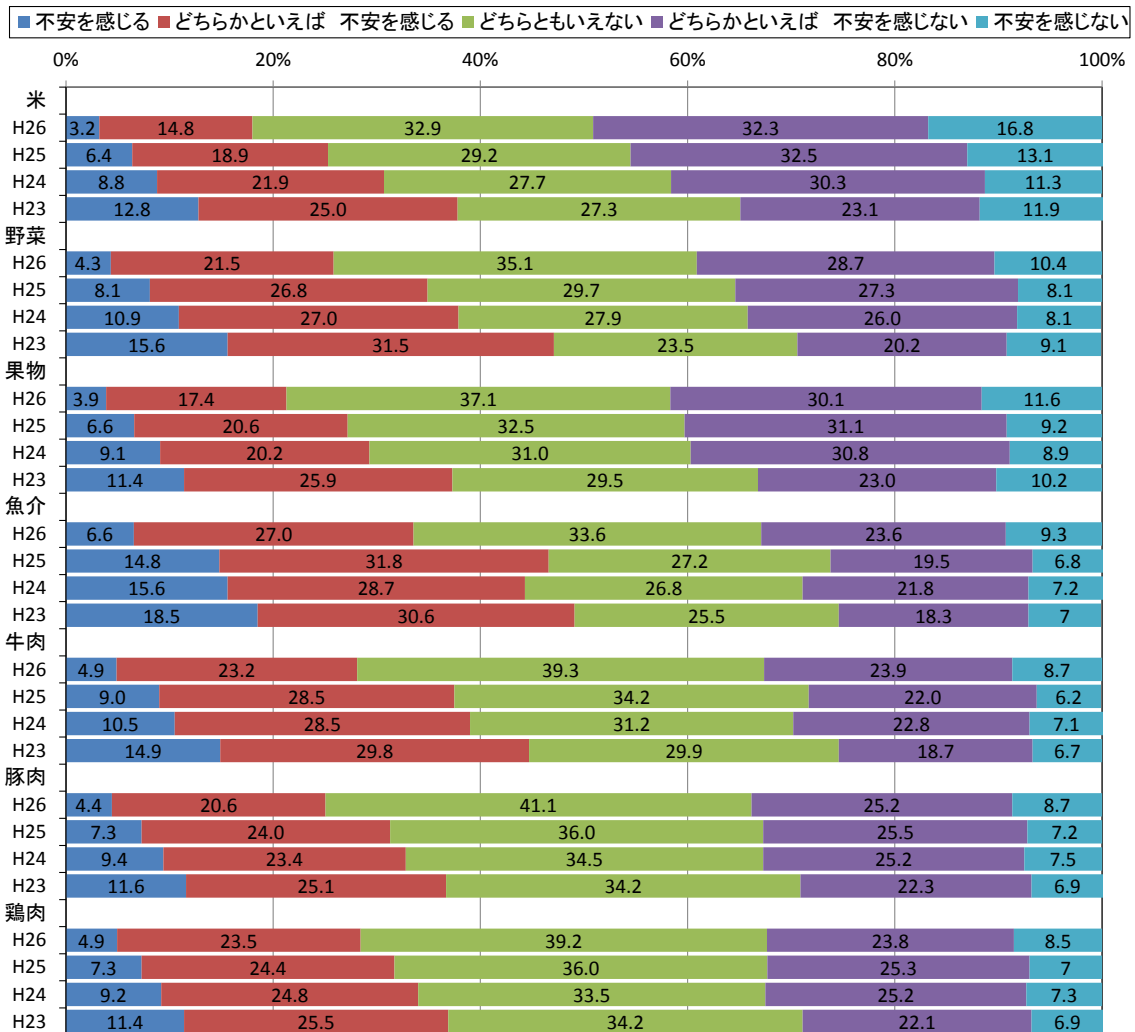
逆に「不安を感じない(どちらかといえば不安を感じない+不安を感じない)」の割合が最も高かったのは「米」で49.1%、次いで、「牛乳」44.9%、「卵」44.7%の順であった。「牛肉」は32.6%、「豚肉」は33.8%、「鶏肉」は32.3%であった。



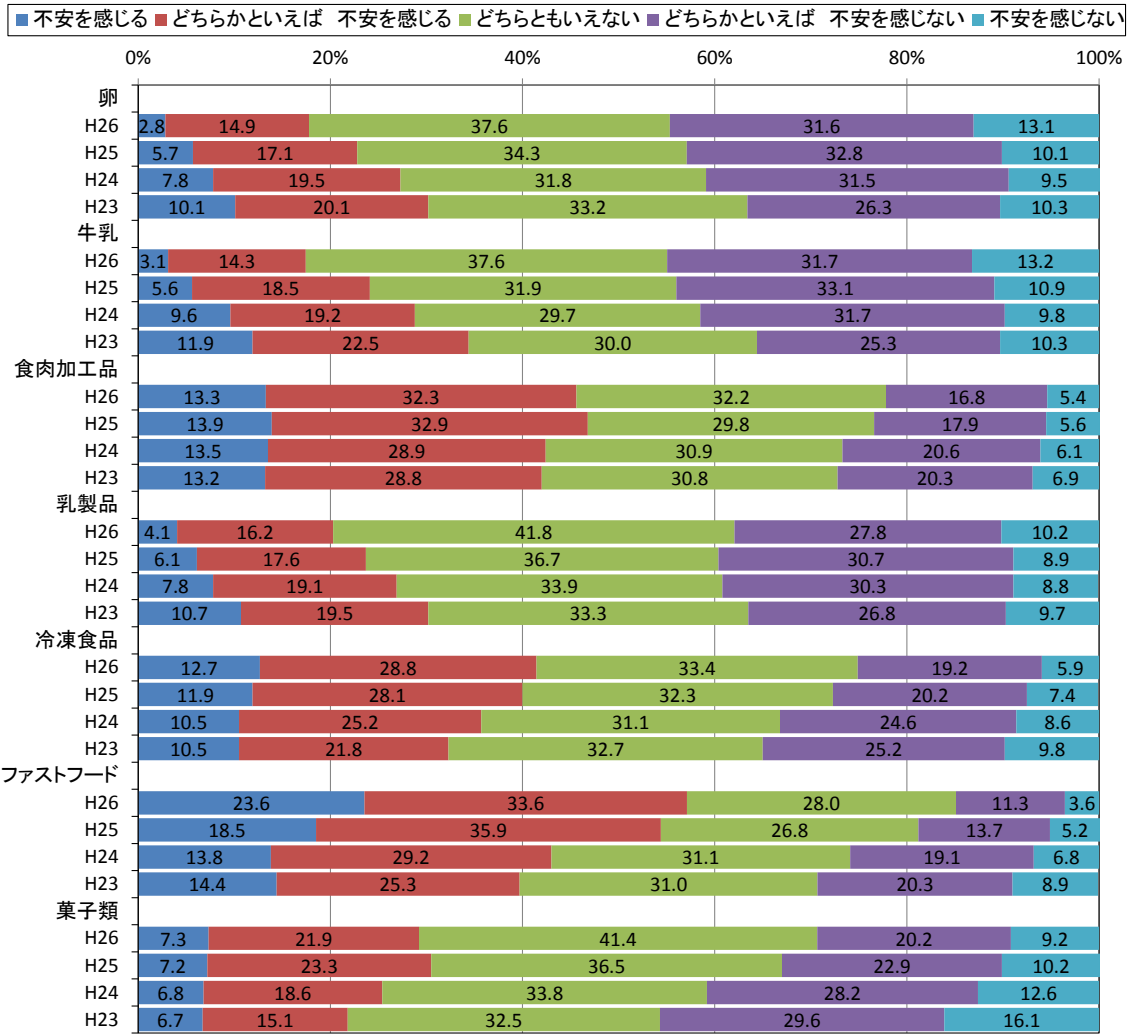
図表 87 食肉の安全性の不安感

【過年度調査との比較】

平成 23～25 年度調査と今年度調査を比較すると、「冷凍食品」「ファストフード」では「不安を感じる」割合が大幅に増加し、「不安を感じない」割合が減少している。一方、それ以外の食品では、「不安を感じる」割合が減少し、「不安を感じない」割合が上昇している。



図表 88 食肉の安全性に関する意識調査（経年変化）



図表 89 食肉の安全性に関する意識調査（経年変化）



## 2) 牛肉の安全性について感じている不安 (Q11)

- 牛肉の安全性について感じている不安として「BSE」と回答する割合が最も高い

Q10で牛肉の安全性について「不安を感じる」または「どちらかといえば不安を感じる」と回答した人に、豚肉の安全性に関して感じている不安を具体的に記入してもらい、キーワードをもとに意見を集計した。

その結果、「BSE」の件数が最も多く、次いで「えさ、飼育」「偽装」、「外国産、輸入」、「放射能」の順となった。

図表 90 牛肉の安全性について感じている不安

キーワード	件数	主な回答内容
BSE	123	BSE 問題への不安
えさ、飼育	93	どのようなエサで育てているかわからないので不安 遺伝子組換飼料、ホルモン剤など薬品が添加された飼料で育てているのではないか 輸入飼料が不安である 飼育環境が悪いのではないか
偽装	91	産地偽装への不安 発色剤による偽装への不安 賞味期限の偽装への不安
外国産、輸入	90	外国産、輸入品に対する不安 アメリカ産牛肉の検査や安全基準が信用できない 中国産牛肉の安全性についての不安
放射能	55	放射能を浴びた牛への不安 放射能を浴びた飼料を食べて育った牛への不安
産地、表示	46	産地がどこであるのかという不安 産地表示が信用できない
病気	35	BSE 以外にも牛が病気を持っていることへの不安
鮮度	23	鮮度がよいかどうか不安 賞味期限が切れているのではないか
その他	55	加工過程や販売店の衛生面が不安 ニュースや新聞で報道されると不安になる 添加物や薬品への不安など

### 3) 豚肉の安全性について感じている不安 (Q12)

➤ 豚肉の安全性について感じている不安として「えさや飼育状況」と回答する割合が最も高い

Q10で豚肉の安全性について「不安を感じる」または「どちらかといえば不安を感じる」と回答した人に、豚肉の安全性に関して感じている不安を具体的に記入してもらい、キーワードをもとに意見を集計した。

その結果、「えさや飼育状況」の件数が最も多く、次いで「偽装」、「病気」、「外国産、輸入」の順となった。

図表 91 豚肉の安全性について感じている不安

キーワード	件数	主な回答内容
えさ 飼育状況	105	どんな飼料で育っているのかわからないという不安 飼料が農薬等に汚染されているのではないかと不安 豚自体に薬が投与されているのではないかと不安 飼育環境が悪いのではないかと不安
偽装	72	産地が偽装されているのではないかと不安 消費期限が偽装されているのではないかと不安
病気	57	豚インフルエンザへの不安 何か病気を持っていることへの不安
外国産、輸入	56	外国産、輸入品への不安 国産以外のものへの不安 中国産への不安
放射能	42	放射能を浴びた豚への不安 放射能を浴びた飼料を食べて育った豚への不安
産地、表示	27	産地がどこであるかの不安 国産であれば買いたい、それが正しいかどうかかわからないことへの不安
鮮度	22	鮮度がよいかどうか不安 消費期限が切れているのではないかと不安
衛生	18	衛生面が不安
その他	58	寄生虫の不安 風評などでなんとなく不安を感じる 加工段階で、添加物等が加えられているなど

#### 4) 鶏肉の安全性について感じている不安 (Q13)

➤ 鶏肉の安全性について感じている不安として「インフルエンザ・病気」と回答する割合が最も高い

Q10で鶏肉の安全性について「不安を感じる」または「どちらかといえば不安を感じる」と回答した人に、鶏肉の安全性に関して感じている不安を具体的に記入してもらい、キーワードをもとに意見を集計した。

その結果、「インフルエンザ・病気」の件数が最も多く、次いで「えさ、飼育」、「外国産、輸入」、「偽装」の順となった。

図表 92 鶏肉の安全性について感じている不安

キーワード	件数	主な回答内容
インフルエンザ・病気	106	鶏インフルエンザへの不安 鶏の病気への不安
えさ、飼育	94	どんな飼料で育っているのかわからないという不安 飼料が農薬等に汚染されているのではないかと不安 飼料に薬が入っているのではないかと不安 飼育環境が悪いのではないかと不安
外国産、輸入	73	外国産、輸入品に対する不安 中国産のものへの不安
偽装	57	産地偽装への不安
放射能	35	放射能を浴びた鶏への不安 放射能を浴びた飼料を食べて育った鶏なのではないか
産地	33	産地が表示通りであるのかわからないこと 産地がわからないことへの不安
鮮度	28	鮮度がよいかどうか不安 消費期限が切れているのではないか
薬品	24	生産過程で薬品が使用されていることへの不安
その他	81	食中毒や菌など衛生面の不安 大量生産の過程で、適正な管理がされているか不安 マクドナルド事件が騒がれて以来不安 テレビの報道など

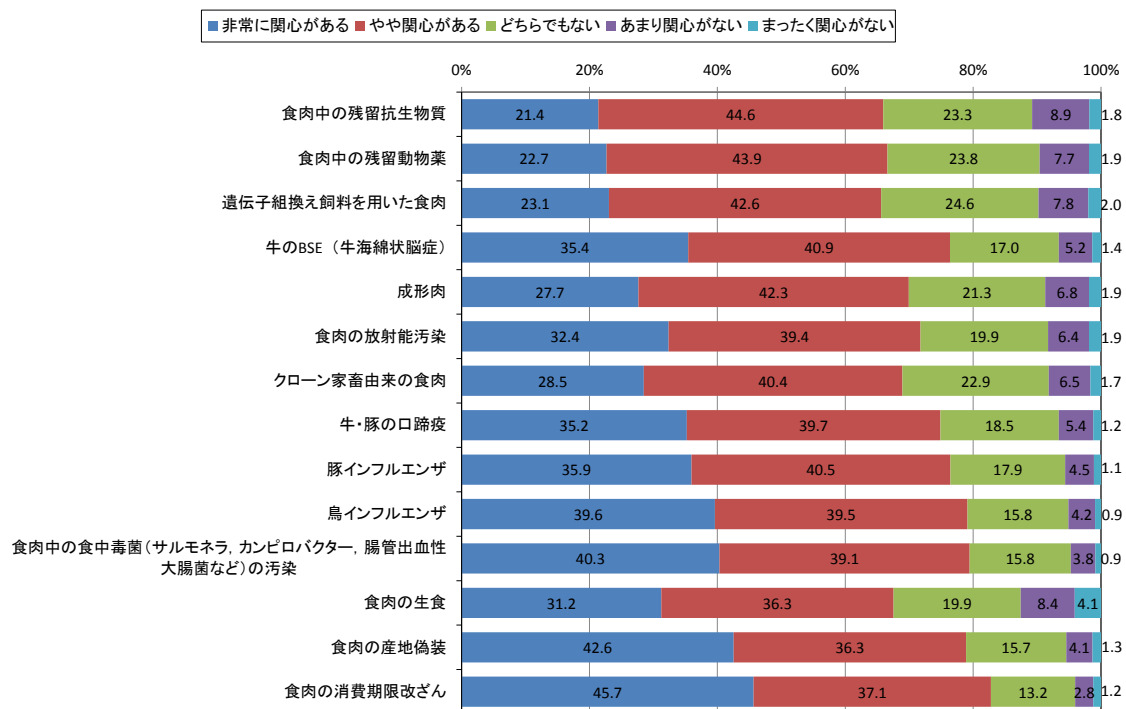
## 5) 食肉の安全性に関する項目別関心度 (Q14)

- 関心が高い項目は「食肉の消費期限改ざん」「食肉の食中毒菌汚染」「食肉の食中毒菌（サルモネラ，カンピロバクター，腸管出血性大腸菌など）汚染」「食肉の産地偽装」など
- 「食肉の放射能汚染」へ「非常に関心がある」層は 32%
- 「食肉の放射能汚染」以外の項目は関心度が向上

### 【今年度調査】

食肉の安全性に関して尋ねたところ、幅広い項目に対して高い関心が寄せられていることがわかった。「関心がある（非常に関心がある＋やや関心がある）」のスコアが最も高かったのは「食肉の消費期限改ざん」で 82.8%、次いで「食肉の食中毒菌（サルモネラ，カンピロバクター，腸管出血性大腸菌など）汚染」79.4%、「食肉の産地偽装」78.9%、であった。

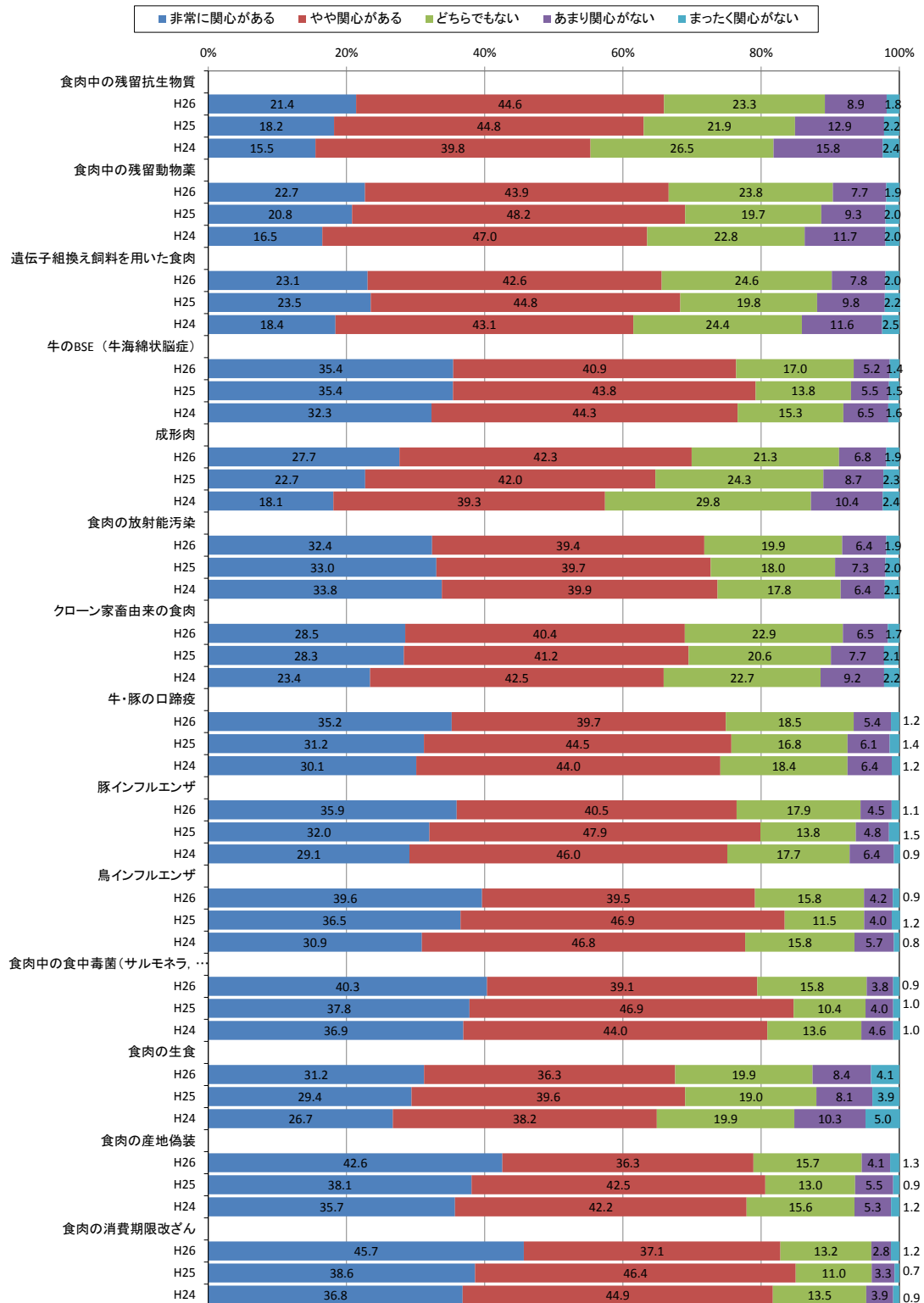
「非常に関心がある」の割合が高かったのは「食肉の消費期限改ざん」で 45.7%、次いで、「食肉の産地偽装」42.6%、「食肉の食中毒菌（サルモネラ，カンピロバクター，腸管出血性大腸菌など）汚染」40.3%であった。「食肉の放射能汚染」については 32.4%となっており特別に高い関心が寄せられているわけではない。



図表 93 食品の安全性に関する項目別関心度

### 【過年度調査との比較】

平成 24～25 年度調査と今年度調査を比較すると、「食肉の放射能汚染」以外の項目では「非常に興味がある」が高くなっている傾向が見られた。



図表 94 食品の安全性に関する項目別関心度（経年変化）

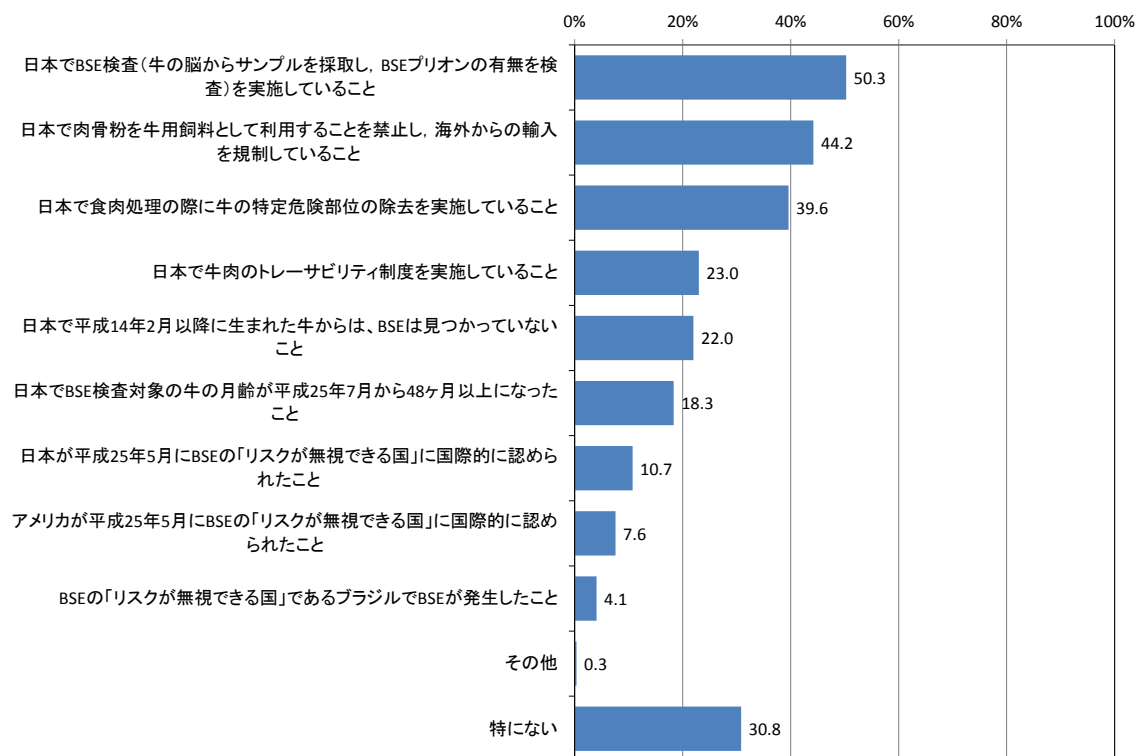
## (2) BSE 関連・鳥インフルエンザに関する知識

### 1) BSE 関連について知っている知識 (Q15)

- 「日本で BSE 検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSE プリオンの有無を検査）を実施していること」の認知度が高く、約半数が認識、さらに、昨年度に比べて認知度が約 20% 上昇

#### 【今年度調査】

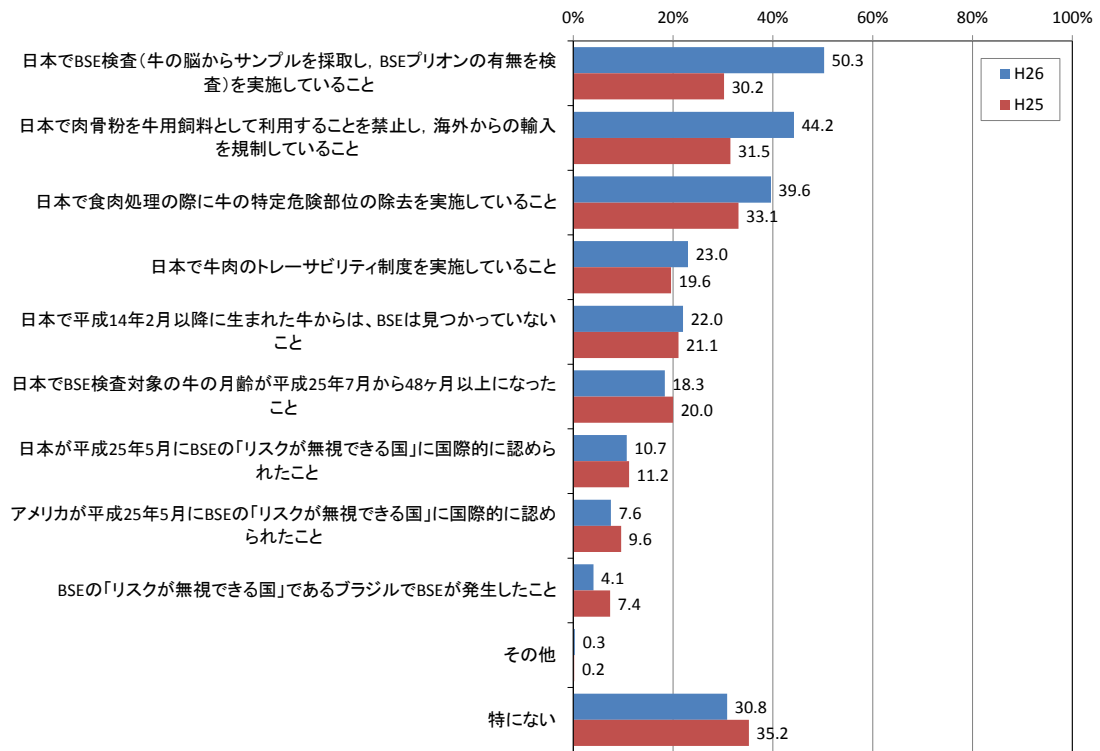
BSE 関連について認知状況を複数回答で尋ねたところ、「日本で BSE 検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSE プリオンの有無を検査）を実施していること」が 50.3% と最も高く、次いで「日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること」44.2%、「日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること」39.6% の順となった。



図表 95 BSE 関連について知っている知識

【過年度調査との比較】

昨年度調査と比較すると、今年度調査のベスト3で認知度が上昇し、特に「日本でBSE検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSEプリオンの有無を検査）を実施していること」では約20%認知度が上昇した。



図表 96 BSE 関連について知っている知識（経年変化）

## 2) 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源 (Q16)

- いずれの項目も「テレビのニュース・報道番組」「新聞」「テレビのワイドショー・情報番組」の順が多い
- 昨年度に比べ、「新聞」と「インターネット上のニュースサイト」が増加

### 【今年度調査】

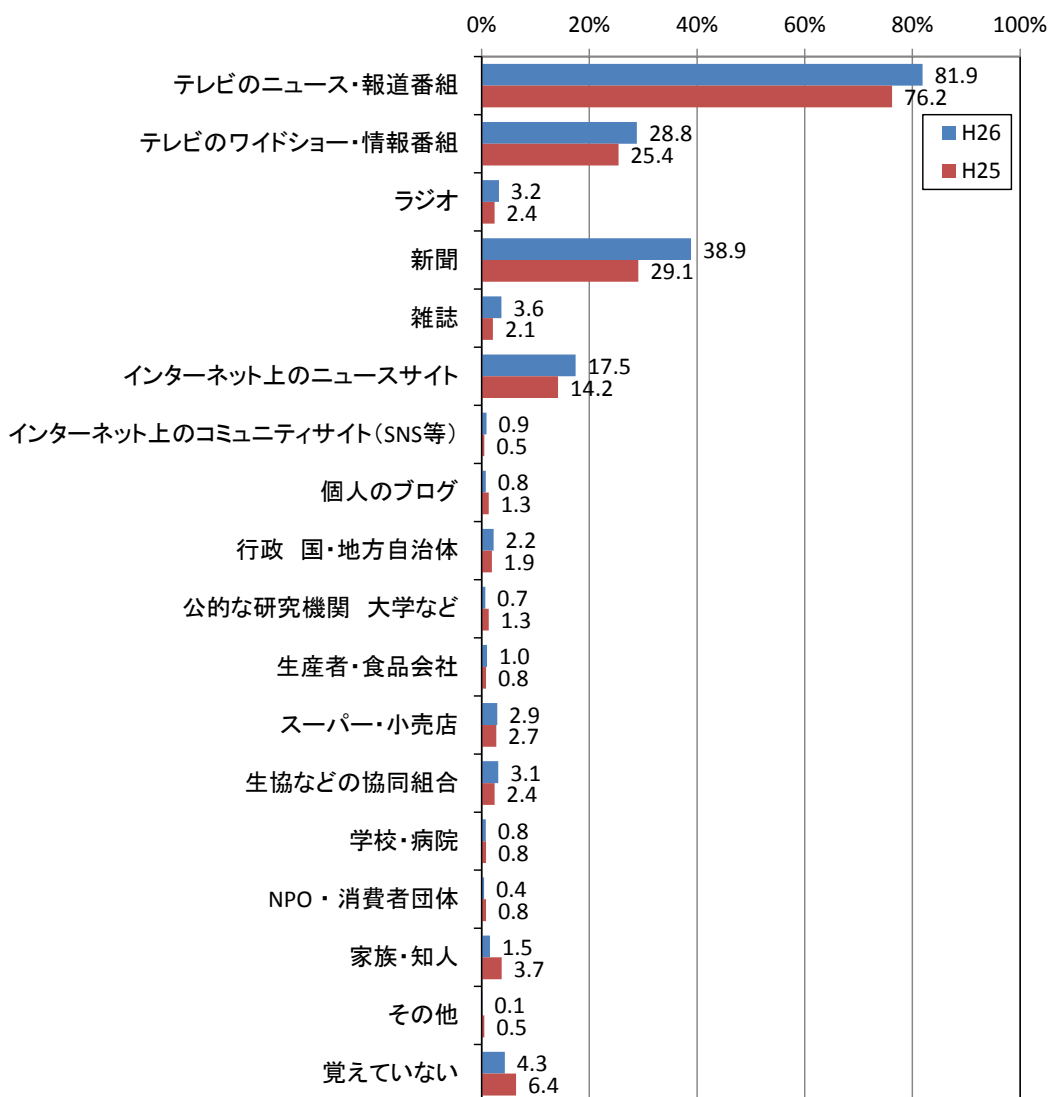
Q15 の各項目について、食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源を尋ねたところ、いずれの項目も「テレビのニュース・報道番組」がもっと多く、次いで「新聞」、「テレビのワイドショー・情報番組」の順であった。

### 【過年度調査との比較】

昨年度調査と比較すると、全ての項目で、「新聞」と「インターネット上のニュースサイト」の利用割合が増加している。

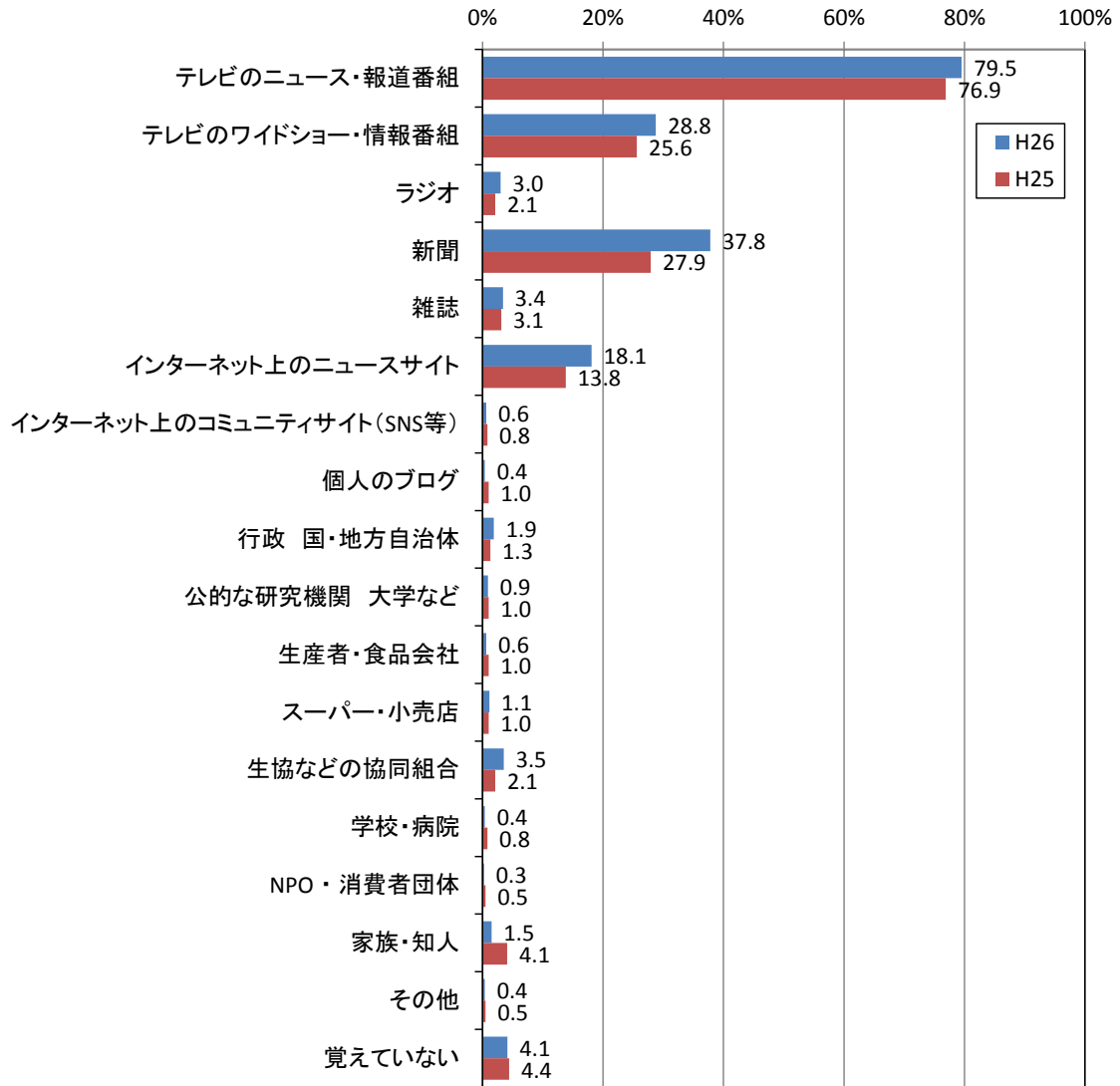


日本でBSE検査(牛の脳からサンプルを採取し, BSEプリオンの有無を検査)を実施していること



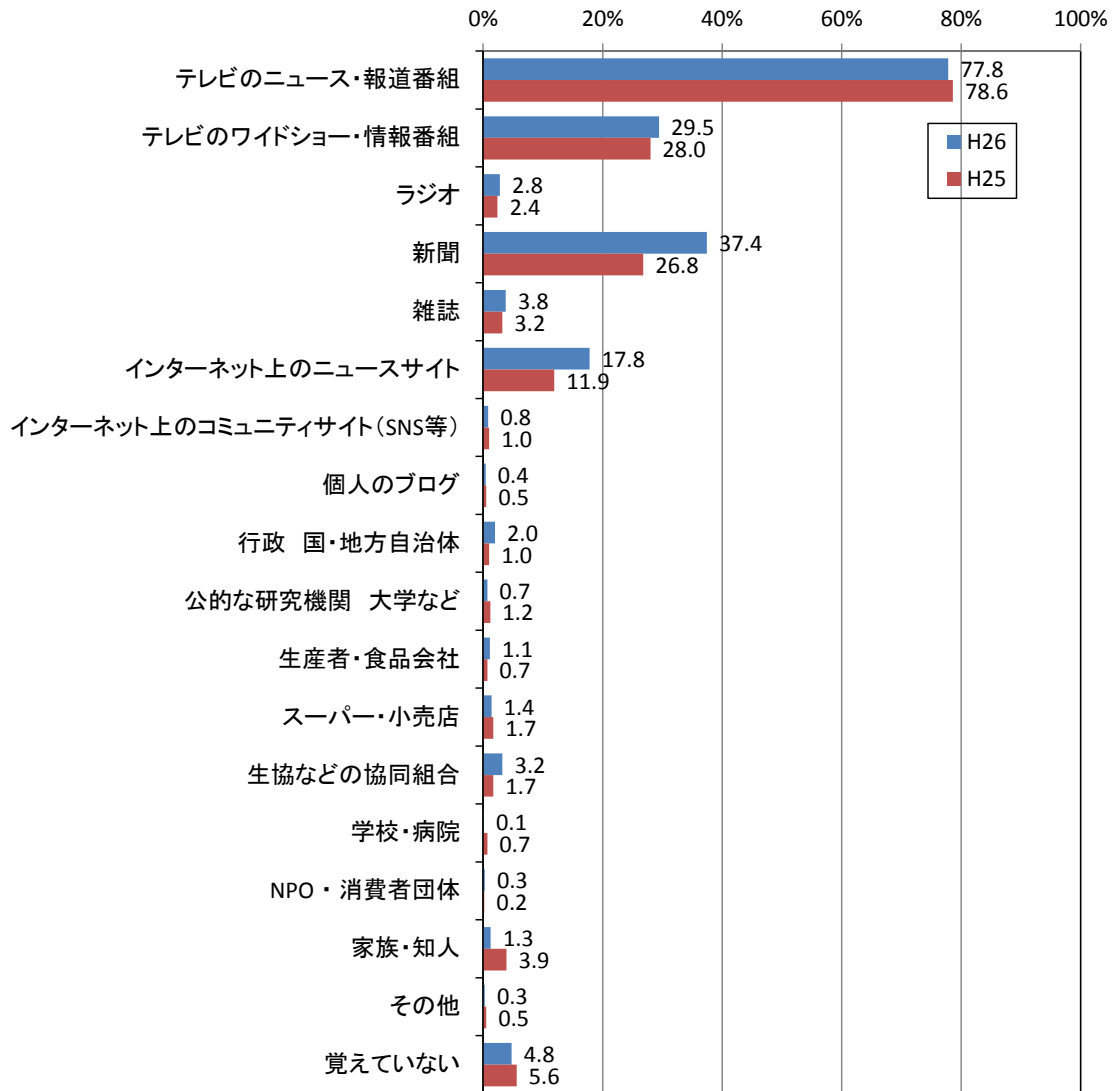
図表 97 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること



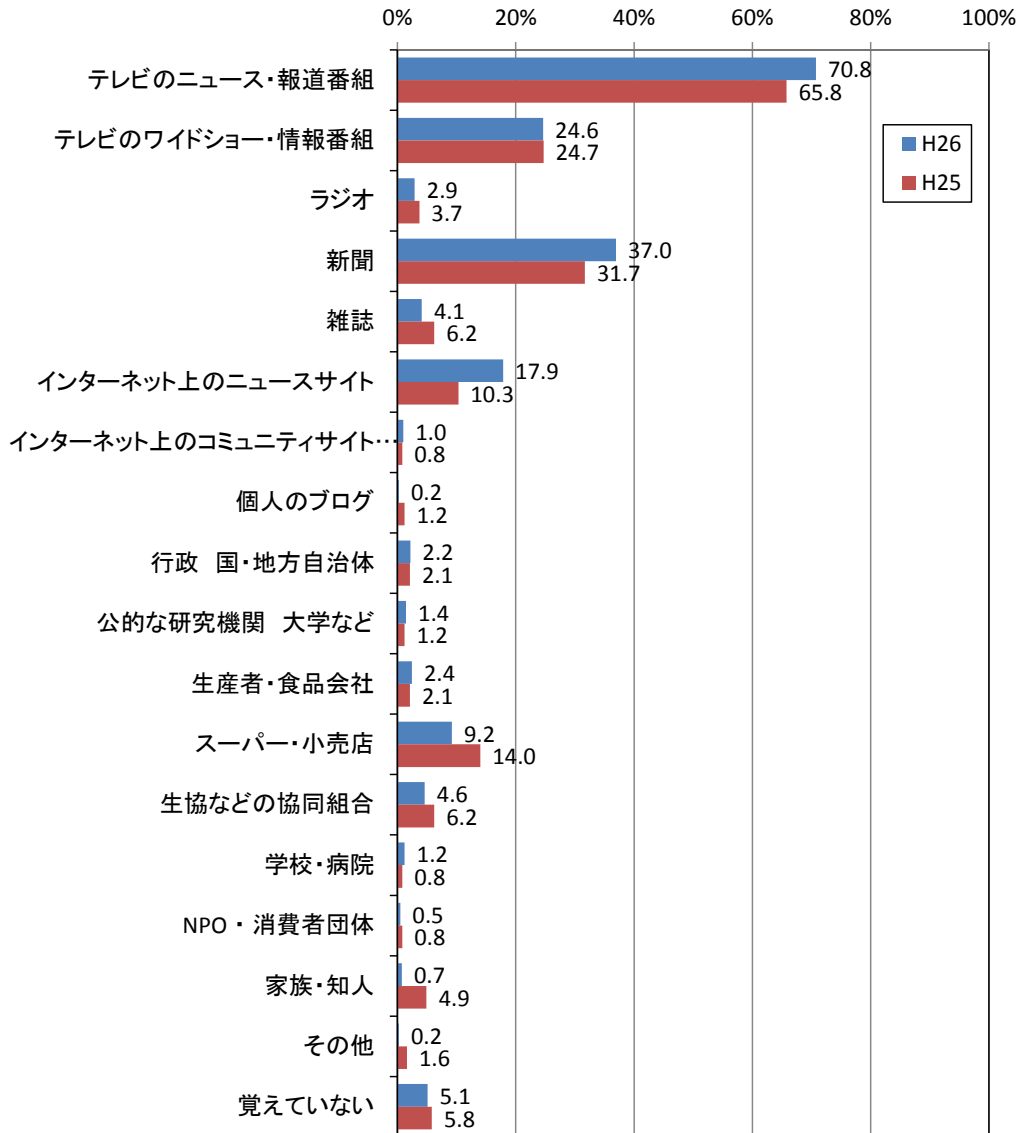
図表 98 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること



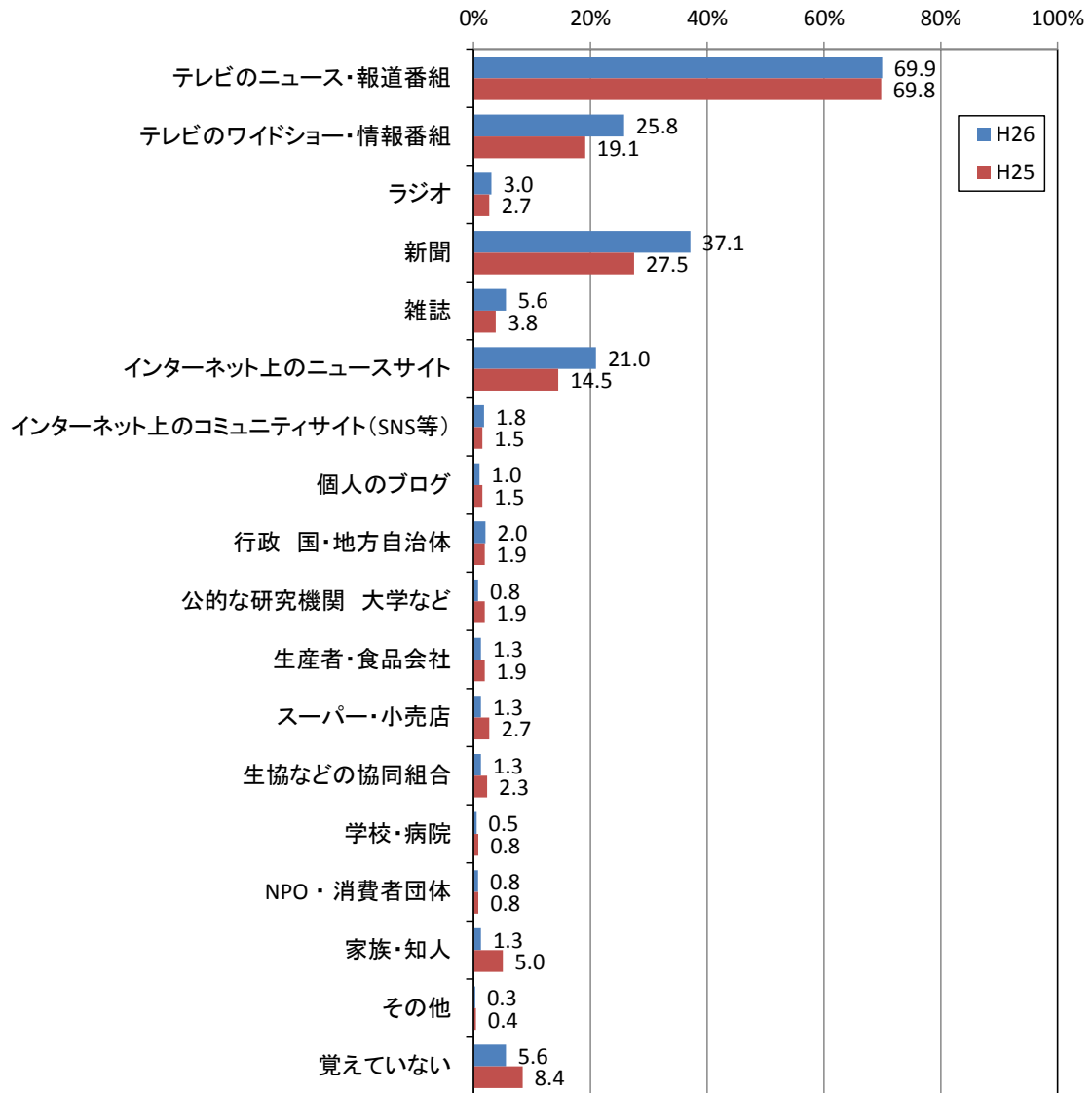
図表 99 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

### 日本で牛肉のトレーサビリティ制度を実施していること



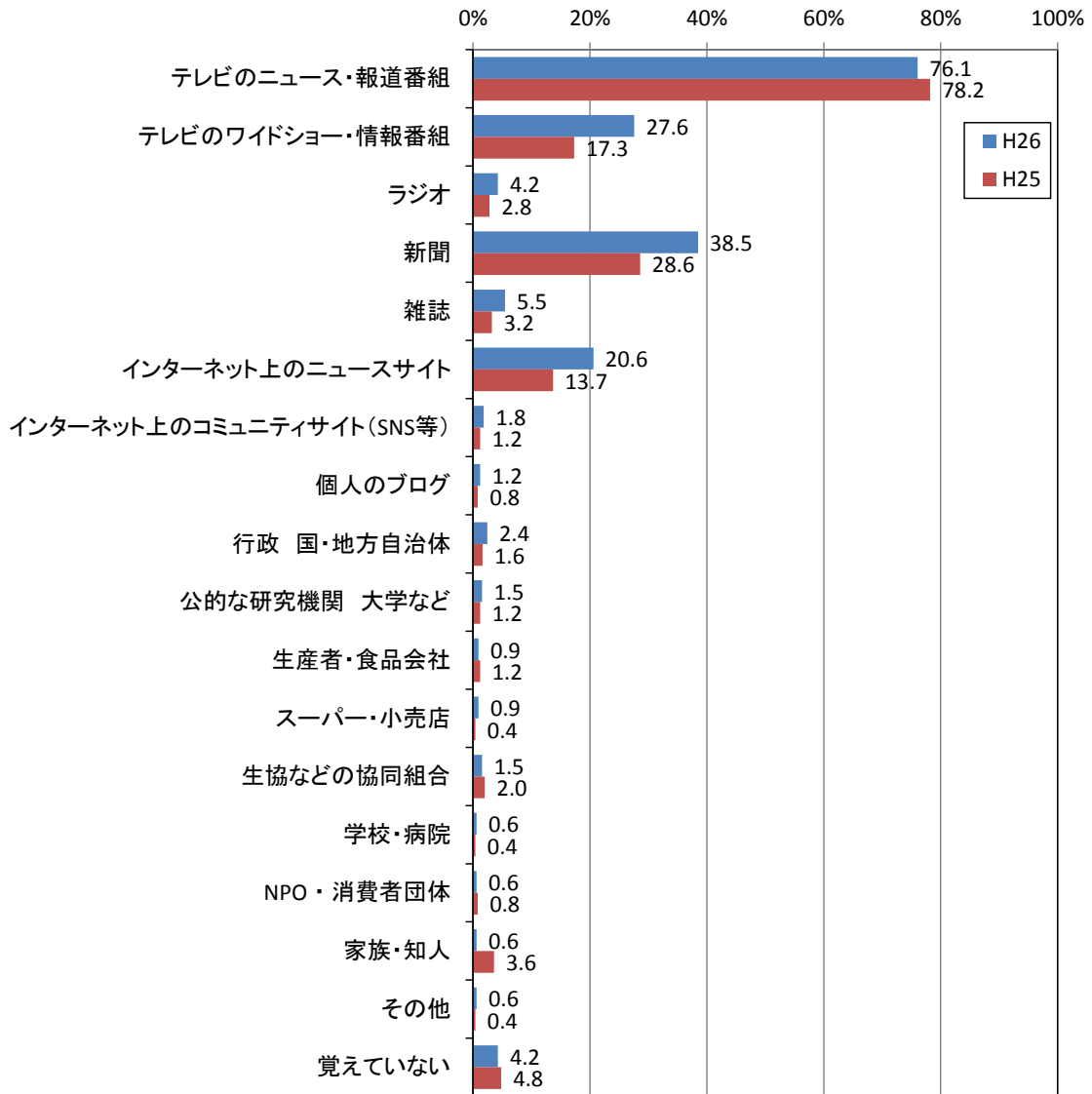
図表 100 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

日本で平成14年2月以降に生まれた牛からは、BSEは見つかっていないこと



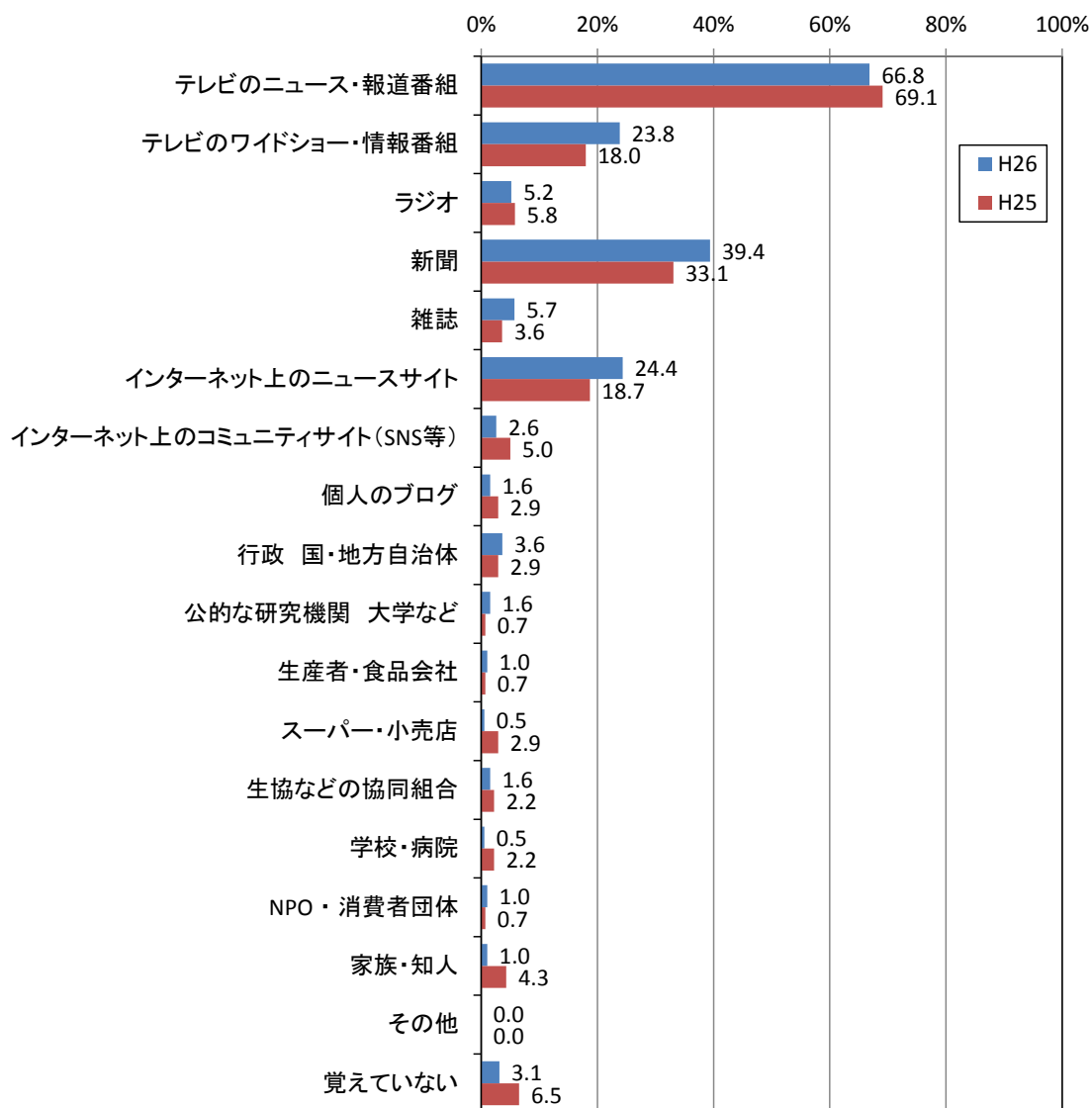
図表 101 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

日本でBSE検査対象の牛の月齢が平成25年7月から48ヶ月以上になったこと



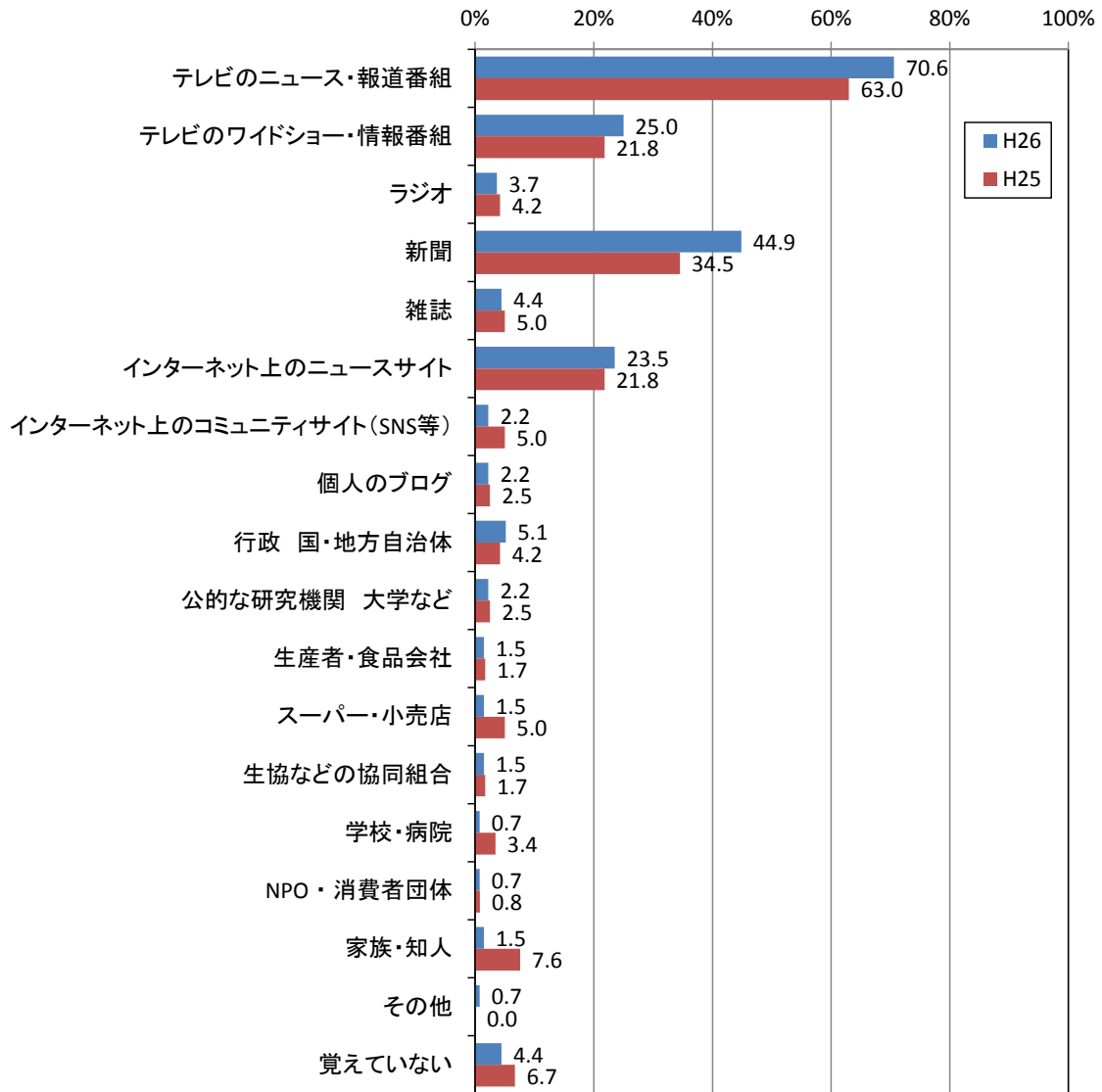
図表 102 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

日本が平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと



図表 103 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

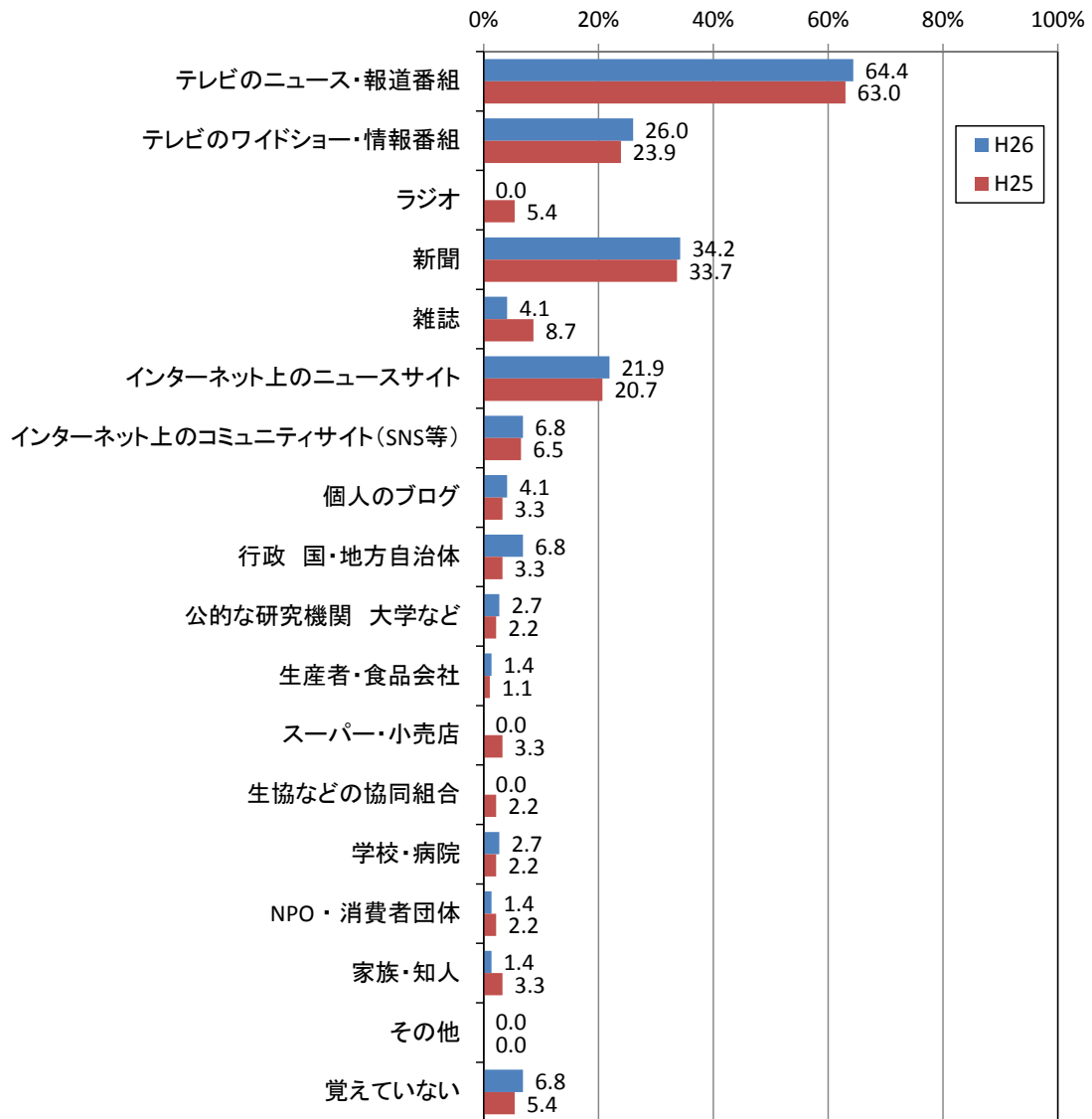
アメリカが平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと



図表 104 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源



BSEの「リスクが無視できる国」であるブラジルでBSEが発生したこと



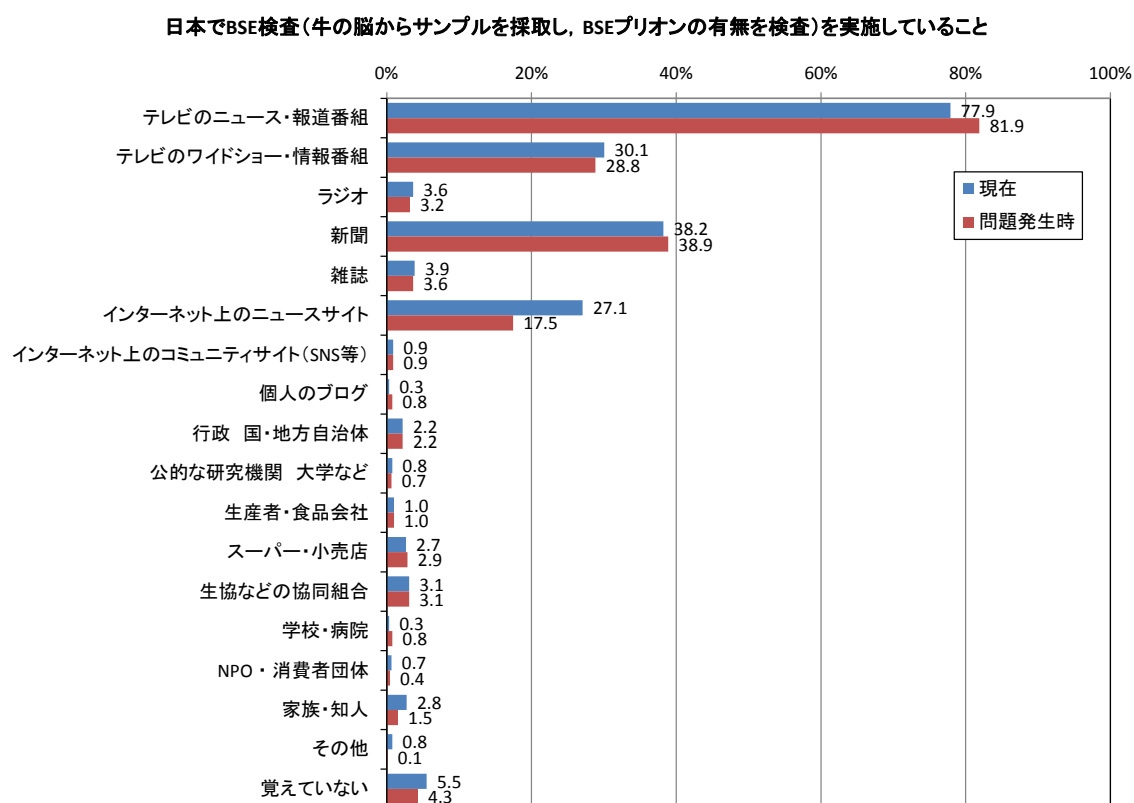
図表 105 食品の安全性に係る問題発生時における BSE 関連の情報源

### 3) 現在の BSE 関連の情報源 (Q17)

- 「テレビのニュース・報道番組」「新聞」「テレビのワイドショー・情報番組」「インターネット上のニュースサイト」が多い
- 問題発生時に比べ、現在では「インターネット上のニュースサイト」を利用する割合が高い

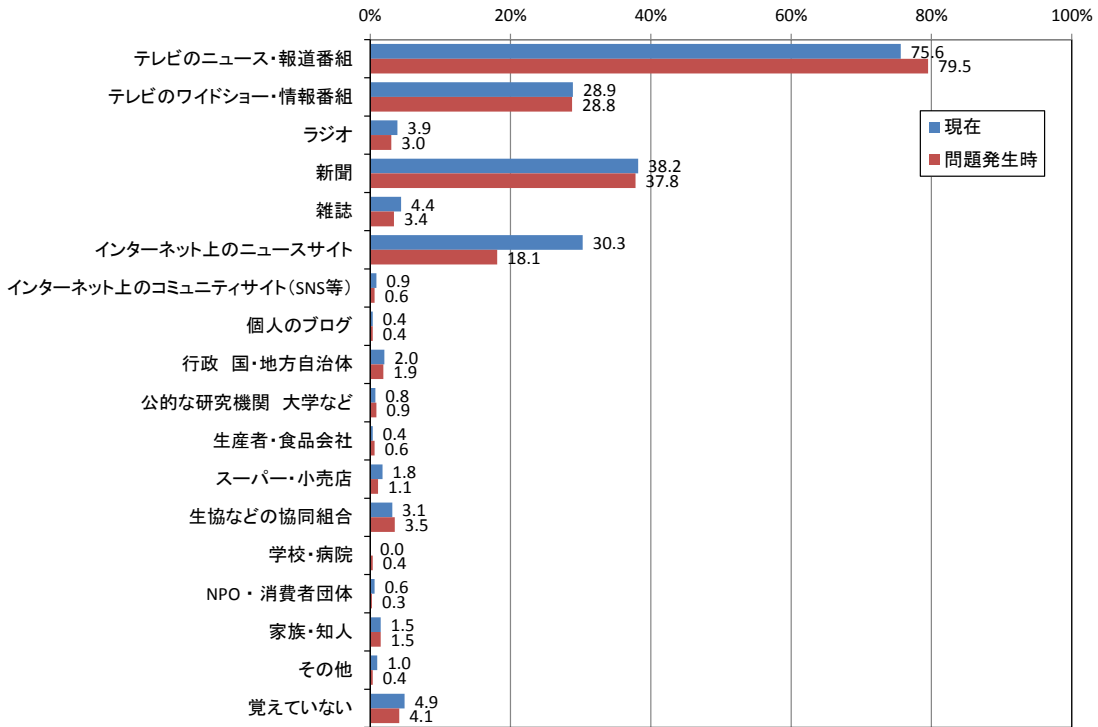
Q15 の各項目について、現在の BSE 関連の情報源を尋ねたところ、「テレビのニュース・報道番組」「新聞」「テレビのワイドショー・情報番組」「インターネット上のニュースサイト」の回答割合が高い。上位 2 位は「テレビのニュース・報道番組」「新聞」で固定だが、項目によって「テレビのワイドショー・情報番組」「インターネット上のニュースサイト」のどちらかが 3 位となる。

特に、「インターネット上のニュースサイト」は、いずれの項目でも、問題発生時に比べて現在の方が、利用割合が高い。



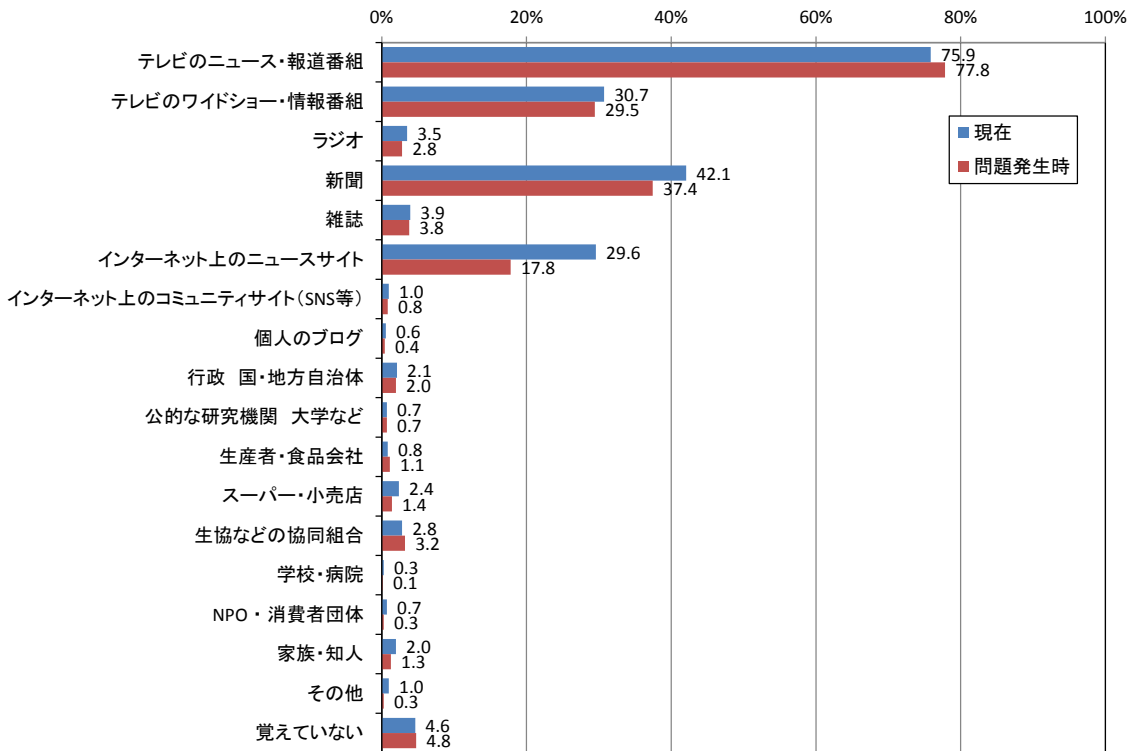
図表 106 現在の BSE 関連の情報源

日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること



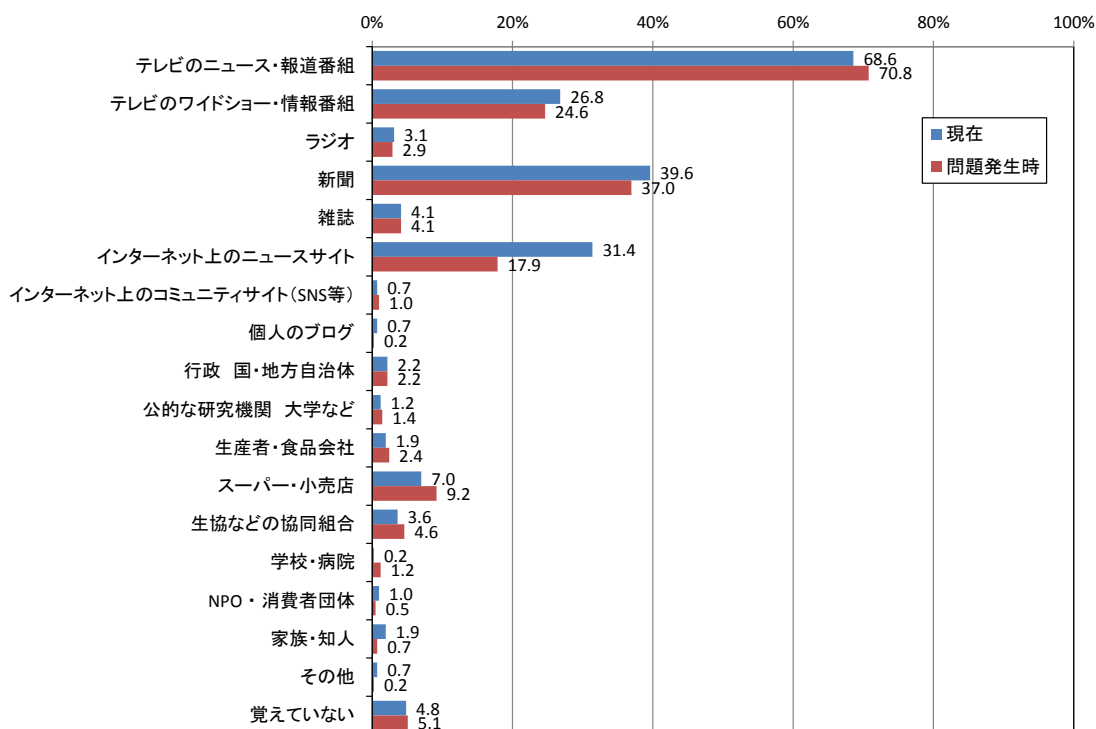
図表 107 現在の BSE 関連の情報源

日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること



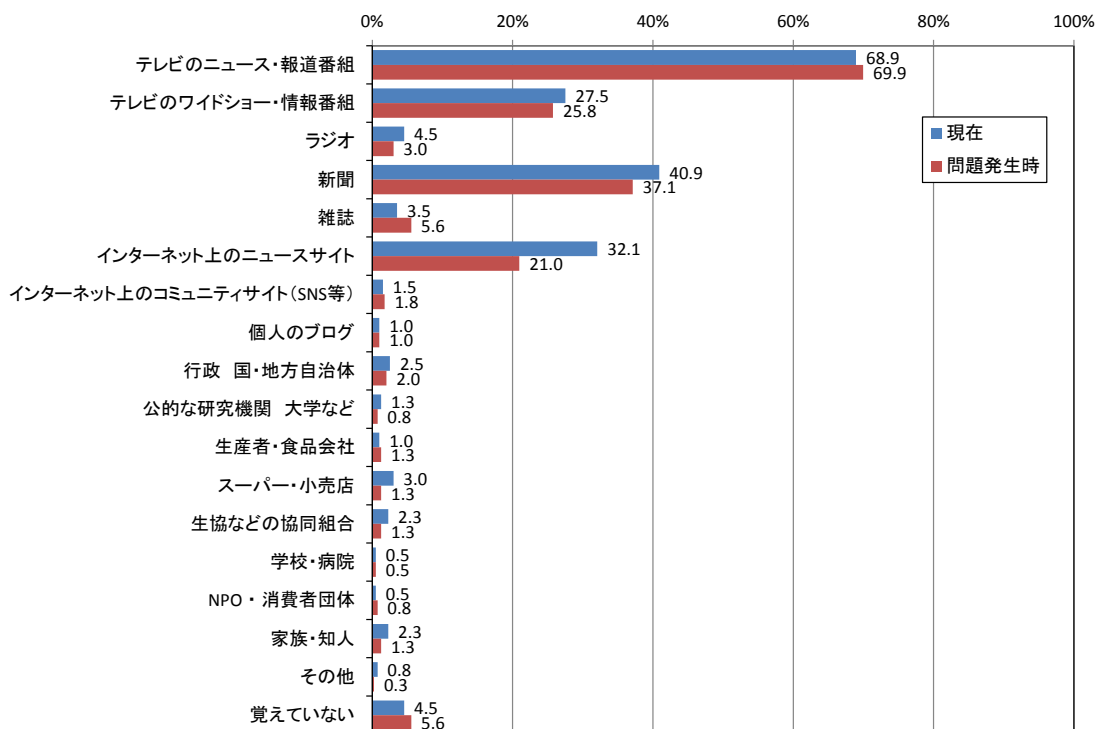
図表 108 現在の BSE 関連の情報源

日本で牛肉のトレーサビリティ制度を実施していること



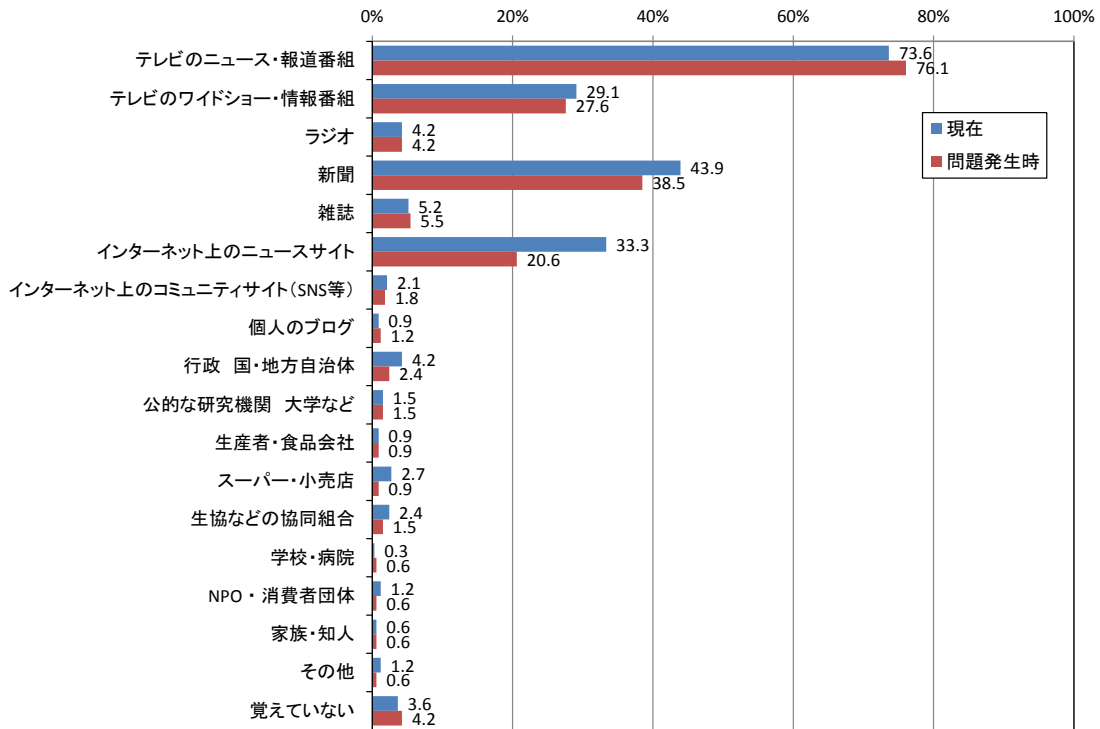
図表 109 現在の BSE 関連の情報源

日本で平成14年2月以降に生まれた牛からは、BSEは見つかっていないこと



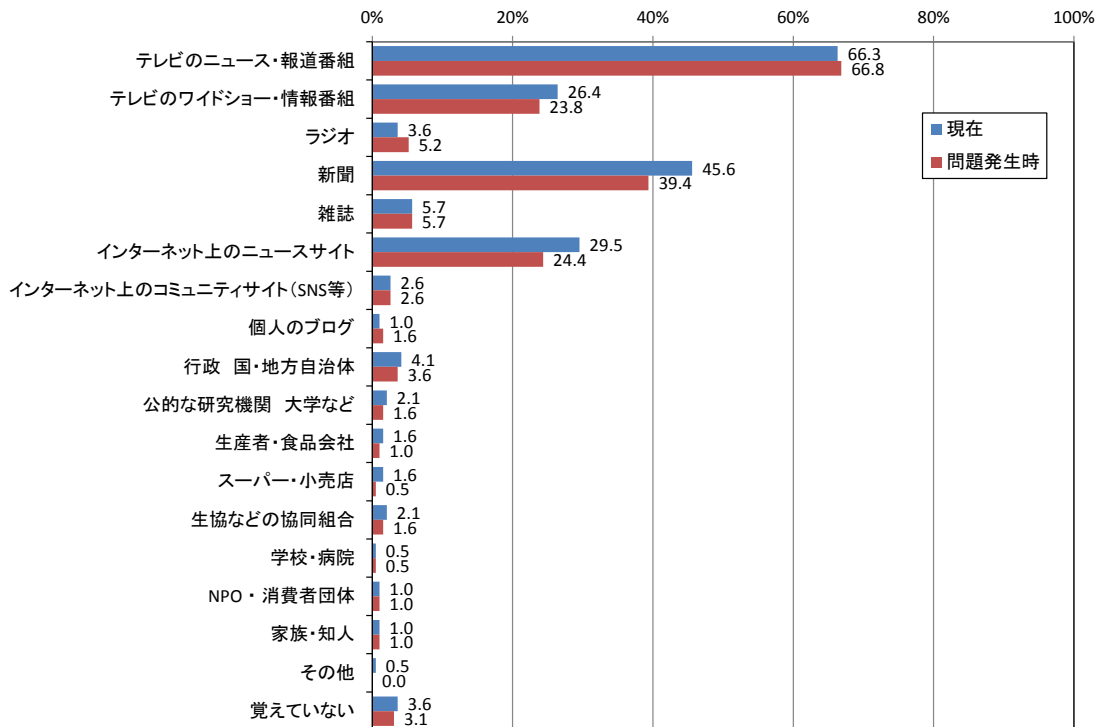
図表 110 現在の BSE 関連の情報源

日本でBSE検査対象の牛の月齢が平成25年7月から48ヶ月以上になったこと



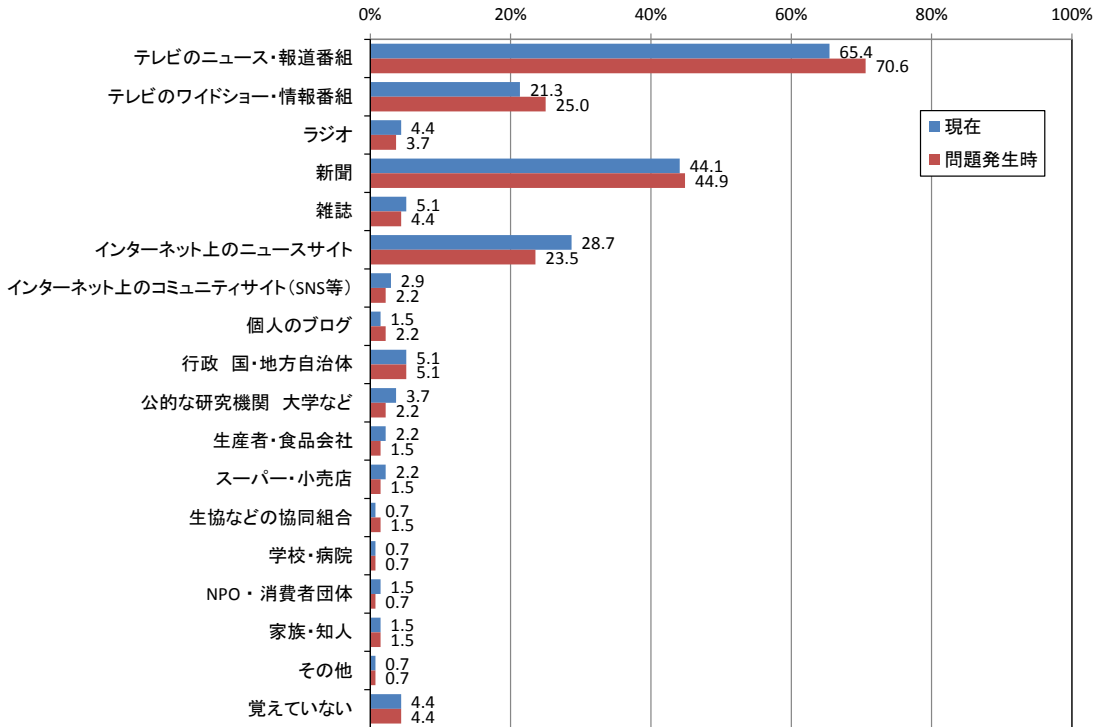
図表 111 現在の BSE 関連の情報源

日本が平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと



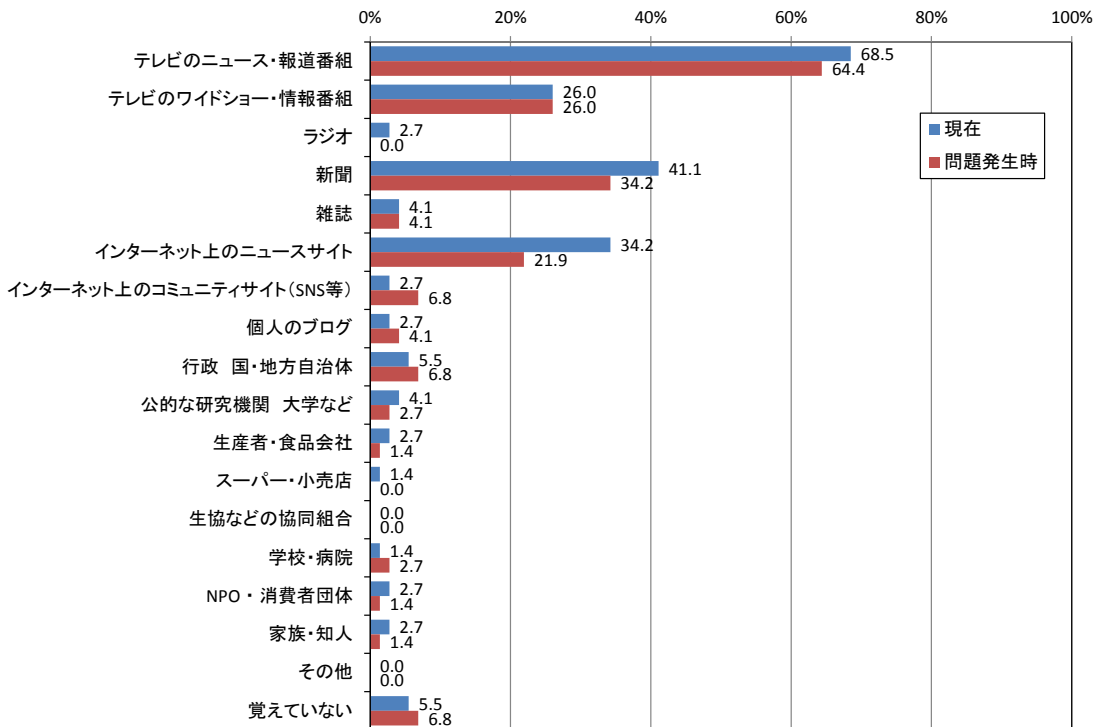
図表 112 現在の BSE 関連の情報源

アメリカが平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと



図表 113 現在の BSE 関連の情報源

BSEの「リスクが無視できる国」であるブラジルでBSEが発生したこと



図表 114 現在の BSE 関連の情報源

#### 4) 鳥インフルエンザについて知っている知識 (Q18)

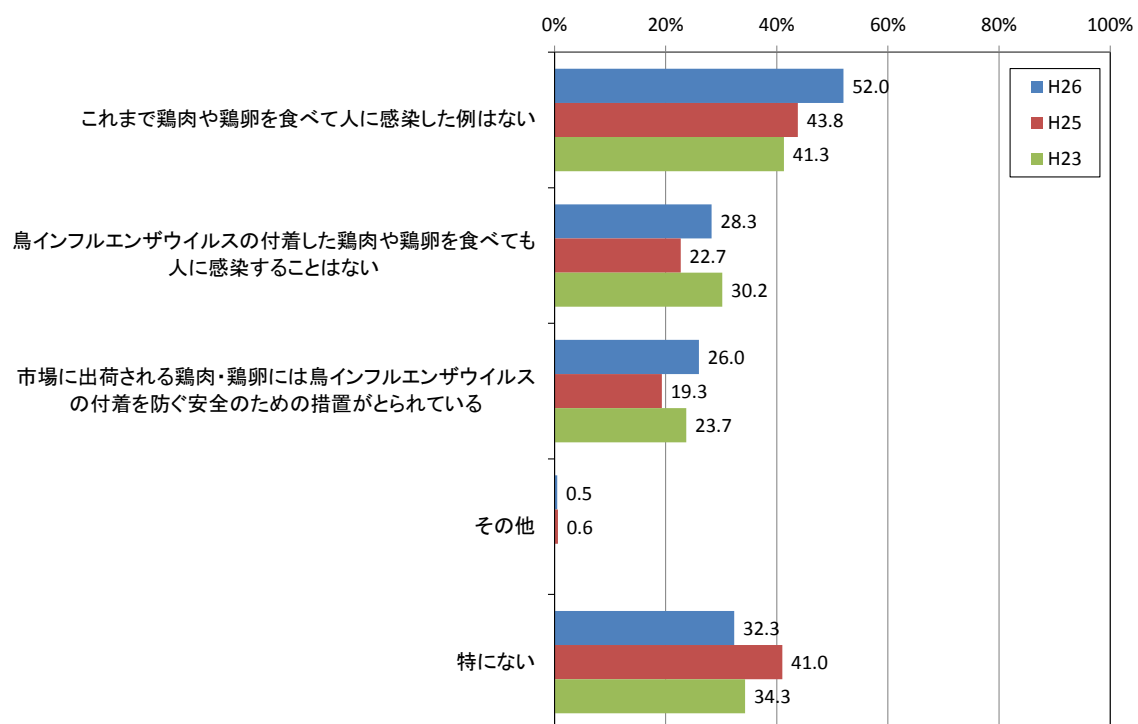
- 「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」は半数以上が認識
- 「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」を知っている割合は過年度に比べて増加、これ以外の知識は過年度と比べて差はない

##### 【今年度調査】

鳥インフルエンザについて知っている知識について尋ねたところ、「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」を知っているとする割合が 52.0% と最も高く、次いで「鳥インフルエンザウイルスの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」28.3%、「市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」26.0%の順であった。

##### 【過年度調査との比較】

平成 23、25 年度調査と今年度調査を比較すると、「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」を知っているとする割合は過年度より増加している。一方、「鳥インフルエンザウイルスの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」、「市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」は平成 25 年度調査よりは増加しているが、平成 23 年度調査とは変わらない。



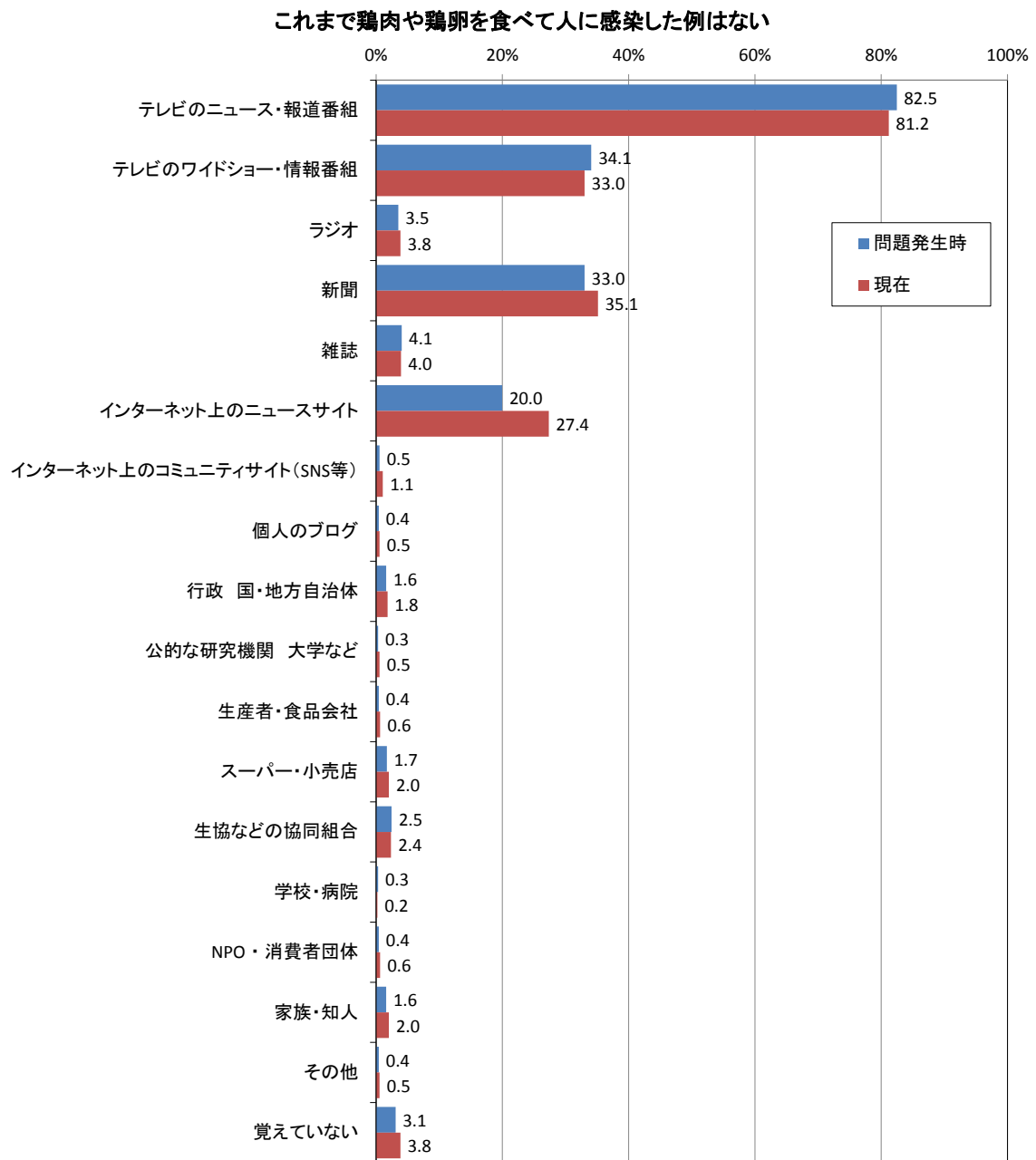
図表 115 鳥インフルエンザについて知っている知識



5) 食品の安全性に係る問題発生時・現在における鳥インフルエンザ関連の情報源 (Q19・Q20)

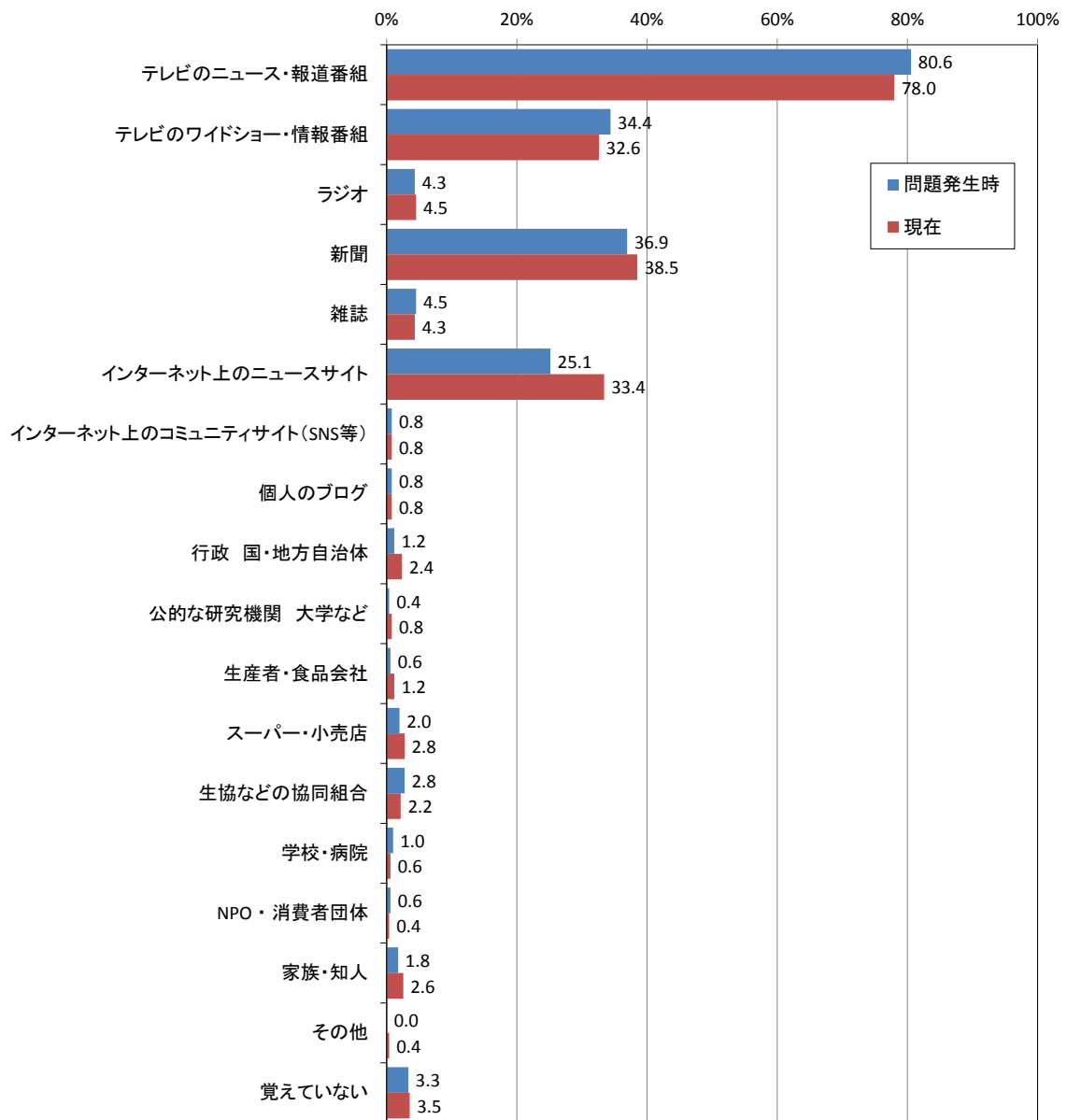
➤ 問題発生時はインターネットを情報源として利用する割合が低い

食品の安全性に係る問題発生時と現在における鳥インフルエンザ関連の情報源について尋ねたところ、いずれの知識についても、問題発生時は、現在に比べてインターネットを情報源として利用する割合が低い。



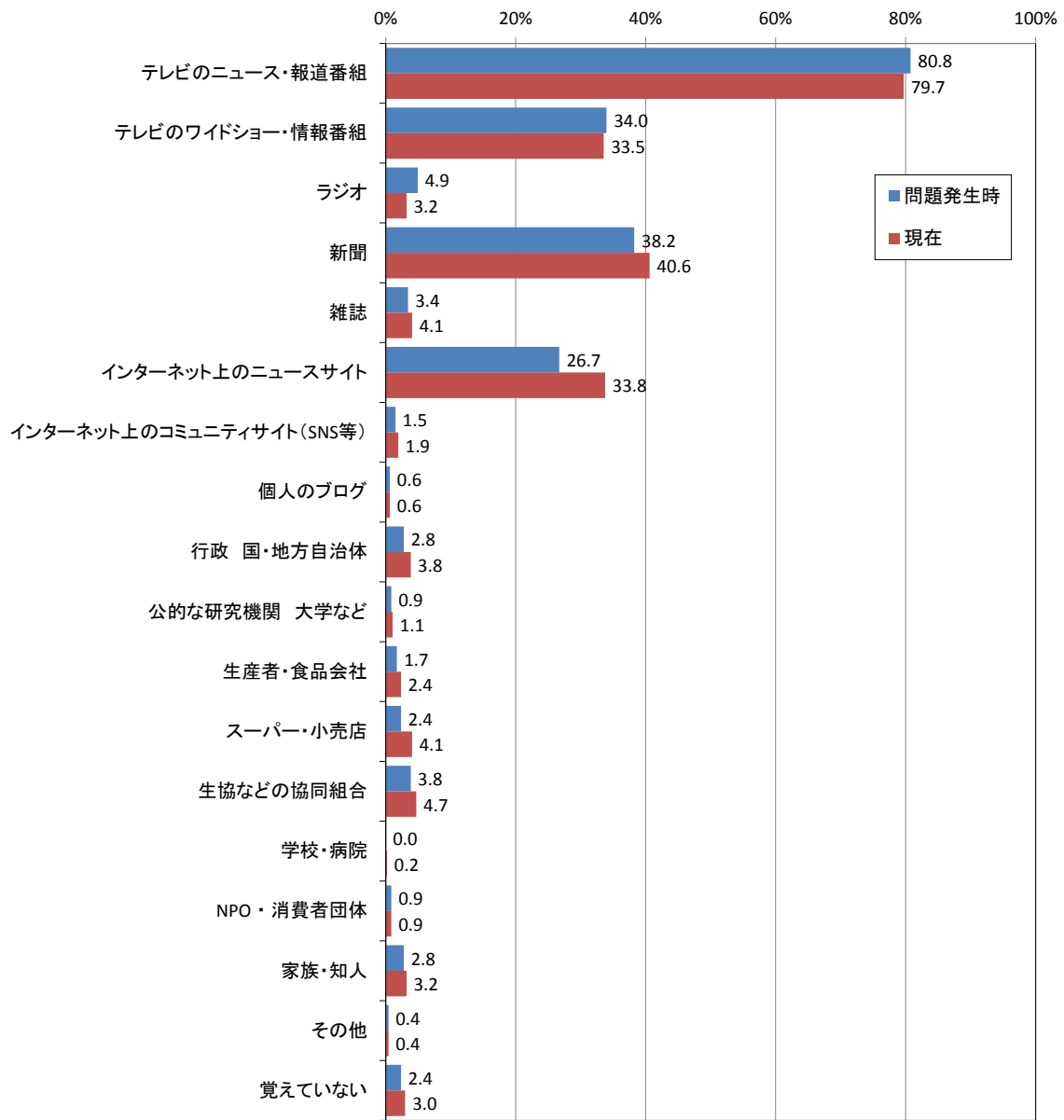
図表 116 「これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない」の情報源

鳥インフルエンザウイルスの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない



図表 117 「鳥インフルエンザウイルスの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない」の情報源

市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている



図表 118 「市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている」の情報源

### (3) 食肉の放射能汚染についての知識

#### 1) 放射性物質とその影響についての一般的な知識 (Q25)

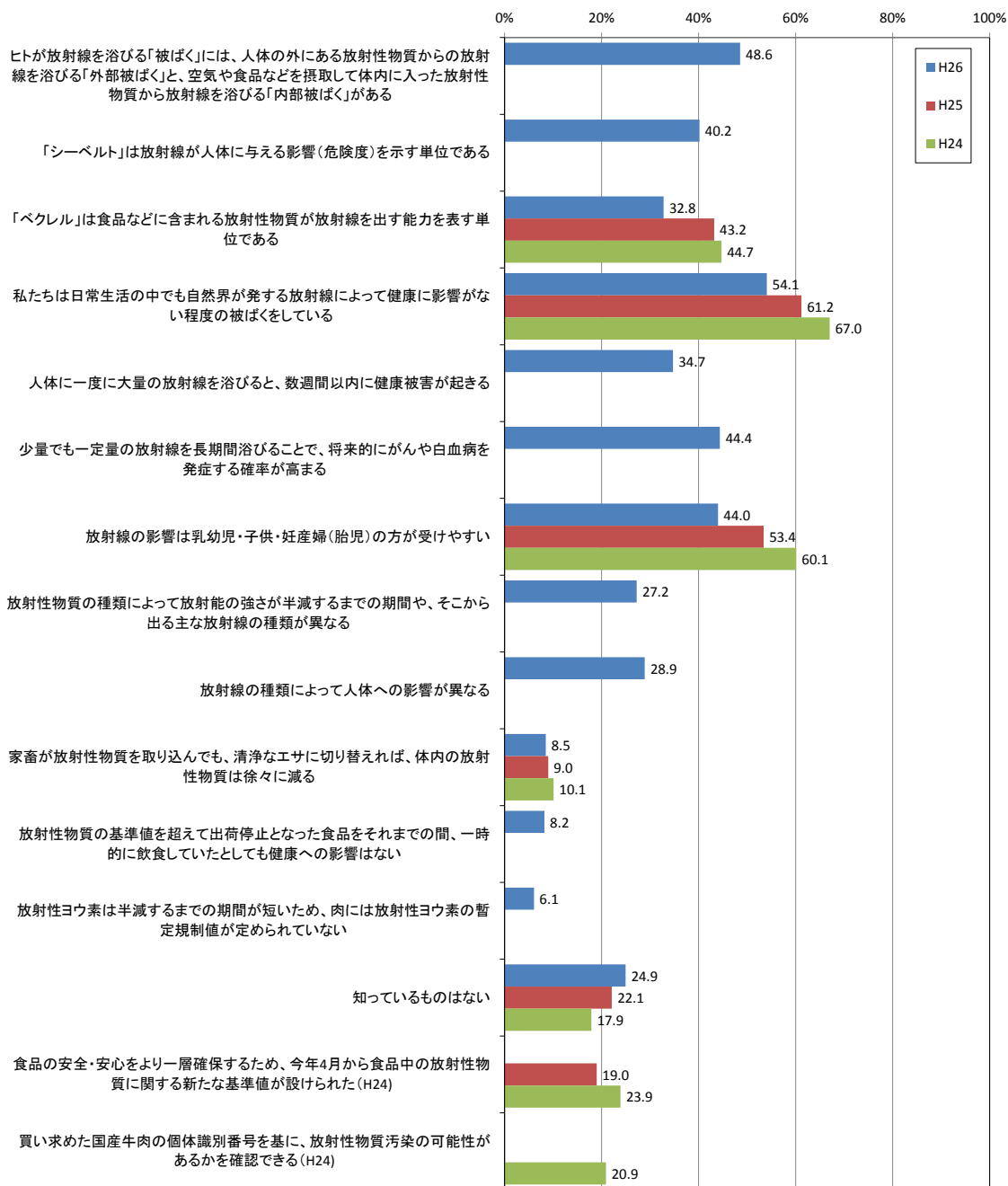
- 「私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている」の認知度が最も高い
- 過年度に比べて全ての事項で認知度が低下、「知っているものはない」とする割合は増加

#### 【今年度調査】

放射性物質とその影響に関する事項の認知度を尋ねたところ、「私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている」の認知度が 54.1%と最も高く、次いで「ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある」48.6%、「少量でも一定量の放射線を長期間浴びることで、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる」44.4%の順であった。

#### 【過年度調査との比較】

平成 24～25 年度調査と今年度調査を比較した結果、いずれの項目についても認知度が減少している。今年度調査で最も認識度が高かった「私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている」も、平成 24 年度と比べると 12.9%減少しており、その他の項目も同様に認識度が減少している。さらに、「知っているものはない」とする割合も増加している。



図表 119 放射性物質とその影響についての一般的な知識

## 2) 食品の放射能汚染への取組について知っている知識 (Q26)

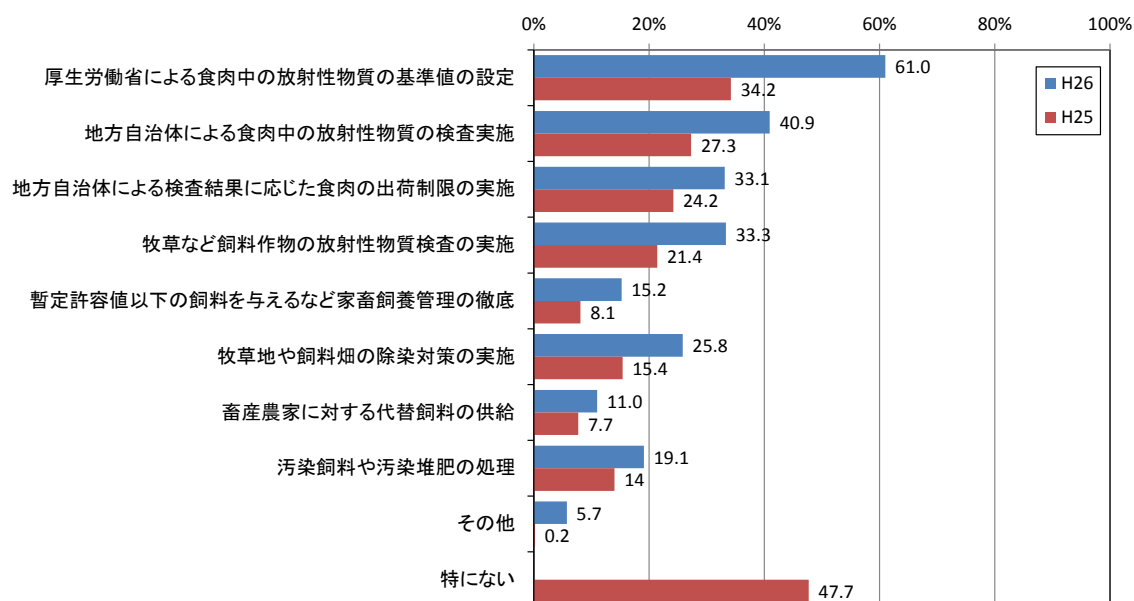
- 「厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定」の認知度が61.0%と最も高い
- 昨年度に比べ、全ての項目で認知度が上昇

### 【今年度調査】

食品の放射能汚染への取組に関する認知度を尋ねたところ、「厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定」の認知度が61.0%と最も高く、次いで「地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施」40.9%、「牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施」33.3%の順であった。

### 【過年度調査との比較】

昨年度調査と今年度調査を比較した結果、全ての項目で認知度が向上している。特に「厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定」は昨年度に比べて認知度が26.8%上昇した。



図表 120 食品の放射能汚染への取組について知っている知識

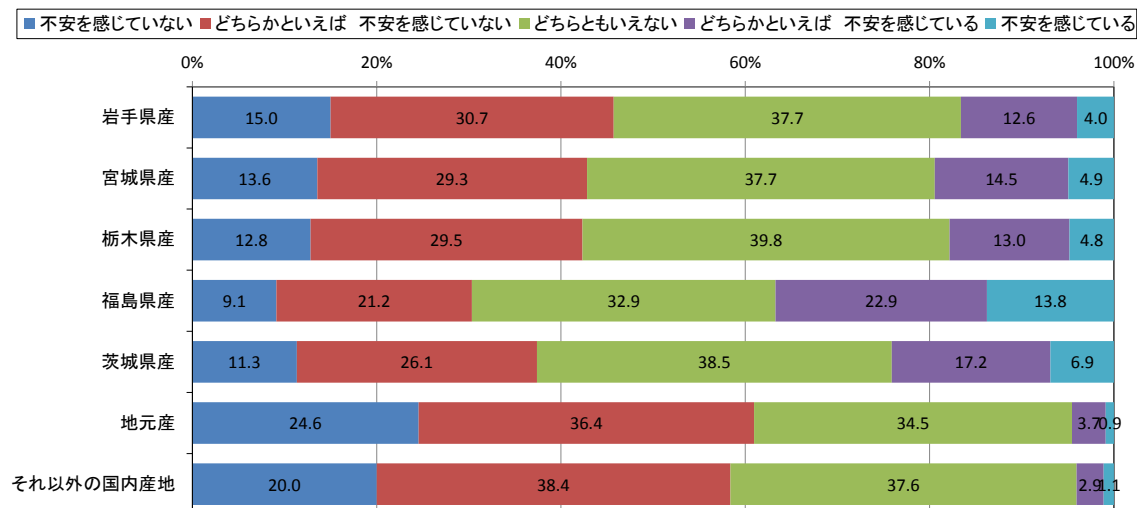
### 3) 産地別の食品の放射能汚染への不安 (Q28)

- 福島県産食肉に対する不安の程度が大きい
- 昨年度に比べ、全ての産地で不安の程度が減少、福島県産食肉は減少幅が最も大きい

#### 【今年度調査】

産地別の食品の放射能汚染への不安について尋ねたところ、「どちらかといえは不安を感じている」+「不安を感じている」とする割合は、福島県産で36.7%と最も高く、次いで茨城県産24.1%、宮城県産19.4%の順となった。

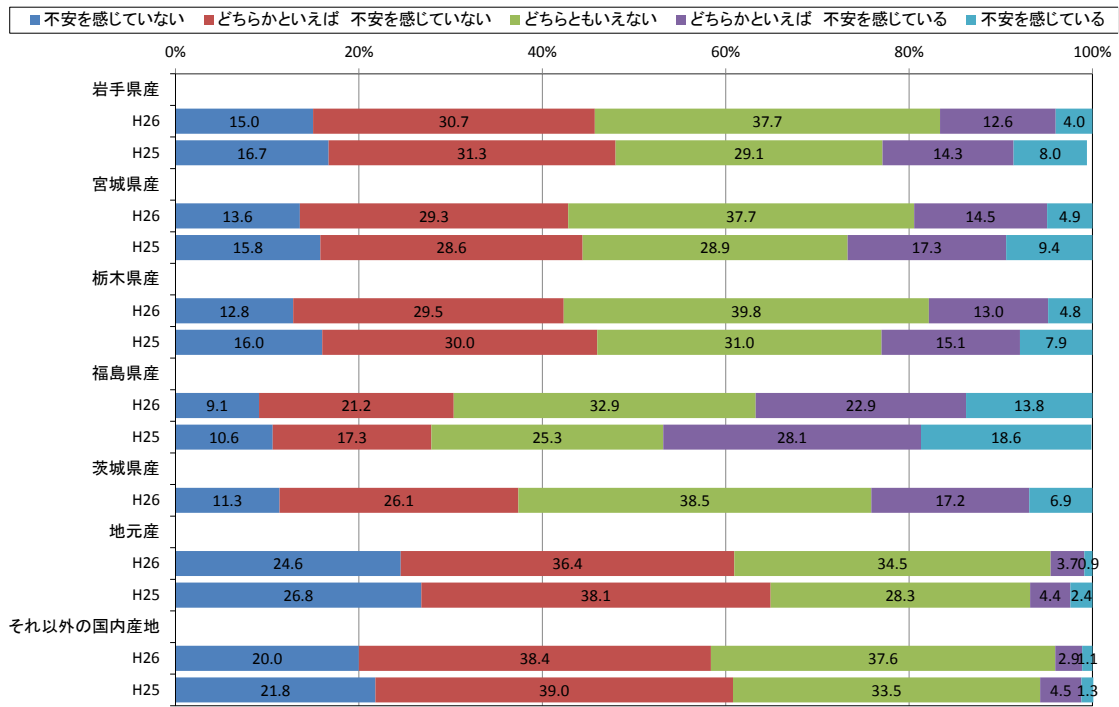
一方、「不安を感じていない」+「どちらかといえは不安を感じていない」とする割合は地元産で60.9%と最も高く、次いでそれ以外の国内産地58.4%、岩手県産45.7%の順となった。



図表 121 産地別の食品の放射能汚染への不安

#### 【過年度調査との比較】

昨年度調査と今年度調査を比較した結果、「どちらかといえは不安を感じている」+「不安を感じている」とする割合は、いずれの産地も減少しており、特に福島県産食肉では、46.7%→36.7%と10%減少した。



図表 122 産地別の食品の放射能汚染への不安（経年変化）



#### 4) 放射能汚染への不安解消に必要な事柄 (Q29)

- 福島県産食肉の不安解消に最も必要なのは、「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」、茨城県産食肉では「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」
- 福島県産食肉では昨年度に比べてほとんどの事柄で回答割合が減少

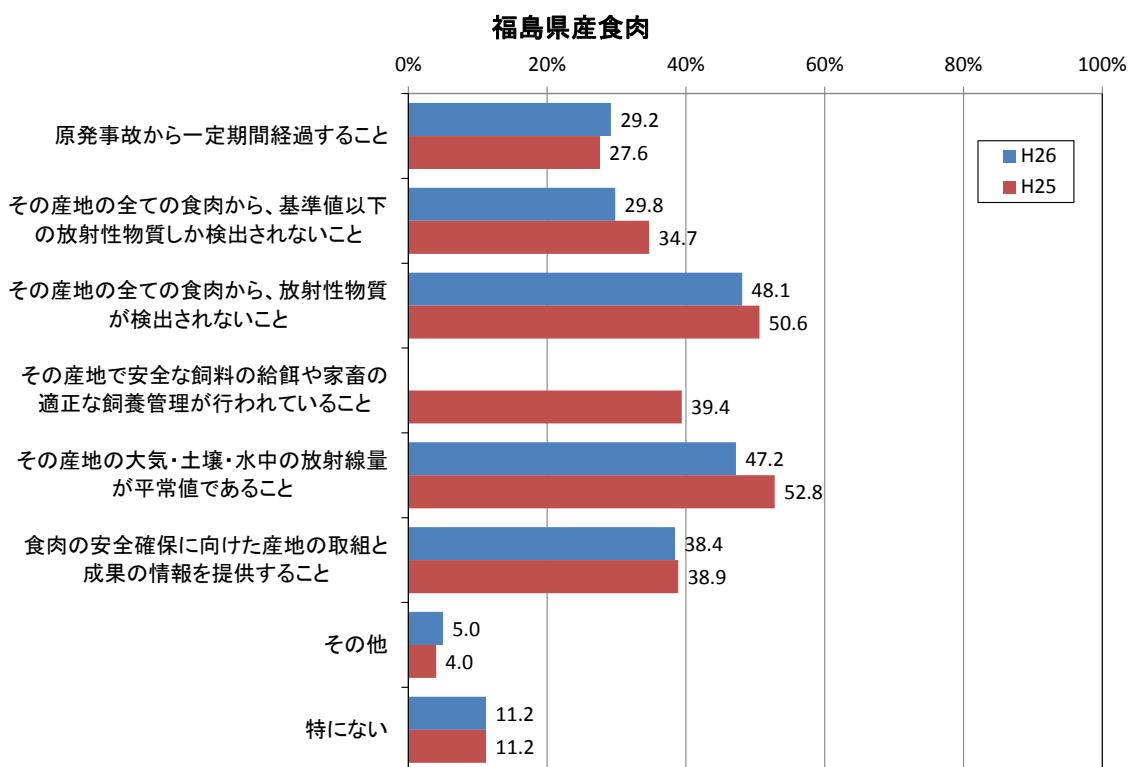
##### 【今年度調査】

Q28 で、食肉の放射能汚染に対する不安を感じている割合が多かった、福島県産食肉と茨城県産食肉について、放射能汚染への不安解消に必要な事柄についての知識を複数回答で尋ねた。その結果、福島県産食肉では、「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」が 48.1%と最も高く、次いで、「その産地で安全な飼料の給餌や家畜の適正な飼養管理が行われていること」47.2%、「食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報を提供すること」38.4%の順となった。

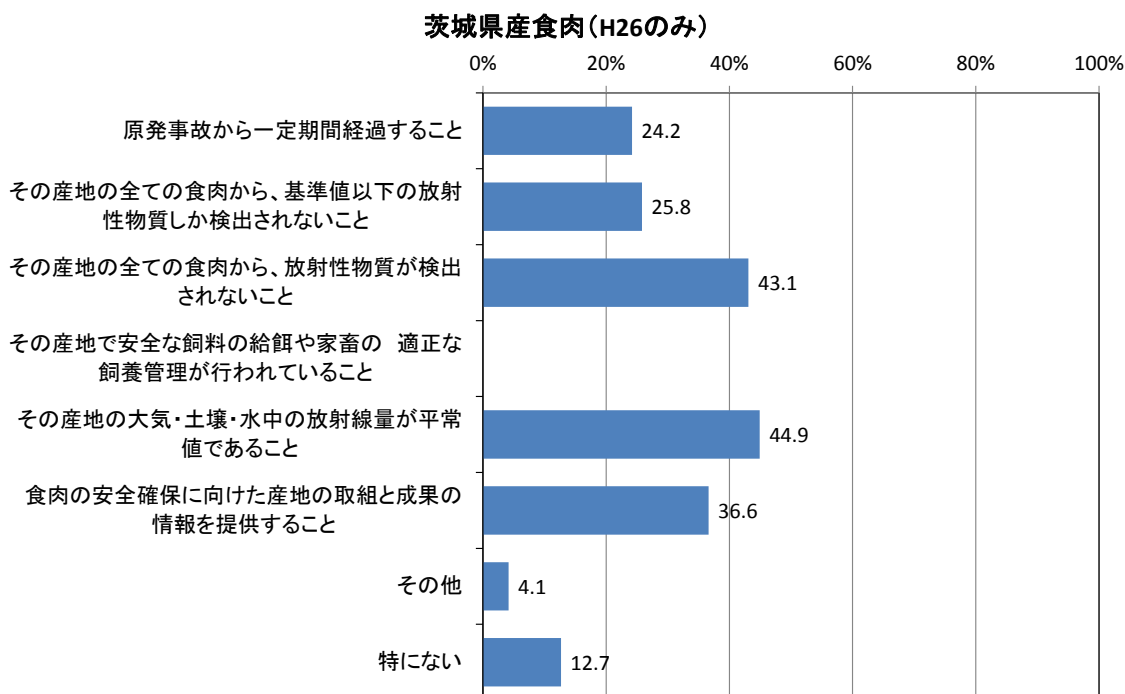
茨城県産では、「その産地で安全な飼料の給餌や家畜の適正な飼養管理が行われていること」が 44.9%と最も多く、次いで、「その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと」43.1%、「食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報を提供すること」36.6%の順となった。

##### 【過年度調査との比較結果】

福島県産食肉について、昨年度調査と今年度調査を比較した結果、「原発事故から一定期間経過すること」を除く全ての事柄で、回答割合が減少した。



図表 123 放射能汚染への不安解消に必要な事柄（福島県産）



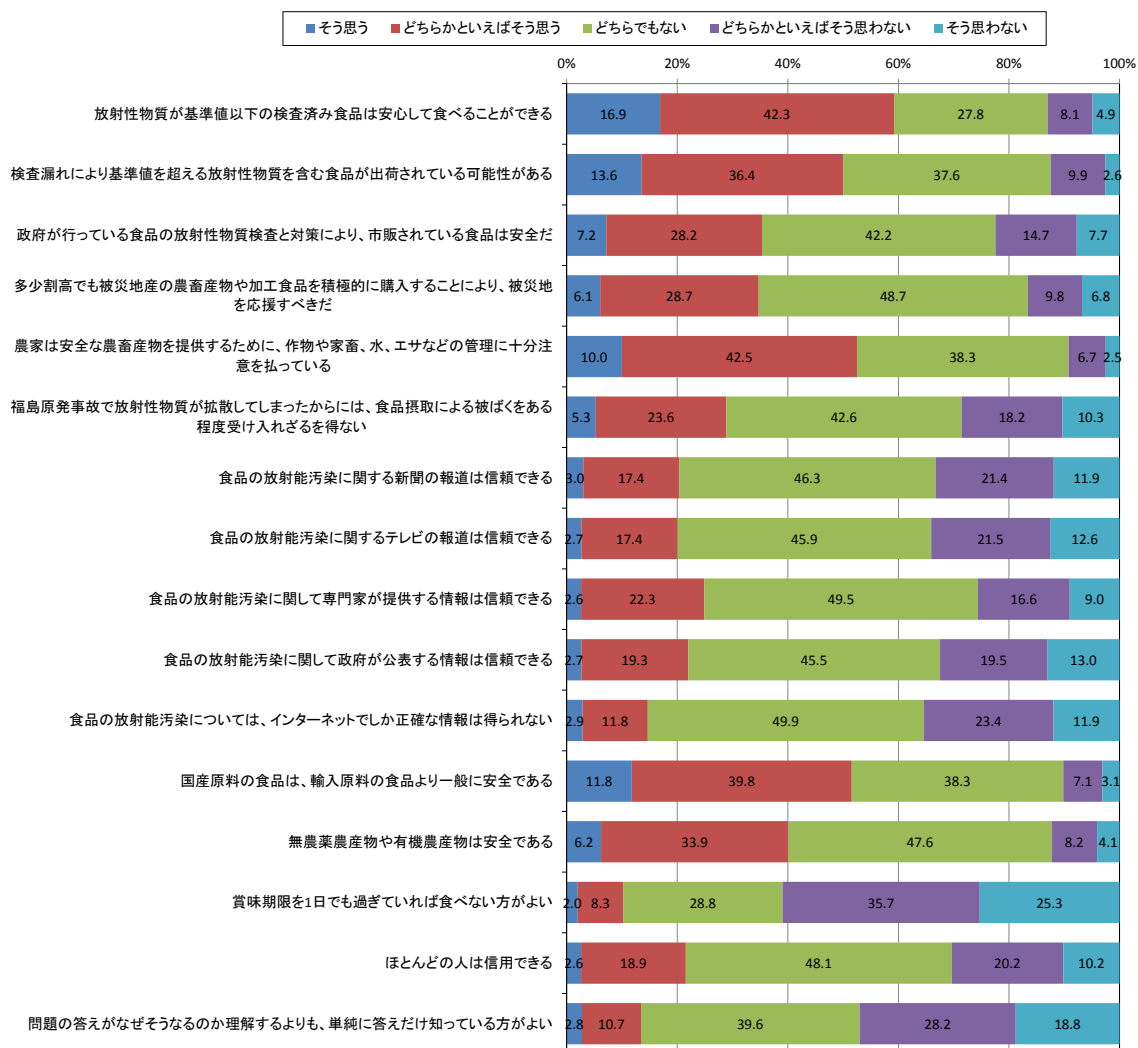
図表 124 放射能汚染への不安解消に必要な事柄（茨城県産）

## 5) 放射能・食品・その他に関する事柄への意識 (Q31)

- 「放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる」と思う割合が高い
- 「賞味期限を1日でも過ぎていれば食べない方がよい」と思わない割合が高い

放射能・食品・その他に関する事項への意識について尋ねたところ、「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」とする回答は、「放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる」が59.2%で最も高く、次いで、「農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている」52.5%、「国産原料の食品は、輸入原料の食品より一般に安全である」51.6%の順であった。

一方、「どちらかといえばそう思わない」＋「そう思わない」とする回答は、「賞味期限を1日でも過ぎていれば食べない方がよい」が60.9%で最も多く、次いで、「問題の答えがなぜそうなるのか理解するよりも、単純に答えだけ知っている方がよい」47.0%、「食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない」35.4%の順となった。



図表 125 放射能・食品・その他に関する事柄への意識

#### (4) 食肉の安全性に対する社会的な意識

##### 1) 社会全体における食肉の安全性の認識 (Q40)

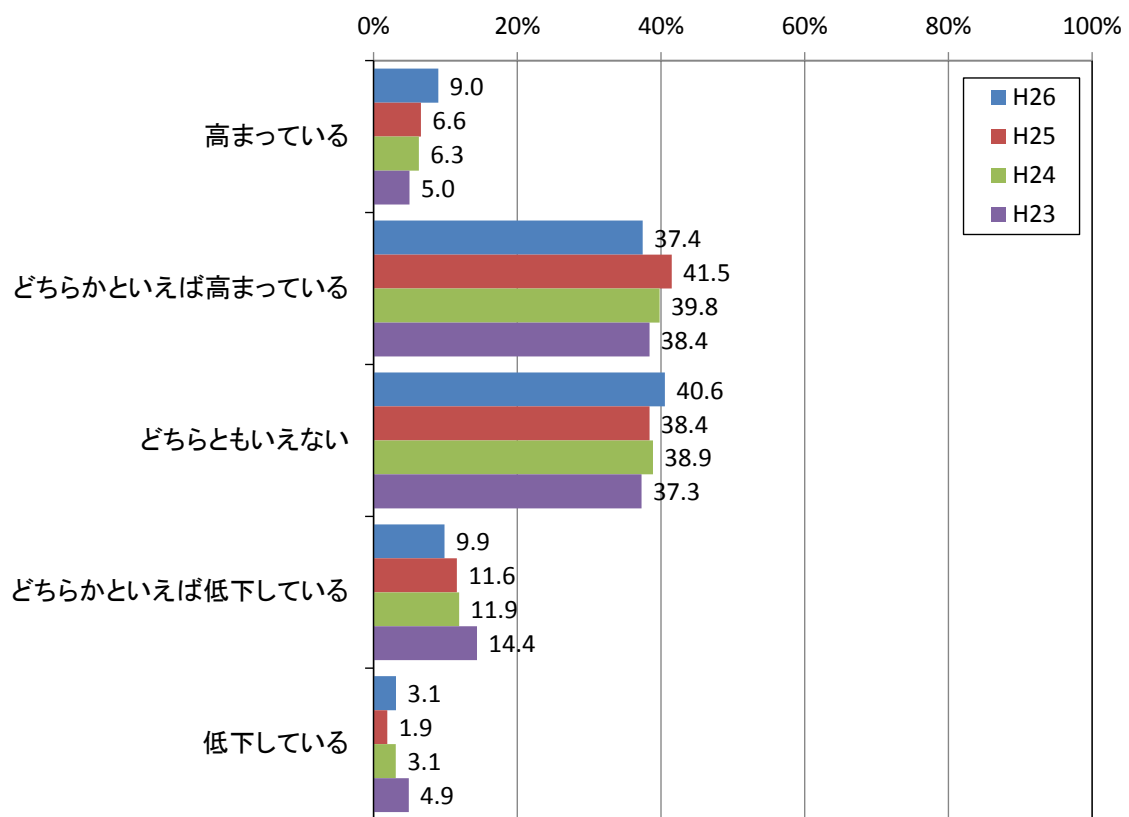
- 社会全体に対する食肉の安全性が「低下している」と回答した人は13.0%にとどまる（「高まっている」の割合はほぼ半数の46.4%）
- 過年度に比べ「高まっている」は増加し、「どちらかといえば低下している」は減少傾向にある

##### 【今年度調査】

社会全体における食肉の安全性について尋ねたところ、「低下した(低下した+どちらかといえば低下した)」の割合が13.0%であるのに対して、「高まっている(高まっている+どちらかといえば高まっている)」の割合は46.4%と半数近くを占め、社会全体の食肉の安全性が高まっていると消費者が認識していると考えられる。

##### 【過年度調査との比較】

平成23～25年度調査と比較すると、「高まっている」は増加し、「どちらかといえば低下している」は減少傾向が見られる。



図表 126 社会全体における食肉の安全性の認識

## 2) 「食べて応援しよう！」キャンペーンについての意識 (Q30)

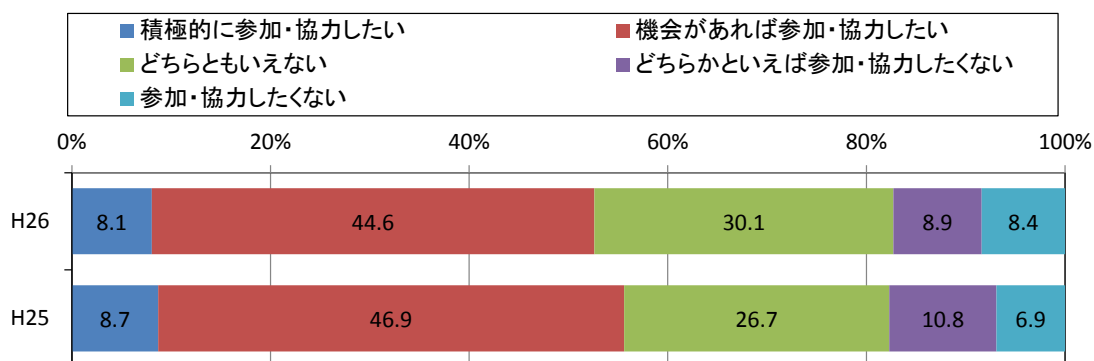
- ▶ キャンペーンへの参加意向は約 5 割
- ▶ 昨年度に比べて大きな変化はない

### 【今年度調査】

「食べて応援しよう！」キャンペーンについての意識を尋ねたところ、「参加したい（積極的に参加・協力したい+機会があれば参加・協力したい）」と回答した割合は 52.6%となっており、キャンペーンへの支持が期待できそうな状況といえる。「参加したくない（どちらかといえば参加・協力したくない+参加・協力はしたくない）」の割合は 17.3%にとどまっている。

### 【過年度調査との比較】

平成 25 年度調査に比べて大きな変化はない。

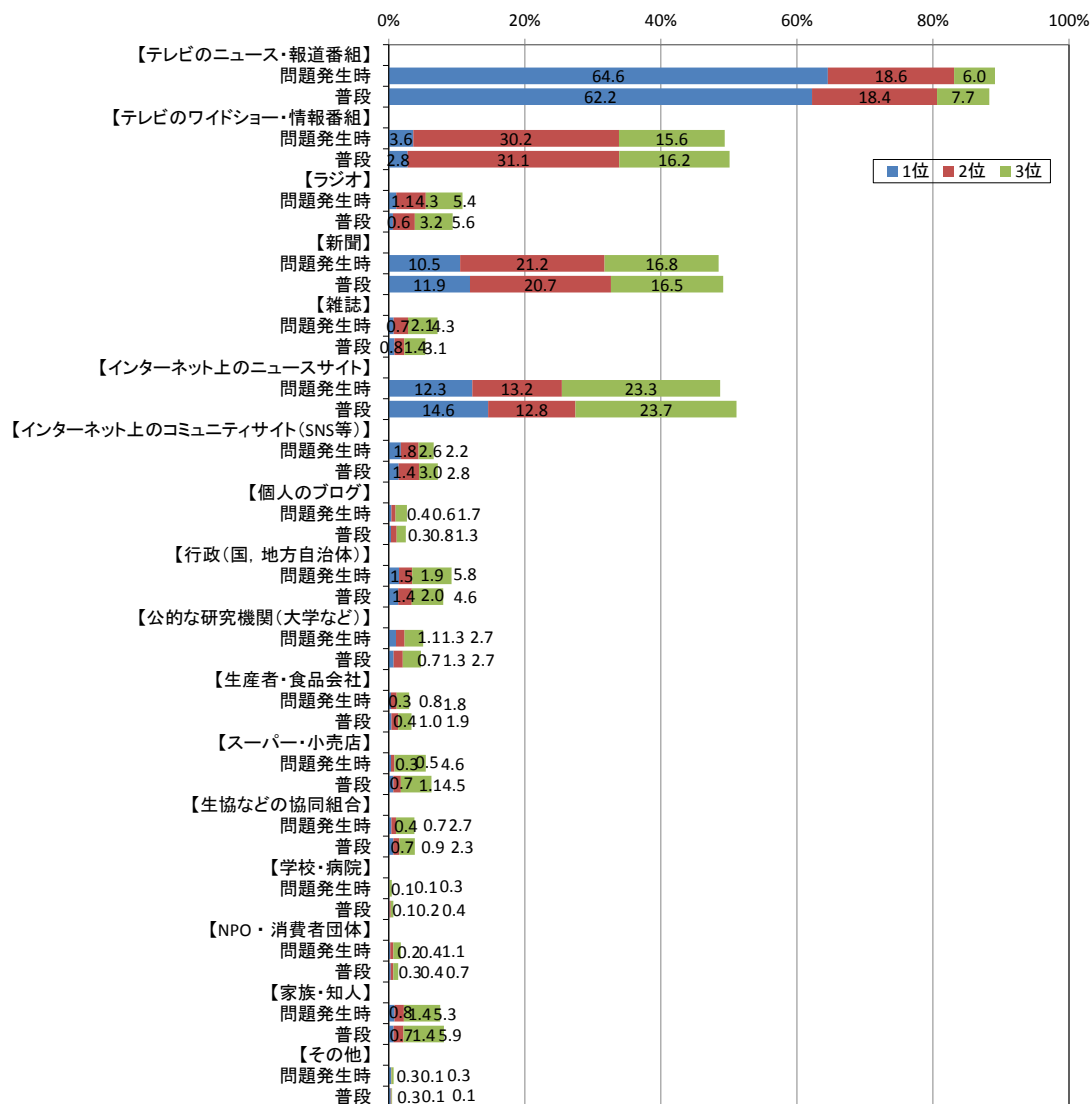


図表 127 「食べて応援しよう！」キャンペーンについての意識

### 3) 食品の安全性に係る問題発生時に用いる情報源と普段用いる情報源 (Q41・Q42)

- 食肉の安全性に係る問題発生時用いる情報源と、普段用いる情報源でもっとも多いのは「テレビのニュース・報道番組」
- 問題発生時と普段用いる情報源で大きな差はない

食肉の安全性に係る問題発生時用いる情報源と、普段用いる情報源について尋ねた結果、両者ともに、1位は「テレビのニュース・報道番組」が最も多く、2位は「テレビのワイドショー・情報番組」、3位は「インターネットのニュースサイト」であり、問題発生時と普段用いる情報源で大きな差はなかった。



図表 128 食品の安全性に係る問題発生時に用いる情報源と普段用いる情報源

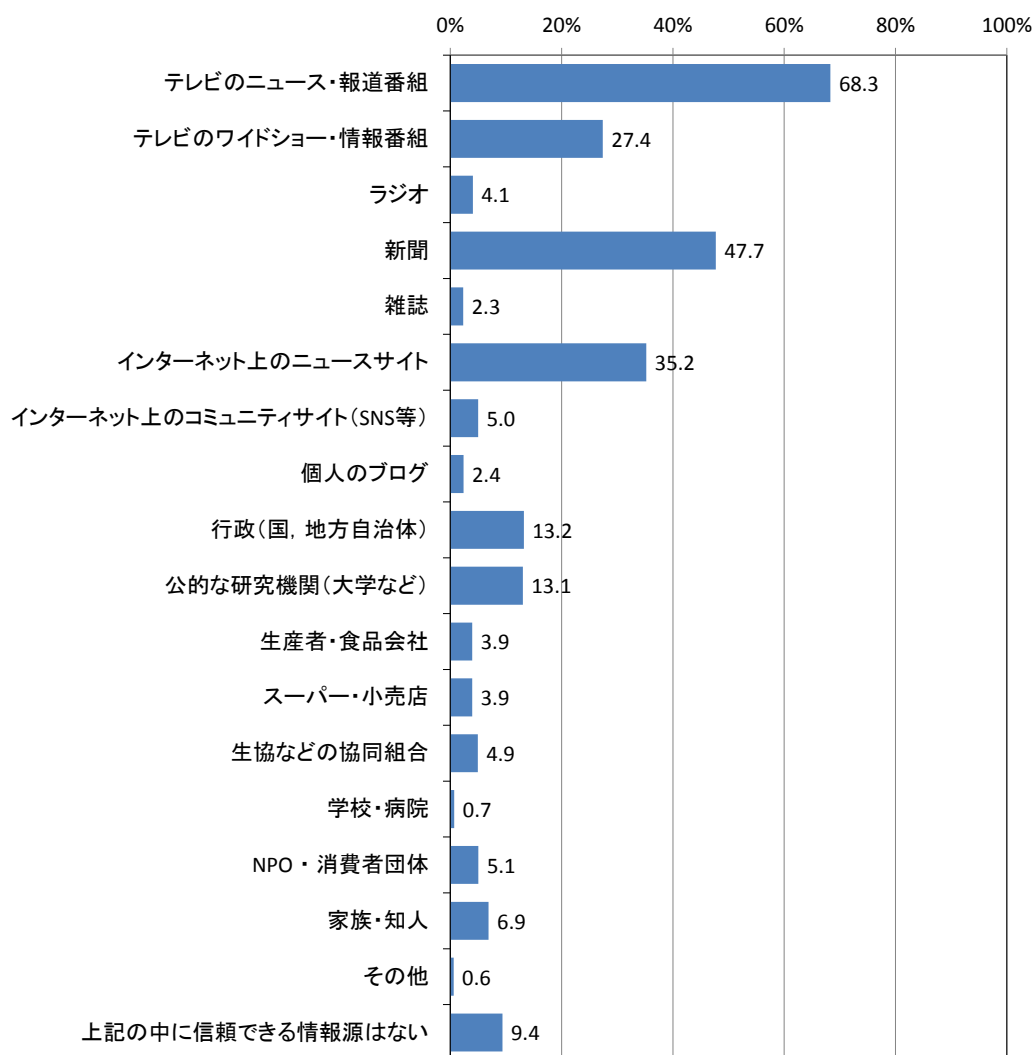


#### 4) 信頼できる情報源 (Q43)

- 最も信頼できる情報源は、「テレビのニュース・報道番組」、「新聞」、「インターネット上のニュースサイト」の順
- 過年度に比べ、「テレビのニュース・報道番組」と「テレビのニュース・報道番組」の割合が大幅に増加

##### 【今年度調査】

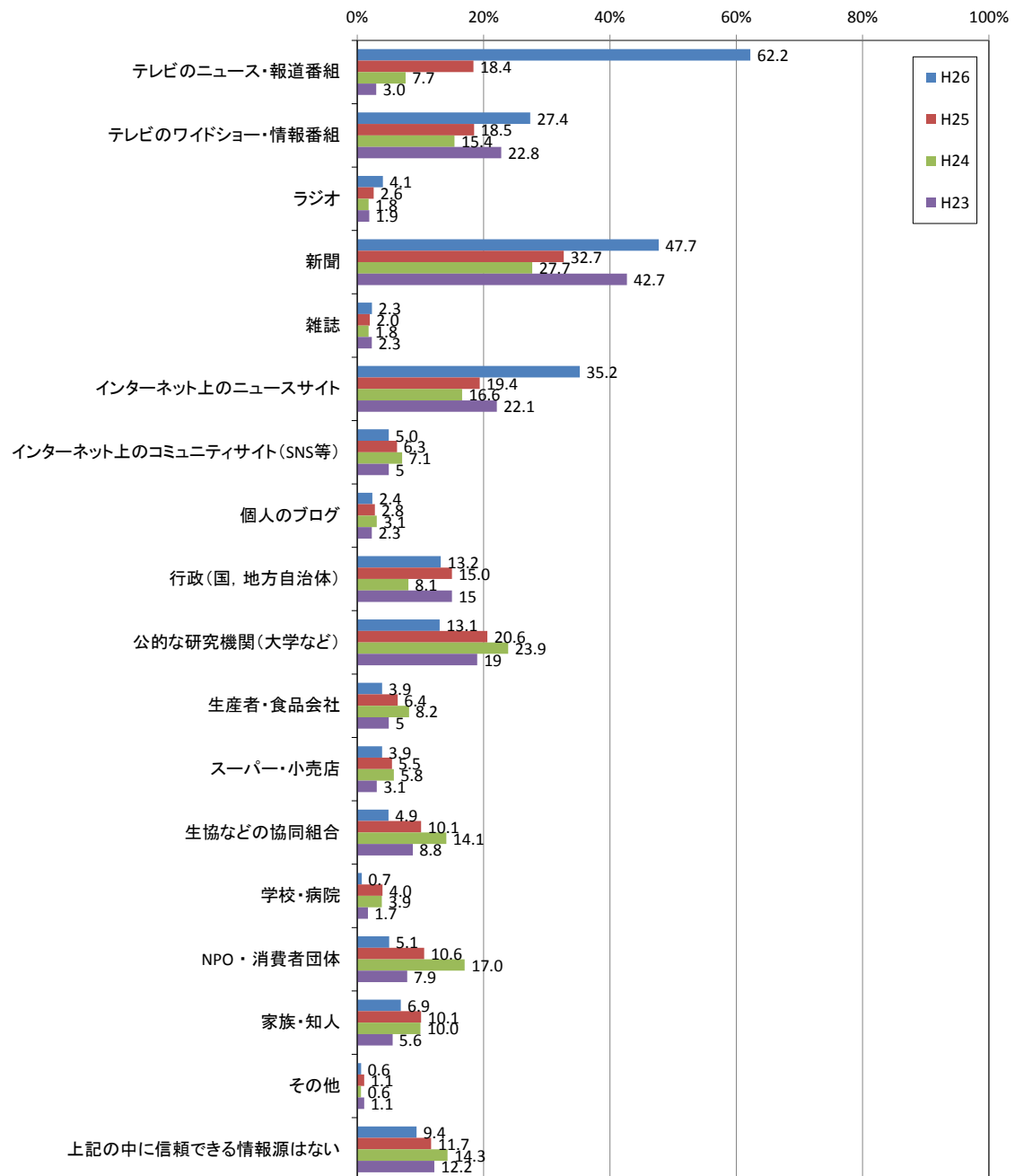
食肉の安全性を得る際、どのような情報源であれば信頼できるのか尋ねたところ(3つまで)、最も多かったのは「テレビのニュース・報道番組」で68.3%。次いで「新聞」47.7%、「インターネット上のニュースサイト」35.2%の順であった。



図表 129 信頼できる情報源

【過年度調査との比較】

平成 23～25 年度調査と今年度調査を比べると「テレビのニュース・報道番組」、「インターネット上のニュースサイト」とする割合が過年度調査に比べて大きく増加した。特に「テレビのニュース・報道番組」は平成 23 年度調査に比べ 20 倍以上に増加している。



図表 130 信頼できる情報源の経年変化

## 5) 各機関の取組に対する信頼性 (Q44)

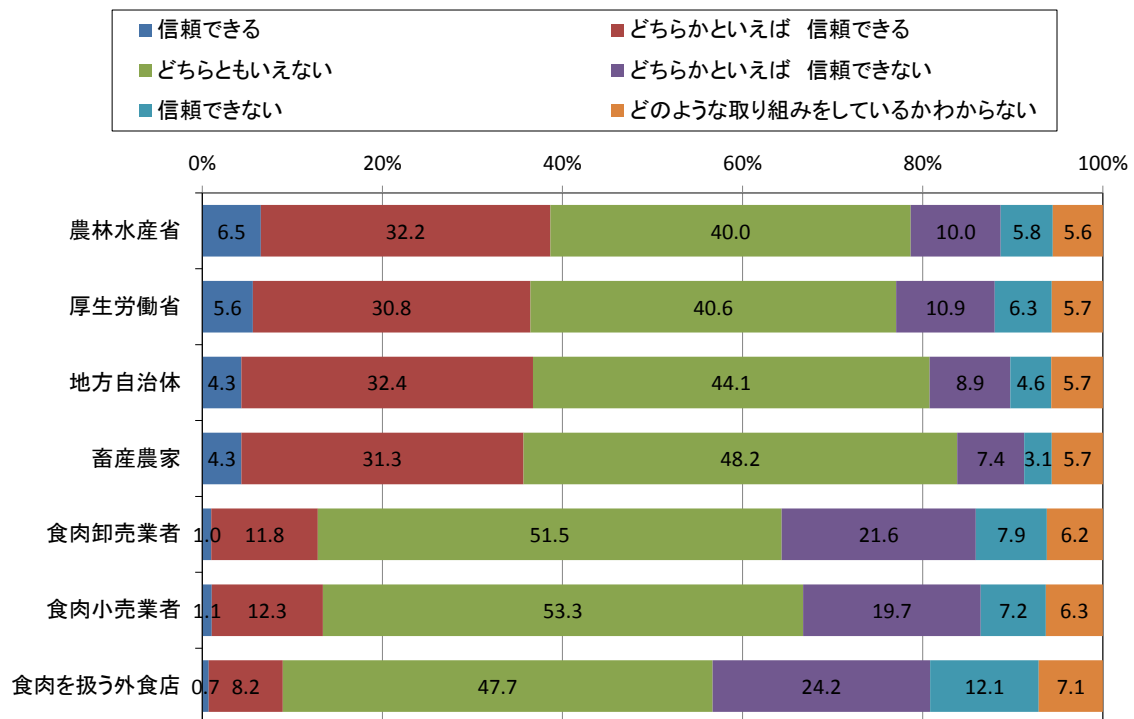
- 農林水産省や厚生労働省、地方自治体、畜産農家の取組に対する信頼度は高く、過年度と比べて信頼度は向上
- 食肉関連事業者の取組に対する信頼度は低く、過年度と比べて大きな変化はない

### 【今年度調査】

食肉の安全性に関しては、農林水産省、厚生労働省といった国の機関、地方自治体、大学などの機関が様々な取組を行っている。各機関の取り組みについて消費者から見た際、どの機関が信用できるか尋ねた。

その結果「信頼できる（信頼できる+どちらかといえば信頼できる）」の割合が比較的高かったのは「農林水産省」で38.7%。次いで「地方自治体」が36.7%、「厚生労働省」が36.4%、「畜産農家」が35.7%の順。

逆に「信頼できない（信頼できない+どちらかといえば信頼できない）」の割合が高かったのは「食肉を扱う外食店」が36.2%、「食肉卸売業者」が29.4%、「食肉小売業者」が26.9%の順。

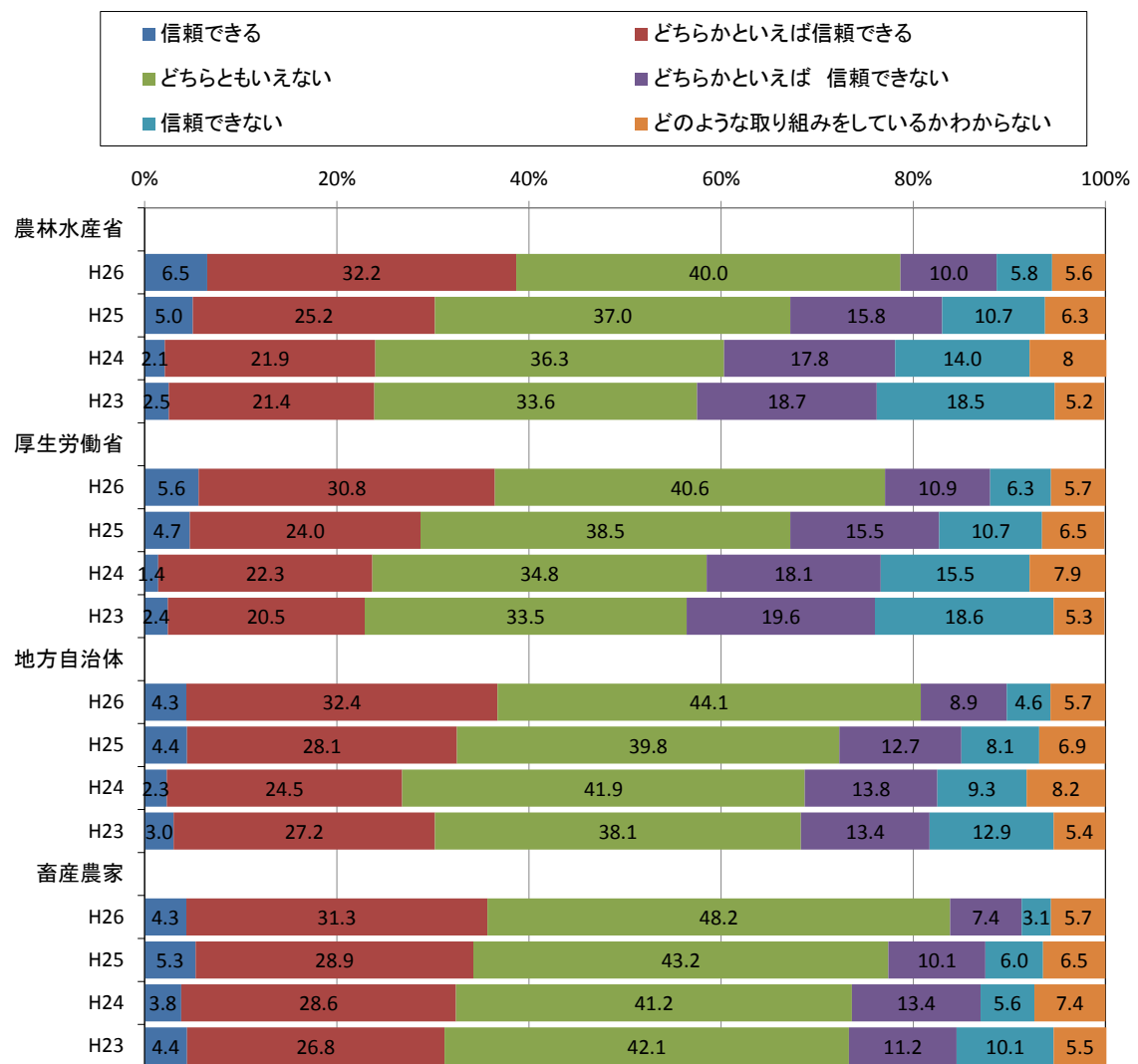


図表 131 各機関の取組に対する信頼性

【過年度調査との比較】

平成 23~25 年度調査と今年度調査を比較した結果、農林水産省、厚生労働省、地方自治体、畜産農家のいずれも、信頼できる+どちらかといえば信頼できるとする割合が増加し、一方で 信頼できない+どちらかといえば信頼できないとする割合は減少している。特に今年度調査は過年度に比べて信頼できない+どちらかといえば信頼できないとする割合が大きく減少している。

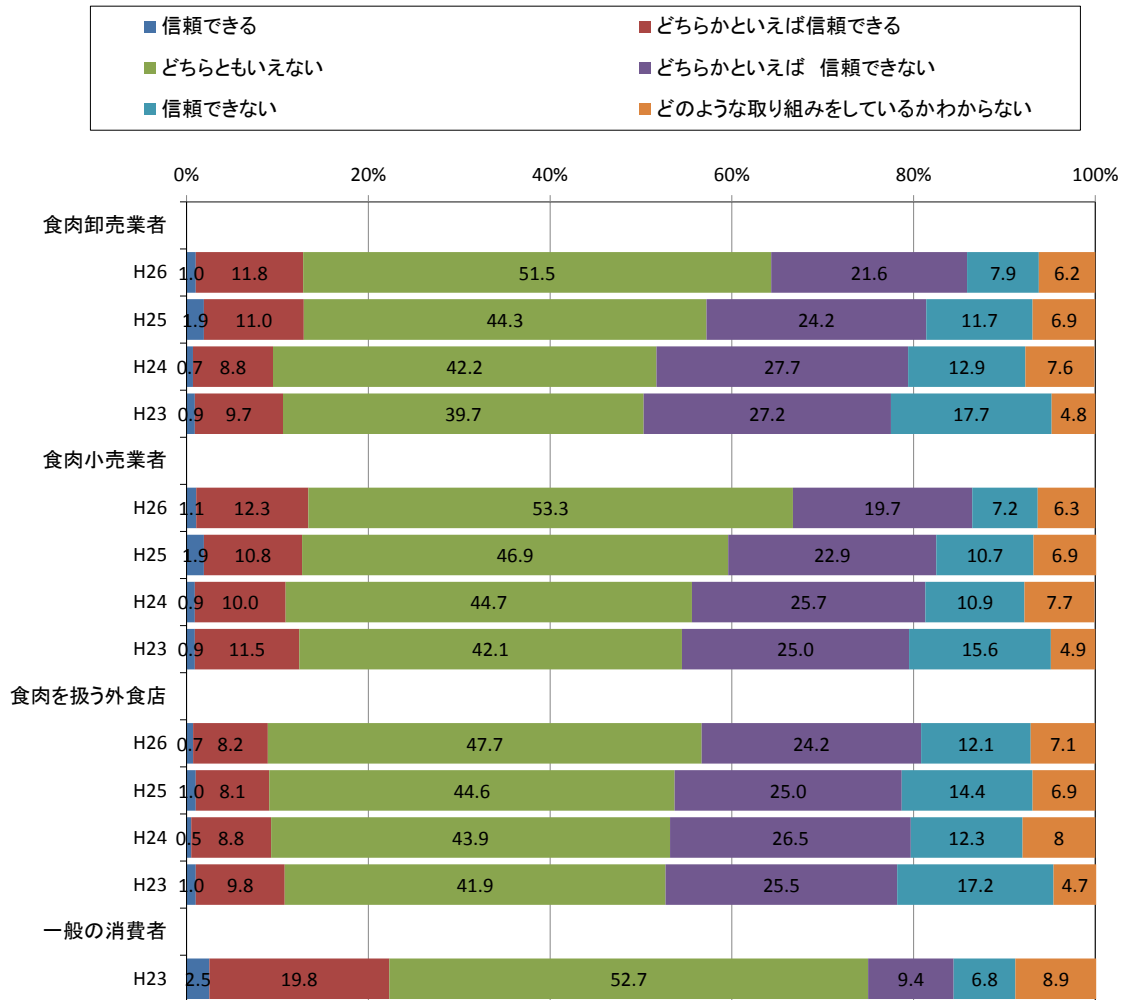
行政・農家の取組



図表 132 行政・農家の取組に対する信頼性（経年変化）

民間事業者などの取組では、「信頼できない」とする割合は減少傾向にあるが、「どちらかといえば信頼できない」は大きくは変わらず、依然として信頼できる＋どちらかといえば信頼できるとする割合も低いところに留まっている。

民間事業者などの取組

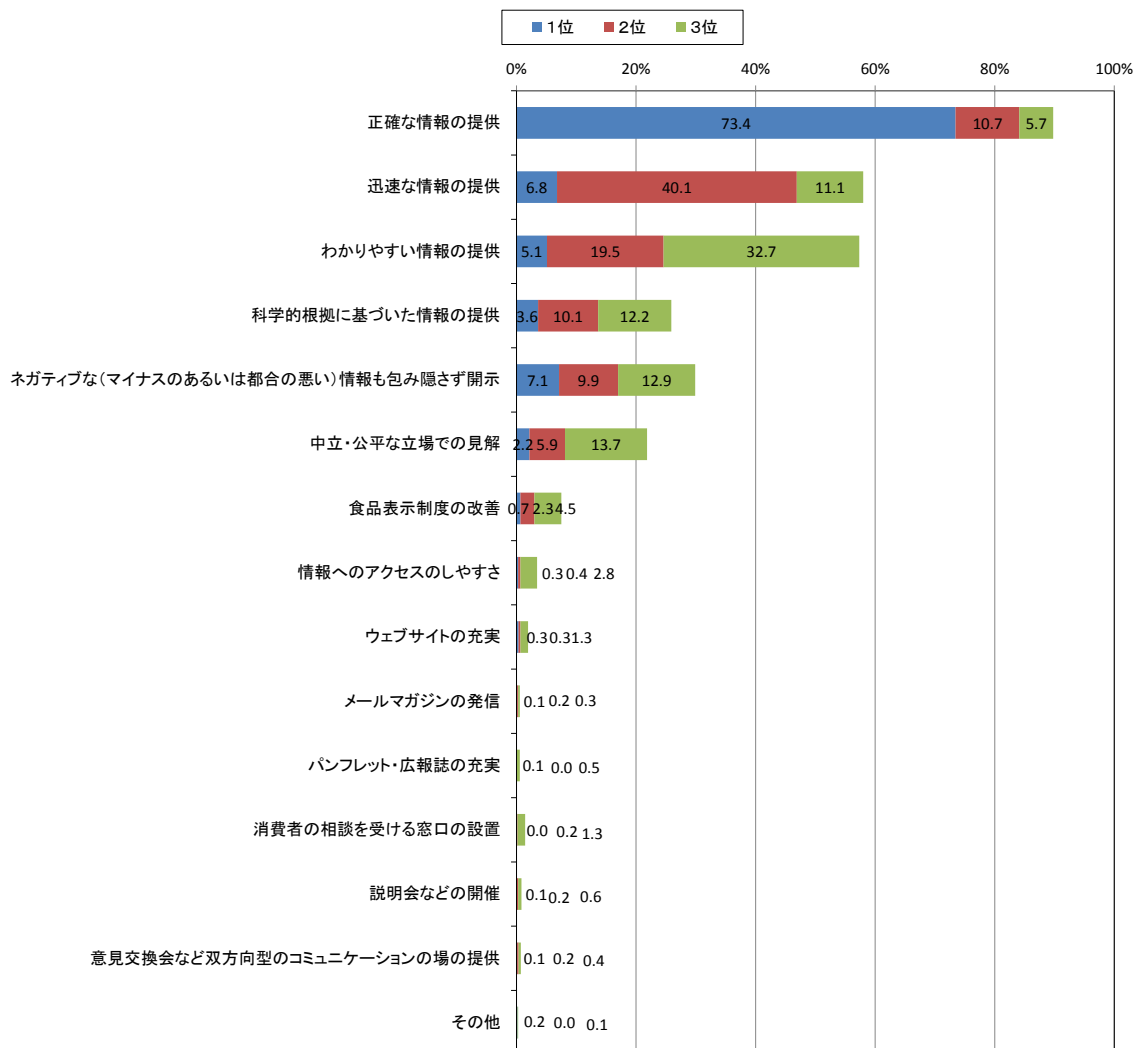


図表 133 農家や民間事業者などの取組に対する信頼性（経年変化）

## 6) 情報提供に対する行政への期待 (Q45)

➤ 第1位では「正確な情報提供」、第2位では「迅速な情報提供」、第3位では「わかりやすい情報提供」が多い

食肉の安全性に関する情報提供において、行政に期待することを上位3つ尋ねたところ、第1位では「正確な情報提供」が73.4%と最も多く、第2位では、「迅速な情報提供」が40.1%、第3位では「わかりやすい情報の提供」が32.7%と最も多かった。



図表 134 情報提供に対する行政への期待

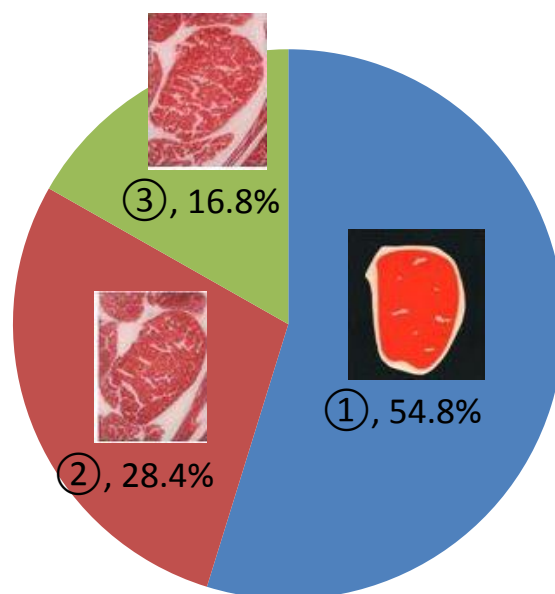
## 5. 赤身肉・霜降り肉の嗜好に関する意識

本項目は、2.2 で属性を考慮した詳細な分析を実施している。ここでは、各設問の概要を整理する。

### 1) 赤身肉の範囲（Q32）

➤ ①を赤身肉とする割合が半数以上を占める

赤身肉の範囲を、写真や図で例示して尋ねたところ、①を赤身肉とする割合が54.8%と最も高く、次いで②28.4%、③16.8%となった。

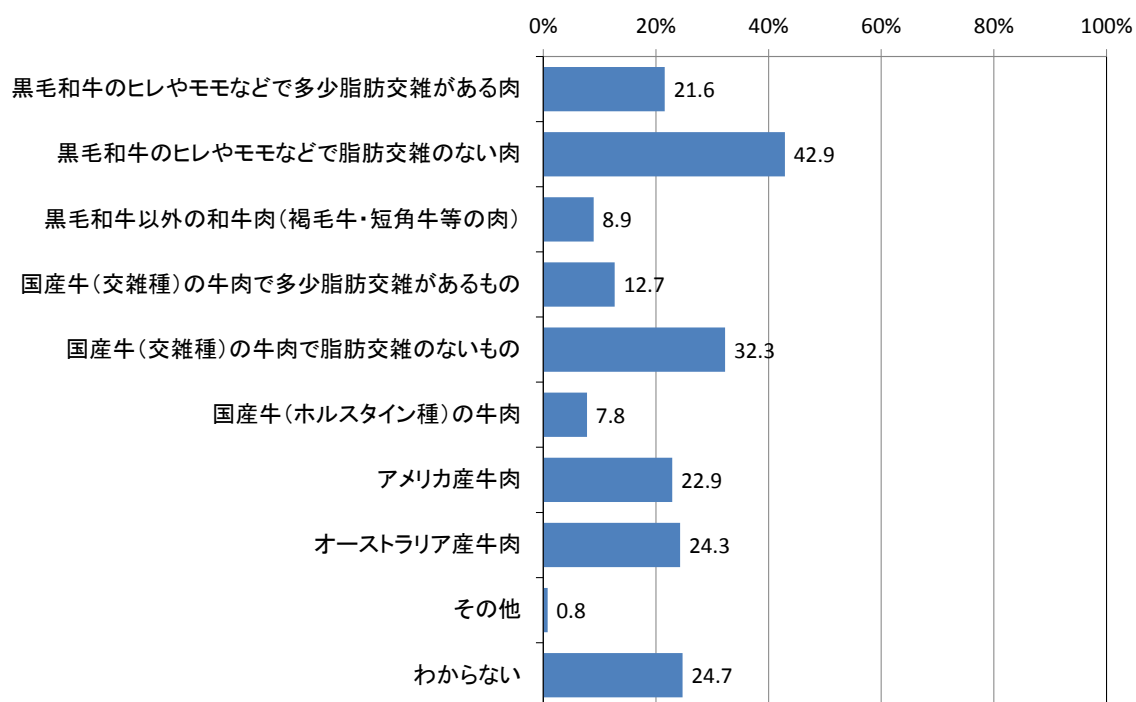


図表 135 赤身肉の範囲

## 2) 赤身肉としてイメージされる牛肉の種類 (Q33)

➤ 「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」が、赤身肉としてイメージされている

赤身肉としてイメージされる牛肉の種類を尋ねたところ、「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」が42.9%と最も多く、次いで、「国産牛(交雑種)の牛肉で脂肪交雑のないもの」32.3%、「わからない」24.7%の順であった。



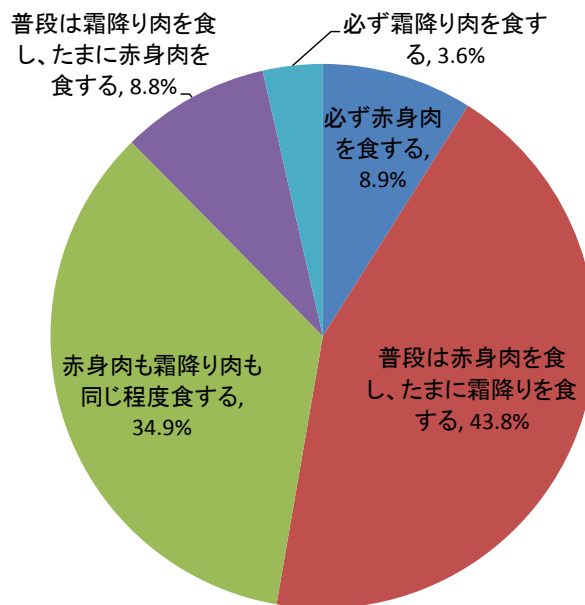
図表 136 赤身肉としてイメージされる牛肉の種類



### 3) 赤身肉と霜降り肉の嗜好 (Q34)

➤ 「普段は赤身肉を食し、たまに霜降りを食べる」が 43.8%で最も多く、「赤身肉も霜降り肉も同じ程度食する」も 34.9%と多い

赤身肉と霜降り肉の嗜好について尋ねたところ、「普段は赤身肉を食し、たまに霜降りを食べる」が 43.8%と最も多く、次いで「赤身肉も霜降り肉も同じ程度食する」34.9%、「必ず赤身肉を食べる」8.9%の順であった。



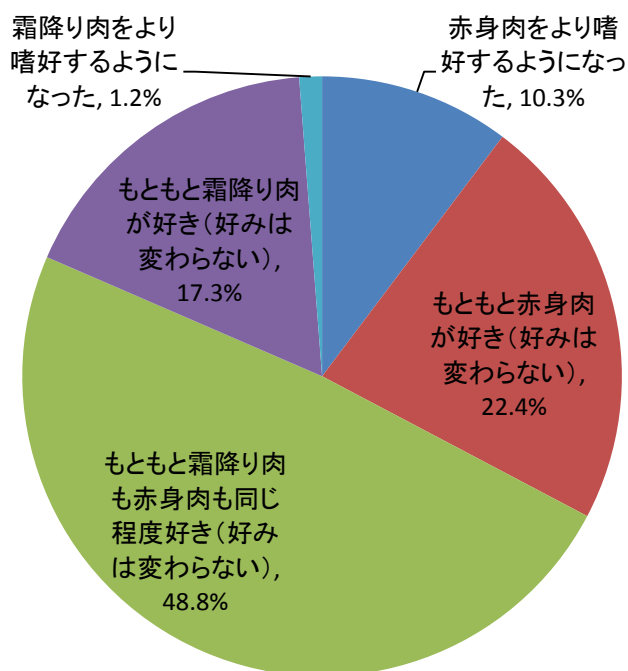
図表 137 赤身肉と霜降り肉の嗜好

#### 4) 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向 (Q35)

- 9割は赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向は変わらず、もともと赤身肉も霜降り肉も同じ程度好きとする割合が、ほぼ半数を占める
- 赤身肉を嗜好するようになったのは1割

5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向について尋ねたところ、「もともと霜降り肉も赤身肉も同じ程度好き（好みは変わらない）」が48.8%で最も多く、次いで「もともと赤身肉が好き（好みは変わらない）」22.4%、「もともと霜降り肉が好き（好みは変わらない）」17.3%、「赤身肉をより嗜好するようになった」10.3%、「霜降り肉をより嗜好するようになった」1.2%であった。

約9割は好みが変わらず、変化があったのは1割にとどまった。

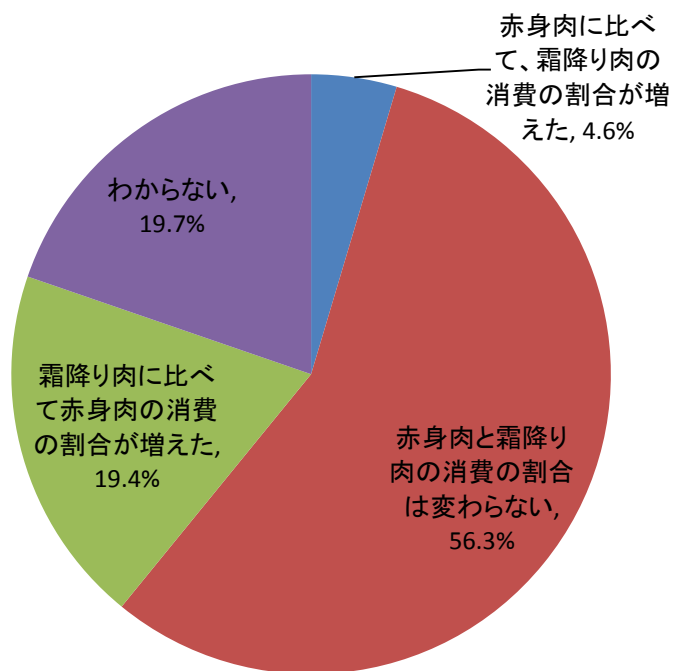


図表 138 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向

### 5) 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向 (Q36)

- 消費の傾向は変わらないとする割合が半数以上
- 消費の傾向が変化したのは2割程度にとどまる

5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向について尋ねたところ、「赤身肉と霜降り肉の消費の割合は変わらない」が56.3%で最も多く、次いで「わからない」19.7%、「霜降り肉に比べて赤身肉の消費の割合が増えた」19.4%、「赤身肉に比べて、霜降り肉の消費の割合が増えた」4.6%であった。

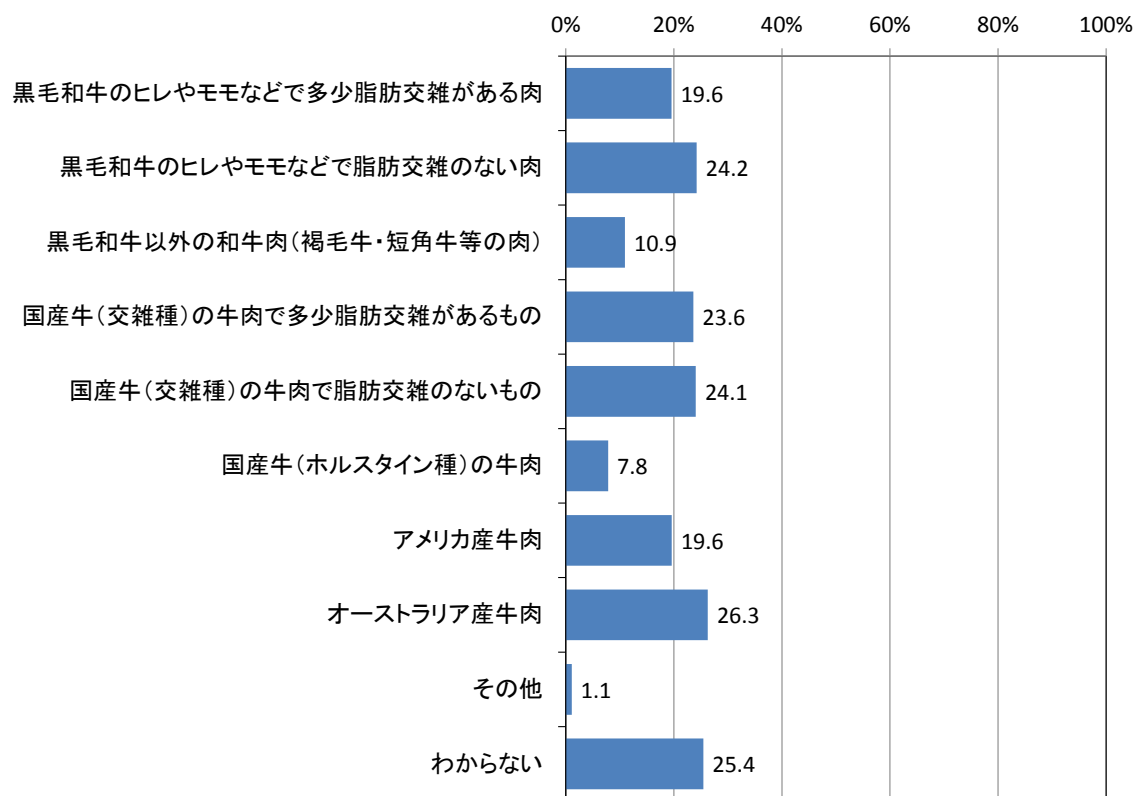


図表 139 5年前と比べた場合の赤身肉と霜降り肉の消費の傾向

## 6) 購入することが多い赤身肉の種類 (Q37)

- 購入することが多い赤身肉の種類は「オーストラリア産」
- 「わからない」とする回答も多い

購入することが多い赤身肉の種類について尋ねたところ、「オーストラリア産」が26.3%と最も多く、次いで「わからない」25.4%、「黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉」24.2%であった。

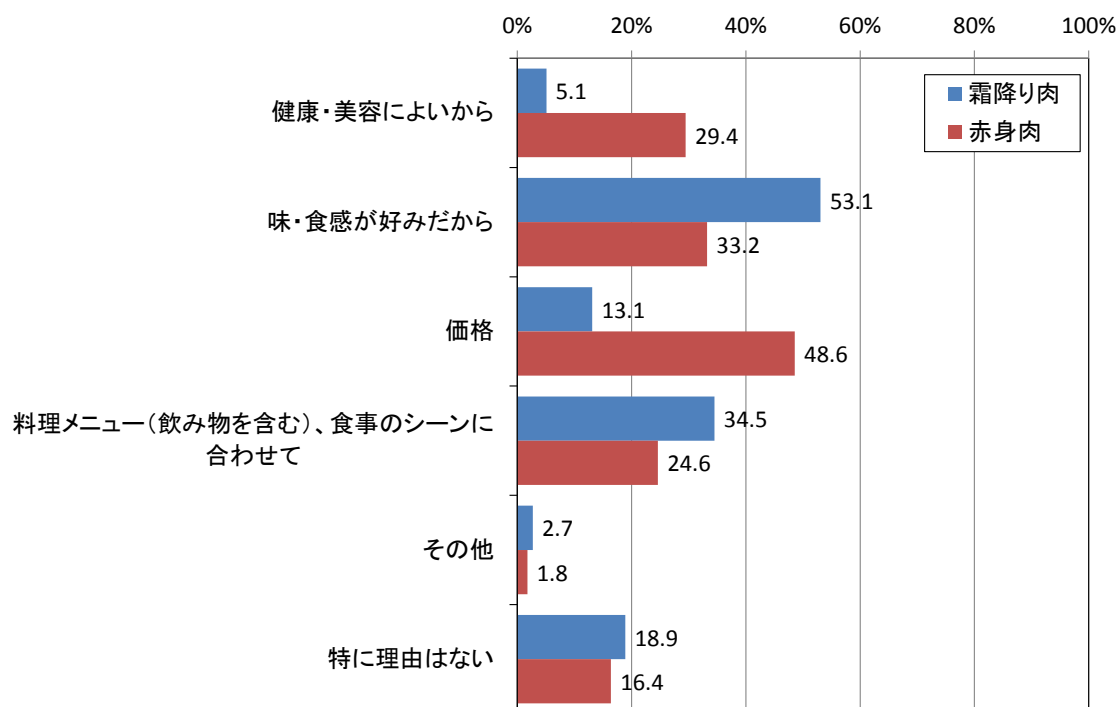


図表 140 購入することが多い赤身肉の種類

## 7) 霜降り肉・赤身肉を購入する理由（Q38・Q39）

- 霜降り肉の購入理由は「味・食感が好みだから」が最も多い
- 赤身肉の購入理由は「価格」が最も多い

霜降り肉、赤身肉それぞれについて購入する理由を尋ねたところ、霜降り肉では「味・食感が好みだから」が53.1%と最も多く、次いで、「料理メニュー（飲み物を含む）、食事のシーンに合わせて」34.5%、「特に理由はない」18.9%の順であった。赤身肉については、「価格」が48.6%で最も多く、次いで「味・食感が好みだから」33.2%、「健康・美容によいから」29.4%の順であった。



図表 141 霜降り肉・赤身肉を購入する理由

## 6. 食肉の生食に関する意識

本項目は、2.3 で属性を考慮した詳細な分析を実施している。ここでは、各設問の概要を整理する。

### 1) 生食用食肉に関する規格基準の知識 (Q21)

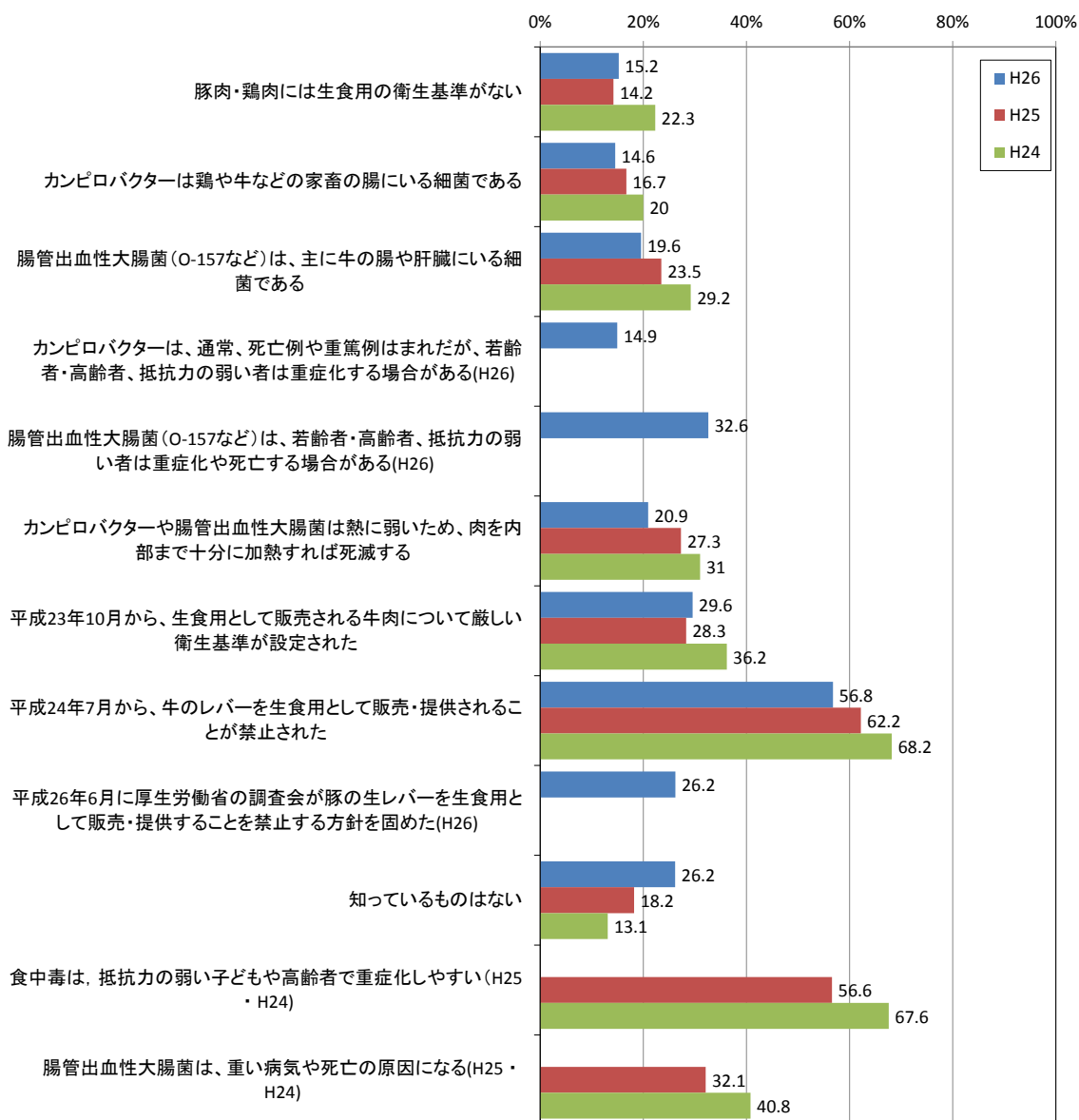
- 生食用の牛レバーの販売・提供禁止は半数以上が認識
- 過年度調査に比べ、生食用食肉に関する規格基準の知識は低下傾向にある

#### 【今年度調査】

生食用食肉に関する規格基準の認知度について尋ねたところ、「平成 24 年 7 月から、牛のレバーを生食用として販売・提供されることが禁止された」の認知度が 56.8%で最も多い。次いで、「腸管出血性大腸菌 (O-157 など) は、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化や死亡する可能性がある」32.6%、「平成 23 年 10 月から、生食用として販売される牛肉について厳しい衛生基準が設定された」29.6%の順であった。

#### 【過年度調査との比較】

平成 24~25 年度調査と今年度調査を比較すると、いずれの項目も今年度調査では過年度に比べて認知度が低下している。さらに、「知っているものはない」とする割合が平成 24 年度に比べて倍に増加している。

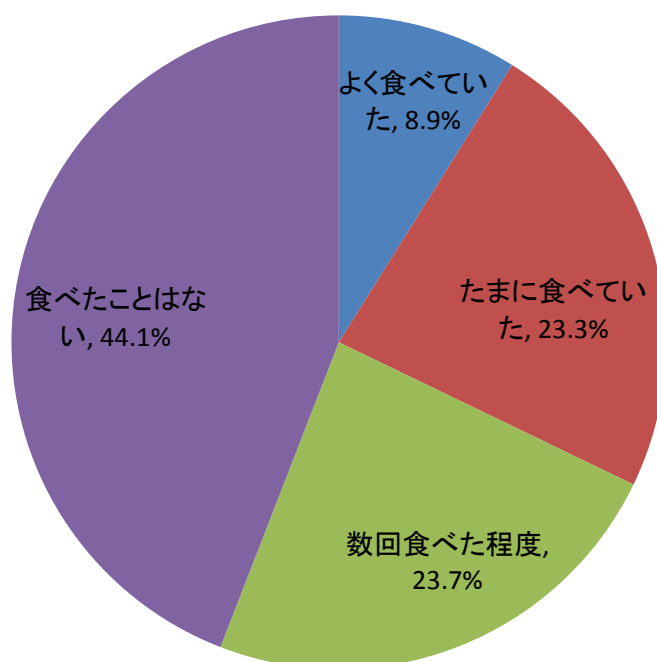


図表 142 生食用食肉に関する規格基準の知識

## 2) 平成 23 年 10 月以前の食肉の生食の経験 (Q22)

➤ 半数以上が食肉の生食の経験があると回答

生食用として販売される牛肉について厳しい衛生基準が設定された平成 23 年 10 月以前の食肉の生食の経験を見ると、「食べたことはない」が 44.1%で最も多く、次いで「数回食べた程度」23.7%、「たまに食べていた」23.3%、「よく食べていた」8.9%であり、半数以上が食べたことがあると回答した。



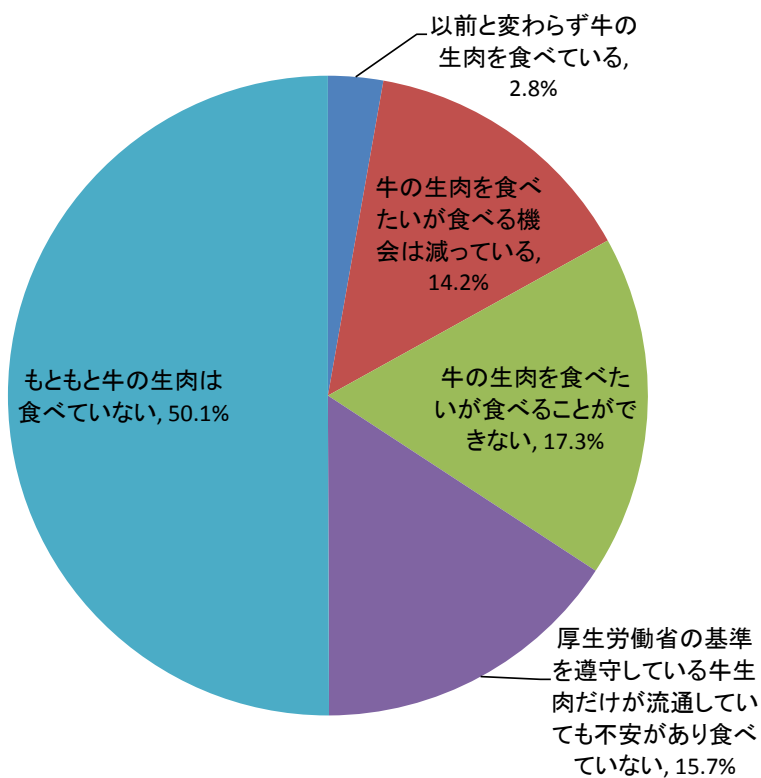
図表 143 平成 23 年 10 月以前の食肉の生食の経験



### 3) 牛生肉の喫食状況 (Q23)

- 約3割が牛の生肉を食べている、食べたいと回答
- 6割以上は牛の生肉は食べないとしている

現在の牛生肉の喫食状況として、「もともと牛の生肉は食べていない」とする割合が50.1%と最も多く、次いで、「牛の生肉を食べたいが食べるができない」17.3%、「厚生労働省の基準を遵守している牛生肉だけが流通していても不安があり食べていない」15.7%、「牛の生肉を食べたいが食べる機会は減っている」14.2%、「以前と変わらず牛の生肉を食べている」2.8%の順であった。

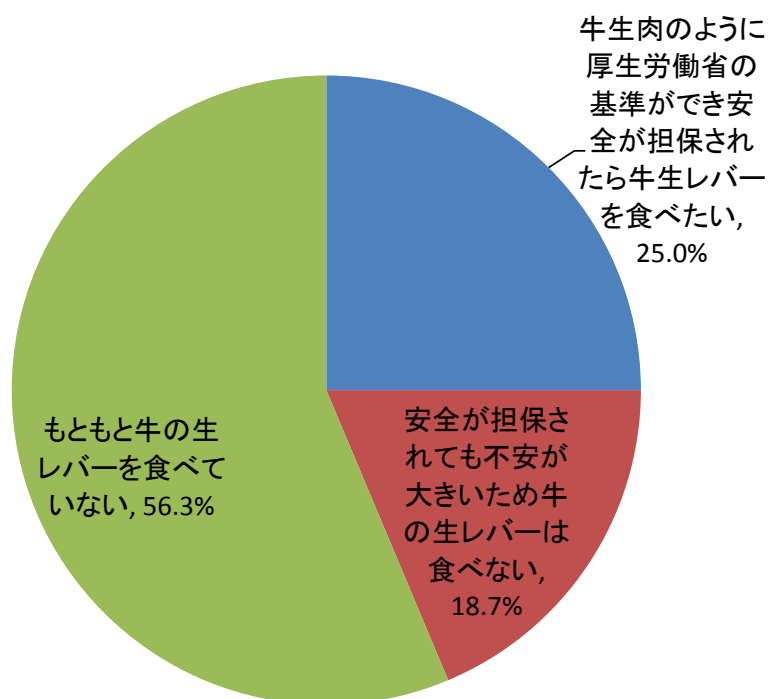


図表 144 牛生肉の喫食状況

#### 4) 今後の牛生レバーの喫食意向 (Q24)

➤ 25%が「牛生肉のように厚生労働省の基準ができ安全が担保されたら牛生レバーを食べたい」と回答

今後の牛生レバーの喫食意向について尋ねたところ、「もともと牛の生レバーを食べていない」とする割合が 56.3%と最も高く、次いで「牛生肉のように厚生労働省の基準ができ安全が担保されたら牛生レバーを食べたい」25.0%、「安全が担保されても不安が大きいため牛の生レバーは食べない」18.7%の順であった。



図表 145 今後の牛生レバーの喫食意向

## 7. 集計表

Q1. 牛肉、豚肉、鶏肉料理について、各肉料理を食べる頻度をお答えください。  
それぞれの事項について、最も近いものをひとつお選びください。（注）中食とは、惣菜や調理済み食品を購入して食べることをいいます。肉を主菜とする購入弁当も含まれます。

### 【1.牛肉料理】 内食

		度数 横%	全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下	食べない
全体			1800 100.0	13 0.7	44 2.4	383 21.3	652 36.2	366 20.3	210 11.7	132 7.3	0 0.0
地域	首都圏		900 100.0	6 0.7	12 1.3	171 19.0	314 34.9	197 21.9	120 13.3	80 8.9	0 0.0
	京阪神圏		900 100.0	7 0.8	32 3.6	212 23.6	338 37.6	169 18.8	90 10.0	52 5.8	0 0.0
年代	20代		300 100.0	4 1.3	7 2.3	53 17.7	98 32.7	69 23.0	36 12.0	33 11.0	0 0.0
	30代		300 100.0	2 0.7	9 3.0	50 16.7	95 31.7	66 22.0	42 14.0	36 12.0	0 0.0
	40代		300 100.0	2 0.7	7 2.3	56 18.7	114 38.0	52 17.3	47 15.7	22 7.3	0 0.0
	50代		300 100.0	2 0.7	6 2.0	74 24.7	110 36.7	66 22.0	25 8.3	17 5.7	0 0.0
	60代		300 100.0	1 0.3	6 2.0	78 26.0	118 39.3	56 18.7	30 10.0	11 3.7	0 0.0
	70代		300 100.0	2 0.7	9 3.0	72 24.0	117 39.0	57 19.0	30 10.0	13 4.3	0 0.0

### 【2.牛肉料理】 中食

		度数 横%	全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下	食べない
全体			1800 100.0	3 0.2	32 1.8	78 4.3	278 15.4	270 15.0	311 17.3	496 27.6	332 18.4
地域	首都圏		900 100.0	1 0.1	13 1.4	39 4.3	126 14.0	139 15.4	157 17.4	259 28.8	166 18.4
	京阪神圏		900 100.0	2 0.2	19 2.1	39 4.3	152 16.9	131 14.6	154 17.1	237 26.3	166 18.4
年代	20代		300 100.0	1 0.3	10 3.3	19 6.3	44 14.7	52 17.3	66 22.0	75 25.0	33 11.0
	30代		300 100.0	1 0.3	7 2.3	15 5.0	49 16.3	43 14.3	62 20.7	87 29.0	36 12.0
	40代		300 100.0	0 0.0	5 1.7	16 5.3	46 15.3	48 16.0	54 18.0	88 29.3	43 14.3
	50代		300 100.0	0 0.0	2 0.7	9 3.0	55 18.3	45 15.0	46 15.3	88 29.3	55 18.3
	60代		300 100.0	0 0.0	4 1.3	7 2.3	47 15.7	39 13.0	46 15.3	76 25.3	81 27.0
	70代		300 100.0	1 0.3	4 1.3	12 4.0	37 12.3	43 14.3	37 12.3	82 27.3	84 28.0

【3.牛肉料理】 外食

度数 横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	1 0.1	12 0.7	47 2.6	177 9.8	228 12.7	490 27.2	678 37.7	167 9.3
地域	首都圏	900 100.0	0 0.0	7 0.8	26 2.9	98 10.9	125 13.9	229 25.4	328 36.4	87 9.7
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	5 0.6	21 2.3	79 8.8	103 11.4	261 29.0	350 38.9	80 8.9
年代	20代	300 100.0	1 0.3	5 1.7	12 4.0	40 13.3	48 16.0	92 30.7	88 29.3	14 4.7
	30代	300 100.0	0 0.0	3 1.0	8 2.7	32 10.7	36 12.0	98 32.7	109 36.3	14 4.7
	40代	300 100.0	0 0.0	2 0.7	11 3.7	33 11.0	37 12.3	81 27.0	116 38.7	20 6.7
	50代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	8 2.7	32 10.7	38 12.7	72 24.0	119 39.7	31 10.3
	60代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	4 1.3	25 8.3	36 12.0	77 25.7	119 39.7	39 13.0
	70代	300 100.0	0 0.0	2 0.7	4 1.3	15 5.0	33 11.0	70 23.3	127 42.3	49 16.3

【4.豚肉料理】 内食

度数 横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	15 0.8	112 6.2	825 45.8	560 31.1	177 9.8	63 3.5	48 2.7	0 0.0
地域	首都圏	900 100.0	8 0.9	54 6.0	420 46.7	262 29.1	97 10.8	34 3.8	25 2.8	0 0.0
	京阪神圏	900 100.0	7 0.8	58 6.4	405 45.0	298 33.1	80 8.9	29 3.2	23 2.6	0 0.0
年代	20代	300 100.0	3 1.0	23 7.7	143 47.7	80 26.7	29 9.7	9 3.0	13 4.3	0 0.0
	30代	300 100.0	3 1.0	21 7.0	129 43.0	96 32.0	31 10.3	12 4.0	8 2.7	0 0.0
	40代	300 100.0	0 0.0	16 5.3	147 49.0	92 30.7	24 8.0	12 4.0	9 3.0	0 0.0
	50代	300 100.0	3 1.0	15 5.0	145 48.3	91 30.3	29 9.7	11 3.7	6 2.0	0 0.0
	60代	300 100.0	2 0.7	23 7.7	134 44.7	89 29.7	37 12.3	10 3.3	5 1.7	0 0.0
	70代	300 100.0	4 1.3	14 4.7	127 42.3	112 37.3	27 9.0	9 3.0	7 2.3	0 0.0

【5. 豚肉料理】 中食

度数 横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	3 0.2	31 1.7	175 9.7	317 17.6	245 13.6	299 16.6	440 24.4	290 16.1
地域	首都圏	900 100.0	2 0.2	17 1.9	92 10.2	173 19.2	128 14.2	157 17.4	194 21.6	137 15.2
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	14 1.6	83 9.2	144 16.0	117 13.0	142 15.8	246 27.3	153 17.0
年代	20代	300 100.0	1 0.3	10 3.3	40 13.3	61 20.3	51 17.0	49 16.3	59 19.7	29 9.7
	30代	300 100.0	1 0.3	10 3.3	25 8.3	66 22.0	40 13.3	50 16.7	81 27.0	27 9.0
	40代	300 100.0	0 0.0	6 2.0	34 11.3	47 15.7	39 13.0	58 19.3	81 27.0	35 11.7
	50代	300 100.0	1 0.3	0 0.0	23 7.7	53 17.7	54 18.0	45 15.0	77 25.7	47 15.7
	60代	300 100.0	0 0.0	2 0.7	24 8.0	48 16.0	32 10.7	51 17.0	69 23.0	74 24.7
	70代	300 100.0	0 0.0	3 1.0	29 9.7	42 14.0	29 9.7	46 15.3	73 24.3	78 26.0

【6. 豚肉料理】 外食

度数横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5日程度	週に2~3日程度	週に1日程度	月に2~3日程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	1 0.1	13 0.7	79 4.4	185 10.3	219 12.2	436 24.2	667 37.1	200 11.1
地域	首都圏	900 100.0	0 0.0	7 0.8	46 5.1	100 11.1	129 14.3	216 24.0	317 35.2	85 9.4
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	6 0.7	33 3.7	85 9.4	90 10.0	220 24.4	350 38.9	115 12.8
年代	20代	300 100.0	1 0.3	9 3.0	14 4.7	44 14.7	54 18.0	89 29.7	73 24.3	16 5.3
	30代	300 100.0	0 0.0	3 1.0	12 4.0	38 12.7	34 11.3	88 29.3	109 36.3	16 5.3
	40代	300 100.0	0 0.0	1 0.3	19 6.3	31 10.3	33 11.0	70 23.3	119 39.7	27 9.0
	50代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	16 5.3	32 10.7	36 12.0	62 20.7	115 38.3	39 13.0
	60代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	9 3.0	26 8.7	38 12.7	67 22.3	114 38.0	46 15.3
	70代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	9 3.0	14 4.7	24 8.0	60 20.0	137 45.7	56 18.7

【7. 鶏肉料理】 内食

度数横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5日程度	週に2~3日程度	週に1日程度	月に2~3日程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	17 0.9	101 5.6	704 39.1	607 33.7	228 12.7	92 5.1	51 2.8	0 0.0
地域	首都圏	900 100.0	6 0.7	41 4.6	338 37.6	310 34.4	117 13.0	58 6.4	30 3.3	0 0.0
	京阪神圏	900 100.0	11 1.2	60 6.7	366 40.7	297 33.0	111 12.3	34 3.8	21 2.3	0 0.0
年代	20代	300 100.0	6 2.0	16 5.3	138 46.0	84 28.0	34 11.3	13 4.3	9 3.0	0 0.0
	30代	300 100.0	3 1.0	18 6.0	127 42.3	94 31.3	36 12.0	14 4.7	8 2.7	0 0.0
	40代	300 100.0	1 0.3	19 6.3	121 40.3	95 31.7	37 12.3	19 6.3	8 2.7	0 0.0
	50代	300 100.0	3 1.0	13 4.3	110 36.7	116 38.7	34 11.3	17 5.7	7 2.3	0 0.0
	60代	300 100.0	2 0.7	21 7.0	109 36.3	102 34.0	43 14.3	15 5.0	8 2.7	0 0.0
	70代	300 100.0	2 0.7	14 4.7	99 33.0	116 38.7	44 14.7	14 4.7	11 3.7	0 0.0

【8. 鶏肉料理】 中食

度数横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5日程度	週に2~3日程度	週に1日程度	月に2~3日程度	月に1日程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	6 0.3	33 1.8	178 9.9	304 16.9	319 17.7	296 16.4	413 22.9	251 13.9
地域	首都圏	900 100.0	4 0.4	12 1.3	86 9.6	157 17.4	164 18.2	165 18.3	185 20.6	127 14.1
	京阪神圏	900 100.0	2 0.2	21 2.3	92 10.2	147 16.3	155 17.2	131 14.6	228 25.3	124 13.8
年代	20代	300 100.0	2 0.7	7 2.3	44 14.7	56 18.7	65 21.7	47 15.7	54 18.0	25 8.3
	30代	300 100.0	2 0.7	9 3.0	32 10.7	68 22.7	50 16.7	53 17.7	65 21.7	21 7.0
	40代	300 100.0	0 0.0	10 3.3	32 10.7	54 18.0	55 18.3	54 18.0	72 24.0	23 7.7
	50代	300 100.0	1 0.3	2 0.7	21 7.0	58 19.3	58 19.3	45 15.0	73 24.3	42 14.0
	60代	300 100.0	0 0.0	1 0.3	24 8.0	36 12.0	51 17.0	47 15.7	80 26.7	61 20.3
	70代	300 100.0	1 0.3	4 1.3	25 8.3	32 10.7	40 13.3	50 16.7	69 23.0	79 26.3

【9.鶏肉料理】 外食

度数 横%		全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下	食べない
全体		1800 100.0	1 0.1	17 0.9	75 4.2	182 10.1	232 12.9	431 23.9	642 35.7	220 12.2
地域	首都圏	900 100.0	0 0.0	10 1.1	45 5.0	92 10.2	130 14.4	208 23.1	308 34.2	107 11.9
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	7 0.8	30 3.3	90 10.0	102 11.3	223 24.8	334 37.1	113 12.6
年代	20代	300 100.0	1 0.3	8 2.7	18 6.0	44 14.7	58 19.3	88 29.3	68 22.7	15 5.0
	30代	300 100.0	0 0.0	3 1.0	11 3.7	36 12.0	46 15.3	90 30.0	99 33.0	15 5.0
	40代	300 100.0	0 0.0	2 0.7	18 6.0	38 12.7	35 11.7	72 24.0	111 37.0	24 8.0
	50代	300 100.0	0 0.0	1 0.3	10 3.3	34 11.3	34 11.3	59 19.7	125 41.7	37 12.3
	60代	300 100.0	0 0.0	1 0.3	11 3.7	17 5.7	41 13.7	68 22.7	108 36.0	54 18.0
	70代	300 100.0	0 0.0	2 0.7	7 2.3	13 4.3	18 6.0	54 18.0	131 43.7	75 25.0

Q2.牛肉, 豚肉, 鶏肉について、どのようなイメージをお持ちですか? それぞれの事項について、当てはまるものを全てお選びください。また、その中で最も当てはまるものをお選びください。

【1.牛肉】 当てはまるもの (いくつでも)

	度数 横%	全体	たんぱく 質が豊富	カロリー が低い	安全性に 信頼がお ける	鉄分が豊 富	健康によ い	調理しや すい	筋肉や骨 をつくる	美容によ い	料理メ ニューの 種類が多 い	スタミナ源 栄養があ る	価格が手 頃	その他
全体		1800 100.0	794 44.1	69 3.8	166 9.2	350 19.4	304 16.9	609 33.8	676 37.6	67 3.7	514 28.6	974 54.1	61 3.4	213 11.8
地域		900 100.0	383 42.6	37 4.1	95 10.6	182 20.2	151 16.8	307 34.1	317 35.2	36 4.0	235 26.1	435 48.3	32 3.6	119 13.2
		900 100.0	411 45.7	32 3.6	71 7.9	168 18.7	153 17.0	302 33.6	359 39.9	31 3.4	279 31.0	539 59.9	29 3.2	94 10.4
年代		300 100.0	106 35.3	15 5.0	29 9.7	80 26.7	39 12.7	87 31.3	94 34.0	12 6.3	102 22.3	147 49.0	7 2.3	28 9.3
		300 100.0	102 34.0	6 2.0	22 7.3	57 19.0	36 12.0	87 29.0	97 32.3	14 4.7	76 25.3	142 47.3	14 4.7	51 17.0
		300 100.0	99 33.0	6 2.0	14 4.7	48 16.0	31 10.3	88 29.3	103 34.3	7 2.3	79 26.3	164 54.7	10 3.3	41 13.7
		300 100.0	135 45.0	14 4.7	32 10.7	45 15.0	40 13.3	113 37.7	115 38.3	11 3.7	95 31.7	168 56.0	10 3.3	40 13.3
		300 100.0	164 54.7	13 4.3	27 9.0	54 18.0	60 20.0	116 38.7	118 39.3	9 3.0	100 33.3	178 59.3	8 2.7	29 9.7
		300 100.0	188 62.7	15 5.0	42 14.0	66 22.0	99 33.0	111 37.0	141 47.0	7 2.3	97 32.3	175 58.3	12 4.0	24 8.0

【2.牛肉】 最も当てはまるもの (一つだけ)

	度数 横%	全体	たんぱく 質が豊富	カロリー が低い	安全性に 信頼がお ける	鉄分が豊 富	健康によ い	調理しや すい	筋肉や骨 をつくる	美容によ い	料理メ ニューの 種類が多 い	スタミナ源 栄養があ る	価格が手 頃	その他
全体		1800 100.0	332 18.4	23 1.3	39 2.2	102 5.7	66 3.7	192 10.7	188 10.4	6 0.3	163 9.1	488 27.1	19 1.1	182 10.1
地域		900 100.0	160 17.8	12 1.3	27 3.0	48 5.3	29 3.2	111 12.3	93 10.3	3 0.3	81 9.0	219 24.3	12 1.3	105 11.7
		900 100.0	172 19.1	11 1.2	12 1.3	54 6.0	37 4.1	81 9.0	95 10.6	3 0.3	82 9.1	269 29.9	7 0.8	77 8.6
年代		300 100.0	49 16.3	6 2.0	10 3.3	29 9.7	11 3.7	31 10.3	33 11.0	3 1.0	23 7.7	76 25.3	2 0.7	27 9.0
		300 100.0	42 14.0	4 1.3	9 3.0	20 6.7	8 2.7	32 10.7	28 9.3	1 0.3	21 7.0	83 27.7	9 3.0	43 14.3
		300 100.0	45 15.0	1 0.3	2 0.7	17 5.7	8 2.7	29 9.7	37 12.3	1 0.3	25 8.3	96 32.0	3 1.0	36 12.0
		300 100.0	59 19.7	3 1.0	12 4.0	14 4.7	7 2.3	33 11.0	26 8.7	0 0.0	30 10.0	75 25.0	4 1.3	37 12.3
		300 100.0	53 17.7	6 2.0	3 1.0	14 4.7	12 4.0	35 11.7	32 10.7	1 0.3	34 11.3	86 28.7	1 0.3	23 7.7
		300 100.0	84 28.0	3 1.0	3 1.0	8 2.7	20 6.7	32 10.7	32 10.7	0 0.0	30 10.0	72 24.0	0 0.0	16 5.3

【3.豚肉】 当てはまるもの (いくつでも)

	度数 横%	全体	たんぱく 質が豊富	カロリー が低い	安全性に 信頼がお ける	鉄分が豊 富	健康によ い	調理しや すい	筋肉や骨 をつくる	美容によ い	料理メ ニューの 種類が多 い	スタミナ源 栄養があ る	価格が手 頃	その他
全体		1800 100.0	705 39.2	163 9.1	173 9.6	151 8.4	613 34.1	931 51.7	455 25.3	273 15.2	827 45.9	648 36.0	1029 57.2	91 5.1
地域		900 100.0	372 41.3	55 6.1	105 11.7	67 7.4	307 34.1	464 51.6	236 26.2	130 14.4	414 46.0	347 38.6	486 54.0	53 5.9
		900 100.0	333 37.0	108 12.0	68 7.6	84 9.3	306 34.0	467 51.9	219 24.3	143 15.9	413 45.9	301 33.4	543 60.3	38 4.2
年代		300 100.0	92 30.7	26 8.7	27 9.0	25 8.3	90 30.0	156 52.0	66 22.0	64 21.3	117 39.0	85 28.3	142 47.3	11 3.7
		300 100.0	107 35.7	18 6.0	14 4.7	16 5.3	87 29.0	145 48.3	67 22.3	52 17.3	133 44.3	89 29.7	164 54.7	23 7.7
		300 100.0	100 33.3	22 7.3	24 8.0	22 7.3	77 25.7	154 51.3	65 21.7	60 20.0	129 43.0	106 35.3	167 55.7	20 6.7
		300 100.0	105 35.0	24 8.0	34 11.3	28 9.3	100 33.3	159 53.0	72 24.0	42 14.0	149 49.7	124 41.3	165 55.0	16 5.3
		300 100.0	150 50.0	38 12.7	36 12.0	21 7.0	124 41.3	160 53.3	77 25.7	31 10.3	157 52.3	117 39.0	194 64.7	11 3.7
		300 100.0	151 50.3	35 11.7	38 12.7	39 13.0	135 45.0	157 52.3	108 36.0	24 8.0	142 47.3	127 42.3	197 65.7	10 5.3

#### 【4.豚肉】最も当てはまるもの（一つだけ）

	度数 横%	全体	たんぱく 質が豊富	カロリー が低い	安全性に 信頼がお ける	鉄分が豊 富	健康によ い	調理しや すい	筋肉や骨 をつくる	美容によ い	料理メ ニューの 種類が多 い	スタミナ源 栄養があ る	価格が手 頃	その他
全体	1800 100.0	194 10.8	38 2.1	27 1.5	29 1.6	166 9.2	333 18.5	52 2.9	41 2.3	284 15.8	158 8.8	404 22.4	74 4.1	
地域	首都圏	900 100.0	111 12.3	13 1.4	17 1.9	16 1.8	86 9.6	162 18.0	26 2.9	20 2.2	150 16.7	81 9.0	174 19.3	44 4.9
	京阪神圏	900 100.0	83 9.2	25 2.8	10 1.1	13 1.4	80 8.9	171 19.0	26 2.9	21 2.3	134 14.9	77 8.6	230 25.6	30 3.3
年代	20代	300 100.0	30 10.0	5 1.7	6 2.0	7 2.3	22 7.3	64 21.3	9 3.0	14 4.7	41 13.7	23 7.7	89 23.0	10 3.3
	30代	300 100.0	39 13.0	5 1.7	5 1.7	2 0.7	26 8.7	53 17.7	10 3.3	12 4.0	47 15.7	19 6.3	63 21.0	19 6.3
	40代	300 100.0	30 10.0	7 2.3	4 1.3	5 1.7	23 7.7	56 18.7	4 1.3	6 2.0	47 15.7	38 12.7	64 21.3	16 5.3
	50代	300 100.0	22 7.3	5 1.7	5 1.7	8 2.7	26 8.7	58 19.3	7 2.3	7 2.3	55 18.3	35 11.7	58 19.3	14 4.7
	60代	300 100.0	34 11.3	8 2.7	3 1.0	3 0.3	29 9.7	54 18.0	10 3.3	0 0.0	55 18.3	22 7.3	74 24.7	10 3.3
	70代	300 100.0	39 13.0	8 2.7	4 1.3	6 2.0	40 13.3	48 16.0	12 4.0	2 0.7	39 13.0	21 7.0	76 25.3	5 1.7

#### 【5.鶏肉】当てはまるもの（いくつでも）

	度数 横%	全体	たんぱく 質が豊富	カロリー が低い	安全性に 信頼がお ける	鉄分が豊 富	健康によ い	調理しや すい	筋肉や骨 をつくる	美容によ い	料理メ ニューの 種類が多 い	スタミナ源 栄養があ る	価格が手 頃	その他
全体	1800 100.0	674 37.4	925 51.4	156 8.7	57 3.2	627 34.8	738 41.0	384 21.3	277 15.4	704 39.1	286 15.9	1185 65.8	79 4.4	
地域	首都圏	900 100.0	331 36.8	449 49.9	82 9.1	31 3.4	304 33.8	356 39.6	197 21.9	140 15.6	331 36.8	130 14.4	573 63.7	53 5.9
	京阪神圏	900 100.0	343 38.1	476 52.9	74 8.2	26 2.9	323 35.9	382 42.4	187 20.8	137 15.2	373 41.4	156 17.3	612 68.0	26 2.9
年代	20代	300 100.0	108 36.0	142 47.3	23 7.7	17 5.7	81 27.0	119 39.7	66 22.0	48 16.0	99 33.0	33 11.0	182 60.7	7 2.3
	30代	300 100.0	111 37.0	135 45.0	16 5.3	4 1.3	80 26.7	133 44.3	66 22.0	42 14.0	115 38.3	34 11.3	183 61.0	20 6.7
	40代	300 100.0	109 36.3	143 47.7	16 5.3	4 1.3	87 29.0	122 40.7	49 16.3	55 18.3	119 39.7	47 15.7	195 65.0	17 5.7
	50代	300 100.0	115 38.3	150 50.0	31 10.3	9 3.0	102 34.0	122 40.7	63 21.0	45 15.0	120 40.0	47 15.7	203 67.7	14 4.7
	60代	300 100.0	116 38.7	179 59.7	29 9.7	8 2.7	124 41.3	123 41.0	60 20.0	49 16.3	130 43.3	60 20.0	211 70.3	10 3.3
	70代	300 100.0	115 38.3	176 58.7	41 13.7	15 5.0	153 51.0	119 39.7	80 26.7	38 12.7	121 40.3	65 21.7	211 70.3	11 3.7

#### 【6.鶏肉】最も当てはまるもの（一つだけ）

	度数 横%	全体	たんぱく 質が豊富	カロリー が低い	安全性に 信頼がお ける	鉄分が豊 富	健康によ い	調理しや すい	筋肉や骨 をつくる	美容によ い	料理メ ニューの 種類が多 い	スタミナ源 栄養があ る	価格が手 頃	その他
全体	1800 100.0	173 9.6	345 19.2	22 1.2	7 0.4	125 6.9	195 10.8	57 3.2	19 1.1	157 8.7	47 2.6	591 32.8	62 3.4	
地域	首都圏	900 100.0	96 10.7	173 19.2	12 1.3	4 0.4	61 6.8	93 10.3	37 4.1	10 1.1	73 8.1	18 2.0	279 31.0	44 4.9
	京阪神圏	900 100.0	77 8.6	172 19.1	10 1.1	3 0.3	64 7.1	102 11.3	20 2.2	9 1.0	84 9.3	29 3.2	312 34.7	18 2.0
年代	20代	300 100.0	33 11.0	58 19.3	6 2.0	5 1.7	12 4.0	33 11.0	19 6.3	3 1.0	15 5.0	3 1.0	108 36.0	5 1.7
	30代	300 100.0	37 12.3	40 13.3	3 1.0	0 0.0	14 4.7	43 14.3	9 3.0	3 1.0	32 10.7	6 2.0	96 32.0	17 5.7
	40代	300 100.0	33 11.0	58 19.3	0 0.0	0 0.0	16 5.3	27 9.0	4 1.3	6 2.0	31 10.3	11 3.7	99 33.0	15 5.0
	50代	300 100.0	25 8.3	68 22.7	6 2.0	1 0.3	18 6.0	36 12.0	7 2.3	1 0.3	30 10.0	12 4.0	84 28.0	12 4.0
	60代	300 100.0	17 5.7	69 23.0	2 0.7	1 0.3	27 9.0	27 9.0	8 2.7	2 0.7	29 9.7	12 4.0	99 33.0	7 2.3
	70代	300 100.0	28 9.3	52 17.3	5 1.7	0 0.0	38 12.7	29 9.7	10 3.3	4 1.3	20 6.7	3 1.0	105 35.0	6 2.0



Q3.牛肉、豚肉、鶏肉について、それぞれどのくらいの頻度で購入していますか？  
それぞれの事項について、最も近いものをひとつお選びください。

【1.牛肉】

		度数 横%	全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下
全体			1800 100.0	6 0.3	32 1.8	269 14.9	687 38.2	426 23.7	270 15.0	110 6.1
地域	首都圏		900 100.0	4 0.4	16 1.8	118 13.1	328 36.4	217 24.1	157 17.4	60 6.7
	京阪神圏		900 100.0	2 0.2	16 1.8	151 16.8	359 39.9	209 23.2	113 12.6	50 5.6
年代	20代		300 100.0	2 0.7	4 1.3	43 14.3	95 31.7	72 24.0	54 18.0	30 10.0
	30代		300 100.0	2 0.7	8 2.7	32 10.7	94 31.3	77 25.7	56 18.7	31 10.3
	40代		300 100.0	1 0.3	3 1.0	39 13.0	117 39.0	72 24.0	53 17.7	15 5.0
	50代		300 100.0	0 0.0	5 1.7	50 16.7	122 40.7	67 22.3	39 13.0	17 5.7
	60代		300 100.0	1 0.3	4 1.3	59 19.7	132 44.0	65 21.7	32 10.7	7 2.3
	70代		300 100.0	0 0.0	8 2.7	46 15.3	127 42.3	73 24.3	36 12.0	10 3.3

【2.豚肉】

		度数 横%	全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下
全体			1800 100.0	12 0.7	61 3.4	580 32.2	797 44.3	253 14.1	72 4.0	25 1.4
地域	首都圏		900 100.0	8 0.9	31 3.4	282 31.3	396 44.0	131 14.6	41 4.6	11 1.2
	京阪神圏		900 100.0	4 0.4	30 3.3	298 33.1	401 44.6	122 13.6	31 3.4	14 1.6
年代	20代		300 100.0	2 0.7	8 2.7	90 30.0	128 42.7	46 15.3	16 5.3	10 3.3
	30代		300 100.0	4 1.3	10 3.3	83 27.7	131 43.7	56 18.7	13 4.3	3 1.0
	40代		300 100.0	0 0.0	8 2.7	97 32.3	151 50.3	30 10.0	9 3.0	5 1.7
	50代		300 100.0	1 0.3	10 3.3	108 36.0	124 41.3	39 13.0	14 4.7	4 1.3
	60代		300 100.0	2 0.7	13 4.3	99 33.0	135 45.0	40 13.3	9 3.0	2 0.7
	70代		300 100.0	3 1.0	12 4.0	103 34.3	128 42.7	42 14.0	11 3.7	1 0.3

### 【3.鶏肉】

		度数 横%	全体	ほぼ毎日	週に4~5 日程度	週に2~3 日程度	週に1日 程度	月に2~3 日程度	月に1日 程度	それ以下
全体			1800 100.0	12 0.7	46 2.6	511 28.4	792 44.0	310 17.2	97 5.4	32 1.8
地域	首都圏		900 100.0	7 0.8	19 2.1	246 27.3	389 43.2	163 18.1	60 6.7	16 1.8
	京阪神圏		900 100.0	5 0.6	27 3.0	265 29.4	403 44.8	147 16.3	37 4.1	16 1.8
年代	20代		300 100.0	2 0.7	6 2.0	87 29.0	129 43.0	54 18.0	13 4.3	9 3.0
	30代		300 100.0	5 1.7	7 2.3	78 26.0	125 41.7	64 21.3	15 5.0	6 2.0
	40代		300 100.0	0 0.0	5 1.7	80 26.7	153 51.0	38 12.7	19 6.3	5 1.7
	50代		300 100.0	1 0.3	6 2.0	87 29.0	129 43.0	56 18.7	15 5.0	6 2.0
	60代		300 100.0	2 0.7	9 3.0	96 32.0	132 44.0	44 14.7	15 5.0	2 0.7
	70代		300 100.0	2 0.7	13 4.3	83 27.7	124 41.3	54 18.0	20 6.7	4 1.3

Q4.牛肉，豚肉，鶏肉を購入する際、主にどこで購入されますか？それぞれの事項について、当てはまるものを全てお選びください。（注）大型スーパー：食品以外に、衣料品などを取り扱っているスーパー（注）食品スーパー：食品中心の品揃えのスーパー

### 【1.牛肉】

		度数 横%	全体	百貨店	大型スー パー	食品スー パー	生協	食肉専門 店	食肉ディ カウンス トア	自然食品 店	通信販売 (カタログ /テレビ /イン ターネット など)	その他
全体			1800 100.0	139 7.7	737 40.9	1320 73.3	179 9.9	242 13.4	49 2.7	9 0.5	58 3.2	20 1.1
地域	首都圏		900 100.0	62 6.9	362 40.2	678 75.3	72 8.0	94 10.4	23 2.6	6 0.7	32 3.6	9 1.0
	京阪神圏		900 100.0	77 8.6	375 41.7	642 71.3	107 11.9	148 16.4	26 2.9	3 0.3	26 2.9	11 1.2
年代	20代		300 100.0	15 5.0	112 37.3	243 81.0	21 7.0	38 12.7	10 3.3	2 0.7	3 1.0	3 1.0
	30代		300 100.0	16 5.3	103 34.3	238 79.3	22 7.3	32 10.7	11 3.7	1 0.3	9 3.0	4 1.3
	40代		300 100.0	19 6.3	117 39.0	249 83.0	31 10.3	44 14.7	9 3.0	0 0.0	6 2.0	3 1.0
	50代		300 100.0	32 10.7	118 39.3	225 75.0	20 6.7	45 15.0	9 3.0	1 0.3	11 3.7	5 1.7
	60代		300 100.0	29 9.7	152 50.7	186 62.0	44 14.7	39 13.0	5 1.7	4 1.3	14 4.7	3 1.0
	70代		300 100.0	28 9.3	135 45.0	179 59.7	41 13.7	44 14.7	5 1.7	1 0.3	15 5.0	2 0.7

## 【2.豚肉】

	度数 横%										
		全体	百貨店	大型スー パー	食品スー パー	生協	食肉専門 店	食肉ディ カウンス トア	自然食品 店	通信販売 (カタログ ／テレビ ／イン ターネット など)	その他
全体	1800 100.0	85 4.7	754 41.9	1366 75.9	197 10.9	171 9.5	46 2.6	9 0.5	39 2.2	20 1.1	
地域	首都圏	900 100.0	39 4.3	369 41.0	693 77.0	82 9.1	83 9.2	22 2.4	5 0.6	22 2.4	9 1.0
	京阪神圏	900 100.0	46 5.1	385 42.8	673 74.8	115 12.8	88 9.8	24 2.7	4 0.4	17 1.9	11 1.2
年代	20代	300 100.0	7 2.3	118 39.3	248 82.7	28 9.3	31 10.3	10 3.3	1 0.3	1 0.3	3 1.0
	30代	300 100.0	13 4.3	107 35.7	243 81.0	26 8.7	19 6.3	9 3.0	1 0.3	6 2.0	4 1.3
		40代	300 100.0	14 4.7	117 39.0	247 82.3	32 10.7	31 10.3	11 3.7	0 0.0	7 2.3
	50代	300 100.0	18 6.0	119 39.7	235 78.3	22 7.3	31 10.3	7 2.3	2 0.7	7 2.3	5 1.7
	60代	300 100.0	18 6.0	152 50.7	196 65.3	46 15.3	30 10.0	5 1.7	4 1.3	9 3.0	3 1.0
		70代	300 100.0	15 5.0	141 47.0	197 65.7	43 14.3	29 9.7	4 1.3	1 0.3	9 3.0

## 【3.鶏肉】

	度数 横%										
		全体	百貨店	大型スー パー	食品スー パー	生協	食肉専門 店	食肉ディ カウンス トア	自然食品 店	通信販売 (カタログ ／テレビ ／イン ターネット など)	その他
全体	1800 100.0	82 4.6	739 41.1	1361 75.6	208 11.6	157 8.7	47 2.6	9 0.5	38 2.1	18 1.0	
地域	首都圏	900 100.0	41 4.6	359 39.9	691 76.8	85 9.4	78 8.7	23 2.6	5 0.6	21 2.3	8 0.9
	京阪神圏	900 100.0	41 4.6	380 42.2	670 74.4	123 13.7	79 8.8	24 2.7	4 0.4	17 1.9	10 1.1
年代	20代	300 100.0	8 2.7	117 39.0	246 82.0	30 10.0	31 10.3	10 3.3	0 0.0	1 0.3	3 1.0
	30代	300 100.0	11 3.7	107 35.7	243 81.0	27 9.0	16 5.3	9 3.0	2 0.7	6 2.0	3 1.0
		40代	300 100.0	11 3.7	116 38.7	247 82.3	33 11.0	29 9.7	9 3.0	0 0.0	9 3.0
	50代	300 100.0	18 6.0	114 38.0	237 79.0	24 8.0	30 10.0	10 3.3	2 0.7	8 2.7	6 2.0
	60代	300 100.0	19 6.3	150 50.0	194 64.7	50 16.7	25 8.3	5 1.7	4 1.3	8 2.7	2 0.7
		70代	300 100.0	15 5.0	135 45.0	194 64.7	44 14.7	26 8.7	4 1.3	1 0.3	6 2.0

Q5.牛肉，豚肉，鶏肉を購入する際、重視する点は何ですか？それぞれの事項について、当てはまるものを全てお選びください。また、その中で最も当てはまるものをお選びください。

【1.牛肉】 当てはまるもの（いくつでも）

度数横%		全体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	その他
全体		1800 100.0	1115 61.9	959 53.3	68 3.8	818 45.4	192 10.7	1003 55.7	48 2.7
地域	首都圏	900 100.0	576 64.0	422 46.9	43 4.8	408 45.3	90 10.0	494 54.9	27 3.0
	京阪神圏	900 100.0	539 59.9	537 59.7	25 2.8	410 45.6	102 11.3	509 56.6	21 2.3
年代	20代	300 100.0	200 66.7	135 45.0	13 4.3	97 32.3	23 7.7	144 48.0	8 2.7
	30代	300 100.0	191 63.7	129 43.0	10 3.3	99 33.0	28 9.3	157 52.3	11 3.7
	40代	300 100.0	201 67.0	145 48.3	3 1.0	121 40.3	27 9.0	157 52.3	8 2.7
	50代	300 100.0	182 60.7	162 54.0	9 3.0	146 48.7	47 15.7	175 58.3	14 4.7
	60代	300 100.0	170 56.7	191 63.7	14 4.7	182 60.7	31 10.3	182 60.7	3 1.0
	70代	300 100.0	171 57.0	197 65.7	19 6.3	173 57.7	36 12.0	188 62.7	4 1.3

【2.牛肉】 最も当てはまるもの（一つだけ）

度数横%		全体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	その他
全体		1800 100.0	617 34.3	604 33.6	14 0.8	257 14.3	12 0.7	270 15.0	26 1.4
地域	首都圏	900 100.0	347 38.6	253 28.1	9 1.0	149 16.6	3 0.3	125 13.9	14 1.6
	京阪神圏	900 100.0	270 30.0	351 39.0	5 0.6	108 12.0	9 1.0	145 16.1	12 1.3
年代	20代	300 100.0	134 44.7	85 28.3	6 2.0	24 8.0	1 0.3	43 14.3	7 2.3
	30代	300 100.0	110 36.7	89 29.7	2 0.7	29 9.7	3 1.0	57 19.0	10 3.3
	40代	300 100.0	121 40.3	90 30.0	0 0.0	33 11.0	1 0.3	50 16.7	5 1.7
	50代	300 100.0	101 33.7	94 31.3	1 0.3	52 17.3	2 0.7	46 15.3	4 1.3
	60代	300 100.0	69 23.0	112 37.3	3 1.0	67 22.3	3 1.0	46 15.3	0 0.0
	70代	300 100.0	82 27.3	134 44.7	2 0.7	52 17.3	2 0.7	28 9.3	0 0.0

【3.豚肉】 当てはまるもの（いくつでも）

度数横%		全体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	その他
全体		1800 100.0	1287 71.5	1003 55.7	54 3.0	773 42.9	193 10.7	968 53.8	46 2.6
地域	首都圏	900 100.0	641 71.2	470 52.2	34 3.8	380 42.2	95 10.6	473 52.6	28 3.1
	京阪神圏	900 100.0	646 71.8	533 59.2	20 2.2	393 43.7	98 10.9	495 55.0	18 2.0
年代	20代	300 100.0	227 75.7	134 44.7	12 4.0	94 31.3	26 8.7	139 46.3	7 2.3
	30代	300 100.0	221 73.7	144 48.0	4 1.3	98 32.7	28 9.3	157 52.3	9 3.0
	40代	300 100.0	218 72.7	146 48.7	3 1.0	115 38.3	28 9.3	154 51.3	8 2.7
	50代	300 100.0	212 70.7	165 55.0	9 3.0	126 42.0	46 15.3	162 54.0	14 4.7
	60代	300 100.0	205 68.3	200 66.7	11 3.7	171 57.0	29 9.7	175 58.3	4 1.3
	70代	300 100.0	204 68.0	214 71.3	15 5.0	169 56.3	36 12.0	181 60.3	4 1.3

【4.豚肉】 最も当てはまるもの（一つだけ）

度数横%		全体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	その他
全体		1800 100.0	657 36.5	628 34.9	7 0.4	228 12.7	11 0.6	248 13.8	21 1.2
地域	首都圏	900 100.0	340 37.8	291 32.3	5 0.6	129 14.3	4 0.4	118 13.1	13 1.4
	京阪神圏	900 100.0	317 35.2	337 37.4	2 0.2	99 11.0	7 0.8	130 14.4	8 0.9
年代	20代	300 100.0	143 47.7	88 29.3	2 0.7	19 6.3	2 0.7	40 13.3	6 2.0
	30代	300 100.0	122 40.7	90 30.0	2 0.7	25 8.3	2 0.7	51 17.0	8 2.7
	40代	300 100.0	133 44.3	81 27.0	0 0.0	40 13.3	1 0.3	42 14.0	3 1.0
	50代	300 100.0	105 35.0	105 35.0	2 0.7	33 11.0	1 0.3	51 17.0	3 1.0
	60代	300 100.0	71 23.7	124 41.3	0 0.0	62 20.7	4 1.3	39 13.0	0 0.0
	70代	300 100.0	83 27.7	140 46.7	1 0.3	49 16.3	1 0.3	25 8.3	1 0.3

【5.鶏肉】 当てはまるもの（いくつでも）

度数横%		全体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	その他
全体		1800 100.0	1290 71.7	1054 58.6	37 2.1	739 41.1	184 10.2	943 52.4	36 2.0
地域	首都圏	900 100.0	642 71.3	488 54.2	22 2.4	363 40.3	92 10.2	467 51.9	20 2.2
	京阪神圏	900 100.0	648 72.0	566 62.9	15 1.7	376 41.8	92 10.2	476 52.9	16 1.8
年代	20代	300 100.0	234 78.0	135 45.0	9 3.0	89 29.7	22 7.3	139 46.3	7 2.3
	30代	300 100.0	222 74.0	152 50.7	4 1.3	97 32.3	27 9.0	150 50.0	9 3.0
	40代	300 100.0	217 72.3	158 52.7	0 0.0	113 37.7	26 8.7	149 49.7	6 2.0
	50代	300 100.0	212 70.7	177 59.0	8 2.7	124 41.3	44 14.7	163 54.3	10 3.3
	60代	300 100.0	202 67.3	209 69.7	7 2.3	162 54.0	30 10.0	167 55.7	2 0.7
	70代	300 100.0	203 67.7	223 74.3	9 3.0	154 51.3	35 11.7	175 58.3	2 0.7

【6.鶏肉】 最も当てはまるもの（一つだけ）

度数横%		全体	価格が手頃であること	国産であること	外国産であること	産地・銘柄(ブランド)等がしっかり表示されていること	冷蔵品(チルド)であること	鮮度(色つや)がよいこと	その他
全体		1800 100.0	670 37.2	634 35.2	5 0.3	223 12.4	8 0.4	240 13.3	20 1.1
地域	首都圏	900 100.0	351 39.0	287 31.9	3 0.3	125 13.9	3 0.3	120 13.3	11 1.2
	京阪神圏	900 100.0	319 35.4	347 38.6	2 0.2	98 10.9	5 0.6	120 13.3	9 1.0
年代	20代	300 100.0	151 50.3	82 27.3	4 1.3	17 5.7	0 0.0	40 13.3	6 2.0
	30代	300 100.0	125 41.7	91 30.3	0 0.0	26 8.7	0 0.0	50 16.7	8 2.7
	40代	300 100.0	132 44.0	84 28.0	0 0.0	38 12.7	3 1.0	40 13.3	3 1.0
	50代	300 100.0	107 35.7	110 36.7	1 0.3	34 11.3	0 0.0	45 15.0	3 1.0
	60代	300 100.0	71 23.7	131 43.7	0 0.0	55 18.3	2 0.7	41 13.7	0 0.0
	70代	300 100.0	84 28.0	136 45.3	0 0.0	53 17.7	3 1.0	24 8.0	0 0.0

Q6.ここ1カ月の食肉の購入について伺います。昨年の今頃と比べ、購入回数に変化がありますか？それぞれの事項について、最も近いものをひとつお選びください。

【1.食肉全体】

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	43 2.4	115 6.4	1304 72.4	189 10.5	95 5.3	50 2.8	4 0.2
地域	首都圏		900 100.0	21 2.3	65 7.2	659 73.2	86 9.6	43 4.8	23 2.6	3 0.3
	京阪神圏		900 100.0	22 2.4	50 5.6	645 71.7	103 11.4	52 5.8	27 3.0	1 0.1
年代	20代		300 100.0	12 4.0	31 10.3	204 68.0	18 6.0	21 7.0	12 4.0	2 0.7
	30代		300 100.0	13 4.3	21 7.0	214 71.3	25 8.3	16 5.3	11 3.7	0 0.0
	40代		300 100.0	3 1.0	12 4.0	236 78.7	30 10.0	11 3.7	7 2.3	1 0.3
	50代		300 100.0	4 1.3	14 4.7	217 72.3	38 12.7	16 5.3	10 3.3	1 0.3
	60代		300 100.0	3 1.0	17 5.7	230 76.7	32 10.7	11 3.7	7 2.3	0 0.0
	70代		300 100.0	8 2.7	20 6.7	203 67.7	46 15.3	20 6.7	3 1.0	0 0.0

【2.牛肉】 国産和牛

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	37 2.1	95 5.3	1131 62.8	207 11.5	196 10.9	66 3.7	68 3.8
地域	首都圏		900 100.0	14 1.6	58 6.4	564 62.7	97 10.8	88 9.8	34 3.8	45 5.0
	京阪神圏		900 100.0	23 2.6	37 4.1	567 63.0	110 12.2	108 12.0	32 3.6	23 2.6
年代	20代		300 100.0	6 2.0	20 6.7	174 58.0	29 9.7	29 9.7	17 5.7	25 8.3
	30代		300 100.0	8 2.7	11 3.7	200 66.7	24 8.0	36 12.0	15 5.0	6 2.0
	40代		300 100.0	4 1.3	10 3.3	202 67.3	30 10.0	38 12.7	5 1.7	11 3.7
	50代		300 100.0	6 2.0	15 5.0	187 62.3	38 12.7	28 9.3	17 5.7	9 3.0
	60代		300 100.0	5 1.7	21 7.0	198 66.0	34 11.3	29 9.7	5 1.7	8 2.7
	70代		300 100.0	8 2.7	18 6.0	170 56.7	52 17.3	36 12.0	7 2.3	9 3.0

【3.牛肉】和牛以外の国産牛肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	16 0.9	92 5.1	1117 62.1	200 11.1	170 9.4	94 5.2	111 6.2
地域	首都圏		900 100.0	9 1.0	55 6.1	566 62.9	93 10.3	77 8.6	50 5.6	50 5.6
	京阪神圏		900 100.0	7 0.8	37 4.1	551 61.2	107 11.9	93 10.3	44 4.9	61 6.8
年代	20代		300 100.0	3 1.0	24 8.0	180 60.0	25 8.3	25 8.3	22 7.3	21 7.0
	30代		300 100.0	5 1.7	13 4.3	197 65.7	25 8.3	36 12.0	16 5.3	8 2.7
	40代		300 100.0	2 0.7	14 4.7	204 68.0	32 10.7	27 9.0	7 2.3	14 4.7
	50代		300 100.0	1 0.3	14 4.7	180 60.0	33 11.0	30 10.0	21 7.0	21 7.0
	60代		300 100.0	2 0.7	16 5.3	188 62.7	35 11.7	22 7.3	15 5.0	22 7.3
	70代		300 100.0	3 1.0	11 3.7	168 56.0	50 16.7	30 10.0	13 4.3	25 8.3

【4.牛肉】和牛かどうかわからない国産牛肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	10 0.6	60 3.3	983 54.6	170 9.4	182 10.1	127 7.1	268 14.9
地域	首都圏		900 100.0	5 0.6	37 4.1	515 57.2	68 7.6	77 8.6	70 7.8	128 14.2
	京阪神圏		900 100.0	5 0.6	23 2.6	468 52.0	102 11.3	105 11.7	57 6.3	140 15.6
年代	20代		300 100.0	2 0.7	15 5.0	173 57.7	22 7.3	29 9.7	24 8.0	35 11.7
	30代		300 100.0	4 1.3	11 3.7	188 62.7	21 7.0	34 11.3	14 4.7	28 9.3
	40代		300 100.0	0 0.0	11 3.7	184 61.3	24 8.0	29 9.7	12 4.0	40 13.3
	50代		300 100.0	1 0.3	8 2.7	155 51.7	32 10.7	27 9.0	29 9.7	48 16.0
	60代		300 100.0	2 0.7	7 2.3	152 50.7	37 12.3	28 9.3	22 7.3	52 17.3
	70代		300 100.0	1 0.3	8 2.7	131 43.7	34 11.3	35 11.7	26 8.7	65 21.7



【5.牛肉】 輸入牛肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	13 0.7	122 6.8	934 51.9	160 8.9	197 10.9	75 4.2	299 16.6
地域	首都圏		900 100.0	8 0.9	79 8.8	487 54.1	79 8.8	88 9.8	38 4.2	121 13.4
	京阪神圏		900 100.0	5 0.6	43 4.8	447 49.7	81 9.0	109 12.1	37 4.1	178 19.8
年代	20代		300 100.0	4 1.3	20 6.7	169 56.3	23 7.7	33 11.0	15 5.0	36 12.0
	30代		300 100.0	4 1.3	19 6.3	175 58.3	27 9.0	31 10.3	12 4.0	32 10.7
	40代		300 100.0	1 0.3	13 4.3	178 59.3	24 8.0	31 10.3	7 2.3	46 15.3
	50代		300 100.0	1 0.3	24 8.0	150 50.0	28 9.3	29 9.7	19 6.3	49 16.3
	60代		300 100.0	1 0.3	19 6.3	145 48.3	29 9.7	32 10.7	11 3.7	63 21.0
	70代		300 100.0	2 0.7	27 9.0	117 39.0	29 9.7	41 13.7	11 3.7	73 24.3

【6.豚肉】 国産豚肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	36 2.0	174 9.7	1300 72.2	147 8.2	82 4.6	51 2.8	10 0.6
地域	首都圏		900 100.0	19 2.1	92 10.2	640 71.1	74 8.2	41 4.6	27 3.0	7 0.8
	京阪神圏		900 100.0	17 1.9	82 9.1	660 73.3	73 8.1	41 4.6	24 2.7	3 0.3
年代	20代		300 100.0	8 2.7	39 13.0	195 65.0	26 8.7	14 4.7	14 4.7	4 1.3
	30代		300 100.0	9 3.0	29 9.7	210 70.0	25 8.3	17 5.7	10 3.3	0 0.0
	40代		300 100.0	6 2.0	15 5.0	237 79.0	20 6.7	15 5.0	6 2.0	1 0.3
	50代		300 100.0	4 1.3	27 9.0	220 73.3	21 7.0	14 4.7	11 3.7	3 1.0
	60代		300 100.0	3 1.0	29 9.7	230 76.7	24 8.0	8 2.7	6 2.0	0 0.0
	70代		300 100.0	6 2.0	35 11.7	208 69.3	31 10.3	14 4.7	4 1.3	2 0.7

【7.豚肉】 輸入豚肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	18 1.0	99 5.5	903 50.2	161 8.9	148 8.2	76 4.2	395 21.9
地域	首都圏		900 100.0	13 1.4	66 7.3	454 50.4	85 9.4	76 8.4	37 4.1	169 18.8
	京阪神圏		900 100.0	5 0.6	33 3.7	449 49.9	76 8.4	72 8.0	39 4.3	226 25.1
年代	20代		300 100.0	4 1.3	23 7.7	170 56.7	25 8.3	20 6.7	15 5.0	43 14.3
	30代		300 100.0	4 1.3	17 5.7	168 56.0	28 9.3	20 6.7	13 4.3	50 16.7
	40代		300 100.0	2 0.7	15 5.0	171 57.0	26 8.7	19 6.3	9 3.0	58 19.3
	50代		300 100.0	3 1.0	15 5.0	151 50.3	20 6.7	27 9.0	15 5.0	69 23.0
	60代		300 100.0	3 1.0	15 5.0	140 46.7	25 8.3	23 7.7	11 3.7	83 27.7
	70代		300 100.0	2 0.7	14 4.7	103 34.3	37 12.3	39 13.0	13 4.3	92 30.7

【8.鶏肉】 国産鶏肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わら ない	やや減っ た	減った	わから ない	購入し ない
全体			1800 100.0	55 3.1	230 12.8	1275 70.8	108 6.0	66 3.7	57 3.2	9 0.5
地域	首都圏		900 100.0	30 3.3	100 11.1	642 71.3	58 6.4	36 4.0	30 3.3	4 0.4
	京阪神圏		900 100.0	25 2.8	130 14.4	633 70.3	50 5.6	30 3.3	27 3.0	5 0.6
年代	20代		300 100.0	12 4.0	47 15.7	195 65.0	16 5.3	12 4.0	14 4.7	4 1.3
	30代		300 100.0	15 5.0	37 12.3	212 70.7	16 5.3	11 3.7	9 3.0	0 0.0
	40代		300 100.0	7 2.3	30 10.0	233 77.7	11 3.7	13 4.3	6 2.0	0 0.0
	50代		300 100.0	5 1.7	39 13.0	210 70.0	21 7.0	11 3.7	11 3.7	3 1.0
	60代		300 100.0	5 1.7	32 10.7	231 77.0	16 5.3	8 2.7	8 2.7	0 0.0
	70代		300 100.0	11 3.7	45 15.0	194 64.7	28 9.3	11 3.7	9 3.0	2 0.7

【9.鶏肉】 輸入鶏肉

		度数 横%	全体	増えた	やや増え た	変わらない	やや減っ た	減った	わからな い	購入しな い
全体			1800 100.0	18 1.0	80 4.4	845 46.9	145 8.1	152 8.4	75 4.2	485 26.9
地域	首都圏		900 100.0	11 1.2	45 5.0	430 47.8	85 9.4	81 9.0	38 4.2	210 23.3
	京阪神圏		900 100.0	7 0.8	35 3.9	415 46.1	60 6.7	71 7.9	37 4.1	275 30.6
年代	20代		300 100.0	6 2.0	22 7.3	171 57.0	23 7.7	17 5.7	13 4.3	48 16.0
	30代		300 100.0	6 2.0	19 6.3	153 51.0	27 9.0	23 7.7	16 5.3	56 18.7
	40代		300 100.0	1 0.3	7 2.3	161 53.7	25 8.3	25 8.3	10 3.3	71 23.7
	50代		300 100.0	1 0.3	11 3.7	138 46.0	20 6.7	26 8.7	12 4.0	92 30.7
	60代		300 100.0	1 0.3	8 2.7	132 44.0	21 7.0	26 8.7	13 4.3	99 33.0
	70代		300 100.0	3 1.0	13 4.3	90 30.0	29 9.7	35 11.7	11 3.7	119 39.7

Q7.牛肉について伺います。下記の原産地の牛肉を購入したいと思いますか？それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

【1.岩手県産】

		度数 横%	全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わからな い
全体			1800 100.0	57 3.2	613 34.1	730 40.6	86 4.8	314 17.4
地域	首都圏		900 100.0	42 4.7	348 38.7	373 41.4	28 3.1	109 12.1
	京阪神圏		900 100.0	15 1.7	265 29.4	357 39.7	58 6.4	205 22.8
年代	20代		300 100.0	9 3.0	101 33.7	129 43.0	18 6.0	43 14.3
	30代		300 100.0	10 3.3	100 33.3	127 42.3	20 6.7	43 14.3
	40代		300 100.0	6 2.0	92 30.7	133 44.3	14 4.7	55 18.3
	50代		300 100.0	9 3.0	97 32.3	126 42.0	13 4.3	55 18.3
	60代		300 100.0	12 4.0	116 38.7	100 33.3	11 3.7	61 20.3
	70代		300 100.0	11 3.7	107 35.7	115 38.3	10 3.3	57 19.0

【2.宮城県産】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	45 2.5	603 33.5	713 39.6	123 6.8	316 17.6
地域	首都圏	900 100.0	32 3.6	338 37.6	365 40.6	45 5.0	120 13.3
	京阪神圏	900 100.0	13 1.4	265 29.4	348 38.7	78 8.7	196 21.8
年代	20代	300 100.0	8 2.7	98 32.7	130 43.3	21 7.0	43 14.3
	30代	300 100.0	8 2.7	100 33.3	121 40.3	27 9.0	44 14.7
	40代	300 100.0	5 1.7	89 29.7	129 43.0	21 7.0	56 18.7
	50代	300 100.0	6 2.0	95 31.7	121 40.3	22 7.3	56 18.7
	60代	300 100.0	12 4.0	112 37.3	98 32.7	18 6.0	60 20.0
	70代	300 100.0	6 2.0	109 36.3	114 38.0	14 4.7	57 19.0

【3.栃木県産】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	34 1.9	588 32.7	748 41.6	110 6.1	320 17.8
地域	首都圏	900 100.0	24 2.7	331 36.8	389 43.2	40 4.4	116 12.9
	京阪神圏	900 100.0	10 1.1	257 28.6	359 39.9	70 7.8	204 22.7
年代	20代	300 100.0	7 2.3	101 33.7	133 44.3	17 5.7	42 14.0
	30代	300 100.0	5 1.7	102 34.0	124 41.3	24 8.0	45 15.0
	40代	300 100.0	3 1.0	87 29.0	134 44.7	21 7.0	55 18.3
	50代	300 100.0	4 1.3	94 31.3	129 43.0	17 5.7	56 18.7
	60代	300 100.0	9 3.0	106 35.3	105 35.0	17 5.7	63 21.0
	70代	300 100.0	6 2.0	98 32.7	123 41.0	14 4.7	59 19.7

【4.福島県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	32 1.8	489 27.2	696 38.7	265 14.7	318 17.7
地域	首都圏	900 100.0	23 2.6	257 28.6	367 40.8	132 14.7	121 13.4
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	232 25.8	329 36.6	133 14.8	197 21.9
年代	20代	300 100.0	5 1.7	90 30.0	115 38.3	53 17.7	37 12.3
	30代	300 100.0	5 1.7	69 23.0	118 39.3	62 20.7	46 15.3
	40代	300 100.0	3 1.0	75 25.0	128 42.7	39 13.0	55 18.3
	50代	300 100.0	4 1.3	79 26.3	122 40.7	36 12.0	59 19.7
	60代	300 100.0	9 3.0	94 31.3	95 31.7	41 13.7	61 20.3
	70代	300 100.0	6 2.0	82 27.3	118 39.3	34 11.3	60 20.0

【5.茨城県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	31 1.7	537 29.8	754 41.9	161 8.9	317 17.6
地域	首都圏	900 100.0	21 2.3	294 32.7	398 44.2	72 8.0	115 12.8
	京阪神圏	900 100.0	10 1.1	243 27.0	356 39.6	89 9.9	202 22.4
年代	20代	300 100.0	7 2.3	93 31.0	135 45.0	26 8.7	39 13.0
	30代	300 100.0	5 1.7	85 28.3	129 43.0	36 12.0	45 15.0
	40代	300 100.0	1 0.3	86 28.7	133 44.3	23 7.7	57 19.0
	50代	300 100.0	3 1.0	88 29.3	131 43.7	23 7.7	55 18.3
	60代	300 100.0	9 3.0	100 33.3	102 34.0	27 9.0	62 20.7
	70代	300 100.0	6 2.0	85 28.3	124 41.3	26 8.7	59 19.7

【6.地元産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した く ない	わから ない
全体		1800 100.0	114 6.3	680 37.8	711 39.5	27 1.5	268 14.9
地域	首都圏	900 100.0	32 3.6	332 36.9	377 41.9	21 2.3	138 15.3
	京阪神圏	900 100.0	82 9.1	348 38.7	334 37.1	6 0.7	130 14.4
年代	20代	300 100.0	18 6.0	119 39.7	125 41.7	5 1.7	33 11.0
	30代	300 100.0	17 5.7	104 34.7	131 43.7	2 0.7	46 15.3
	40代	300 100.0	10 3.3	111 37.0	132 44.0	3 1.0	44 14.7
	50代	300 100.0	22 7.3	109 36.3	119 39.7	6 2.0	44 14.7
	60代	300 100.0	20 6.7	121 40.3	99 33.0	6 2.0	54 18.0
	70代	300 100.0	27 9.0	116 38.7	105 35.0	5 1.7	47 15.7

【7.それ以外の国内産地】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した く ない	わから ない
全体		1800 100.0	72 4.0	652 36.2	801 44.5	29 1.6	246 13.7
地域	首都圏	900 100.0	35 3.9	332 36.9	408 45.3	14 1.6	111 12.3
	京阪神圏	900 100.0	37 4.1	320 35.6	393 43.7	15 1.7	135 15.0
年代	20代	300 100.0	9 3.0	114 38.0	133 44.3	6 2.0	38 12.7
	30代	300 100.0	12 4.0	97 32.3	145 48.3	6 2.0	40 13.3
	40代	300 100.0	6 2.0	103 34.3	145 48.3	4 1.3	42 14.0
	50代	300 100.0	14 4.7	103 34.3	135 45.0	8 2.7	40 13.3
	60代	300 100.0	15 5.0	119 39.7	116 38.7	4 1.3	46 15.3
	70代	300 100.0	16 5.3	116 38.7	127 42.3	1 0.3	40 13.3

【8.アメリカ】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	3 0.2	153 8.5	895 49.7	520 28.9	229 12.7
地域	首都圏	900 100.0	3 0.3	99 11.0	480 53.3	226 25.1	92 10.2
	京阪神圏	900 100.0	0 0.0	54 6.0	415 46.1	294 32.7	137 15.2
年代	20代	300 100.0	1 0.3	34 11.3	173 57.7	55 18.3	37 12.3
	30代	300 100.0	2 0.7	26 8.7	164 54.7	68 22.7	40 13.3
	40代	300 100.0	0 0.0	18 6.0	161 53.7	80 26.7	41 13.7
	50代	300 100.0	0 0.0	17 5.7	153 51.0	98 32.7	32 10.7
	60代	300 100.0	0 0.0	27 9.0	119 39.7	113 37.7	41 13.7
	70代	300 100.0	0 0.0	31 10.3	125 41.7	106 35.3	38 12.7

【9.オーストラリア】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	14 0.8	173 9.6	1035 57.5	355 19.7	223 12.4
地域	首都圏	900 100.0	11 1.2	108 12.0	527 58.6	156 17.3	98 10.9
	京阪神圏	900 100.0	3 0.3	65 7.2	508 56.4	199 22.1	125 13.9
年代	20代	300 100.0	5 1.7	35 11.7	183 61.0	42 14.0	35 11.7
	30代	300 100.0	5 1.7	27 9.0	180 60.0	45 15.0	43 14.3
	40代	300 100.0	1 0.3	22 7.3	181 60.3	55 18.3	41 13.7
	50代	300 100.0	1 0.3	21 7.0	180 60.0	68 22.7	30 10.0
	60代	300 100.0	0 0.0	34 11.3	158 52.7	72 24.0	36 12.0
	70代	300 100.0	2 0.7	34 11.3	153 51.0	73 24.3	38 12.7

【10.ニュージーランド】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	9 0.5	161 8.9	955 53.1	412 22.9	263 14.6
地域	首都圏	900 100.0	7 0.8	101 11.2	496 55.1	174 19.3	122 13.6
	京阪神圏	900 100.0	2 0.2	60 6.7	459 51.0	238 26.4	141 15.7
年代	20代	300 100.0	2 0.7	36 12.0	172 57.3	48 16.0	42 14.0
	30代	300 100.0	4 1.3	28 9.3	164 54.7	56 18.7	48 16.0
	40代	300 100.0	1 0.3	22 7.3	167 55.7	62 20.7	48 16.0
	50代	300 100.0	1 0.3	19 6.3	163 54.3	80 26.7	37 12.3
	60代	300 100.0	0 0.0	28 9.3	147 49.0	81 27.0	44 14.7
	70代	300 100.0	1 0.3	28 9.3	142 47.3	85 28.3	44 14.7

【11.メキシコ】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	2 0.1	104 5.8	619 34.4	686 38.1	389 21.6
地域	首都圏	900 100.0	2 0.2	60 6.7	342 38.0	311 34.6	185 20.6
	京阪神圏	900 100.0	0 0.0	44 4.9	277 30.8	375 41.7	204 22.7
年代	20代	300 100.0	1 0.3	26 8.7	134 44.7	80 26.7	59 19.7
	30代	300 100.0	1 0.3	23 7.7	111 37.0	102 34.0	63 21.0
	40代	300 100.0	0 0.0	12 4.0	120 40.0	101 33.7	67 22.3
	50代	300 100.0	0 0.0	12 4.0	98 32.7	131 43.7	59 19.7
	60代	300 100.0	0 0.0	18 6.0	79 26.3	130 43.3	73 24.3
	70代	300 100.0	0 0.0	13 4.3	77 25.7	142 47.3	68 22.7



Q7-1.牛肉について7段階の尺度で再度伺います。下記の原産地の牛肉を購入したいと思いますか？それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

【1.岩手県産】

度数横%		全体	非常に購入したい	購入したい	やや購入したい	どちらでもない	あまり購入したくない	購入したくない	まったく購入したくない
全体		1800 100.0	38 2.1	335 18.6	421 23.4	825 45.8	104 5.8	49 2.7	28 1.6
地域	首都圏	900 100.0	30 3.3	221 24.6	240 26.7	355 39.4	30 3.3	15 1.7	9 1.0
	京阪神圏	900 100.0	8 0.9	114 12.7	181 20.1	470 52.2	74 8.2	34 3.8	19 2.1
年代	20代	300 100.0	9 3.0	51 17.0	83 27.7	127 42.3	18 6.0	4 1.3	8 2.7
	30代	300 100.0	11 3.7	55 18.3	66 22.0	133 44.3	19 6.3	8 2.7	8 2.7
	40代	300 100.0	5 1.7	51 17.0	71 23.7	144 48.0	19 6.3	8 2.7	2 0.7
	50代	300 100.0	6 2.0	54 18.0	71 23.7	142 47.3	13 4.3	11 3.7	3 1.0
	60代	300 100.0	3 1.0	64 21.3	66 22.0	140 46.7	18 6.0	5 1.7	4 1.3
	70代	300 100.0	4 1.3	60 20.0	64 21.3	139 46.3	17 5.7	13 4.3	3 1.0

【2.宮城県産】

度数横%		全体	非常に購入したい	購入したい	やや購入したい	どちらでもない	あまり購入したくない	購入したくない	まったく購入したくない
全体		1800 100.0	35 1.9	316 17.6	396 22.0	829 46.1	122 6.8	68 3.8	34 1.9
地域	首都圏	900 100.0	25 2.8	205 22.8	221 24.6	371 41.2	42 4.7	26 2.9	10 1.1
	京阪神圏	900 100.0	10 1.1	111 12.3	175 19.4	458 50.9	80 8.9	42 4.7	24 2.7
年代	20代	300 100.0	10 3.3	52 17.3	78 26.0	123 41.0	21 7.0	9 3.0	7 2.3
	30代	300 100.0	11 3.7	52 17.3	62 20.7	133 44.3	20 6.7	12 4.0	10 3.3
	40代	300 100.0	5 1.7	46 15.3	70 23.3	145 48.3	18 6.0	13 4.3	3 1.0
	50代	300 100.0	4 1.3	52 17.3	61 20.3	147 49.0	20 6.7	11 3.7	5 1.7
	60代	300 100.0	3 1.0	59 19.7	64 21.3	138 46.0	22 7.3	9 3.0	5 1.7
	70代	300 100.0	2 0.7	55 18.3	61 20.3	143 47.7	21 7.0	14 4.7	4 1.3

【3.栃木県産】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない
全体			1800 100.0	29 1.6	289 16.1	385 21.4	884 49.1	119 6.6	60 3.3
地域	首都圏		900 100.0	22 2.4	186 20.7	214 23.8	404 44.9	45 5.0	18 2.0
	京阪神圏		900 100.0	7 0.8	103 11.4	171 19.0	480 53.3	74 8.2	42 4.7
年代	20代		300 100.0	10 3.3	48 16.0	83 27.7	131 43.7	18 6.0	5 1.7
	30代		300 100.0	10 3.3	46 15.3	62 20.7	142 47.3	17 5.7	11 3.7
	40代		300 100.0	2 0.7	47 15.7	63 21.0	153 51.0	22 7.3	9 3.0
	50代		300 100.0	3 1.0	46 15.3	61 20.3	158 52.7	15 5.0	14 4.7
	60代		300 100.0	2 0.7	50 16.7	64 21.3	148 49.3	22 7.3	9 3.0
	70代		300 100.0	2 0.7	52 17.3	52 17.3	152 50.7	25 8.3	12 4.0

【4.福島県産】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	22 1.2	236 13.1	321 17.8	792 44.0	215 11.9	128 7.1	86 4.8
地域	首都圏		900 100.0	16 1.8	142 15.8	174 19.3	363 40.3	99 11.0	63 7.0	43 4.8
	京阪神圏		900 100.0	6 0.7	94 10.4	147 16.3	429 47.7	116 12.9	65 7.2	43 4.8
年代	20代		300 100.0	7 2.3	38 12.7	65 21.7	115 38.3	35 11.7	17 5.7	23 7.7
	30代		300 100.0	7 2.3	34 11.3	43 14.3	122 40.7	44 14.7	29 9.7	21 7.0
	40代		300 100.0	2 0.7	39 13.0	56 18.7	144 48.0	32 10.7	17 5.7	10 3.3
	50代		300 100.0	3 1.0	40 13.3	48 16.0	145 48.3	31 10.3	24 8.0	9 3.0
	60代		300 100.0	2 0.7	43 14.3	57 19.0	129 43.0	36 12.0	20 6.7	13 4.3
	70代		300 100.0	1 0.3	42 14.0	52 17.3	137 45.7	37 12.3	21 7.0	10 3.3

【5.茨城県産】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	24 1.3	259 14.4	356 19.8	882 49.0	134 7.4	99 5.5	46 2.6
地域	首都圏		900 100.0	18 2.0	163 18.1	199 22.1	407 45.2	51 5.7	41 4.6	21 2.3
	京阪神圏		900 100.0	6 0.7	96 10.7	157 17.4	475 52.8	83 9.2	58 6.4	25 2.8
年代	20代		300 100.0	8 2.7	51 17.0	72 24.0	130 43.3	17 5.7	12 4.0	10 3.3
	30代		300 100.0	8 2.7	39 13.0	58 19.3	137 45.7	23 7.7	20 6.7	15 5.0
	40代		300 100.0	3 1.0	42 14.0	56 18.7	159 53.0	25 8.3	11 3.7	4 1.3
	50代		300 100.0	2 0.7	40 13.3	57 19.0	159 53.0	19 6.3	19 6.3	4 1.3
	60代		300 100.0	2 0.7	41 13.7	59 19.7	151 50.3	22 7.3	17 5.7	8 2.7
	70代		300 100.0	1 0.3	46 15.3	54 18.0	146 48.7	28 9.3	20 6.7	5 1.7

【6.地元産】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	96 5.3	429 23.8	465 25.8	738 41.0	36 2.0	15 0.8	21 1.2
地域	首都圏		900 100.0	33 3.7	200 22.2	222 24.7	397 44.1	22 2.4	11 1.2	15 1.7
	京阪神圏		900 100.0	63 7.0	229 25.4	243 27.0	341 37.9	14 1.6	4 0.4	6 0.7
年代	20代		300 100.0	20 6.7	73 24.3	79 26.3	118 39.3	5 1.7	2 0.7	3 1.0
	30代		300 100.0	21 7.0	60 20.0	77 25.7	129 43.0	5 1.7	2 0.7	6 2.0
	40代		300 100.0	8 2.7	70 23.3	86 28.7	126 42.0	5 1.7	1 0.3	4 1.3
	50代		300 100.0	16 5.3	77 25.7	64 21.3	127 42.3	8 2.7	3 1.0	5 1.7
	60代		300 100.0	12 4.0	78 26.0	81 27.0	123 41.0	2 0.7	3 1.0	1 0.3
	70代		300 100.0	19 6.3	71 23.7	78 26.0	115 38.3	11 3.7	4 1.3	2 0.7

【7.それ以外の国内産地】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	45 2.5	385 21.4	466 25.9	847 47.1	36 2.0	10 0.6	11 0.6
地域	首都圏		900 100.0	28 3.1	205 22.8	223 24.8	416 46.2	16 1.8	6 0.7	6 0.7
	京阪神圏		900 100.0	17 1.9	180 20.0	243 27.0	431 47.9	20 2.2	4 0.4	5 0.6
年代	20代		300 100.0	9 3.0	70 23.3	91 30.3	122 40.7	3 1.0	3 1.0	2 0.7
	30代		300 100.0	14 4.7	58 19.3	74 24.7	145 48.3	6 2.0	0 0.0	3 1.0
	40代		300 100.0	4 1.3	57 19.0	89 29.7	139 46.3	7 2.3	3 1.0	1 0.3
	50代		300 100.0	5 1.7	69 23.0	73 24.3	140 46.7	8 2.7	2 0.7	3 1.0
	60代		300 100.0	5 1.7	74 24.7	78 26.0	137 45.7	5 1.7	1 0.3	0 0.0
	70代		300 100.0	8 2.7	57 19.0	61 20.3	164 54.7	7 2.3	1 0.3	2 0.7

【8.アメリカ】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	10 0.6	100 5.6	264 14.7	744 41.3	274 15.2	207 11.5	201 11.2
地域	首都圏		900 100.0	9 1.0	60 6.7	164 18.2	376 41.8	115 12.8	90 10.0	86 9.6
	京阪神圏		900 100.0	1 0.1	40 4.4	100 11.1	368 40.9	159 17.7	117 13.0	115 12.8
年代	20代		300 100.0	1 0.3	28 9.3	46 15.3	133 44.3	47 15.7	17 5.7	28 9.3
	30代		300 100.0	3 1.0	14 4.7	47 15.7	135 45.0	48 16.0	24 8.0	29 9.7
	40代		300 100.0	3 1.0	13 4.3	43 14.3	141 47.0	41 13.7	33 11.0	26 8.7
	50代		300 100.0	2 0.7	17 5.7	37 12.3	120 40.0	42 14.0	38 12.7	44 14.7
	60代		300 100.0	1 0.3	17 5.7	45 15.0	105 35.0	47 15.7	48 16.0	37 12.3
	70代		300 100.0	0 0.0	11 3.7	46 15.3	110 36.7	49 16.3	47 15.7	37 12.3

【9.オーストラリア】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	13 0.7	137 7.6	348 19.3	757 42.1	267 14.8	141 7.8	137 7.6
地域	首都圏		900 100.0	8 0.9	80 8.9	196 21.8	384 42.7	111 12.3	64 7.1	57 6.3
	京阪神圏		900 100.0	5 0.6	57 6.3	152 16.9	373 41.4	156 17.3	77 8.6	80 8.9
年代	20代		300 100.0	1 0.3	31 10.3	63 21.0	130 43.3	38 12.7	14 4.7	23 7.7
	30代		300 100.0	4 1.3	17 5.7	59 19.7	136 45.3	46 15.3	17 5.7	21 7.0
	40代		300 100.0	3 1.0	20 6.7	53 17.7	140 46.7	43 14.3	26 8.7	15 5.0
	50代		300 100.0	3 1.0	22 7.3	59 19.7	116 38.7	45 15.0	27 9.0	28 9.3
	60代		300 100.0	1 0.3	27 9.0	54 18.0	121 40.3	46 15.3	26 8.7	25 8.3
	70代		300 100.0	1 0.3	20 6.7	60 20.0	114 38.0	49 16.3	31 10.3	25 8.3

【10.ニュージーランド】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	10 0.6	109 6.1	294 16.3	790 43.9	283 15.7	169 9.4	145 8.1
地域	首都圏		900 100.0	9 1.0	61 6.8	173 19.2	404 44.9	116 12.9	79 8.8	58 6.4
	京阪神圏		900 100.0	1 0.1	48 5.3	121 13.4	386 42.9	167 18.6	90 10.0	87 9.7
年代	20代		300 100.0	1 0.3	24 8.0	52 17.3	142 47.3	42 14.0	15 5.0	24 8.0
	30代		300 100.0	4 1.3	16 5.3	50 16.7	136 45.3	49 16.3	23 7.7	22 7.3
	40代		300 100.0	3 1.0	16 5.3	47 15.7	142 47.3	47 15.7	29 9.7	16 5.3
	50代		300 100.0	0 0.0	17 5.7	48 16.0	123 41.0	45 15.0	36 12.0	31 10.3
	60代		300 100.0	1 0.3	22 7.3	46 15.3	129 43.0	46 15.3	30 10.0	26 8.7
	70代		300 100.0	1 0.3	14 4.7	51 17.0	118 39.3	54 18.0	36 12.0	26 8.7

【11.メキシコ】

		度数 横%	全体	非常に購 入したい	購入した い	やや購入 したい	どちらでも ない	あまり購 入したくない	購入したくない	まったく購 入したくない
全体			1800 100.0	5 0.3	58 3.2	122 6.8	668 37.1	416 23.1	289 16.1	242 13.4
地域	首都圏		900 100.0	5 0.6	33 3.7	77 8.6	344 38.2	210 23.3	128 14.2	103 11.4
	京阪神圏		900 100.0	0 0.0	25 2.8	45 5.0	324 36.0	206 22.9	161 17.9	139 15.4
年代	20代		300 100.0	0 0.0	19 6.3	27 9.0	135 45.0	62 20.7	27 9.0	30 10.0
	30代		300 100.0	2 0.7	6 2.0	18 6.0	120 40.0	78 26.0	38 12.7	38 12.7
	40代		300 100.0	2 0.7	8 2.7	22 7.3	123 41.0	72 24.0	43 14.3	30 10.0
	50代		300 100.0	0 0.0	8 2.7	19 6.3	105 35.0	58 19.3	55 18.3	55 18.3
	60代		300 100.0	1 0.3	13 4.3	16 5.3	107 35.7	62 20.7	61 20.3	40 13.3
	70代		300 100.0	0 0.0	4 1.3	20 6.7	78 26.0	84 28.0	65 21.7	49 16.3

Q8.豚肉について伺います。下記の原産地の豚肉を購入したいと思いますか？それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

【1.岩手県産】

		度数 横%	全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したくない	わからない
全体			1800 100.0	43 2.4	693 38.5	752 41.8	107 5.9	205 11.4
地域	首都圏		900 100.0	35 3.9	393 43.7	373 41.4	31 3.4	68 7.6
	京阪神圏		900 100.0	8 0.9	300 33.3	379 42.1	76 8.4	137 15.2
年代	20代		300 100.0	6 2.0	107 35.7	141 47.0	15 5.0	31 10.3
	30代		300 100.0	9 3.0	113 37.7	126 42.0	23 7.7	29 9.7
	40代		300 100.0	3 1.0	110 36.7	133 44.3	18 6.0	36 12.0
	50代		300 100.0	9 3.0	114 38.0	120 40.0	18 6.0	39 13.0
	60代		300 100.0	9 3.0	124 41.3	116 38.7	14 4.7	37 12.3
	70代		300 100.0	7 2.3	125 41.7	116 38.7	19 6.3	33 11.0

【2.宮城県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	36 2.0	687 38.2	731 40.6	144 8.0	202 11.2
地域	首都圏	900 100.0	28 3.1	388 43.1	358 39.8	56 6.2	70 7.8
	京阪神圏	900 100.0	8 0.9	299 33.2	373 41.4	88 9.8	132 14.7
年代	20代	300 100.0	8 2.7	104 34.7	136 45.3	22 7.3	30 10.0
	30代	300 100.0	7 2.3	113 37.7	121 40.3	30 10.0	29 9.7
	40代	300 100.0	3 1.0	106 35.3	133 44.3	23 7.7	35 11.7
	50代	300 100.0	7 2.3	113 37.7	117 39.0	25 8.3	38 12.7
	60代	300 100.0	7 2.3	124 41.3	110 36.7	22 7.3	37 12.3
	70代	300 100.0	4 1.3	127 42.3	114 38.0	22 7.3	33 11.0

【3.栃木県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	32 1.8	668 37.1	763 42.4	135 7.5	202 11.2
地域	首都圏	900 100.0	25 2.8	383 42.6	375 41.7	50 5.6	67 7.4
	京阪神圏	900 100.0	7 0.8	285 31.7	388 43.1	85 9.4	135 15.0
年代	20代	300 100.0	7 2.3	105 35.0	142 47.3	15 5.0	31 10.3
	30代	300 100.0	7 2.3	111 37.0	123 41.0	30 10.0	29 9.7
	40代	300 100.0	0 0.0	104 34.7	139 46.3	22 7.3	35 11.7
	50代	300 100.0	5 1.7	112 37.3	125 41.7	19 6.3	39 13.0
	60代	300 100.0	9 3.0	117 39.0	113 37.7	25 8.3	36 12.0
	70代	300 100.0	4 1.3	119 39.7	121 40.3	24 8.0	32 10.7

【4.福島県産】

度数横%		全体	割高でも 購入したい	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	31 1.7	552 30.7	709 39.4	297 16.5	211 11.7
地域	首都圏	900 100.0	23 2.6	296 32.9	356 39.6	151 16.8	74 8.2
	京阪神圏	900 100.0	8 0.9	256 28.4	353 39.2	146 16.2	137 15.2
年代	20代	300 100.0	8 2.7	83 27.7	128 42.7	54 18.0	27 9.0
	30代	300 100.0	5 1.7	82 27.3	110 36.7	68 22.7	35 11.7
	40代	300 100.0	1 0.3	87 29.0	134 44.7	43 14.3	35 11.7
	50代	300 100.0	7 2.3	91 30.3	120 40.0	44 14.7	38 12.7
	60代	300 100.0	5 1.7	103 34.3	106 35.3	45 15.0	41 13.7
	70代	300 100.0	5 1.7	106 35.3	111 37.0	43 14.3	35 11.7

【5.茨城県産】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入した くない	わから ない
全体		1800 100.0	30 1.7	624 34.7	767 42.6	178 9.9	201 11.2
地域	首都圏	900 100.0	22 2.4	346 38.4	387 43.0	77 8.6	68 7.6
	京阪神圏	900 100.0	8 0.9	278 30.9	380 42.2	101 11.2	133 14.8
年代	20代	300 100.0	7 2.3	102 34.0	139 46.3	24 8.0	28 9.3
	30代	300 100.0	8 2.7	94 31.3	126 42.0	44 14.7	28 9.3
	40代	300 100.0	0 0.0	98 32.7	141 47.0	26 8.7	35 11.7
	50代	300 100.0	5 1.7	103 34.3	128 42.7	25 8.3	39 13.0
	60代	300 100.0	5 1.7	110 36.7	114 38.0	31 10.3	40 13.3
	70代	300 100.0	5 1.7	117 39.0	119 39.7	28 9.3	31 10.3



【6.地元産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	108 6.0	772 42.9	728 40.4	29 1.6	163 9.1
地域	首都圏	900 100.0	42 4.7	384 42.7	378 42.0	20 2.2	76 8.4
	京阪神圏	900 100.0	66 7.3	388 43.1	350 38.9	9 1.0	87 9.7
年代	20代	300 100.0	14 4.7	126 42.0	129 43.0	6 2.0	25 8.3
	30代	300 100.0	16 5.3	122 40.7	127 42.3	7 2.3	28 9.3
	40代	300 100.0	7 2.3	126 42.0	135 45.0	6 2.0	26 8.7
	50代	300 100.0	21 7.0	125 41.7	118 39.3	5 1.7	31 10.3
	60代	300 100.0	23 7.7	137 45.7	113 37.7	1 0.3	26 8.7
	70代	300 100.0	27 9.0	136 45.3	106 35.3	4 1.3	27 9.0

【7.それ以外の国内産地】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	60 3.3	765 42.5	803 44.6	29 1.6	143 7.9
地域	首都圏	900 100.0	32 3.6	387 43.0	404 44.9	16 1.8	61 6.8
	京阪神圏	900 100.0	28 3.1	378 42.0	399 44.3	13 1.4	82 9.1
年代	20代	300 100.0	7 2.3	131 43.7	134 44.7	3 1.0	25 8.3
	30代	300 100.0	11 3.7	122 40.7	138 46.0	4 1.3	25 8.3
	40代	300 100.0	8 2.7	119 39.7	141 47.0	8 2.7	24 8.0
	50代	300 100.0	11 3.7	126 42.0	131 43.7	5 1.7	27 9.0
	60代	300 100.0	13 4.3	144 48.0	121 40.3	1 0.3	21 7.0
	70代	300 100.0	10 3.3	123 41.0	138 46.0	8 2.7	21 7.0

【8.カナダ】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	7 0.4	208 11.6	858 47.7	453 25.2	274 15.2
地域	首都圏	900 100.0	5 0.6	128 14.2	461 51.2	188 20.9	118 13.1
	京阪神圏	900 100.0	2 0.2	80 8.9	397 44.1	265 29.4	156 17.3
年代	20代	300 100.0	1 0.3	38 12.7	161 53.7	58 19.3	42 14.0
	30代	300 100.0	2 0.7	38 12.7	157 52.3	60 20.0	43 14.3
	40代	300 100.0	1 0.3	35 11.7	146 48.7	74 24.7	44 14.7
	50代	300 100.0	0 0.0	31 10.3	136 45.3	89 29.7	44 14.7
	60代	300 100.0	1 0.3	34 11.3	132 44.0	78 26.0	55 18.3
	70代	300 100.0	2 0.7	32 10.7	126 42.0	94 31.3	46 15.3

【9. メキシコ】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	1 0.1	136 7.6	659 36.6	666 37.0	338 18.8
地域	首都圏	900 100.0	1 0.1	79 8.8	359 39.9	309 34.3	152 16.9
	京阪神圏	900 100.0	0 0.0	57 6.3	300 33.3	357 39.7	186 20.7
年代	20代	300 100.0	0 0.0	31 10.3	139 46.3	77 25.7	53 17.7
	30代	300 100.0	0 0.0	31 10.3	116 38.7	101 33.7	52 17.3
	40代	300 100.0	0 0.0	23 7.7	117 39.0	106 35.3	54 18.0
	50代	300 100.0	0 0.0	17 5.7	101 33.7	130 43.3	52 17.3
	60代	300 100.0	0 0.0	18 6.0	99 33.0	120 40.0	63 21.0
	70代	300 100.0	1 0.3	16 5.3	87 29.0	132 44.0	64 21.3

【10.チリ】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	3 0.2	127 7.1	656 36.4	668 37.1	346 19.2
地域	首都圏	900 100.0	2 0.2	75 8.3	360 40.0	307 34.1	156 17.3
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	52 5.8	296 32.9	361 40.1	190 21.1
年代	20代	300 100.0	1 0.3	26 8.7	146 48.7	75 25.0	52 17.3
	30代	300 100.0	0 0.0	34 11.3	110 36.7	103 34.3	53 17.7
	40代	300 100.0	1 0.3	17 5.7	120 40.0	108 36.0	54 18.0
	50代	300 100.0	0 0.0	17 5.7	99 33.0	130 43.3	54 18.0
	60代	300 100.0	0 0.0	18 6.0	94 31.3	123 41.0	65 21.7
	70代	300 100.0	1 0.3	15 5.0	87 29.0	129 43.0	68 22.7

【11.デンマーク】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	4 0.2	171 9.5	775 43.1	532 29.6	318 17.7
地域	首都圏	900 100.0	4 0.4	105 11.7	415 46.1	227 25.2	149 16.6
	京阪神圏	900 100.0	0 0.0	66 7.3	360 40.0	305 33.9	169 18.8
年代	20代	300 100.0	1 0.3	36 12.0	150 50.0	64 21.3	49 16.3
	30代	300 100.0	1 0.3	33 11.0	140 46.7	77 25.7	49 16.3
	40代	300 100.0	0 0.0	22 7.3	134 44.7	88 29.3	56 18.7
	50代	300 100.0	0 0.0	22 7.3	120 40.0	111 37.0	47 15.7
	60代	300 100.0	0 0.0	27 9.0	119 39.7	93 31.0	61 20.3
	70代	300 100.0	2 0.7	31 10.3	112 37.3	99 33.0	56 18.7

Q9.鶏肉について伺います。下記の原産地の鶏肉を購入したいと思いますか？それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

【1.岩手県産】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	55 3.1	710 39.4	744 41.3	105 5.8	186 10.3
地域	首都圏	900 100.0	45 5.0	403 44.8	365 40.6	28 3.1	59 6.6
	京阪神圏	900 100.0	10 1.1	307 34.1	379 42.1	77 8.6	127 14.1
年代	20代	300 100.0	7 2.3	110 36.7	140 46.7	15 5.0	28 9.3
	30代	300 100.0	10 3.3	116 38.7	125 41.7	22 7.3	27 9.0
	40代	300 100.0	5 1.7	113 37.7	132 44.0	18 6.0	32 10.7
	50代	300 100.0	8 2.7	120 40.0	119 39.7	20 6.7	33 11.0
	60代	300 100.0	13 4.3	125 41.7	117 39.0	12 4.0	33 11.0
	70代	300 100.0	12 4.0	126 42.0	111 37.0	18 6.0	33 11.0

【2.宮城県産】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	51 2.8	704 39.1	712 39.6	149 8.3	184 10.2
地域	首都圏	900 100.0	36 4.0	396 44.0	348 38.7	58 6.4	62 6.9
	京阪神圏	900 100.0	15 1.7	308 34.2	364 40.4	91 10.1	122 13.6
年代	20代	300 100.0	9 3.0	109 36.3	128 42.7	24 8.0	30 10.0
	30代	300 100.0	10 3.3	111 37.0	121 40.3	31 10.3	27 9.0
	40代	300 100.0	5 1.7	110 36.7	131 43.7	23 7.7	31 10.3
	50代	300 100.0	7 2.3	119 39.7	115 38.3	26 8.7	33 11.0
	60代	300 100.0	10 3.3	125 41.7	109 36.3	24 8.0	32 10.7
	70代	300 100.0	10 3.3	130 43.3	108 36.0	21 7.0	31 10.3

【3.栃木県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	37 2.1	693 38.5	743 41.3	138 7.7	189 10.5
地域	首都圏	900 100.0	26 2.9	393 43.7	368 40.9	48 5.3	65 7.2
	京阪神圏	900 100.0	11 1.2	300 33.3	375 41.7	90 10.0	124 13.8
年代	20代	300 100.0	8 2.7	113 37.7	135 45.0	15 5.0	29 9.7
	30代	300 100.0	9 3.0	108 36.0	126 42.0	30 10.0	27 9.0
	40代	300 100.0	1 0.3	107 35.7	139 46.3	22 7.3	31 10.3
	50代	300 100.0	5 1.7	121 40.3	120 40.0	21 7.0	33 11.0
	60代	300 100.0	7 2.3	117 39.0	114 38.0	25 8.3	37 12.3
	70代	300 100.0	7 2.3	127 42.3	109 36.3	25 8.3	32 10.7

【4.福島県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	34 1.9	575 31.9	695 38.6	305 16.9	191 10.6
地域	首都圏	900 100.0	22 2.4	309 34.3	345 38.3	156 17.3	68 7.6
	京阪神圏	900 100.0	12 1.3	266 29.6	350 38.9	149 16.6	123 13.7
年代	20代	300 100.0	7 2.3	86 28.7	128 42.7	55 18.3	24 8.0
	30代	300 100.0	6 2.0	79 26.3	114 38.0	70 23.3	31 10.3
	40代	300 100.0	1 0.3	90 30.0	132 44.0	45 15.0	32 10.7
	50代	300 100.0	7 2.3	100 33.3	116 38.7	43 14.3	34 11.3
	60代	300 100.0	6 2.0	107 35.7	107 35.7	44 14.7	36 12.0
	70代	300 100.0	7 2.3	113 37.7	98 32.7	48 16.0	34 11.3

【5.茨城県産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	32 1.8	639 35.5	752 41.8	185 10.3	192 10.7
地域	首都圏	900 100.0	22 2.4	355 39.4	379 42.1	76 8.4	68 7.6
	京阪神圏	900 100.0	10 1.1	284 31.6	373 41.4	109 12.1	124 13.8
年代	20代	300 100.0	6 2.0	102 34.0	138 46.0	25 8.3	29 9.7
	30代	300 100.0	6 2.0	98 32.7	124 41.3	44 14.7	28 9.3
	40代	300 100.0	1 0.3	99 33.0	143 47.7	26 8.7	31 10.3
	50代	300 100.0	5 1.7	111 37.0	124 41.3	27 9.0	33 11.0
	60代	300 100.0	6 2.0	111 37.0	114 38.0	32 10.7	37 12.3
	70代	300 100.0	8 2.7	118 39.3	109 36.3	31 10.3	34 11.3

【6.地元産】

度数 横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	112 6.2	811 45.1	705 39.2	23 1.3	149 8.3
地域	首都圏	900 100.0	40 4.4	405 45.0	366 40.7	16 1.8	73 8.1
	京阪神圏	900 100.0	72 8.0	406 45.1	339 37.7	7 0.8	76 8.4
年代	20代	300 100.0	15 5.0	129 43.0	126 42.0	7 2.3	23 7.7
	30代	300 100.0	16 5.3	120 40.0	132 44.0	4 1.3	28 9.3
	40代	300 100.0	8 2.7	132 44.0	135 45.0	2 0.7	23 7.7
	50代	300 100.0	19 6.3	141 47.0	106 35.3	5 1.7	29 9.7
	60代	300 100.0	23 7.7	146 48.7	108 36.0	1 0.3	22 7.3
	70代	300 100.0	31 10.3	143 47.7	98 32.7	4 1.3	24 8.0

【7.それ以外の国内産地】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	56 3.1	795 44.2	788 43.8	29 1.6	132 7.3
地域	首都圏	900 100.0	28 3.1	404 44.9	394 43.8	14 1.6	60 6.7
	京阪神圏	900 100.0	28 3.1	391 43.4	394 43.8	15 1.7	72 8.0
年代	20代	300 100.0	9 3.0	133 44.3	129 43.0	6 2.0	23 7.7
	30代	300 100.0	8 2.7	128 42.7	135 45.0	5 1.7	24 8.0
	40代	300 100.0	9 3.0	122 40.7	142 47.3	4 1.3	23 7.7
	50代	300 100.0	12 4.0	129 43.0	131 43.7	4 1.3	24 8.0
	60代	300 100.0	9 3.0	149 49.7	117 39.0	5 1.7	20 6.7
	70代	300 100.0	9 3.0	134 44.7	134 44.7	5 1.7	18 6.0

【8.アメリカ】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	2 0.1	174 9.7	747 41.5	612 34.0	265 14.7
地域	首都圏	900 100.0	2 0.2	109 12.1	405 45.0	277 30.8	107 11.9
	京阪神圏	900 100.0	0 0.0	65 7.2	342 38.0	335 37.2	158 17.6
年代	20代	300 100.0	0 0.0	36 12.0	155 51.7	71 23.7	38 12.7
	30代	300 100.0	1 0.3	37 12.3	140 46.7	85 28.3	37 12.3
	40代	300 100.0	0 0.0	24 8.0	135 45.0	97 32.3	44 14.7
	50代	300 100.0	1 0.3	22 7.3	118 39.3	116 38.7	43 14.3
	60代	300 100.0	0 0.0	28 9.3	102 34.0	123 41.0	47 15.7
	70代	300 100.0	0 0.0	27 9.0	97 32.3	120 40.0	56 18.7

【9.ブラジル】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	3 0.2	143 7.9	695 38.6	684 38.0	275 15.3
地域	首都圏	900 100.0	2 0.2	83 9.2	381 42.3	318 35.3	116 12.9
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	60 6.7	314 34.9	366 40.7	159 17.7
年代	20代	300 100.0	0 0.0	32 10.7	150 50.0	81 27.0	37 12.3
	30代	300 100.0	1 0.3	31 10.3	131 43.7	95 31.7	42 14.0
	40代	300 100.0	0 0.0	22 7.3	128 42.7	105 35.0	45 15.0
	50代	300 100.0	1 0.3	19 6.3	101 33.7	133 44.3	46 15.3
	60代	300 100.0	0 0.0	20 6.7	100 33.3	133 44.3	47 15.7
	70代	300 100.0	1 0.3	19 6.3	85 28.3	137 45.7	58 19.3

【10.中国】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	5 0.3	80 4.4	353 19.6	1113 61.8	249 13.8
地域	首都圏	900 100.0	3 0.3	45 5.0	199 22.1	548 60.9	105 11.7
	京阪神圏	900 100.0	2 0.2	35 3.9	154 17.1	565 62.8	144 16.0
年代	20代	300 100.0	1 0.3	17 5.7	93 31.0	149 49.7	40 13.3
	30代	300 100.0	1 0.3	19 6.3	63 21.0	187 62.3	30 10.0
	40代	300 100.0	1 0.3	13 4.3	74 24.7	171 57.0	41 13.7
	50代	300 100.0	1 0.3	9 3.0	49 16.3	195 65.0	46 15.3
	60代	300 100.0	0 0.0	12 4.0	44 14.7	197 65.7	47 15.7
	70代	300 100.0	1 0.3	10 3.3	30 10.0	214 71.3	45 15.0



【11.タイ】

度数横%		全体	割高でも 購入した い	他の原産 地と同程 度の価格 ならば購 入したい	安ければ 購入した い	購入したく ない	わからな い
全体		1800 100.0	4 0.2	107 5.9	601 33.4	782 43.4	306 17.0
地域	首都圏	900 100.0	3 0.3	62 6.9	338 37.6	365 40.6	132 14.7
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	45 5.0	263 29.2	417 46.3	174 19.3
年代	20代	300 100.0	0 0.0	22 7.3	135 45.0	97 32.3	46 15.3
	30代	300 100.0	0 0.0	28 9.3	113 37.7	118 39.3	41 13.7
	40代	300 100.0	1 0.3	15 5.0	113 37.7	122 40.7	49 16.3
	50代	300 100.0	1 0.3	13 4.3	89 29.7	145 48.3	52 17.3
	60代	300 100.0	0 0.0	15 5.0	81 27.0	146 48.7	58 19.3
	70代	300 100.0	2 0.7	14 4.7	70 23.3	154 51.3	60 20.0

Q10.あなたは下記の各食品の安全性について不安を感じますか？それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

【1.米】

度数横%		全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体		1800 100.0	58 3.2	266 14.8	592 32.9	582 32.3	302 16.8
地域	首都圏	900 100.0	27 3.0	117 13.0	329 36.6	283 31.4	144 16.0
	京阪神圏	900 100.0	31 3.4	149 16.6	263 29.2	299 33.2	158 17.6
年代	20代	300 100.0	16 5.3	48 16.0	89 29.7	94 31.3	53 17.7
	30代	300 100.0	15 5.0	54 18.0	102 34.0	81 27.0	48 16.0
	40代	300 100.0	6 2.0	45 15.0	117 39.0	98 32.7	34 11.3
	50代	300 100.0	12 4.0	52 17.3	97 32.3	103 34.3	36 12.0
	60代	300 100.0	4 1.3	36 12.0	106 35.3	98 32.7	56 18.7
	70代	300 100.0	5 1.7	31 10.3	81 27.0	108 36.0	75 25.0

【2.野菜】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	78 4.3	387 21.5	631 35.1	517 28.7	187 10.4
地域	首都圏		900 100.0	41 4.6	185 20.6	335 37.2	254 28.2	85 9.4
	京阪神圏		900 100.0	37 4.1	202 22.4	296 32.9	263 29.2	102 11.3
年代	20代		300 100.0	15 5.0	84 28.0	92 30.7	82 27.3	27 9.0
	30代		300 100.0	20 6.7	81 27.0	111 37.0	62 20.7	26 8.7
	40代		300 100.0	7 2.3	64 21.3	123 41.0	84 28.0	22 7.3
	50代		300 100.0	17 5.7	61 20.3	109 36.3	93 31.0	20 6.7
	60代		300 100.0	7 2.3	51 17.0	111 37.0	89 29.7	42 14.0
	70代		300 100.0	12 4.0	46 15.3	85 28.3	107 35.7	50 16.7

【3.果物】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	70 3.9	313 17.4	667 37.1	541 30.1	209 11.6
地域	首都圏		900 100.0	39 4.3	148 16.4	345 38.3	269 29.9	99 11.0
	京阪神圏		900 100.0	31 3.4	165 18.3	322 35.8	272 30.2	110 12.2
年代	20代		300 100.0	18 6.0	60 20.0	105 35.0	85 28.3	32 10.7
	30代		300 100.0	15 5.0	69 23.0	116 38.7	74 24.7	26 8.7
	40代		300 100.0	7 2.3	54 18.0	127 42.3	92 30.7	20 6.7
	50代		300 100.0	14 4.7	53 17.7	117 39.0	92 30.7	24 8.0
	60代		300 100.0	6 2.0	44 14.7	114 38.0	90 30.0	46 15.3
	70代		300 100.0	10 3.3	33 11.0	88 29.3	108 36.0	61 20.3

【4.魚介】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	118 6.6	486 27.0	604 33.6	425 23.6	167 9.3
地域	首都圏		900 100.0	60 6.7	236 26.2	312 34.7	211 23.4	81 9.0
	京阪神圏		900 100.0	58 6.4	250 27.8	292 32.4	214 23.8	86 9.6
年代	20代		300 100.0	27 9.0	104 34.7	86 28.7	60 20.0	23 7.7
	30代		300 100.0	29 9.7	94 31.3	97 32.3	58 19.3	22 7.3
	40代		300 100.0	13 4.3	86 28.7	119 39.7	65 21.7	17 5.7
	50代		300 100.0	21 7.0	81 27.0	108 36.0	71 23.7	19 6.3
	60代		300 100.0	13 4.3	61 20.3	112 37.3	79 26.3	35 11.7
	70代		300 100.0	15 5.0	60 20.0	82 27.3	92 30.7	51 17.0

【5.牛肉】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	88 4.9	418 23.2	707 39.3	431 23.9	156 8.7
地域	首都圏		900 100.0	39 4.3	186 20.7	377 41.9	222 24.7	76 8.4
	京阪神圏		900 100.0	49 5.4	232 25.8	330 36.7	209 23.2	80 8.9
年代	20代		300 100.0	20 6.7	98 32.7	104 34.7	55 18.3	23 7.7
	30代		300 100.0	21 7.0	85 28.3	116 38.7	56 18.7	22 7.3
	40代		300 100.0	9 3.0	71 23.7	131 43.7	73 24.3	16 5.3
	50代		300 100.0	14 4.7	68 22.7	124 41.3	77 25.7	17 5.7
	60代		300 100.0	10 3.3	54 18.0	124 41.3	77 25.7	35 11.7
	70代		300 100.0	14 4.7	42 14.0	108 36.0	93 31.0	43 14.3

【6.豚肉】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	80 4.4	371 20.6	740 41.1	453 25.2	156 8.7
地域	首都圏		900 100.0	32 3.6	163 18.1	393 43.7	233 25.9	79 8.8
	京阪神圏		900 100.0	48 5.3	208 23.1	347 38.6	220 24.4	77 8.6
年代	20代		300 100.0	22 7.3	87 29.0	105 35.0	62 20.7	24 8.0
	30代		300 100.0	18 6.0	80 26.7	118 39.3	60 20.0	24 8.0
	40代		300 100.0	6 2.0	62 20.7	140 46.7	76 25.3	16 5.3
	50代		300 100.0	14 4.7	57 19.0	132 44.0	80 26.7	17 5.7
	60代		300 100.0	9 3.0	48 16.0	126 42.0	81 27.0	36 12.0
	70代		300 100.0	11 3.7	37 12.3	119 39.7	94 31.3	39 13.0

【7.鶏肉】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	89 4.9	423 23.5	706 39.2	429 23.8	153 8.5
地域	首都圏		900 100.0	34 3.8	208 23.1	369 41.0	215 23.9	74 8.2
	京阪神圏		900 100.0	55 6.1	215 23.9	337 37.4	214 23.8	79 8.8
年代	20代		300 100.0	23 7.7	93 31.0	99 33.0	60 20.0	25 8.3
	30代		300 100.0	19 6.3	82 27.3	117 39.0	58 19.3	24 8.0
	40代		300 100.0	10 3.3	69 23.0	134 44.7	72 24.0	15 5.0
	50代		300 100.0	14 4.7	75 25.0	125 41.7	71 23.7	15 5.0
	60代		300 100.0	11 3.7	56 18.7	122 40.7	76 25.3	35 11.7
	70代		300 100.0	12 4.0	48 16.0	109 36.3	92 30.7	39 13.0

【8.卵】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	51 2.8	269 14.9	676 37.6	569 31.6	235 13.1
地域	首都圏		900 100.0	23 2.6	129 14.3	367 40.8	266 29.6	115 12.8
	京阪神圏		900 100.0	28 3.1	140 15.6	309 34.3	303 33.7	120 13.3
年代	20代		300 100.0	11 3.7	55 18.3	109 36.3	87 29.0	38 12.7
	30代		300 100.0	12 4.0	50 16.7	126 42.0	79 26.3	33 11.0
	40代		300 100.0	7 2.3	42 14.0	129 43.0	94 31.3	28 9.3
	50代		300 100.0	10 3.3	46 15.3	113 37.7	105 35.0	26 8.7
	60代		300 100.0	5 1.7	43 14.3	108 36.0	99 33.0	45 15.0
	70代		300 100.0	6 2.0	33 11.0	91 30.3	105 35.0	65 21.7

【9.牛乳】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	56 3.1	258 14.3	677 37.6	571 31.7	238 13.2
地域	首都圏		900 100.0	25 2.8	122 13.6	363 40.3	271 30.1	119 13.2
	京阪神圏		900 100.0	31 3.4	136 15.1	314 34.9	300 33.3	119 13.2
年代	20代		300 100.0	11 3.7	51 17.0	109 36.3	89 29.7	40 13.3
	30代		300 100.0	14 4.7	51 17.0	118 39.3	81 27.0	36 12.0
	40代		300 100.0	8 2.7	49 16.3	118 39.3	97 32.3	28 9.3
	50代		300 100.0	11 3.7	38 12.7	122 40.7	102 34.0	27 9.0
	60代		300 100.0	6 2.0	37 12.3	113 37.7	99 33.0	45 15.0
	70代		300 100.0	6 2.0	32 10.7	97 32.3	103 34.3	62 20.7

【10.食肉加工品】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	239 13.3	582 32.3	580 32.2	302 16.8	97 5.4
地域	首都圏		900 100.0	108 12.0	280 31.1	300 33.3	167 18.6	45 5.0
	京阪神圏		900 100.0	131 14.6	302 33.6	280 31.1	135 15.0	52 5.8
年代	20代		300 100.0	49 16.3	98 32.7	76 25.3	58 19.3	19 6.3
	30代		300 100.0	53 17.7	98 32.7	93 31.0	41 13.7	15 5.0
	40代		300 100.0	35 11.7	103 34.3	110 36.7	41 13.7	11 3.7
	50代		300 100.0	36 12.0	107 35.7	102 34.0	43 14.3	12 4.0
	60代		300 100.0	31 10.3	88 29.3	100 33.3	60 20.0	21 7.0
	70代		300 100.0	35 11.7	88 29.3	99 33.0	59 19.7	19 6.3

【11.乳製品】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	73 4.1	292 16.2	752 41.8	500 27.8	183 10.2
地域	首都圏		900 100.0	32 3.6	136 15.1	392 43.6	245 27.2	95 10.6
	京阪神圏		900 100.0	41 4.6	156 17.3	360 40.0	255 28.3	88 9.8
年代	20代		300 100.0	14 4.7	55 18.3	113 37.7	80 26.7	38 12.7
	30代		300 100.0	16 5.3	56 18.7	129 43.0	72 24.0	27 9.0
	40代		300 100.0	10 3.3	47 15.7	143 47.7	80 26.7	20 6.7
	50代		300 100.0	12 4.0	50 16.7	131 43.7	90 30.0	17 5.7
	60代		300 100.0	11 3.7	41 13.7	120 40.0	94 31.3	34 11.3
	70代		300 100.0	10 3.3	43 14.3	116 38.7	84 28.0	47 15.7

【12.冷凍食品】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	228 12.7	518 28.8	602 33.4	345 19.2	107 5.9
地域	首都圏		900 100.0	102 11.3	244 27.1	310 34.4	196 21.8	48 5.3
	京阪神圏		900 100.0	126 14.0	274 30.4	292 32.4	149 16.6	59 6.6
年代	20代		300 100.0	47 15.7	97 32.3	88 29.3	48 16.0	20 6.7
	30代		300 100.0	48 16.0	91 30.3	90 30.0	54 18.0	17 5.7
	40代		300 100.0	36 12.0	91 30.3	112 37.3	49 16.3	12 4.0
	50代		300 100.0	43 14.3	92 30.7	102 34.0	51 17.0	12 4.0
	60代		300 100.0	29 9.7	77 25.7	108 36.0	64 21.3	22 7.3
	70代		300 100.0	25 8.3	70 23.3	102 34.0	79 26.3	24 8.0

【13.ファストフード】

		度数 横%	全体	不安を感 じる	どちらか といえ ば不安を感 じる	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感 じない	不安を感 じない
全体			1800 100.0	424 23.6	604 33.6	504 28.0	204 11.3	64 3.6
地域	首都圏		900 100.0	209 23.2	276 30.7	274 30.4	109 12.1	32 3.6
	京阪神圏		900 100.0	215 23.9	328 36.4	230 25.6	95 10.6	32 3.6
年代	20代		300 100.0	95 31.7	91 30.3	71 23.7	30 10.0	13 4.3
	30代		300 100.0	88 29.3	115 38.3	65 21.7	23 7.7	9 3.0
	40代		300 100.0	59 19.7	110 36.7	100 33.3	24 8.0	7 2.3
	50代		300 100.0	75 25.0	98 32.7	88 29.3	33 11.0	6 2.0
	60代		300 100.0	54 18.0	97 32.3	91 30.3	44 14.7	14 4.7
	70代		300 100.0	53 17.7	93 31.0	89 29.7	50 16.7	15 5.0

【14.菓子類】

度数 横%		全体	不安を感じ る	どちらか といえ ば不安 を感じ る	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安 を感じ ない	不安を感じ ない
全体		1800 100.0	132 7.3	394 21.9	746 41.4	363 20.2	165 9.2
地域	首都圏	900 100.0	67 7.4	199 22.1	365 40.6	195 21.7	74 8.2
	京阪神圏	900 100.0	65 7.2	195 21.7	381 42.3	168 18.7	91 10.1
年代	20代	300 100.0	26 8.7	69 23.0	109 36.3	61 20.3	35 11.7
	30代	300 100.0	32 10.7	82 27.3	125 41.7	42 14.0	19 6.3
	40代	300 100.0	19 6.3	64 21.3	145 48.3	55 18.3	17 5.7
	50代	300 100.0	23 7.7	73 24.3	120 40.0	68 22.7	16 5.3
	60代	300 100.0	17 5.7	52 17.3	137 45.7	61 20.3	33 11.0
	70代	300 100.0	15 5.0	54 18.0	110 36.7	76 25.3	45 15.0

Q14.次にあげる食肉の安全性の問題について、あなたはどの程度関心がありますか。それぞれの事項について、最も当てはまるものをひとつお選びください。

【1.食肉中の残留抗生物質】

度数 横%		全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体		1800 100.0	385 21.4	802 44.6	419 23.3	161 8.9	33 1.8
地域	首都圏	900 100.0	203 22.6	389 43.2	221 24.6	71 7.9	16 1.8
	京阪神圏	900 100.0	182 20.2	413 45.9	198 22.0	90 10.0	17 1.9
年代	20代	300 100.0	38 12.7	117 39.0	93 31.0	38 12.7	14 4.7
	30代	300 100.0	45 15.0	123 41.0	89 29.7	38 12.7	5 1.7
	40代	300 100.0	45 15.0	145 48.3	78 26.0	26 8.7	6 2.0
	50代	300 100.0	67 22.3	140 46.7	63 21.0	26 8.7	4 1.3
	60代	300 100.0	87 29.0	143 47.7	54 18.0	14 4.7	2 0.7
	70代	300 100.0	103 34.3	134 44.7	42 14.0	19 6.3	2 0.7



【2.食肉中の残留動物薬】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	408 22.7	791 43.9	428 23.8	139 7.7	34 1.9
地域	首都圏		900 100.0	206 22.9	386 42.9	226 25.1	64 7.1	18 2.0
	京阪神圏		900 100.0	202 22.4	405 45.0	202 22.4	75 8.3	16 1.8
年代	20代		300 100.0	45 15.0	114 38.0	92 30.7	34 11.3	15 5.0
	30代		300 100.0	43 14.3	126 42.0	94 31.3	32 10.7	5 1.7
	40代		300 100.0	48 16.0	147 49.0	77 25.7	22 7.3	6 2.0
	50代		300 100.0	72 24.0	131 43.7	68 22.7	25 8.3	4 1.3
	60代		300 100.0	88 29.3	142 47.3	57 19.0	11 3.7	2 0.7
	70代		300 100.0	112 37.3	131 43.7	40 13.3	15 5.0	2 0.7

【3.遺伝子組換え飼料を用いた食肉】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	415 23.1	766 42.6	443 24.6	140 7.8	36 2.0
地域	首都圏		900 100.0	200 22.2	384 42.7	229 25.4	65 7.2	22 2.4
	京阪神圏		900 100.0	215 23.9	382 42.4	214 23.8	75 8.3	14 1.6
年代	20代		300 100.0	45 15.0	118 39.3	84 28.0	40 13.3	13 4.3
	30代		300 100.0	43 14.3	132 44.0	93 31.0	25 8.3	7 2.3
	40代		300 100.0	50 16.7	136 45.3	87 29.0	20 6.7	7 2.3
	50代		300 100.0	77 25.7	133 44.3	66 22.0	20 6.7	4 1.3
	60代		300 100.0	92 30.7	131 43.7	59 19.7	15 5.0	3 1.0
	70代		300 100.0	108 36.0	116 38.7	54 18.0	20 6.7	2 0.7

【4.牛の BSE（牛海綿状脳症）】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	638 35.4	737 40.9	306 17.0	94 5.2	25 1.4
地域	首都圏		900 100.0	300 33.3	367 40.8	171 19.0	47 5.2	15 1.7
	京阪神圏		900 100.0	338 37.6	370 41.1	135 15.0	47 5.2	10 1.1
年代	20代		300 100.0	61 20.3	125 41.7	77 25.7	24 8.0	13 4.3
	30代		300 100.0	67 22.3	140 46.7	69 23.0	22 7.3	2 0.7
	40代		300 100.0	77 25.7	145 48.3	57 19.0	17 5.7	4 1.3
	50代		300 100.0	111 37.0	124 41.3	46 15.3	15 5.0	4 1.3
	60代		300 100.0	144 48.0	111 37.0	34 11.3	10 3.3	1 0.3
	70代		300 100.0	178 59.3	92 30.7	23 7.7	6 2.0	1 0.3

【5.成形肉】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	498 27.7	761 42.3	384 21.3	123 6.8	34 1.9
地域	首都圏		900 100.0	249 27.7	365 40.6	201 22.3	69 7.7	16 1.8
	京阪神圏		900 100.0	249 27.7	396 44.0	183 20.3	54 6.0	18 2.0
年代	20代		300 100.0	55 18.3	101 33.7	98 32.7	31 10.3	15 5.0
	30代		300 100.0	58 19.3	132 44.0	82 27.3	25 8.3	3 1.0
	40代		300 100.0	67 22.3	135 45.0	69 23.0	25 8.3	4 1.3
	50代		300 100.0	92 30.7	126 42.0	58 19.3	18 6.0	6 2.0
	60代		300 100.0	100 33.3	142 47.3	40 13.3	16 5.3	2 0.7
	70代		300 100.0	126 42.0	125 41.7	37 12.3	8 2.7	4 1.3

【6.食肉の放射能汚染】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	583 32.4	709 39.4	359 19.9	115 6.4	34 1.9
地域	首都圏		900 100.0	274 30.4	352 39.1	191 21.2	63 7.0	20 2.2
	京阪神圏		900 100.0	309 34.3	357 39.7	168 18.7	52 5.8	14 1.6
年代	20代		300 100.0	63 21.0	120 40.0	78 26.0	26 8.7	13 4.3
	30代		300 100.0	68 22.7	123 41.0	79 26.3	23 7.7	7 2.3
	40代		300 100.0	77 25.7	132 44.0	64 21.3	21 7.0	6 2.0
	50代		300 100.0	107 35.7	111 37.0	58 19.3	19 6.3	5 1.7
	60代		300 100.0	126 42.0	118 39.3	40 13.3	14 4.7	2 0.7
	70代		300 100.0	142 47.3	105 35.0	40 13.3	12 4.0	1 0.3

【7.クローン家畜由来の食肉】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	513 28.5	728 40.4	412 22.9	117 6.5	30 1.7
地域	首都圏		900 100.0	252 28.0	366 40.7	209 23.2	56 6.2	17 1.9
	京阪神圏		900 100.0	261 29.0	362 40.2	203 22.6	61 6.8	13 1.4
年代	20代		300 100.0	53 17.7	102 34.0	98 32.7	35 11.7	12 4.0
	30代		300 100.0	51 17.0	133 44.3	89 29.7	23 7.7	4 1.3
	40代		300 100.0	67 22.3	137 45.7	69 23.0	20 6.7	7 2.3
	50代		300 100.0	101 33.7	111 37.0	67 22.3	16 5.3	5 1.7
	60代		300 100.0	114 38.0	126 42.0	47 15.7	12 4.0	1 0.3
	70代		300 100.0	127 42.3	119 39.7	42 14.0	11 3.7	1 0.3

【8.牛・豚の口蹄疫】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	634 35.2	714 39.7	333 18.5	97 5.4	22 1.2
地域	首都圏		900 100.0	298 33.1	358 39.8	177 19.7	53 5.9	14 1.6
	京阪神圏		900 100.0	336 37.3	356 39.6	156 17.3	44 4.9	8 0.9
年代	20代		300 100.0	58 19.3	115 38.3	91 30.3	26 8.7	10 3.3
	30代		300 100.0	54 18.0	141 47.0	76 25.3	27 9.0	2 0.7
	40代		300 100.0	71 23.7	149 49.7	58 19.3	17 5.7	5 1.7
	50代		300 100.0	111 37.0	111 37.0	59 19.7	16 5.3	3 1.0
	60代		300 100.0	150 50.0	106 35.3	34 11.3	9 3.0	1 0.3
	70代		300 100.0	190 63.3	92 30.7	15 5.0	2 0.7	1 0.3

【9.豚インフルエンザ】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	647 35.9	729 40.5	323 17.9	81 4.5	20 1.1
地域	首都圏		900 100.0	304 33.8	370 41.1	171 19.0	40 4.4	15 1.7
	京阪神圏		900 100.0	343 38.1	359 39.9	152 16.9	41 4.6	5 0.6
年代	20代		300 100.0	70 23.3	121 40.3	81 27.0	21 7.0	7 2.3
	30代		300 100.0	58 19.3	144 48.0	74 24.7	20 6.7	4 1.3
	40代		300 100.0	69 23.0	157 52.3	53 17.7	17 5.7	4 1.3
	50代		300 100.0	114 38.0	113 37.7	56 18.7	14 4.7	3 1.0
	60代		300 100.0	148 49.3	101 33.7	42 14.0	8 2.7	1 0.3
	70代		300 100.0	188 62.7	93 31.0	17 5.7	1 0.3	1 0.3

【10.鳥インフルエンザ】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	713 39.6	711 39.5	284 15.8	75 4.2	17 0.9
地域	首都圏		900 100.0	337 37.4	360 40.0	155 17.2	36 4.0	12 1.3
	京阪神圏		900 100.0	376 41.8	351 39.0	129 14.3	39 4.3	5 0.6
年代	20代		300 100.0	74 24.7	122 40.7	75 25.0	22 7.3	7 2.3
	30代		300 100.0	64 21.3	147 49.0	65 21.7	21 7.0	3 1.0
	40代		300 100.0	74 24.7	154 51.3	56 18.7	12 4.0	4 1.3
	50代		300 100.0	124 41.3	118 39.3	43 14.3	13 4.3	2 0.7
	60代		300 100.0	169 56.3	95 31.7	29 9.7	6 2.0	1 0.3
	70代		300 100.0	208 69.3	75 25.0	16 5.3	1 0.3	0 0.0

【11.食肉中の食中毒菌（サルモネラ，カンピロバクター，腸管出血性大腸菌など）の汚染】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	726 40.3	704 39.1	285 15.8	69 3.8	16 0.9
地域	首都圏		900 100.0	339 37.7	352 39.1	164 18.2	34 3.8	11 1.2
	京阪神圏		900 100.0	387 43.0	352 39.1	121 13.4	35 3.9	5 0.6
年代	20代		300 100.0	84 28.0	113 37.7	78 26.0	20 6.7	5 1.7
	30代		300 100.0	74 24.7	139 46.3	66 22.0	19 6.3	2 0.7
	40代		300 100.0	86 28.7	143 47.7	54 18.0	13 4.3	4 1.3
	50代		300 100.0	124 41.3	122 40.7	43 14.3	8 2.7	3 1.0
	60代		300 100.0	159 53.0	101 33.7	32 10.7	7 2.3	1 0.3
	70代		300 100.0	199 66.3	86 28.7	12 4.0	2 0.7	1 0.3

【12.食肉の生食】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	562 31.2	654 36.3	358 19.9	152 8.4	74 4.1
地域	首都圏		900 100.0	260 28.9	331 36.8	189 21.0	79 8.8	41 4.6
	京阪神圏		900 100.0	302 33.6	323 35.9	169 18.8	73 8.1	33 3.7
年代	20代		300 100.0	69 23.0	108 36.0	87 29.0	22 7.3	14 4.7
	30代		300 100.0	64 21.3	129 43.0	73 24.3	29 9.7	5 1.7
	40代		300 100.0	63 21.0	131 43.7	71 23.7	25 8.3	10 3.3
	50代		300 100.0	82 27.3	118 39.3	63 21.0	23 7.7	14 4.7
	60代		300 100.0	125 41.7	92 30.7	37 12.3	32 10.7	14 4.7
	70代		300 100.0	159 53.0	76 25.3	27 9.0	21 7.0	17 5.7

【13.食肉の産地偽装】

		度数 横%	全体	非常に関 心がある	やや関心 がある	どちらでも ない	あまり関 心がない	まったく関 心がない
全体			1800 100.0	766 42.6	654 36.3	282 15.7	74 4.1	24 1.3
地域	首都圏		900 100.0	363 40.3	333 37.0	155 17.2	37 4.1	12 1.3
	京阪神圏		900 100.0	403 44.8	321 35.7	127 14.1	37 4.1	12 1.3
年代	20代		300 100.0	85 28.3	112 37.3	77 25.7	19 6.3	7 2.3
	30代		300 100.0	90 30.0	123 41.0	66 22.0	19 6.3	2 0.7
	40代		300 100.0	94 31.3	124 41.3	58 19.3	19 6.3	5 1.7
	50代		300 100.0	129 43.0	121 40.3	39 13.0	7 2.3	4 1.3
	60代		300 100.0	156 52.0	106 35.3	28 9.3	8 2.7	2 0.7
	70代		300 100.0	212 70.7	68 22.7	14 4.7	2 0.7	4 1.3

【14.食肉の消費期限改ざん】

度数横%		全体	非常に 関心がある	やや関 心がある	どちら でも ない	あまり 関心 がない	まっ たく 関心 がない
全体		1800 100.0	822 45.7	668 37.1	237 13.2	51 2.8	22 1.2
地域	首都圏	900 100.0	400 44.4	327 36.3	138 15.3	22 2.4	13 1.4
	京阪神圏	900 100.0	422 46.9	341 37.9	99 11.0	29 3.2	9 1.0
年代	20代	300 100.0	95 31.7	119 39.7	67 22.3	13 4.3	6 2.0
	30代	300 100.0	93 31.0	135 45.0	58 19.3	11 3.7	3 1.0
	40代	300 100.0	112 37.3	122 40.7	47 15.7	14 4.7	5 1.7
	50代	300 100.0	141 47.0	118 39.3	34 11.3	4 1.3	3 1.0
	60代	300 100.0	163 54.3	104 34.7	21 7.0	8 2.7	4 1.3
	70代	300 100.0	218 72.7	70 23.3	10 3.3	1 0.3	1 0.3

Q15.牛海綿状脳症（BSE）で、知っている事柄が下記の中にありますか？ 当てはまるものを全てお選びください。

度数横%		全体	日本でBSE検査（牛の脳）からサンプルを採取し、BSEプリオンの有無を検査を実施していること	日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること	日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること	日本で牛肉のトレーサビリティ制度を実施していること	日本で平成14年2月以降に生まれた牛からは、BSEは見つかっていないこと	日本でBSE検査対象の牛の月齢が平成25年7月から48ヶ月以上になったこと	日本で平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に認められたこと	アメリカが平成25年5月にBSEの「リスクが無視できる国」に認められたこと	BSEの「リスクが無視できる国」であるブラジルでBSEが発生したこと	その他	特になし
全体		1800 100.0	905 50.3	796 44.2	713 39.6	414 23.0	396 22.0	330 18.3	193 10.7	136 7.6	73 4.1	6 0.3	555 30.8
地域	首都圏	900 100.0	437 48.6	384 42.7	347 38.6	212 23.6	208 23.1	162 18.0	97 10.8	75 8.3	33 3.7	2 0.2	301 33.4
	京阪神圏	900 100.0	468 52.0	412 45.8	366 40.7	202 22.4	188 20.9	168 18.7	96 10.7	61 6.8	40 4.4	4 0.4	254 28.2
年代	20代	300 100.0	108 36.0	96 32.0	69 23.0	42 14.0	39 13.0	29 9.7	18 6.0	13 4.3	9 3.0	0 0.0	133 44.3
	30代	300 100.0	128 42.7	122 40.7	95 31.7	59 19.7	32 10.7	37 12.3	13 4.3	13 4.3	10 3.3	1 0.3	116 38.7
	40代	300 100.0	131 43.7	134 44.7	105 35.0	63 21.0	48 16.0	40 13.3	25 8.3	16 5.3	8 2.7	0 0.0	99 33.0
	50代	300 100.0	155 51.7	138 46.0	137 45.7	74 24.7	65 21.7	49 16.3	22 7.3	11 3.7	10 3.3	1 0.3	89 29.7
	60代	300 100.0	182 60.7	156 52.0	150 50.0	83 27.7	89 29.7	77 25.7	48 16.0	32 10.7	17 5.7	1 0.3	66 22.0
	70代	300 100.0	201 67.0	150 50.0	157 52.3	93 31.0	123 41.0	98 32.7	67 22.3	51 17.0	19 6.3	3 1.0	52 17.3

Q16.牛の BSE（牛海綿状脳症）について、知っている事項がある方におうかがいします。前問のような事柄は食品の安全性に係る問題が発生した当時、どのように知りましたか。あてはまるものを全てお選びください。

【1.日本で BSE 検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSE プリオンの有無を検査）を実施していること】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		905 100.0	741 81.9	261 28.8	29 3.2	352 38.9	33 3.6	158 17.5	8 0.9	7 0.8	20 2.2
地域	首都圏	437 100.0	350 80.1	127 29.1	21 4.8	167 38.2	17 3.9	80 18.3	5 1.1	3 0.7	9 2.1
	京阪神圏	468 100.0	391 83.5	134 28.6	8 1.7	185 39.5	16 3.4	78 16.7	3 0.6	4 0.9	11 2.4
年代	20代	108 100.0	88 81.5	32 29.6	1 0.9	26 24.1	5 4.6	27 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	128 100.0	97 75.8	29 22.7	3 2.3	17 13.3	1 0.8	19 14.8	1 0.8	1 0.8	1 0.8
		40代	131 100.0	110 84.0	30 22.9	1 0.8	33 25.2	2 1.5	22 16.8	1 0.8	2 1.5
	50代	155 100.0	123 79.4	54 34.8	3 1.9	64 41.3	6 3.9	24 15.5	0 0.0	1 0.6	1 0.6
		60代	182 100.0	149 81.9	48 26.4	10 5.5	88 48.4	9 4.9	25 13.7	4 2.2	2 1.1
	70代	201 100.0	174 86.6	68 33.8	11 5.5	124 61.7	10 5.0	41 20.4	2 1.0	1 0.5	12 6.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない	
全体		905 100.0	6 0.7	9 1.0	26 2.9	28 3.1	7 0.8	4 0.4	14 1.5	1 0.1	39 4.3	
地域	首都圏	437 100.0	4 0.9	7 1.6	16 3.7	16 3.7	2 0.5	1 0.2	5 1.1	1 0.2	21 4.8	
	京阪神圏	468 100.0	2 0.4	2 0.4	10 2.1	12 2.6	5 1.1	3 0.6	9 1.9	0 0.0	18 3.8	
年代	20代	108 100.0	1 0.9	1 0.9	3 2.8	1 0.9	5 4.6	0 0.0	2 1.9	0 0.0	4 3.7	
	30代	128 100.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8	1 0.8	1 0.8	1 0.8	0 0.0	17 13.3
		40代	131 100.0	0 0.0	1 0.8	2 1.5	2 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 5.3
	50代	155 100.0	1 0.6	2 1.3	6 3.9	3 1.9	0 0.0	1 0.6	4 2.6	0 0.0	3 1.9	
		60代	182 100.0	2 1.1	2 1.1	4 2.2	11 6.0	0 0.0	1 0.5	3 1.6	0 0.0	1 0.5
	70代	201 100.0	1 0.5	2 1.0	11 5.5	10 5.0	1 0.5	1 0.5	4 2.0	1 0.5	7 3.5	



【2.日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		796 100.0	633 79.5	229 28.8	24 3.0	301 37.8	27 3.4	144 18.1	5 0.6	3 0.4	15 1.9
地域	首都圏	384 100.0	308 80.2	104 27.1	14 3.6	139 36.2	10 2.6	81 21.1	2 0.5	2 0.5	6 1.6
	京阪神圏	412 100.0	325 78.9	125 30.3	10 2.4	162 39.3	17 4.1	63 15.3	3 0.7	1 0.2	9 2.2
年代	20代	96 100.0	70 72.9	22 22.9	3 3.1	25 26.0	7 7.3	25 26.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	122 100.0	93 76.2	33 27.0	2 1.6	19 15.6	3 2.5	22 18.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8
	40代	134 100.0	106 79.1	38 28.4	2 1.5	38 28.4	1 0.7	27 20.1	2 1.5	2 1.5	0 0.0
	50代	138 100.0	111 80.4	42 30.4	2 1.4	48 34.8	6 4.3	19 13.8	0 0.0	0 0.0	2 1.4
	60代	156 100.0	126 80.8	46 29.5	9 5.8	81 51.9	3 1.9	19 12.2	0 0.0	0 0.0	5 3.2
	70代	150 100.0	127 84.7	48 32.0	6 4.0	90 60.0	7 4.7	32 21.3	2 1.3	1 0.7	7 4.7

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		796 100.0	7 0.9	5 0.6	9 1.1	28 3.5	3 0.4	2 0.3	12 1.5	3 0.4	33 4.1
地域	首都圏	384 100.0	5 1.3	4 1.0	5 1.3	16 4.2	0 0.0	0 0.0	3 0.8	3 0.8	21 5.5
	京阪神圏	412 100.0	2 0.5	1 0.2	4 1.0	12 2.9	3 0.7	2 0.5	9 2.2	0 0.0	12 2.9
年代	20代	96 100.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	2 2.1	1 1.0	2 2.1
	30代	122 100.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	1 0.8	0 0.0	14 11.5
	40代	134 100.0	0 0.0	1 0.7	1 0.7	6 4.5	1 0.7	0 0.0	1 0.7	1 0.7	5 3.7
	50代	138 100.0	1 0.7	0 0.0	1 0.7	2 1.4	0 0.0	0 0.0	4 2.9	0 0.0	4 2.9
	60代	156 100.0	2 1.3	2 1.3	3 1.9	12 7.7	0 0.0	1 0.6	3 1.9	0 0.0	1 0.6
	70代	150 100.0	2 1.3	1 0.7	4 2.7	6 4.0	0 0.0	1 0.7	1 0.7	1 0.7	7 4.7

【3.日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		713 100.0	555 77.8	210 29.5	20 2.8	267 37.4	27 3.8	127 17.8	6 0.8	3 0.4	14 2.0
地域	首都圏	347 100.0	269 77.5	99 28.5	13 3.7	118 34.0	13 3.7	68 19.6	3 0.9	1 0.3	6 1.7
	京阪神圏	366 100.0	286 78.1	111 30.3	7 1.9	149 40.7	14 3.8	59 16.1	3 0.8	2 0.5	8 2.2
年代	20代	69 100.0	48 69.6	16 23.2	1 1.4	17 24.6	5 7.2	22 31.9	1 1.4	0 0.0	0 0.0
	30代	95 100.0	69 72.6	28 29.5	2 2.1	14 14.7	2 2.1	15 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	105 100.0	84 80.0	25 23.8	1 1.0	31 29.5	2 1.9	22 21.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0
	50代	137 100.0	106 77.4	40 29.2	4 2.9	44 32.1	4 2.9	19 13.9	0 0.0	0 0.0	2 1.5
	60代	150 100.0	119 79.3	48 32.0	7 4.7	67 44.7	4 2.7	17 11.3	0 0.0	0 0.0	4 2.7
	70代	157 100.0	129 82.2	53 33.8	5 3.2	94 59.9	10 6.4	32 20.4	5 3.2	2 1.3	8 5.1

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		713 100.0	5 0.7	8 1.1	10 1.4	23 3.2	1 0.1	2 0.3	9 1.3	2 0.3	34 4.8
地域	首都圏	347 100.0	3 0.9	5 1.4	3 0.9	13 3.7	0 0.0	0 0.0	5 1.4	2 0.6	19 5.5
	京阪神圏	366 100.0	2 0.5	3 0.8	7 1.9	10 2.7	1 0.3	2 0.5	4 1.1	0 0.0	15 4.1
年代	20代	69 100.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	2 2.9	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 1.4	2 2.9
	30代	95 100.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	12 12.6
	40代	105 100.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	3 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	8 7.6
	50代	137 100.0	1 0.7	1 0.7	1 0.7	2 1.5	0 0.0	0 0.0	3 2.2	0 0.0	3 2.2
	60代	150 100.0	1 0.7	3 2.0	4 2.7	9 6.0	0 0.0	0 0.0	2 1.3	0 0.0	3 2.0
	70代	157 100.0	2 1.3	2 1.3	4 2.5	6 3.8	0 0.0	1 0.6	2 1.3	0 0.0	6 3.8

【4.日本で牛肉のトレーサビリティ制度を実施していること】

度数横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のプ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		414 100.0	293 70.8	102 24.6	12 2.9	153 37.0	17 4.1	74 17.9	4 1.0	1 0.2	9 2.2
地域	首都圏	212 100.0	150 70.8	50 23.6	8 3.8	78 36.8	8 3.8	40 18.9	1 0.5	1 0.5	4 1.9
	京阪神圏	202 100.0	143 70.8	52 25.7	4 2.0	75 37.1	9 4.5	34 16.8	3 1.5	0 0.0	5 2.5
年代	20代	42 100.0	25 59.5	8 19.0	3 7.1	11 26.2	4 9.5	10 23.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	59 100.0	38 64.4	9 15.3	1 1.7	8 13.6	1 1.7	10 16.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	63 100.0	45 71.4	13 20.6	1 1.6	18 28.6	2 3.2	14 22.2	0 0.0	1 1.6	0 0.0
	50代	74 100.0	50 67.6	17 23.0	2 2.7	26 35.1	2 2.7	10 13.5	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	60代	83 100.0	60 72.3	22 26.5	2 2.4	33 39.8	2 2.4	11 13.3	0 0.0	0 0.0	4 4.8
	70代	93 100.0	75 80.6	33 35.5	3 3.2	57 61.3	6 6.5	19 20.4	4 4.3	0 0.0	4 4.3

度数横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		414 100.0	6 1.4	10 2.4	38 9.2	19 4.6	5 1.2	2 0.5	3 0.7	1 0.2	21 5.1
地域	首都圏	212 100.0	3 1.4	6 2.8	18 8.5	4 1.9	0 0.0	0 0.0	1 0.5	1 0.5	11 5.2
	京阪神圏	202 100.0	3 1.5	4 2.0	20 9.9	15 7.4	5 2.5	2 1.0	2 1.0	0 0.0	10 5.0
年代	20代	42 100.0	1 2.4	0 0.0	4 9.5	1 2.4	2 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.8
	30代	59 100.0	0 0.0	1 1.7	4 6.8	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	10 16.9
	40代	63 100.0	0 0.0	3 4.8	6 9.5	3 4.8	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.8
	50代	74 100.0	1 1.4	1 1.4	7 9.5	4 5.4	2 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	60代	83 100.0	1 1.2	2 2.4	6 7.2	5 6.0	0 0.0	1 1.2	2 2.4	0 0.0	2 2.4
	70代	93 100.0	3 3.2	3 3.2	11 11.8	5 5.4	0 0.0	1 1.1	1 1.1	0 0.0	3 3.2

【5.日本で平成14年2月以降に生まれた牛からは、BSEは見つかっていないこと】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		396 100.0	277 69.9	102 25.8	12 3.0	147 37.1	22 5.6	83 21.0	7 1.8	4 1.0	8 2.0
地域	首都圏	208 100.0	144 69.2	50 24.0	7 3.4	72 34.6	12 5.8	45 21.6	3 1.4	2 1.0	3 1.4
	京阪神圏	188 100.0	133 70.7	52 27.7	5 2.7	75 39.9	10 5.3	38 20.2	4 2.1	2 1.1	5 2.7
年代	20代	39 100.0	22 56.4	8 20.5	1 2.6	9 23.1	2 5.1	14 35.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	32 100.0	19 59.4	6 18.8	1 3.1	4 12.5	1 3.1	4 12.5	2 6.3	1 3.1	0 0.0
	40代	48 100.0	36 75.0	12 25.0	2 4.2	13 27.1	1 2.1	14 29.2	0 0.0	1 2.1	0 0.0
	50代	65 100.0	47 72.3	16 24.6	0 0.0	18 27.7	6 9.2	10 15.4	0 0.0	0 0.0	1 1.5
	60代	89 100.0	60 67.4	20 22.5	4 4.5	37 41.6	3 3.4	15 16.9	0 0.0	0 0.0	3 3.4
	70代	123 100.0	93 75.6	40 32.5	4 3.3	66 53.7	9 7.3	26 21.1	5 4.1	2 1.6	4 3.3

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		396 100.0	3 0.8	5 1.3	5 1.3	5 1.3	2 0.5	3 0.8	5 1.3	1 0.3	22 5.6
地域	首都圏	208 100.0	1 0.5	3 1.4	2 1.0	4 1.9	0 0.0	1 0.5	1 0.5	0 0.0	10 4.8
	京阪神圏	188 100.0	2 1.1	2 1.1	3 1.6	1 0.5	2 1.1	2 1.1	4 2.1	1 0.5	12 6.4
年代	20代	39 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	1 2.6	0 0.0	0 0.0	2 5.1
	30代	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 21.9
	40代	48 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.1	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 6.3
	50代	65 100.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	2 3.1	0 0.0	0 0.0
	60代	89 100.0	1 1.1	4 4.5	2 2.2	1 1.1	0 0.0	1 1.1	2 2.2	1 1.1	4 4.5
	70代	123 100.0	1 0.8	1 0.8	3 2.4	2 1.6	2 1.6	0 0.0	1 0.8	1 0.8	6 4.9

【6.日本でBSE検査対象の牛の月齢が平成25年7月から48ヶ月以上になったこと】

度数横%		全体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト	インターネット上のコミュニティサイト(SNS等)	個人のブログ	行政 国・地方自治体
全体		330 100.0	251 76.1	91 27.6	14 4.2	127 38.5	18 5.5	68 20.6	6 1.8	4 1.2	8 2.4
地域	首都圏	162 100.0	122 75.3	42 25.9	12 7.4	60 37.0	12 7.4	32 19.8	3 1.9	2 1.2	3 1.9
	京阪神圏	168 100.0	129 76.8	49 29.2	2 1.2	67 39.9	6 3.6	36 21.4	3 1.8	2 1.2	5 3.0
年代	20代	29 100.0	20 69.0	5 17.2	0 0.0	9 31.0	2 6.9	11 37.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	37 100.0	29 78.4	10 27.0	1 2.7	7 18.9	2 5.4	7 18.9	1 2.7	1 2.7	0 0.0
	40代	40 100.0	29 72.5	9 22.5	3 7.5	9 22.5	2 5.0	9 22.5	0 0.0	1 2.5	0 0.0
	50代	49 100.0	36 73.5	17 34.7	2 4.1	14 28.6	2 4.1	9 18.4	0 0.0	0 0.0	1 2.0
	60代	77 100.0	56 72.7	21 27.3	3 3.9	34 44.2	3 3.9	10 13.0	0 0.0	0 0.0	4 5.2
	70代	98 100.0	81 82.7	29 29.6	5 5.1	54 55.1	7 7.1	22 22.4	5 5.1	2 2.0	3 3.1

度数横%		全体	公的な研究機関 大学など	生産者・食品会社	スーパー・小売店	生協などの協同組合	学校・病院	NPO・消費者団体	家族・知人	その他	覚えていない
全体		330 100.0	5 1.5	3 0.9	3 0.9	5 1.5	2 0.6	2 0.6	2 0.6	2 0.6	14 4.2
地域	首都圏	162 100.0	2 1.2	2 1.2	0 0.0	3 1.9	0 0.0	0 0.0	1 0.6	2 1.2	6 3.7
	京阪神圏	168 100.0	3 1.8	1 0.6	3 1.8	2 1.2	2 1.2	2 1.2	1 0.6	0 0.0	8 4.8
年代	20代	29 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0 3.4	1 3.4
	30代	37 100.0	1 2.7	1 2.7	0 0.0	0 0.0	1 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 10.8
	40代	40 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	2 5.0
	50代	49 100.0	1 2.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.1	0 0.0	2 4.1
	60代	77 100.0	1 1.3	1 1.3	1 1.3	1 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.9
	70代	98 100.0	2 2.0	1 1.0	1 1.0	1 1.0	3 3.1	0 0.0	1 1.0	0 1.0	2 2.0

【7.日本が平成 25 年 5 月に BSE の「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		193 100.0	129 66.8	46 23.8	10 5.2	76 39.4	11 5.7	47 24.4	5 2.6	3 1.6	7 3.6
地域	首都圏	97 100.0	64 66.0	20 20.6	6 6.2	34 35.1	7 7.2	26 26.8	2 2.1	1 1.0	2 2.1
	京阪神圏	96 100.0	65 67.7	26 27.1	4 4.2	42 43.8	4 4.2	21 21.9	3 3.1	2 2.1	5 5.2
年代	20代	18 100.0	9 50.0	2 11.1	1 5.6	4 22.2	2 11.1	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	7 53.8	1 7.7	0 0.0	2 15.4	0 0.0	4 30.8	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	40代	25 100.0	15 60.0	3 12.0	2 8.0	6 24.0	1 4.0	7 28.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	50代	22 100.0	14 63.6	8 36.4	3 13.6	8 36.4	0 0.0	7 31.8	0 0.0	0 0.0	1 4.5
	60代	48 100.0	31 64.6	8 16.7	0 0.0	19 39.6	2 4.2	7 14.6	1 2.1	0 0.0	4 8.3
	70代	67 100.0	53 79.1	24 35.8	4 6.0	37 55.2	6 9.0	18 26.9	4 6.0	1 1.5	2 3.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		193 100.0	3 1.6	2 1.0	1 0.5	3 1.6	1 0.5	2 1.0	2 1.0	0 0.0	6 3.1
地域	首都圏	97 100.0	1 1.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	4 4.1
	京阪神圏	96 100.0	2 2.1	1 1.0	1 1.0	2 2.1	1 1.0	2 2.1	1 1.0	0 0.0	2 2.1
年代	20代	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4
	40代	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0
	50代	22 100.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0
	60代	48 100.0	1 2.1	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.2
	70代	67 100.0	1 1.5	1 1.5	1 1.5	1 1.5	1 1.5	0 0.0	2 3.0	1 1.5	0 0.0

【8.アメリカが平成 25 年 5 月に BSE の「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと】

度数横%		全体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト	インターネット上のコミュニティサイト(SNS等)	個人のブログ	行政 国・地方自治体
全体		136 100.0	96 70.6	34 25.0	5 3.7	61 44.9	6 4.4	32 23.5	3 2.2	3 2.2	7 5.1
地域	首都圏	75 100.0	50 66.7	16 21.3	2 2.7	30 40.0	3 4.0	18 24.0	1 1.3	2 2.7	2 2.7
	京阪神圏	61 100.0	46 75.4	18 29.5	3 4.9	31 50.8	3 4.9	14 23.0	2 3.3	1 1.6	5 8.2
年代	20代	13 100.0	8 61.5	1 7.7	0 0.0	3 23.1	0 0.0	6 46.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	7 53.8	2 15.4	2 15.4	3 23.1	1 7.7	3 23.1	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	40代	16 100.0	9 56.3	3 18.8	1 6.3	2 12.5	0 0.0	7 43.8	0 0.0	1 6.3	0 0.0
	50代	11 100.0	7 63.6	4 36.4	1 9.1	5 45.5	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	60代	32 100.0	21 65.6	5 15.6	0 0.0	16 50.0	1 3.1	4 12.5	1 3.1	0 0.0	4 12.5
	70代	51 100.0	44 86.3	19 37.3	1 2.0	32 62.7	4 7.8	11 21.6	2 3.9	1 2.0	2 3.9

度数横%		全体	公的な研究機関 大学など	生産者・食品会社	スーパー・小売店	生協などの協同組合	学校・病院	NPO・消費者団体	家族・知人	その他	覚えていない
全体		136 100.0	3 2.2	2 1.5	2 1.5	2 1.5	1 0.7	1 0.7	2 1.5	1 0.7	6 4.4
地域	首都圏	75 100.0	1 1.3	2 2.7	2 2.7	1 1.3	0 0.0	0 0.0	1 1.3	1 1.3	5 6.7
	京阪神圏	61 100.0	2 3.3	0 0.0	0 0.0	1 1.6	1 1.6	1 1.6	1 1.6	0 0.0	1 1.6
年代	20代	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4
	40代	16 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5
	50代	11 100.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	60代	32 100.0	1 3.1	2 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.1
	70代	51 100.0	1 2.0	0 0.0	2 3.9	1 2.0	0 0.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0

【9.BSEの「リスクが無視できる国」であるブラジルでBSEが発生したこと】

	度数 横%	情報源									
		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体	73 100.0	47 64.4	19 26.0	0 0.0	25 34.2	3 4.1	16 21.9	5 6.8	3 4.1	5 6.8	
地域	首都圏	33 100.0	17 51.5	8 24.2	0 0.0	8 24.2	0 0.0	8 24.2	3 9.1	1 3.0	2 6.1
	京阪神圏	40 100.0	30 75.0	11 27.5	0 0.0	17 42.5	3 7.5	8 20.0	2 5.0	2 5.0	3 7.5
年代	20代	9 100.0	5 55.6	2 22.2	0 0.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	10 100.0	5 50.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	40代	8 100.0	4 50.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
	50代	10 100.0	6 60.0	2 20.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0
	60代	17 100.0	11 64.7	3 17.6	0 0.0	6 35.3	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	2 11.8
	70代	19 100.0	16 84.2	8 42.1	0 0.0	11 57.9	1 5.3	6 31.6	3 15.8	1 5.3	2 10.5

	度数 横%	情報源									
		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体	73 100.0	2 2.7	1 1.4	0 0.0	0 0.0	2 2.7	1 1.4	1 1.4	0 0.0	5 6.8	
地域	首都圏	33 100.0	1 3.0	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0	3 9.1
	京阪神圏	40 100.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 5.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	2 5.0
年代	20代	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0
	40代	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	50代	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	60代	17 100.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9
	70代	19 100.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5



【10.その他】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		6 100.0	6 100.0	6 100.0	0 0.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域	首都圏	2 100.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	京阪神圏	4 100.0	4 100.0	4 100.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	3 100.0	3 100.0	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域	首都圏	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	京阪神圏	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

Q17.牛のBSE（牛海綿状脳症）について、知っている事項がある方におうかがいします。前々問のような事柄についての情報を得るために、現在どういった情報源を利用されておりますか。あてはまるものを全てお選びください。

【1.日本でBSE検査（牛の脳からサンプルを採取し、BSEプリオンの有無を検査）を実施していること】

度数横%		全体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト	インターネット上のコミュニティサイト(SNS等)	個人のブログ	行政 国・地方自治体
全体		905 100.0	705 77.9	272 30.1	33 3.6	346 38.2	35 3.9	245 27.1	8 0.9	3 0.3	20 2.2
地域	首都圏	437 100.0	335 76.7	137 31.4	22 5.0	164 37.5	20 4.6	131 30.0	3 0.7	1 0.2	8 1.8
	京阪神圏	468 100.0	370 79.1	135 28.8	11 2.4	182 38.9	15 3.2	114 24.4	5 1.1	2 0.4	12 2.6
年代	20代	108 100.0	85 78.7	35 32.4	5 4.6	19 17.6	6 5.6	37 34.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	128 100.0	91 71.1	29 22.7	2 1.6	18 14.1	4 3.1	34 26.6	0 0.0	0 0.0	1 0.8
		40代	131 100.0	105 80.2	29 22.1	1 0.8	34 26.0	3 2.3	36 27.5	0 0.0	1 0.8
	50代	155 100.0	123 79.4	59 38.1	5 3.2	62 40.0	8 5.2	46 29.7	0 0.0	0 0.0	2 1.3
	60代	182 100.0	138 75.8	48 26.4	11 6.0	89 48.9	5 2.7	41 22.5	3 1.6	1 0.5	6 3.3
	70代	201 100.0	163 81.1	72 35.8	9 4.5	124 61.7	9 4.5	51 25.4	5 2.5	1 0.5	9 4.5

度数横%		全体	公的な研究機関 大学など	生産者・食品会社	スーパー・小売店	生協などの協同組合	学校・病院	NPO・消費者団体	家族・知人	その他	覚えていない
全体		905 100.0	7 0.8	9 1.0	24 2.7	28 3.1	3 0.3	6 0.7	25 2.8	7 0.8	50 5.5
地域	首都圏	437 100.0	3 0.7	4 0.9	11 2.5	16 3.7	0 0.0	3 0.7	10 2.3	3 0.7	27 6.2
	京阪神圏	468 100.0	4 0.9	5 1.1	13 2.8	12 2.6	3 0.6	3 0.6	15 3.2	4 0.9	23 4.9
年代	20代	108 100.0	1 0.9	0 0.0	1 0.9	1 0.9	1 0.9	0 0.0	4 3.7	0 0.0	7 6.5
	30代	128 100.0	0 0.0	1 0.8	3 2.3	1 0.8	0 0.0	1 0.8	5 3.9	2 1.6	16 12.5
		40代	131 100.0	1 0.8	0 0.0	3 2.3	1 0.8	1 0.8	0 0.0	4 3.1	1 0.8
	50代	155 100.0	1 0.6	3 1.9	4 2.6	3 1.9	1 0.6	0 0.0	5 3.2	1 0.6	4 2.6
	60代	182 100.0	3 1.6	3 1.6	6 3.3	12 6.6	0 0.0	3 1.6	2 1.1	1 0.5	4 2.2
	70代	201 100.0	1 0.5	2 1.0	7 3.5	10 5.0	0 0.0	2 1.0	5 2.5	2 1.0	12 6.0

【2.日本で肉骨粉を牛用飼料として利用することを禁止し、海外からの輸入を規制していること】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		796 100.0	602 75.6	230 28.9	31 3.9	304 38.2	35 4.4	241 30.3	7 0.9	3 0.4	16 2.0
地域	首都圏	384 100.0	292 76.0	114 29.7	18 4.7	142 37.0	18 4.7	129 33.6	1 0.3	2 0.5	6 1.6
	京阪神圏	412 100.0	310 75.2	116 28.2	13 3.2	162 39.3	17 4.1	112 27.2	6 1.5	1 0.2	10 2.4
年代	20代	96 100.0	69 71.9	25 26.0	5 5.2	21 21.9	10 10.4	37 38.5	0 0.0	0 0.0	2 2.1
	30代	122 100.0	86 70.5	31 25.4	3 2.5	24 19.7	4 3.3	43 35.2	1 0.8	0 0.0	1 0.8
	40代	134 100.0	96 71.6	36 26.9	2 1.5	36 26.9	1 0.7	51 38.1	2 1.5	2 1.5	1 0.7
	50代	138 100.0	107 77.5	42 30.4	5 3.6	52 37.7	8 5.8	39 28.3	0 0.0	0 0.0	1 0.7
	60代	156 100.0	119 76.3	48 30.8	10 6.4	75 48.1	6 3.8	33 21.2	0 0.0	0 0.0	5 3.2
	70代	150 100.0	125 83.3	48 32.0	6 4.0	96 64.0	6 4.0	38 25.3	4 2.7	1 0.7	6 4.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		796 100.0	6 0.8	3 0.4	14 1.8	25 3.1	0 0.0	5 0.6	12 1.5	8 1.0	39 4.9
地域	首都圏	384 100.0	3 0.8	2 0.5	9 2.3	15 3.9	0 0.0	2 0.5	4 1.0	4 1.0	23 6.0
	京阪神圏	412 100.0	3 0.7	1 0.2	5 1.2	10 2.4	0 0.0	3 0.7	8 1.9	4 1.0	16 3.9
年代	20代	96 100.0	2 2.1	0 0.0	2 2.1	1 1.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0	5 5.2
	30代	122 100.0	0 0.0	0 0.0	2 1.6	1 0.8	0 0.0	0 0.0	2 1.6	1 0.8	13 10.7
	40代	134 100.0	0 0.0	0 0.0	2 1.5	3 2.2	0 0.0	0 0.0	4 3.0	2 1.5	7 5.2
	50代	138 100.0	1 0.7	0 0.0	0 0.0	2 1.4	0 0.0	0 0.0	2 1.4	2 1.4	3 2.2
	60代	156 100.0	3 1.9	3 1.9	5 3.2	13 8.3	0 0.0	4 2.6	2 1.3	2 0.6	3 1.9
	70代	150 100.0	0 0.0	0 0.0	3 2.0	5 3.3	0 0.0	1 0.7	1 0.7	1 0.7	8 5.3

【3.日本で食肉処理の際に牛の特定危険部位の除去を実施していること】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		713 100.0	541 75.9	219 30.7	25 3.5	300 42.1	28 3.9	211 29.6	7 1.0	4 0.6	15 2.1
地域	首都圏	347 100.0	263 75.8	111 32.0	16 4.6	136 39.2	16 4.6	112 32.3	1 0.3	2 0.6	7 2.0
	京阪神圏	366 100.0	278 76.0	108 29.5	9 2.5	164 44.8	12 3.3	99 27.0	6 1.6	2 0.5	8 2.2
年代	20代	69 100.0	43 62.3	16 23.2	3 4.3	15 21.7	3 4.3	28 40.6	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	30代	95 100.0	68 71.6	24 25.3	1 1.1	17 17.9	2 2.1	31 32.6	0 0.0	0 0.0	1 1.1
	40代	105 100.0	79 75.2	28 26.7	1 1.0	35 33.3	4 3.8	41 39.0	1 1.0	2 1.9	0 0.0
	50代	137 100.0	106 77.4	49 35.8	7 5.1	51 37.2	7 5.1	40 29.2	0 0.0	0 0.0	2 1.5
	60代	150 100.0	114 76.0	44 29.3	8 5.3	79 52.7	4 2.7	31 20.7	2 1.3	0 0.0	3 2.0
	70代	157 100.0	131 83.4	58 36.9	5 3.2	103 65.6	8 5.1	40 25.5	4 2.5	2 1.3	8 5.1

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		713 100.0	5 0.7	6 0.8	17 2.4	20 2.8	2 0.3	5 0.7	14 2.0	7 1.0	33 4.6
地域	首都圏	347 100.0	2 0.6	2 0.6	9 2.6	11 3.2	0 0.0	2 0.6	6 1.7	3 0.9	22 6.3
	京阪神圏	366 100.0	3 0.8	4 1.1	8 2.2	9 2.5	2 0.5	3 0.8	8 2.2	4 1.1	11 3.0
年代	20代	69 100.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 0.0	5 7.2
	30代	95 100.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.2	1 1.1	9 9.5
	40代	105 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	2 1.9	0 0.0	0 0.0	4 3.8	2 1.9	6 5.7
	50代	137 100.0	1 0.7	2 1.5	4 2.9	5 3.6	1 0.7	0 0.0	4 2.9	2 1.5	4 2.9
	60代	150 100.0	2 1.3	4 2.7	4 2.7	7 4.7	0 0.0	3 2.0	1 0.7	1 0.7	4 2.7
	70代	157 100.0	1 0.6	0 0.0	5 3.2	5 3.2	0 0.0	1 0.6	1 0.6	1 0.6	5 3.2

【4.日本で牛肉のトレーサビリティ制度を実施していること】

度数横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		414 100.0	284 68.6	111 26.8	13 3.1	164 39.6	17 4.1	130 31.4	3 0.7	3 0.7	9 2.2
地域	首都圏	212 100.0	146 68.9	58 27.4	6 2.8	84 39.6	10 4.7	70 33.0	0 0.0	2 0.9	3 1.4
	京阪神圏	202 100.0	138 68.3	53 26.2	7 3.5	80 39.6	7 3.5	60 29.7	3 1.5	1 0.5	6 3.0
年代	20代	42 100.0	22 52.4	10 23.8	3 7.1	9 21.4	4 9.5	13 31.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	59 100.0	39 66.1	12 20.3	2 3.4	8 13.6	1 1.7	18 30.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	63 100.0	42 66.7	10 15.9	2 3.2	19 30.2	1 1.6	23 36.5	0 0.0	2 3.2	0 0.0
	50代	74 100.0	52 70.3	19 25.7	2 2.7	32 43.2	4 5.4	28 37.8	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	60代	83 100.0	55 66.3	22 26.5	1 1.2	36 43.4	2 2.4	20 24.1	0 0.0	0 0.0	3 3.6
	70代	93 100.0	74 79.6	38 40.9	3 3.2	60 64.5	5 5.4	28 30.1	3 3.2	1 1.1	5 5.4

度数横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		414 100.0	5 1.2	8 1.9	29 7.0	15 3.6	1 0.2	4 1.0	8 1.9	3 0.7	20 4.8
地域	首都圏	212 100.0	2 0.9	4 1.9	19 9.0	6 2.8	0 0.0	1 0.5	2 0.9	0 0.0	9 4.2
	京阪神圏	202 100.0	3 1.5	4 2.0	10 5.0	9 4.5	1 0.5	3 1.5	6 3.0	3 1.5	11 5.4
年代	20代	42 100.0	1 2.4	0 0.0	2 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 7.1	0 0.0	4 9.5
	30代	59 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.7	1 1.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	9 15.3
	40代	63 100.0	0 0.0	1 1.6	4 6.3	1 1.6	1 1.6	0 0.0	4 6.3	1 1.6	3 4.8
	50代	74 100.0	1 1.4	2 2.7	6 8.1	3 4.1	0 0.0	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0
	60代	83 100.0	2 2.4	2 2.4	7 8.4	3 3.6	0 0.0	2 2.4	0 0.0	1 1.2	1 1.2
	70代	93 100.0	1 1.1	3 3.2	9 9.7	7 7.5	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	3 3.2

【5.日本で平成14年2月以降に生まれた牛からは、BSEは見つかっていないこと】

度数横%		全体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト	インターネット上のコミュニティサイト(SNS等)	個人のブログ	行政 国・地方自治体
全体		396 100.0	273 68.9	109 27.5	18 4.5	162 40.9	14 3.5	127 32.1	6 1.5	4 1.0	10 2.5
地域	首都圏	208 100.0	143 68.8	56 26.9	10 4.8	78 37.5	7 3.4	71 34.1	1 0.5	2 1.0	3 1.4
	京阪神圏	188 100.0	130 69.1	53 28.2	8 4.3	84 44.7	7 3.7	56 29.8	5 2.7	2 1.1	7 3.7
年代	20代	39 100.0	20 51.3	9 23.1	3 7.7	11 28.2	2 5.1	21 53.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	32 100.0	19 59.4	7 21.9	2 6.3	5 15.6	0 0.0	10 31.3	0 0.0	1 3.1	0 0.0
	40代	48 100.0	35 72.9	12 25.0	1 2.1	13 27.1	0 0.0	19 39.6	1 2.1	1 2.1	0 0.0
	50代	65 100.0	46 70.8	19 29.2	2 3.1	22 33.8	4 6.2	23 35.4	0 0.0	0 0.0	1 1.5
	60代	89 100.0	64 71.9	20 22.5	4 4.5	41 46.1	1 1.1	26 29.2	0 0.0	0 0.0	3 3.4
	70代	123 100.0	89 72.4	42 34.1	6 4.9	70 56.9	7 5.7	28 22.8	5 4.1	2 1.6	6 4.9

度数横%		全体	公的な研究機関 大学など	生産者・食品会社	スーパー・小売店	生協などの協同組合	学校・病院	NPO・消費者団体	家族・知人	その他	覚えていない
全体		396 100.0	5 1.3	4 1.0	12 3.0	9 2.3	2 0.5	2 0.5	9 2.3	3 0.8	18 4.5
地域	首都圏	208 100.0	2 1.0	2 1.0	4 1.9	6 2.9	0 0.0	0 0.0	2 1.0	1 0.5	12 5.8
	京阪神圏	188 100.0	3 1.6	2 1.1	8 4.3	3 1.6	2 1.1	2 1.1	7 3.7	2 1.1	6 3.2
年代	20代	39 100.0	1 2.6	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 7.7	0 0.0	2 5.1
	30代	32 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 9.4
	40代	48 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.1	0 0.0	1 2.1	0 0.0	1 2.1	0 0.0	4 8.3
	50代	65 100.0	1 1.5	0 0.0	1 1.5	2 3.1	1 1.5	0 0.0	3 4.6	1 1.5	1 1.5
	60代	89 100.0	2 2.2	2 2.2	2 2.2	3 3.4	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	1 1.1
	70代	123 100.0	1 0.8	2 1.6	7 5.7	4 3.3	0 0.0	1 0.8	2 1.6	1 0.8	7 5.7

【6.日本でBSE検査対象の牛の月齢が平成25年7月から48ヶ月以上になったこと】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		330 100.0	243 73.6	96 29.1	14 4.2	145 43.9	17 5.2	110 33.3	7 2.1	3 0.9	14 4.2
地域	首都圏	162 100.0	122 75.3	50 30.9	10 6.2	65 40.1	11 6.8	52 32.1	2 1.2	1 0.6	6 3.7
	京阪神圏	168 100.0	121 72.0	46 27.4	4 2.4	80 47.6	6 3.6	58 34.5	5 3.0	2 1.2	8 4.8
年代	20代	29 100.0	17 58.6	5 17.2	1 3.4	10 34.5	4 13.8	15 51.7	0 0.0	0 0.0	1 3.4
	30代	37 100.0	25 67.6	9 24.3	1 2.7	8 21.6	0 0.0	13 35.1	1 2.7	0 0.0	1 2.7
	40代	40 100.0	31 77.5	14 35.0	0 0.0	11 27.5	1 2.5	15 37.5	0 0.0	1 2.5	0 0.0
	50代	49 100.0	35 71.4	14 28.6	3 6.1	19 38.8	5 10.2	22 44.9	1 2.0	0 0.0	2 4.1
	60代	77 100.0	57 74.0	19 24.7	5 6.5	39 50.6	2 2.6	19 24.7	0 0.0	0 0.0	4 5.2
	70代	98 100.0	78 79.6	35 35.7	4 4.1	58 59.2	5 5.1	26 26.5	5 5.1	2 2.0	6 6.1

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		330 100.0	5 1.5	3 0.9	9 2.7	8 2.4	1 0.3	4 1.2	2 0.6	4 1.2	12 3.6
地域	首都圏	162 100.0	2 1.2	1 0.6	6 3.7	5 3.1	0 0.0	1 0.6	0 0.0	2 1.2	7 4.3
	京阪神圏	168 100.0	3 1.8	2 1.2	3 1.8	3 1.8	1 0.6	3 1.8	2 1.2	2 1.2	5 3.0
年代	20代	29 100.0	2 6.9	0 0.0	1 3.4	1 3.4	0 0.0	0 0.0	1 3.4	0 0.0	1 3.4
	30代	37 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 10.8
	40代	40 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.5	1 2.5	0 0.0	1 2.5	1 2.5
	50代	49 100.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	2 4.1	0 0.0	0 0.0	1 2.0	1 2.0	2 4.1
	60代	77 100.0	2 2.6	1 1.3	3 3.9	0 0.0	0 0.0	2 2.6	0 0.0	1 1.3	2 2.6
	70代	98 100.0	0 0.0	1 1.0	4 4.1	4 4.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0	2 2.0

【7.日本が平成 25 年 5 月に BSE の「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		193 100.0	128 66.3	51 26.4	7 3.6	88 45.6	11 5.7	57 29.5	5 2.6	2 1.0	8 4.1
地域	首都圏	97 100.0	62 63.9	26 26.8	5 5.2	41 42.3	6 6.2	30 30.9	1 1.0	1 1.0	2 2.1
	京阪神圏	96 100.0	66 68.8	25 26.0	2 2.1	47 49.0	5 5.2	27 28.1	4 4.2	1 1.0	6 6.3
年代	20代	18 100.0	8 44.4	2 11.1	0 0.0	4 22.2	1 5.6	6 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	6 46.2	1 7.7	0 0.0	4 30.8	0 0.0	5 38.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	25 100.0	16 64.0	8 32.0	1 4.0	8 32.0	1 4.0	9 36.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	50代	22 100.0	13 59.1	7 31.8	3 13.6	10 45.5	1 4.5	12 54.5	0 0.0	0 0.0	1 4.5
	60代	48 100.0	34 70.8	8 16.7	0 0.0	22 45.8	3 6.3	10 20.8	1 2.1	0 0.0	3 6.3
	70代	67 100.0	51 76.1	25 37.3	3 4.5	40 59.7	5 7.5	15 22.4	4 6.0	1 1.5	4 6.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		193 100.0	4 2.1	3 1.6	3 1.6	4 2.1	1 0.5	2 1.0	2 1.0	1 0.5	7 3.6
地域	首都圏	97 100.0	2 2.1	1 1.0	2 2.1	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 5.2
	京阪神圏	96 100.0	2 2.1	2 2.1	1 1.0	3 3.1	1 1.0	2 2.1	2 2.1	1 1.0	2 2.1
年代	20代	18 100.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 15.4
	40代	25 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0
	50代	22 100.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5
	60代	48 100.0	2 4.2	1 2.1	1 2.1	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	67 100.0	0 0.0	1 1.5	1 1.5	2 3.0	0 0.0	1 1.5	1 1.5	1 1.5	3 4.5



【8.アメリカが平成 25 年 5 月に BSE の「リスクが無視できる国」に国際的に認められたこと】

度数横%		全体	テレビのニュース・報道番組	テレビのワイドショー・情報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インターネット上のニュースサイト	インターネット上のコミュニティサイト (SNS等)	個人のブログ	行政 国・地方自治体
全体		136 100.0	89 65.4	29 21.3	6 4.4	60 44.1	7 5.1	39 28.7	4 2.9	2 1.5	7 5.1
地域	首都圏	75 100.0	46 61.3	13 17.3	4 5.3	30 40.0	2 2.7	21 28.0	1 1.3	1 1.3	1 1.3
	京阪神圏	61 100.0	43 70.5	16 26.2	2 3.3	30 49.2	5 8.2	18 29.5	3 4.9	1 1.6	6 9.8
年代	20代	13 100.0	6 46.2	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	6 46.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	5 38.5	2 15.4	1 7.7	2 15.4	1 7.7	5 38.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	16 100.0	8 50.0	3 18.8	0 0.0	4 25.0	0 0.0	7 43.8	0 0.0	1 6.3	0 0.0
	50代	11 100.0	6 54.5	3 27.3	1 9.1	3 27.3	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1
	60代	32 100.0	20 62.5	4 12.5	0 0.0	18 56.3	1 3.1	7 21.9	1 3.1	0 0.0	3 9.4
	70代	51 100.0	44 86.3	16 31.4	3 5.9	32 62.7	3 5.9	12 23.5	3 5.9	1 2.0	3 5.9

度数横%		全体	公的な研究機関 大学など	生産者・食品会社	スーパー・小売店	生協などの協同組合	学校・病院	NPO・消費者団体	家族・知人	その他	覚えていない
全体		136 100.0	5 3.7	3 2.2	3 2.2	1 0.7	1 0.7	2 1.5	2 1.5	1 0.7	6 4.4
地域	首都圏	75 100.0	2 2.7	2 2.7	2 2.7	1 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3	5 6.7
	京阪神圏	61 100.0	3 4.9	1 1.6	1 1.6	0 0.0	1 1.6	2 3.3	2 3.3	0 0.0	1 1.6
年代	20代	13 100.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	13 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7	3 23.1
	40代	16 100.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3
	50代	11 100.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	32 100.0	2 6.3	2 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	51 100.0	1 2.0	1 2.0	2 3.9	1 2.0	0 0.0	1 2.0	1 2.0	1 2.0	2 3.9

【9.BSEの「リスクが無視できる国」であるブラジルでBSEが発生したこと】

	度数 横%	情報源								
		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ
全体	73 100.0	50 68.5	19 26.0	2 2.7	30 41.1	3 4.1	25 34.2	2 2.7	2 2.7	4 5.5
地域	首都圏	33 100.0	19 57.6	7 21.2	1 3.0	8 24.2	0 0.0	13 39.4	0 0.0	1 3.0
	京阪神圏	40 100.0	31 77.5	12 30.0	1 2.5	22 55.0	3 7.5	12 30.0	2 5.0	3 7.5
年代	20代	9 100.0	5 55.6	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0
	30代	10 100.0	5 50.0	2 20.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0
	40代	8 100.0	5 62.5	2 25.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5
	50代	10 100.0	7 70.0	4 40.0	1 10.0	4 40.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0
	60代	17 100.0	12 70.6	5 29.4	1 5.9	7 41.2	0 0.0	2 11.8	0 0.0	0 0.0
	70代	19 100.0	16 84.2	5 26.3	0 0.0	12 63.2	1 5.3	8 42.1	2 10.5	1 5.3
	70代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

	度数 横%	情報源								
		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他
全体	73 100.0	3 4.1	2 2.7	1 1.4	0 0.0	1 1.4	2 2.7	2 2.7	0 0.0	4 5.5
地域	首都圏	33 100.0	2 6.1	1 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0
	京阪神圏	40 100.0	1 2.5	1 2.5	1 2.5	0 0.0	1 2.5	2 5.0	1 2.5	0 0.0
年代	20代	9 100.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	40代	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	10 100.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0
	60代	17 100.0	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	19 100.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	0 0.0
	70代	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【10.その他】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のプ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		6 100.0	5 83.3	3 50.0	1 16.7	5 83.3	1 16.7	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域	首都圏	2 100.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	京阪神圏	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	3 100.0	3 100.0	2 66.7	0 0.0	3 100.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
地域	首都圏	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	京阪神圏	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

Q18.鳥インフルエンザについて知っている事柄が下記の中にありますか？当てはまるものを全てお選びください。

度数 横%		全体	これまで 鶏肉や鶏 卵を食 べて人 に感 染し た例 は な い	鳥イン フル エン ザ ウ イ ル ス の 付 着 し た 鶏 肉 や 鶏 卵 を 食 べ て も 人 に 感 染 す る こ と は な い	市場に出 荷される 鶏肉・鶏 卵には鳥 インフル エンザウ イルスの 付着を防 ぐ安全の ための措 置がとら れている	その他	特 に な い
全体		1800 100.0	936 52.0	509 28.3	468 26.0	9 0.5	582 32.3
地域	首都圏	900 100.0	457 50.8	240 26.7	235 26.1	3 0.3	309 34.3
	京阪神圏	900 100.0	479 53.2	269 29.9	233 25.9	6 0.7	273 30.3
年代	20代	300 100.0	143 47.7	75 25.0	68 22.7	0 0.0	118 39.3
	30代	300 100.0	133 44.3	63 21.0	54 18.0	1 0.3	129 43.0
	40代	300 100.0	175 58.3	82 27.3	63 21.0	0 0.0	90 30.0
	50代	300 100.0	174 58.0	101 33.7	71 23.7	1 0.3	86 28.7
	60代	300 100.0	158 52.7	95 31.7	87 29.0	3 1.0	87 29.0
	70代	300 100.0	153 51.0	93 31.0	125 41.7	4 1.3	72 24.0

Q19.鳥インフルエンザについて、知っている事項がある方におうかがいします。前問のような事柄は食品の安全性に係る問題が発生した当時、どのように知りましたか。あてはまるものを全てお選びください。

【1.これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		936 100.0	772 82.5	319 34.1	33 3.5	309 33.0	38 4.1	187 20.0	5 0.5	4 0.4	15 1.6
地域	首都圏	457 100.0	371 81.2	160 35.0	26 5.7	149 32.6	19 4.2	104 22.8	0 0.0	2 0.4	5 1.1
	京阪神圏	479 100.0	401 83.7	159 33.2	7 1.5	160 33.4	19 4.0	83 17.3	5 1.0	2 0.4	10 2.1
年代	20代	143 100.0	113 79.0	45 31.5	4 2.8	24 16.8	4 2.8	35 24.5	0 0.0	1 0.7	0 0.0
	30代	133 100.0	108 81.2	36 27.1	1 0.8	24 18.0	4 3.0	27 20.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	175 100.0	147 84.0	45 25.7	3 1.7	33 18.9	3 1.7	37 21.1	0 0.0	1 0.6	1 0.6
	50代	174 100.0	145 83.3	72 41.4	8 4.6	54 31.0	8 4.6	32 18.4	0 0.0	0 0.0	1 0.6
	60代	158 100.0	126 79.7	59 37.3	8 5.1	79 50.0	7 4.4	23 14.6	0 0.0	0 0.0	4 2.5
	70代	153 100.0	133 86.9	62 40.5	9 5.9	95 62.1	12 7.8	33 21.6	5 3.3	2 1.3	9 5.9

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		936 100.0	3 0.3	4 0.4	16 1.7	23 2.5	3 0.3	4 0.4	15 1.6	4 0.4	29 3.1
地域	首都圏	457 100.0	2 0.4	3 0.7	6 1.3	14 3.1	1 0.2	1 0.2	4 0.9	3 0.7	15 3.3
	京阪神圏	479 100.0	1 0.2	1 0.2	10 2.1	9 1.9	2 0.4	3 0.6	11 2.3	1 0.2	14 2.9
年代	20代	143 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.1	1 0.7	7 4.9
	30代	133 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	2 1.5	0 0.0	2 1.5	0 0.0	6 4.5
	40代	175 100.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	1 0.6	0 0.0	2 1.1	2 1.1	1 0.6	4 2.3
	50代	174 100.0	1 0.6	1 0.6	3 1.7	3 1.7	0 0.0	1 0.6	4 2.3	1 0.6	4 2.3
	60代	158 100.0	1 0.6	0 0.0	5 3.2	11 7.0	1 0.6	0 0.0	2 1.3	1 0.6	3 1.9
	70代	153 100.0	1 0.7	2 1.3	7 4.6	8 5.2	0 0.0	1 0.7	2 1.3	0 0.0	5 3.3

【2.鳥インフルエンザウイルスの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		509 100.0	410 80.6	175 34.4	22 4.3	188 36.9	23 4.5	128 25.1	4 0.8	4 0.8	6 1.2
地域	首都圏	240 100.0	189 78.8	85 35.4	13 5.4	86 35.8	9 3.8	64 26.7	1 0.4	3 1.3	0 0.0
	京阪神圏	269 100.0	221 82.2	90 33.5	9 3.3	102 37.9	14 5.2	64 23.8	3 1.1	1 0.4	6 2.2
年代	20代	75 100.0	59 78.7	26 34.7	2 2.7	19 25.3	4 5.3	26 34.7	1 1.3	1 1.3	0 0.0
	30代	63 100.0	51 81.0	18 28.6	4 6.3	12 19.0	1 1.6	17 27.0	1 1.6	1 1.6	0 0.0
	40代	82 100.0	61 74.4	19 23.2	2 2.4	23 28.0	1 1.2	24 29.3	0 0.0	1 1.2	0 0.0
	50代	101 100.0	85 84.2	42 41.6	6 5.9	31 30.7	6 5.9	26 25.7	0 0.0	0 0.0	1 1.0
	60代	95 100.0	71 74.7	31 32.6	5 5.3	45 47.4	6 6.3	16 16.8	0 0.0	0 0.0	3 3.2
	70代	93 100.0	83 89.2	39 41.9	3 3.2	58 62.4	5 5.4	19 20.4	2 2.2	1 1.1	2 2.2

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		509 100.0	2 0.4	3 0.6	10 2.0	14 2.8	5 1.0	3 0.6	9 1.8	0 0.0	17 3.3
地域	首都圏	240 100.0	1 0.4	2 0.8	3 1.3	7 2.9	1 0.4	1 0.4	4 1.7	0 0.0	10 4.2
	京阪神圏	269 100.0	1 0.4	1 0.4	7 2.6	7 2.6	4 1.5	2 0.7	5 1.9	0 0.0	7 2.6
年代	20代	75 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3	1 1.3	1 1.3	0 0.0	2 2.7	0 0.0	2 2.7
	30代	63 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	1 1.6	2 3.2	0 0.0	2 3.2	0 0.0	5 7.9
	40代	82 100.0	0 0.0	1 1.2	1 1.2	0 0.0	1 1.2	1 1.2	0 0.0	0 0.0	2 2.4
	50代	101 100.0	1 1.0	0 0.0	1 1.0	2 2.0	0 0.0	1 1.0	2 2.0	0 0.0	1 1.0
	60代	95 100.0	1 1.1	0 0.0	5 5.3	6 6.3	1 1.1	0 0.0	2 2.1	0 0.0	3 3.2
	70代	93 100.0	0 0.0	2 2.2	1 1.1	4 4.3	0 0.0	1 1.1	1 1.1	0 0.0	4 4.3

【3.市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		468 100.0	378 80.8	159 34.0	23 4.9	179 38.2	16 3.4	125 26.7	7 1.5	3 0.6	13 2.8
地域	首都圏	235 100.0	188 80.0	81 34.5	19 8.1	81 34.5	5 2.1	68 28.9	4 1.7	2 0.9	5 2.1
	京阪神圏	233 100.0	190 81.5	78 33.5	4 1.7	98 42.1	11 4.7	57 24.5	3 1.3	1 0.4	8 3.4
年代	20代	68 100.0	47 69.1	17 25.0	3 4.4	15 22.1	2 2.9	24 35.3	0 0.0	1 1.5	0 0.0
	30代	54 100.0	39 72.2	17 31.5	2 3.7	10 18.5	3 5.6	14 25.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0
	40代	63 100.0	51 81.0	18 28.6	1 1.6	16 25.4	0 0.0	19 30.2	1 1.6	1 1.6	1 1.6
	50代	71 100.0	57 80.3	25 35.2	3 4.2	22 31.0	1 1.4	19 26.8	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	60代	87 100.0	73 83.9	36 41.4	6 6.9	46 52.9	4 4.6	17 19.5	1 1.1	0 0.0	4 4.6
	70代	125 100.0	111 88.8	46 36.8	8 6.4	70 56.0	6 4.8	32 25.6	4 3.2	1 0.8	7 5.6

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		468 100.0	4 0.9	8 1.7	11 2.4	18 3.8	0 0.0	4 0.9	13 2.8	2 0.4	11 2.4
地域	首都圏	235 100.0	3 1.3	6 2.6	5 2.1	13 5.5	0 0.0	2 0.9	6 2.6	2 0.9	5 2.1
	京阪神圏	233 100.0	1 0.4	2 0.9	6 2.6	5 2.1	0 0.0	2 0.9	7 3.0	0 0.0	6 2.6
年代	20代	68 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.5	1 1.5	0 0.0	0 0.0	2 2.9	0 0.0	3 4.4
	30代	54 100.0	1 1.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.7	0 0.0	5 9.3
	40代	63 100.0	0 0.0	2 3.2	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
	50代	71 100.0	1 1.4	1 1.4	3 4.2	1 1.4	0 0.0	0 0.0	1 1.4	1 1.4	1 1.4
	60代	87 100.0	1 1.1	1 1.1	2 2.3	8 9.2	0 0.0	1 1.1	3 3.4	1 1.1	0 0.0
	70代	125 100.0	1 0.8	3 2.4	5 4.0	7 5.6	0 0.0	3 2.4	5 4.0	0 0.0	1 0.8

【4.その他】

		度数 横%	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		9 100.0	6 66.7	3 33.3	1 11.1	4 44.4	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1
地域	首都圏	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	京阪神圏	6 100.0	4 66.7	3 50.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	70代	4 100.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	1 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		度数 横%	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2
地域	首都圏	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	京阪神圏	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0



Q20.鳥インフルエンザについて、知っている事項がある方におうかがいします。前々問のような事柄についての情報を得るために、現在どういった情報源を利用されておりますか。あてはまるものを全てお選びください。

【1.これまで鶏肉や鶏卵を食べて人に感染した例はない】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		936 100.0	760 81.2	309 33.0	36 3.8	329 35.1	37 4.0	256 27.4	10 1.1	5 0.5	17 1.8
地域	首都圏	457 100.0	367 80.3	152 33.3	24 5.3	159 34.8	20 4.4	137 30.0	4 0.9	2 0.4	6 1.3
	京阪神圏	479 100.0	393 82.0	157 32.8	12 2.5	170 35.5	17 3.5	119 24.8	6 1.3	3 0.6	11 2.3
年代	20代	143 100.0	108 75.5	44 30.8	5 3.5	21 14.7	5 3.5	47 32.9	2 1.4	1 0.7	1 0.7
	30代	133 100.0	104 78.2	30 22.6	3 2.3	21 15.8	2 1.5	39 29.3	0 0.0	0 0.0	1 0.8
	40代	175 100.0	143 81.7	45 25.7	5 2.9	36 20.6	4 2.3	50 28.6	0 0.0	1 0.6	1 0.6
	50代	174 100.0	144 82.8	70 40.2	9 5.2	68 39.1	10 5.7	43 24.7	1 0.6	1 0.6	1 0.6
	60代	158 100.0	128 81.0	57 36.1	7 4.4	82 51.9	10 6.3	33 20.9	0 0.0	0 0.0	4 2.5
	70代	153 100.0	133 86.9	63 41.2	7 4.6	101 66.0	6 3.9	44 28.8	7 4.6	2 1.3	9 5.9

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		936 100.0	5 0.5	6 0.6	19 2.0	22 2.4	2 0.2	6 0.6	19 2.0	5 0.5	36 3.8
地域	首都圏	457 100.0	2 0.4	2 0.4	11 2.4	13 2.8	1 0.2	2 0.4	10 2.2	2 0.4	17 3.7
	京阪神圏	479 100.0	3 0.6	4 0.8	8 1.7	9 1.9	1 0.2	4 0.8	9 1.9	3 0.6	19 4.0
年代	20代	143 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 3.5	1 0.7	8 5.6
	30代	133 100.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8	3 2.3	0 0.0	8 6.0
	40代	175 100.0	0 0.0	1 0.6	0 0.0	1 0.6	0 0.0	2 1.1	4 2.3	2 1.1	5 2.9
	50代	174 100.0	1 0.6	2 1.1	5 2.9	5 2.9	0 0.0	0 0.0	3 1.7	1 0.6	3 1.7
	60代	158 100.0	1 0.6	2 1.3	4 2.5	9 5.7	1 0.6	1 0.6	1 0.6	0 0.0	5 3.2
	70代	153 100.0	3 2.0	1 0.7	8 5.2	7 4.6	0 0.0	2 1.3	3 2.0	1 0.7	7 4.6

【2.鳥インフルエンザウイルスの付着した鶏肉や鶏卵を食べても人に感染することはない】

	度数 横%										
		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体	509 100.0	397 78.0	166 32.6	23 4.5	196 38.5	22 4.3	170 33.4	4 0.8	4 0.8	12 2.4	
地域	首都圏	240 100.0	187 77.9	78 32.5	12 5.0	91 37.9	10 4.2	82 34.2	0 0.0	3 1.3	4 1.7
	京阪神圏	269 100.0	210 78.1	88 32.7	11 4.1	105 39.0	12 4.5	88 32.7	4 1.5	1 0.4	8 3.0
年代	20代	75 100.0	55 73.3	22 29.3	3 4.0	19 25.3	4 5.3	32 42.7	0 0.0	1 1.3	1 1.3
	30代	63 100.0	49 77.8	18 28.6	3 4.8	11 17.5	1 1.6	20 31.7	1 1.6	1 1.6	1 1.6
	40代	82 100.0	56 68.3	16 19.5	3 3.7	21 25.6	1 1.2	31 37.8	0 0.0	1 1.2	0 0.0
	50代	101 100.0	82 81.2	39 38.6	5 5.0	39 38.6	6 5.9	37 36.6	0 0.0	0 0.0	2 2.0
	60代	95 100.0	73 76.8	31 32.6	5 5.3	48 50.5	6 6.3	21 22.1	0 0.0	0 0.0	4 4.2
	70代	93 100.0	82 88.2	40 43.0	4 4.3	58 62.4	4 4.3	29 31.2	3 3.2	1 1.1	4 4.3

	度数 横%										
		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体	509 100.0	4 0.8	6 1.2	14 2.8	11 2.2	3 0.6	2 0.4	13 2.6	2 0.4	18 3.5	
地域	首都圏	240 100.0	1 0.4	2 0.8	9 3.8	6 2.5	1 0.4	0 0.0	8 3.3	0 0.0	11 4.6
	京阪神圏	269 100.0	3 1.1	4 1.5	5 1.9	5 1.9	2 0.7	2 0.7	5 1.9	2 0.7	7 2.6
年代	20代	75 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3	1 1.3	0 0.0	2 2.7	1 1.3	5 6.7
	30代	63 100.0	0 0.0	1 1.6	2 3.2	0 0.0	1 1.6	0 0.0	4 6.3	0 0.0	4 6.3
	40代	82 100.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2	0 0.0	1 1.2	1 1.2
	50代	101 100.0	1 1.0	1 1.0	3 3.0	4 4.0	0 0.0	0 0.0	3 3.0	0 0.0	1 1.0
	60代	95 100.0	1 1.1	2 2.1	5 5.3	3 3.2	1 1.1	0 0.0	2 2.1	0 0.0	3 3.2
	70代	93 100.0	2 2.2	1 1.1	4 4.3	2 2.2	0 0.0	1 1.1	2 2.2	0 0.0	4 4.3

【3.市場に出荷される鶏肉・鶏卵には鳥インフルエンザウイルスの付着を防ぐ安全のための措置がとられている】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		468 100.0	373 79.7	157 33.5	15 3.2	190 40.6	19 4.1	158 33.8	9 1.9	3 0.6	18 3.8
地域	首都圏	235 100.0	185 78.7	79 33.6	11 4.7	90 38.3	9 3.8	86 36.6	4 1.7	2 0.9	9 3.8
	京阪神圏	233 100.0	188 80.7	78 33.5	4 1.7	100 42.9	10 4.3	72 30.9	5 2.1	1 0.4	9 3.9
年代	20代	68 100.0	49 72.1	18 26.5	1 1.5	18 26.5	3 4.4	27 39.7	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	30代	54 100.0	42 77.8	17 31.5	2 3.7	11 20.4	1 1.9	19 35.2	1 1.9	0 0.0	2 3.7
	40代	63 100.0	47 74.6	18 28.6	1 1.6	14 22.2	0 0.0	26 41.3	0 0.0	1 1.6	1 1.6
	50代	71 100.0	56 78.9	24 33.8	3 4.2	26 36.6	2 2.8	28 39.4	0 0.0	0 0.0	2 2.8
	60代	87 100.0	71 81.6	32 36.8	4 4.6	47 54.0	6 6.9	21 24.1	1 1.1	0 0.0	3 3.4
	70代	125 100.0	108 86.4	48 38.4	4 3.2	74 59.2	7 5.6	37 29.6	6 4.8	1 0.8	9 7.2

度数 横%		全体	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		468 100.0	5 1.1	11 2.4	19 4.1	22 4.7	1 0.2	4 0.9	15 3.2	2 0.4	14 3.0
地域	首都圏	235 100.0	3 1.3	5 2.1	7 3.0	14 6.0	0 0.0	1 0.4	8 3.4	1 0.4	10 4.3
	京阪神圏	233 100.0	2 0.9	6 2.6	12 5.2	8 3.4	1 0.4	3 1.3	7 3.0	1 0.4	4 1.7
年代	20代	68 100.0	0 0.0	1 1.5	2 2.9	2 2.9	0 0.0	0 0.0	2 2.9	0 0.0	4 5.9
	30代	54 100.0	1 1.9	1 1.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.6	0 0.0	5 9.3
	40代	63 100.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	1 1.6	1 1.6	1 1.6
	50代	71 100.0	1 1.4	4 5.6	4 5.6	4 5.6	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 1.4	1 1.4
	60代	87 100.0	1 1.1	1 1.1	2 2.3	8 9.2	0 0.0	1 1.1	2 2.3	0 0.0	1 1.1
	70代	125 100.0	2 1.6	3 2.4	10 8.0	7 5.6	0 0.0	2 1.6	6 4.8	0 0.0	2 1.6

【4.その他】

		度数 横%	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政 国・ 地方自治 体
全体		9 100.0	5 55.6	2 22.2	1 11.1	5 55.6	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1
地域	首都圏	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	京阪神圏	6 100.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	4 66.7	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	70代	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		度数 横%	公的な研 究機関 大学など	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他	覚えてい ない
全体		9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2
地域	首都圏	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	京阪神圏	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
年代	20代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	40代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

Q21.平成23年10月から、生食用食肉について厚生労働省による規格基準が定められています(図を参照)。下記の事項のうち、生肉やレバーに関することでご存知のものを全てお選びください。

度数横%		全体	豚肉・鶏肉には生食用の衛生基準がない	カンピロバクターは鶏や牛などの家畜の腸にいる細菌である	腸管出血性大腸菌(O-157などは、主に牛の腸や肝臓にいる細菌である)	カンピロバクターは、通常、死亡例や重篤例はまれだが、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化する場合がある	腸管出血性大腸菌(O-157などは、若齢者・高齢者、抵抗力の弱い者は重症化や死亡する場合がある)	カンピロバクターや腸管出血性大腸菌は熱に弱いため、肉を内部まで十分に加熱すれば死滅する	平成23年10月から、生食用として販売される牛肉について厳しい衛生基準が設定された	平成24年7月から、牛のレバーを生食用として販売することが禁止された	平成26年6月に厚生労働省の調査会が豚の生レバーを生食用として販売・提供することを禁止する方針を固めた	知っているものはない
全体		1800 100.0	274 15.2	262 14.6	352 19.6	269 14.9	587 32.6	377 20.9	532 29.6	1022 56.8	472 26.2	471 26.2
地域	首都圏	900 100.0	129 14.3	117 13.0	167 18.6	128 14.2	270 30.0	180 20.0	252 28.0	476 52.9	236 26.2	268 29.8
	京阪神圏	900 100.0	145 16.1	145 16.1	185 20.6	141 15.7	317 35.2	197 21.9	280 31.1	546 60.7	236 26.2	203 22.6
年代	20代	300 100.0	49 16.3	50 16.7	51 17.0	42 14.0	82 27.3	52 17.3	68 22.7	139 46.3	83 27.7	90 30.0
	30代	300 100.0	38 12.7	36 12.0	50 16.7	37 12.3	85 28.3	59 19.7	69 23.0	150 50.0	64 21.3	90 30.0
	40代	300 100.0	56 18.7	48 16.0	65 21.7	47 15.7	101 33.7	57 19.0	90 30.0	159 53.0	76 25.3	90 30.0
	50代	300 100.0	46 15.3	37 12.3	53 17.7	40 13.3	91 30.3	72 24.0	88 29.3	171 57.0	65 21.7	77 25.7
	60代	300 100.0	36 12.0	39 13.0	61 20.3	52 17.3	107 35.7	65 21.7	105 35.0	201 67.0	80 26.7	63 21.0
	70代	300 100.0	49 16.3	52 17.3	72 24.0	51 17.0	121 40.3	72 24.0	112 37.3	202 67.3	104 34.7	61 20.3

Q22.平成23年10月より前、牛肉や牛レバー等の生食の経験はありますか。当てはまるものをひとつお選びください。

度数横%		全体	よく食べていた	たまに食べていた	数回食べた程度	食べたことはない
全体		1800 100.0	160 8.9	419 23.3	427 23.7	794 44.1
地域	首都圏	900 100.0	75 8.3	200 22.2	221 24.6	404 44.9
	京阪神圏	900 100.0	85 9.4	219 24.3	206 22.9	390 43.3
年代	20代	300 100.0	34 11.3	73 24.3	81 27.0	112 37.3
	30代	300 100.0	43 14.3	81 27.0	67 22.3	109 36.3
	40代	300 100.0	21 7.0	86 28.7	73 24.3	120 40.0
	50代	300 100.0	34 11.3	72 24.0	74 24.7	120 40.0
	60代	300 100.0	14 4.7	62 20.7	72 24.0	152 50.7
	70代	300 100.0	14 4.7	45 15.0	60 20.0	181 60.3

Q23.牛生肉の喫食状況について当てはまるものをお選びください。

度数 横%		全体	以前と変 わらず牛 の生肉を 食べてい る	牛の生肉 を食べた いが食べ る機会 は減って いる	牛の生肉 を食べた いが食べ ることが できない	厚生労働 省の基準 を遵守し ている牛 生肉だけ が流通し ていても 不安があ り食べて いない	もともと牛 の生肉は 食べてい ない
全体		1800 100.0	50 2.8	255 14.2	311 17.3	283 15.7	901 50.1
地域	首都圏	900 100.0	34 3.8	130 14.4	140 15.6	136 15.1	460 51.1
	京阪神圏	900 100.0	16 1.8	125 13.9	171 19.0	147 16.3	441 49.0
年代	20代	300 100.0	9 3.0	49 16.3	74 24.7	38 12.7	130 43.3
	30代	300 100.0	15 5.0	61 20.3	57 19.0	31 10.3	136 45.3
	40代	300 100.0	8 2.7	45 15.0	50 16.7	54 18.0	143 47.7
	50代	300 100.0	8 2.7	47 15.7	64 21.3	43 14.3	138 46.0
	60代	300 100.0	7 2.3	27 9.0	46 15.3	57 19.0	163 54.3
	70代	300 100.0	3 1.0	26 8.7	20 6.7	60 20.0	191 63.7

Q24.生肉調理の安全性を踏まえ、今後、牛生レバーの喫食に関する意向について当てはまるものをお選びください。

度数 横%		全体	牛生肉の ように厚 生労働省 の基準が でき安全 が担保さ れたら牛 生レバー を食べた い	安全が担 保されて も不安が 大きいた め牛の生 レバーは 食べない	もともと牛 の生レ バーを食 べていな い
全体		1800 100.0	450 25.0	336 18.7	1014 56.3
地域	首都圏	900 100.0	220 24.4	162 18.0	518 57.6
	京阪神圏	900 100.0	230 25.6	174 19.3	496 55.1
年代	20代	300 100.0	89 29.7	56 18.7	155 51.7
	30代	300 100.0	98 32.7	45 15.0	157 52.3
	40代	300 100.0	90 30.0	49 16.3	161 53.7
	50代	300 100.0	94 31.3	49 16.3	157 52.3
	60代	300 100.0	46 15.3	75 25.0	179 59.7
	70代	300 100.0	33 11.0	62 20.7	205 68.3

Q25.放射能や食品中の放射性物質に関する規制について知っている事柄が下記の中にありますか？当てはまるものを全てお選びください。

度数横%		全体	ヒトが放射線を浴びる「被ばく」には、人体の外にある放射性物質からの放射線を浴びる「外部被ばく」と、空気や食品などを摂取して体内に入った放射性物質から放射線を浴びる「内部被ばく」がある	「シーベルト」は放射線が人体に与える影響(危険度)を示す単位である	「ベクレル」は食品などに含まれる放射性物質が放射線を出す能力を示す単位である	私たちは日常生活の中でも自然界が発する放射線によって健康に影響がない程度の被ばくをしている	人体に一度に大量の放射線を浴びると、数週間以内に健康被害が起きる	少量でも一定量の放射線を長期間浴びること、将来的にがんや白血病を発症する確率が高まる	放射線の影響は乳幼児・子供・妊産婦(胎児)の方が受けやすい
全体		1800 100.0	874 48.6	723 40.2	590 32.8	973 54.1	625 34.7	799 44.4	792 44.0
地域	首都圏	900 100.0	459 51.0	366 40.7	313 34.8	489 54.3	326 36.2	407 45.2	428 47.6
	京阪神圏	900 100.0	415 46.1	357 39.7	277 30.8	484 53.8	299 33.2	392 43.6	364 40.4
年代	20代	300 100.0	124 41.3	100 33.3	93 31.0	123 41.0	78 26.0	105 35.0	107 35.7
	30代	300 100.0	134 44.7	96 32.0	76 25.3	135 45.0	77 25.7	104 34.7	126 42.0
		300 100.0	147 49.0	125 41.7	106 35.3	167 55.7	108 36.0	136 45.3	127 42.3
	40代	300 100.0	144 48.0	115 38.3	90 30.0	163 54.3	111 37.0	143 47.7	127 42.3
		300 100.0	159 53.0	130 43.3	95 31.7	181 60.3	106 35.3	147 49.0	140 46.7
	50代	300 100.0	166 55.3	157 52.3	130 43.3	204 68.0	145 48.3	164 54.7	165 55.0
		300 100.0	144 48.0	115 38.3	90 30.0	163 54.3	111 37.0	143 47.7	127 42.3
60代	300 100.0	159 53.0	130 43.3	95 31.7	181 60.3	106 35.3	147 49.0	140 46.7	
70代	300 100.0	166 55.3	157 52.3	130 43.3	204 68.0	145 48.3	164 54.7	165 55.0	

度数横%		全体	放射性物質の種類によって放射能の強さが半減するまでの期間や、そこから出る主な放射線の種類が異なる	放射線の種類によって人体への影響が異なる	家畜が放射性物質を取り込んでも、清浄なエサに切り替えれば、体内の放射性物質は徐々に減る	放射性物質の基準値を超えて出荷停止となった食品をそれまでの間、一時的に飲食していたとしても健康への影響はない	放射性ヨウ素は半減するまでの期間が短いため、肉には放射性ヨウ素の暫定規制値が定められていない	知っているものはない
全体		1800 100.0	490 27.2	520 28.9	153 8.5	148 8.2	109 6.1	449 24.9
地域	首都圏	900 100.0	274 30.4	280 31.1	85 9.4	85 9.4	62 6.9	227 25.2
	京阪神圏	900 100.0	216 24.0	240 26.7	68 7.6	63 7.0	47 5.2	222 24.7
年代	20代	300 100.0	58 19.3	65 21.7	26 8.7	20 6.7	21 7.0	92 30.7
	30代	300 100.0	59 19.7	65 21.7	24 8.0	15 5.0	17 5.7	92 30.7
		300 100.0	84 28.0	82 27.3	20 6.7	18 6.0	15 5.0	75 25.0
	40代	300 100.0	81 27.0	88 29.3	23 7.7	31 10.3	19 6.3	80 26.7
		300 100.0	92 30.7	93 31.0	28 9.3	28 9.3	21 7.0	60 20.0
	50代	300 100.0	116 38.7	127 42.3	32 10.7	36 12.0	16 5.3	50 16.7
		300 100.0	116 38.7	127 42.3	32 10.7	36 12.0	16 5.3	50 16.7
60代	300 100.0	116 38.7	127 42.3	32 10.7	36 12.0	16 5.3	50 16.7	
70代	300 100.0	116 38.7	127 42.3	32 10.7	36 12.0	16 5.3	50 16.7	

Q26.原発事故に対応した食肉の安全確保の取組に関して、あなたがお存じのものを全てお選びください。

度数横%		全体	厚生労働省による食肉中の放射性物質の基準値の設定	地方自治体による食肉中の放射性物質の検査実施	地方自治体による検査結果に応じた食肉の出荷制限の実施	牧草など飼料作物の放射性物質検査の実施	暫定許容値以下の飼料を与えるなど家畜飼養管理の徹底	牧草地や飼料畑の除染対策の実施	畜産農家に対する代替飼料の供給	汚染飼料や汚染堆肥の処理	その他
全体		1800 100.0	1098 61.0	737 40.9	596 33.1	600 33.3	274 15.2	465 25.8	198 11.0	344 19.1	103 5.7
地域	首都圏	900 100.0	543 60.3	387 43.0	322 35.8	308 34.2	139 15.4	241 26.8	101 11.2	168 18.7	53 5.9
	京阪神圏	900 100.0	555 61.7	350 38.9	274 30.4	292 32.4	135 15.0	224 24.9	97 10.8	176 19.6	50 5.6
年代	20代	300 100.0	177 59.0	109 36.3	88 29.3	68 22.7	40 13.3	63 21.0	25 8.3	49 16.3	17 5.7
	30代	300 100.0	175 58.3	94 31.3	80 26.7	76 25.3	35 11.7	46 15.3	27 9.0	45 15.0	16 5.3
	40代	300 100.0	185 61.7	108 36.0	83 27.7	68 22.7	27 9.0	53 17.7	27 9.0	39 13.0	20 6.7
	50代	300 100.0	187 62.3	127 42.3	92 30.7	88 29.3	43 14.3	76 25.3	33 11.0	52 17.3	27 9.0
	60代	300 100.0	181 60.3	137 45.7	115 38.3	132 44.0	51 17.0	92 30.7	34 11.3	59 19.7	11 3.7
	70代	300 100.0	193 64.3	162 54.0	138 46.0	168 56.0	78 26.0	135 45.0	52 17.3	100 33.3	12 4.0

Q27.「牛・豚・鳥への飼料の与え方及び福島県産食肉の放射性セシウム検査公表結果」の説明を必ずご覧になったうえで、福島県産食肉に対するあなたの購買意向として、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれひとつお選びください。

【1.福島県産牛肉】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	27 1.5	460 25.6	622 34.6	423 23.5	268 14.9
地域	首都圏	900 100.0	16 1.8	242 26.9	324 36.0	196 21.8	122 13.6
	京阪神圏	900 100.0	11 1.2	218 24.2	298 33.1	227 25.2	146 16.2
年代	20代	300 100.0	8 2.7	56 18.7	118 39.3	74 24.7	44 14.7
	30代	300 100.0	4 1.3	53 17.7	109 36.3	88 29.3	46 15.3
	40代	300 100.0	0 0.0	65 21.7	123 41.0	61 20.3	51 17.0
	50代	300 100.0	6 2.0	84 28.0	100 33.3	66 22.0	44 14.7
	60代	300 100.0	4 1.3	91 30.3	97 32.3	68 22.7	40 13.3
	70代	300 100.0	5 1.7	111 37.0	75 25.0	66 22.0	43 14.3



【2.福島県産豚肉】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	20 1.1	478 26.6	635 35.3	394 21.9	273 15.2
地域	首都圏	900 100.0	11 1.2	250 27.8	336 37.3	177 19.7	126 14.0
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	228 25.3	299 33.2	217 24.1	147 16.3
年代	20代	300 100.0	4 1.3	61 20.3	122 40.7	68 22.7	45 15.0
	30代	300 100.0	3 1.0	58 19.3	110 36.7	82 27.3	47 15.7
	40代	300 100.0	0 0.0	65 21.7	126 42.0	56 18.7	53 17.7
	50代	300 100.0	5 1.7	88 29.3	99 33.0	63 21.0	45 15.0
	60代	300 100.0	3 1.0	95 31.7	99 33.0	63 21.0	40 13.3
	70代	300 100.0	5 1.7	111 37.0	79 26.3	62 20.7	43 14.3

【3.福島県産鶏肉】

度数横%		全体	割高でも購入したい	他の原産地と同程度の価格ならば購入したい	安ければ購入したい	購入したくない	わからない
全体		1800 100.0	22 1.2	484 26.9	630 35.0	392 21.8	272 15.1
地域	首都圏	900 100.0	13 1.4	255 28.3	330 36.7	177 19.7	125 13.9
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	229 25.4	300 33.3	215 23.9	147 16.3
年代	20代	300 100.0	5 1.7	63 21.0	120 40.0	67 22.3	45 15.0
	30代	300 100.0	3 1.0	63 21.0	109 36.3	79 26.3	46 15.3
	40代	300 100.0	0 0.0	66 22.0	124 41.3	57 19.0	53 17.7
	50代	300 100.0	5 1.7	86 28.7	101 33.7	63 21.0	45 15.0
	60代	300 100.0	4 1.3	94 31.3	99 33.0	62 20.7	41 13.7
	70代	300 100.0	5 1.7	112 37.3	77 25.7	64 21.3	42 14.0

Q28.あなたは、以下の産地の食肉の放射能汚染についてどのように感じますか。

【1.岩手県産】

度数横%		全体	不安を感じていない	どちらかといえば不安を感じていない	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じている	不安を感じている
全体		1800 100.0	270 15.0	553 30.7	678 37.7	227 12.6	72 4.0
地域	首都圏	900 100.0	168 18.7	287 31.9	334 37.1	86 9.6	25 2.8
	京阪神圏	900 100.0	102 11.3	266 29.6	344 38.2	141 15.7	47 5.2
年代	20代	300 100.0	39 13.0	84 28.0	121 40.3	38 12.7	18 6.0
	30代	300 100.0	40 13.3	81 27.0	116 38.7	44 14.7	19 6.3
	40代	300 100.0	31 10.3	94 31.3	119 39.7	47 15.7	9 3.0
	50代	300 100.0	56 18.7	82 27.3	118 39.3	33 11.0	11 3.7
	60代	300 100.0	43 14.3	104 34.7	118 39.3	28 9.3	7 2.3
	70代	300 100.0	61 20.3	108 36.0	86 28.7	37 12.3	8 2.7

【2.宮城県産】

度数横%		全体	不安を感じていない	どちらかといえば不安を感じていない	どちらともいえない	どちらかといえば不安を感じている	不安を感じている
全体		1800 100.0	244 13.6	527 29.3	679 37.7	261 14.5	89 4.9
地域	首都圏	900 100.0	148 16.4	276 30.7	328 36.4	115 12.8	33 3.7
	京阪神圏	900 100.0	96 10.7	251 27.9	351 39.0	146 16.2	56 6.2
年代	20代	300 100.0	35 11.7	73 24.3	128 42.7	43 14.3	21 7.0
	30代	300 100.0	33 11.0	79 26.3	117 39.0	47 15.7	24 8.0
	40代	300 100.0	26 8.7	93 31.0	118 39.3	52 17.3	11 3.7
	50代	300 100.0	54 18.0	77 25.7	113 37.7	45 15.0	11 3.7
	60代	300 100.0	40 13.3	101 33.7	114 38.0	34 11.3	11 3.7
	70代	300 100.0	56 18.7	104 34.7	89 29.7	40 13.3	11 3.7

【3.栃木県産】

度数横%		全体	不安を感じていない	どちらか といえ ば不安を感じていない	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感じている	不安を感じている
全体		1800 100.0	231 12.8	531 29.5	717 39.8	234 13.0	87 4.8
地域	首都圏	900 100.0	134 14.9	280 31.1	353 39.2	103 11.4	30 3.3
	京阪神圏	900 100.0	97 10.8	251 27.9	364 40.4	131 14.6	57 6.3
年代	20代	300 100.0	33 11.0	84 28.0	133 44.3	33 11.0	17 5.7
	30代	300 100.0	33 11.0	74 24.7	130 43.3	39 13.0	24 8.0
	40代	300 100.0	25 8.3	91 30.3	124 41.3	49 16.3	11 3.7
	50代	300 100.0	50 16.7	81 27.0	121 40.3	34 11.3	14 4.7
	60代	300 100.0	36 12.0	102 34.0	115 38.3	37 12.3	10 3.3
	70代	300 100.0	54 18.0	99 33.0	94 31.3	42 14.0	11 3.7

【4.福島県産】

度数横%		全体	不安を感じていない	どちらか といえ ば不安を感じていない	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感じている	不安を感じている
全体		1800 100.0	164 9.1	382 21.2	593 32.9	413 22.9	248 13.8
地域	首都圏	900 100.0	102 11.3	181 20.1	292 32.4	201 22.3	124 13.8
	京阪神圏	900 100.0	62 6.9	201 22.3	301 33.4	212 23.6	124 13.8
年代	20代	300 100.0	20 6.7	61 20.3	100 33.3	65 21.7	54 18.0
	30代	300 100.0	21 7.0	43 14.3	100 33.3	81 27.0	55 18.3
	40代	300 100.0	14 4.7	63 21.0	106 35.3	86 28.7	31 10.3
	50代	300 100.0	41 13.7	56 18.7	105 35.0	58 19.3	40 13.3
	60代	300 100.0	27 9.0	77 25.7	96 32.0	65 21.7	35 11.7
	70代	300 100.0	41 13.7	82 27.3	86 28.7	58 19.3	33 11.0

【5.茨城県産】

度数 横%		全体	不安を感じ ていない	どちらか といえ ば不安 を感じ ていな い	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安 を感じ ている	不安を感じ ている
全体		1800 100.0	204 11.3	469 26.1	693 38.5	310 17.2	124 6.9
地域	首都圏	900 100.0	116 12.9	232 25.8	352 39.1	144 16.0	56 6.2
	京阪神圏	900 100.0	88 9.8	237 26.3	341 37.9	166 18.4	68 7.6
年代	20代	300 100.0	33 11.0	70 23.3	125 41.7	49 16.3	23 7.7
	30代	300 100.0	26 8.7	66 22.0	118 39.3	56 18.7	34 11.3
	40代	300 100.0	19 6.3	79 26.3	127 42.3	59 19.7	16 5.3
	50代	300 100.0	48 16.0	68 22.7	120 40.0	44 14.7	20 6.7
	60代	300 100.0	31 10.3	88 29.3	109 36.3	55 18.3	17 5.7
	70代	300 100.0	47 15.7	98 32.7	94 31.3	47 15.7	14 4.7

【6.地元産】

度数 横%		全体	不安を感じ ていない	どちらか といえ ば不安 を感じ ていな い	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安 を感じ ている	不安を感じ ている
全体		1800 100.0	442 24.6	655 36.4	621 34.5	66 3.7	16 0.9
地域	首都圏	900 100.0	193 21.4	299 33.2	352 39.1	46 5.1	10 1.1
	京阪神圏	900 100.0	249 27.7	356 39.6	269 29.9	20 2.2	6 0.7
年代	20代	300 100.0	66 22.0	99 33.0	116 38.7	14 4.7	5 1.7
	30代	300 100.0	66 22.0	96 32.0	120 40.0	14 4.7	4 1.3
	40代	300 100.0	50 16.7	107 35.7	121 40.3	18 6.0	4 1.3
	50代	300 100.0	80 26.7	114 38.0	101 33.7	4 1.3	1 0.3
	60代	300 100.0	79 26.3	127 42.3	91 30.3	2 0.7	1 0.3
	70代	300 100.0	101 33.7	112 37.3	72 24.0	14 4.7	1 0.3

【7.それ以外の国内産地】

度数 横%		全体	不安を感じていない	どちらか といえ ば不安を感じていない	どちらとも いえ ない	どちらか といえ ば不安を感じている	不安を感じている
全体		1800 100.0	360 20.0	691 38.4	676 37.6	53 2.9	20 1.1
地域	首都圏	900 100.0	186 20.7	321 35.7	353 39.2	30 3.3	10 1.1
	京阪神圏	900 100.0	174 19.3	370 41.1	323 35.9	23 2.6	10 1.1
年代	20代	300 100.0	57 19.0	101 33.7	130 43.3	7 2.3	5 1.7
	30代	300 100.0	55 18.3	104 34.7	130 43.3	7 2.3	4 1.3
	40代	300 100.0	40 13.3	110 36.7	127 42.3	18 6.0	5 1.7
	50代	300 100.0	70 23.3	117 39.0	108 36.0	3 1.0	2 0.7
	60代	300 100.0	58 19.3	140 46.7	95 31.7	4 1.3	3 1.0
	70代	300 100.0	80 26.7	119 39.7	86 28.7	14 4.7	1 0.3

Q29.各産地の食肉の放射能汚染に不安を感じている方におうかがいします。不安を解消するために必要な事柄は下記の中にありますか。産地別にあてはまるものを全てお選びください。

【1.岩手県産】

度数横%		全体	原発事故から一定期間経過すること	その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと	その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと	その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること	食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報提供すること	その他	特にない
全体		299 100.0	63 21.1	69 23.1	136 45.5	122 40.8	116 38.8	12 4.0	45 15.1
地域	首都圏	111 100.0	20 18.0	33 29.7	54 48.6	43 38.7	41 36.9	5 4.5	16 14.4
	京阪神圏	188 100.0	43 22.9	36 19.1	82 43.6	79 42.0	75 39.9	7 3.7	29 15.4
年代	20代	56 100.0	13 23.2	18 32.1	29 51.8	22 39.3	27 48.2	2 3.6	8 14.3
	30代	63 100.0	13 20.6	13 20.6	29 46.0	27 42.9	19 30.2	7 11.1	8 12.7
	40代	56 100.0	9 16.1	10 17.9	22 39.3	18 32.1	23 41.1	1 1.8	13 23.2
	50代	44 100.0	13 29.5	9 20.5	19 43.2	18 40.9	18 40.9	1 2.3	5 11.4
	60代	35 100.0	10 28.6	7 20.0	19 54.3	19 54.3	8 22.9	0 0.0	5 14.3
	70代	45 100.0	5 11.1	12 26.7	18 40.0	18 40.0	21 46.7	1 2.2	6 13.3

【2.宮城県産】

度数横%		全体	原発事故から一定期間経過すること	その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと	その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと	その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること	食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報提供すること	その他	特にない
全体		350 100.0	80 22.9	87 24.9	160 45.7	151 43.1	137 39.1	13 3.7	45 12.9
地域	首都圏	148 100.0	29 19.6	45 30.4	72 48.6	57 38.5	57 38.5	5 3.4	18 12.2
	京阪神圏	202 100.0	51 25.2	42 20.8	88 43.6	94 46.5	80 39.6	8 4.0	27 13.4
年代	20代	64 100.0	16 25.0	22 34.4	31 48.4	25 39.1	28 43.8	2 3.1	8 12.5
	30代	71 100.0	15 21.1	15 21.1	31 43.7	30 42.3	23 32.4	7 9.9	8 11.3
	40代	63 100.0	11 17.5	14 22.2	25 39.7	24 38.1	25 39.7	2 3.2	13 20.6
	50代	56 100.0	15 26.8	10 17.9	25 44.6	25 44.6	22 39.3	1 1.8	6 10.7
	60代	45 100.0	15 33.3	11 24.4	26 57.8	27 60.0	15 33.3	0 0.0	4 8.9
	70代	51 100.0	8 15.7	15 29.4	22 43.1	20 39.2	24 47.1	1 2.0	6 11.8

【3.栃木県産】

度数横%		全体	原発事故から一定期間経過すること	その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと	その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと	その産地の全ての大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること	食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報を提供すること	その他	特になし
全体		321 100.0	67 20.9	73 22.7	141 43.9	135 42.1	123 38.3	17 5.3	43 13.4
地域	首都圏	133 100.0	24 18.0	33 24.8	63 47.4	53 39.8	51 38.3	8 6.0	14 10.5
	京阪神圏	188 100.0	43 22.9	40 21.3	78 41.5	82 43.6	72 38.3	9 4.8	29 15.4
年代	20代	50 100.0	11 22.0	16 32.0	22 44.0	19 38.0	25 50.0	4 8.0	7 14.0
	30代	63 100.0	12 19.0	13 20.6	28 44.4	29 46.0	17 27.0	7 11.1	9 14.3
	40代	60 100.0	10 16.7	11 18.3	24 40.0	20 33.3	27 45.0	3 5.0	12 20.0
	50代	48 100.0	13 27.1	7 14.6	23 47.9	21 43.8	20 41.7	1 2.1	4 8.3
	60代	47 100.0	13 27.7	11 23.4	22 46.8	27 57.4	11 23.4	0 0.0	4 8.5
	70代	53 100.0	8 15.1	15 28.3	22 41.5	19 35.8	23 43.4	2 3.8	7 13.2

【4.福島県産】

度数横%		全体	原発事故から一定期間経過すること	その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと	その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと	その産地の全ての大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること	食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報を提供すること	その他	特になし
全体		661 100.0	193 29.2	197 29.8	318 48.1	312 47.2	254 38.4	33 5.0	74 11.2
地域	首都圏	325 100.0	90 27.7	109 33.5	165 50.8	154 47.4	126 38.8	21 6.5	37 11.4
	京阪神圏	336 100.0	103 30.7	88 26.2	153 45.5	158 47.0	128 38.1	12 3.6	37 11.0
年代	20代	119 100.0	35 29.4	46 38.7	55 46.2	55 46.2	42 35.3	5 4.2	17 14.3
	30代	136 100.0	39 28.7	37 27.2	63 46.3	64 47.1	51 37.5	16 11.8	19 14.0
	40代	117 100.0	30 25.6	33 28.2	54 46.2	49 41.9	46 39.3	6 5.1	15 12.8
	50代	98 100.0	37 37.8	23 23.5	48 49.0	46 46.9	40 40.8	4 4.1	7 7.1
	60代	100 100.0	32 32.0	26 26.0	53 53.0	55 55.0	35 35.0	0 0.0	9 9.0
	70代	91 100.0	20 22.0	32 35.2	45 49.5	43 47.3	40 44.0	2 2.2	7 7.7

【5.茨城県産】

度数 横%		全体	原発事故 から一定 期間経過 すること	その産地 の全ての 食肉から、基準 値以下の 放射性物 質しか検 出されな いこと	その産地 の全ての 食肉から、放射 性物質が 検出され ないこと	その産地 の大気・ 土壌・水 中の放射 線量が平 常値であ ること	食肉の安 全確保に 向けた産 地の取組 と成果の 情報を提 供するこ と	その他	特にな い
全体		434 100.0	105 24.2	112 25.8	187 43.1	195 44.9	159 36.6	18 4.1	55 12.7
地域	首都圏	200 100.0	45 22.5	63 31.5	88 44.0	92 46.0	74 37.0	8 4.0	23 11.5
	京阪神圏	234 100.0	60 25.6	49 20.9	99 42.3	103 44.0	85 36.3	10 4.3	32 13.7
年代	20代	72 100.0	18 25.0	23 31.9	28 38.9	29 40.3	27 37.5	3 4.2	11 15.3
	30代	90 100.0	22 24.4	25 27.8	39 43.3	45 50.0	30 33.3	9 10.0	13 14.4
	40代	75 100.0	14 18.7	13 17.3	29 38.7	25 33.3	30 40.0	3 4.0	14 18.7
	50代	64 100.0	21 32.8	14 21.9	30 46.9	28 43.8	27 42.2	2 3.1	4 6.3
	60代	72 100.0	20 27.8	19 26.4	34 47.2	40 55.6	19 26.4	0 0.0	6 8.3
	70代	61 100.0	10 16.4	18 29.5	27 44.3	28 45.9	26 42.6	1 1.6	7 11.5

【地元産】

度数 横%		全体	原発事故 から一定 期間経過 すること	その産地 の全ての 食肉から、基準 値以下の 放射性物 質しか検 出されな いこと	その産地 の全ての 食肉から、放射 性物質が 検出され ないこと	その産地 の大気・ 土壌・水 中の放射 線量が平 常値であ ること	食肉の安 全確保に 向けた産 地の取組 と成果の 情報を提 供するこ と	その他	特にな い
全体		82 100.0	12 14.6	13 15.9	31 37.8	26 31.7	28 34.1	5 6.1	20 24.4
地域	首都圏	56 100.0	10 17.9	12 21.4	23 41.1	19 33.9	20 35.7	4 7.1	12 21.4
	京阪神圏	26 100.0	2 7.7	1 3.8	8 30.8	7 26.9	8 30.8	1 3.8	8 30.8
年代	20代	19 100.0	1 5.3	5 26.3	8 42.1	6 31.6	8 42.1	2 10.5	4 21.1
	30代	18 100.0	2 11.1	4 22.2	9 50.0	8 44.4	6 33.3	1 5.6	6 33.3
	40代	22 100.0	3 13.6	1 4.5	7 31.8	3 13.6	8 36.4	2 9.1	6 27.3
	50代	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60代	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70代	15 100.0	4 26.7	3 20.0	4 26.7	6 40.0	6 40.0	0 0.0	4 26.7



【7.それ以外の国内産地】

度数横%		全体	原発事故から一定期間経過すること	その産地の全ての食肉から、基準値以下の放射性物質しか検出されないこと	その産地の全ての食肉から、放射性物質が検出されないこと	その産地の大気・土壌・水中の放射線量が平常値であること	食肉の安全確保に向けた産地の取組と成果の情報を提供すること	その他	特にない
全体		73 100.0	7 9.6	10 13.7	24 32.9	20 27.4	27 37.0	4 5.5	19 26.0
地域	首都圏	40 100.0	4 10.0	8 20.0	14 35.0	11 27.5	15 37.5	3 7.5	10 25.0
	京阪神圏	33 100.0	3 9.1	2 6.1	10 30.3	9 27.3	12 36.4	1 3.0	9 27.3
年代	20代	12 100.0	1 8.3	4 33.3	6 50.0	3 25.0	5 41.7	1 8.3	3 25.0
	30代	11 100.0	1 9.1	2 18.2	5 45.5	3 27.3	4 36.4	2 18.2	3 27.3
	40代	23 100.0	2 8.7	1 4.3	6 26.1	4 17.4	9 39.1	1 4.3	7 30.4
	50代	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
	60代	7 100.0	0 0.0	0 0.0	4 57.1	4 57.1	2 28.6	0 0.0	2 28.6
	70代	15 100.0	1 6.7	3 20.0	2 13.3	5 33.3	7 46.7	0 0.0	3 20.0

Q30.「食べて応援しよう！」(被災地産農畜産物の購入等を通じた復興支援)について、あなたはどのように考えていますか。※この取組をご存知無かった方も、今のお気持ちとして最も近いものをお選びください。

度数横%		全体	積極的に参加・協力したい	機会があれば参加・協力したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加・協力したくない	参加・協力したくない
全体		1800 100.0	145 8.1	802 44.6	542 30.1	160 8.9	151 8.4
地域	首都圏	900 100.0	83 9.2	404 44.9	264 29.3	62 6.9	87 9.7
	京阪神圏	900 100.0	62 6.9	398 44.2	278 30.9	98 10.9	64 7.1
年代	20代	300 100.0	27 9.0	114 38.0	85 28.3	31 10.3	43 14.3
	30代	300 100.0	27 9.0	114 38.0	92 30.7	32 10.7	35 11.7
	40代	300 100.0	21 7.0	138 46.0	95 31.7	22 7.3	24 8.0
	50代	300 100.0	27 9.0	129 43.0	95 31.7	26 8.7	23 7.7
	60代	300 100.0	17 5.7	152 50.7	92 30.7	24 8.0	15 5.0
	70代	300 100.0	26 8.7	155 51.7	83 27.7	25 8.3	11 3.7

Q31.放射能・食品・その他に関する事柄について、あなたの感じる意識に当てはまるものをひとつお選びください。

【1.放射性物質が基準値以下の検査済み食品は安心して食べることができる】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	304 16.9	762 42.3	500 27.8	146 8.1	88 4.9
地域	首都圏	900 100.0	160 17.8	388 43.1	252 28.0	59 6.6	41 4.6
	京阪神圏	900 100.0	144 16.0	374 41.6	248 27.6	87 9.7	47 5.2
年代	20代	300 100.0	49 16.3	105 35.0	100 33.3	26 8.7	20 6.7
	30代	300 100.0	37 12.3	121 40.3	90 30.0	25 8.3	27 9.0
	40代	300 100.0	40 13.3	122 40.7	102 34.0	25 8.3	11 3.7
	50代	300 100.0	52 17.3	131 43.7	88 29.3	18 6.0	11 3.7
	60代	300 100.0	51 17.0	131 43.7	78 26.0	29 9.7	11 3.7
	70代	300 100.0	75 25.0	152 50.7	42 14.0	23 7.7	8 2.7

【2.検査漏れにより基準値を超える放射性物質を含む食品が出荷されている可能性がある】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	244 13.6	656 36.4	676 37.6	178 9.9	46 2.6
地域	首都圏	900 100.0	120 13.3	333 37.0	336 37.3	92 10.2	19 2.1
	京阪神圏	900 100.0	124 13.8	323 35.9	340 37.8	86 9.6	27 3.0
年代	20代	300 100.0	42 14.0	106 35.3	118 39.3	27 9.0	7 2.3
	30代	300 100.0	52 17.3	101 33.7	109 36.3	27 9.0	11 3.7
	40代	300 100.0	36 12.0	108 36.0	123 41.0	26 8.7	7 2.3
	50代	300 100.0	39 13.0	105 35.0	114 38.0	34 11.3	8 2.7
	60代	300 100.0	31 10.3	116 38.7	113 37.7	31 10.3	9 3.0
	70代	300 100.0	44 14.7	120 40.0	99 33.0	33 11.0	4 1.3

【3.政府が行っている食品の放射性物質検査と対策により、市販されている食品は安全だ】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	129 7.2	507 28.2	760 42.2	265 14.7	139 7.7
地域	首都圏	900 100.0	62 6.9	254 28.2	383 42.6	130 14.4	71 7.9
	京阪神圏	900 100.0	67 7.4	253 28.1	377 41.9	135 15.0	68 7.6
年代	20代	300 100.0	24 8.0	61 20.3	130 43.3	59 19.7	26 8.7
	30代	300 100.0	20 6.7	70 23.3	127 42.3	47 15.7	36 12.0
		40代	300 100.0	15 5.0	78 26.0	140 46.7	45 15.0
	50代	300 100.0	20 6.7	91 30.3	130 43.3	35 11.7	24 8.0
		60代	300 100.0	19 6.3	94 31.3	127 42.3	43 14.3
	70代	300 100.0	31 10.3	113 37.7	106 35.3	36 12.0	14 4.7

【4.多少割高でも被災地産の農畜産物や加工食品を積極的に購入することにより、被災地を応援すべきだ】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	109 6.1	516 28.7	877 48.7	176 9.8	122 6.8
地域	首都圏	900 100.0	59 6.6	271 30.1	435 48.3	74 8.2	61 6.8
	京阪神圏	900 100.0	50 5.6	245 27.2	442 49.1	102 11.3	61 6.8
年代	20代	300 100.0	20 6.7	67 22.3	149 49.7	29 9.7	35 11.7
	30代	300 100.0	14 4.7	72 24.0	147 49.0	38 12.7	29 9.7
		40代	300 100.0	17 5.7	81 27.0	159 53.0	29 9.7
	50代	300 100.0	21 7.0	93 31.0	145 48.3	24 8.0	17 5.7
		60代	300 100.0	13 4.3	96 32.0	149 49.7	28 9.3
	70代	300 100.0	24 8.0	107 35.7	128 42.7	28 9.3	13 4.3

【5.農家は安全な農畜産物を提供するために、作物や家畜、水、エサなどの管理に十分注意を払っている】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	180 10.0	765 42.5	689 38.3	121 6.7	45 2.5
地域	首都圏	900 100.0	87 9.7	401 44.6	329 36.6	57 6.3	26 2.9
	京阪神圏	900 100.0	93 10.3	364 40.4	360 40.0	64 7.1	19 2.1
年代	20代	300 100.0	37 12.3	97 32.3	132 44.0	25 8.3	9 3.0
	30代	300 100.0	23 7.7	111 37.0	126 42.0	25 8.3	15 5.0
		40代	300 100.0	27 9.0	119 39.7	129 43.0	20 6.7
	50代	300 100.0	30 10.0	130 43.3	112 37.3	20 6.7	8 2.7
		60代	300 100.0	30 10.0	140 46.7	112 37.3	13 4.3
	70代	300 100.0	33 11.0	168 56.0	78 26.0	18 6.0	3 1.0

【6.福島原発事故で放射性物質が拡散してしまったからには、食品摂取による被ばくをある程度受け入れざるを得ない】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	95 5.3	425 23.6	766 42.6	328 18.2	186 10.3
地域	首都圏	900 100.0	52 5.8	233 25.9	387 43.0	147 16.3	81 9.0
	京阪神圏	900 100.0	43 4.8	192 21.3	379 42.1	181 20.1	105 11.7
年代	20代	300 100.0	17 5.7	73 24.3	130 43.3	44 14.7	36 12.0
	30代	300 100.0	17 5.7	61 20.3	128 42.7	53 17.7	41 13.7
		40代	300 100.0	11 3.7	70 23.3	136 45.3	55 18.3
	50代	300 100.0	17 5.7	70 23.3	141 47.0	50 16.7	22 7.3
		60代	300 100.0	13 4.3	70 23.3	115 38.3	67 22.3
	70代	300 100.0	20 6.7	81 27.0	116 38.7	59 19.7	24 8.0

【7.食品の放射能汚染に関する新聞の報道は信頼できる】

		度数 横%	全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体			1800 100.0	54 3.0	313 17.4	834 46.3	385 21.4	214 11.9
地域	首都圏		900 100.0	26 2.9	148 16.4	418 46.4	195 21.7	113 12.6
	京阪神圏		900 100.0	28 3.1	165 18.3	416 46.2	190 21.1	101 11.2
年代	20代		300 100.0	13 4.3	38 12.7	132 44.0	71 23.7	46 15.3
	30代		300 100.0	5 1.7	39 13.0	131 43.7	62 20.7	63 21.0
	40代		300 100.0	4 1.3	33 11.0	158 52.7	74 24.7	31 10.3
	50代		300 100.0	6 2.0	59 19.7	144 48.0	61 20.3	30 10.0
	60代		300 100.0	8 2.7	65 21.7	142 47.3	62 20.7	23 7.7
	70代		300 100.0	18 6.0	79 26.3	127 42.3	55 18.3	21 7.0

【8.食品の放射能汚染に関するテレビの報道は信頼できる】

		度数 横%	全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体			1800 100.0	48 2.7	313 17.4	826 45.9	387 21.5	226 12.6
地域	首都圏		900 100.0	23 2.6	152 16.9	409 45.4	194 21.6	122 13.6
	京阪神圏		900 100.0	25 2.8	161 17.9	417 46.3	193 21.4	104 11.6
年代	20代		300 100.0	7 2.3	44 14.7	125 41.7	74 24.7	50 16.7
	30代		300 100.0	5 1.7	34 11.3	130 43.3	64 21.3	67 22.3
	40代		300 100.0	7 2.3	32 10.7	158 52.7	71 23.7	32 10.7
	50代		300 100.0	6 2.0	54 18.0	147 49.0	61 20.3	32 10.7
	60代		300 100.0	6 2.0	67 22.3	144 48.0	58 19.3	25 8.3
	70代		300 100.0	17 5.7	82 27.3	122 40.7	59 19.7	20 6.7

【9.食品の放射能汚染に関して専門家が提供する情報は信頼できる】

		度数 横%	全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体			1800 100.0	47 2.6	401 22.3	891 49.5	299 16.6	162 9.0
地域	首都圏		900 100.0	23 2.6	200 22.2	448 49.8	153 17.0	76 8.4
	京阪神圏		900 100.0	24 2.7	201 22.3	443 49.2	146 16.2	86 9.6
年代	20代		300 100.0	9 3.0	61 20.3	146 48.7	49 16.3	35 11.7
	30代		300 100.0	9 3.0	58 19.3	142 47.3	47 15.7	44 14.7
	40代		300 100.0	6 2.0	58 19.3	162 54.0	57 19.0	17 5.7
	50代		300 100.0	7 2.3	52 17.3	155 51.7	60 20.0	26 8.7
	60代		300 100.0	8 2.7	74 24.7	156 52.0	39 13.0	23 7.7
	70代		300 100.0	8 2.7	98 32.7	130 43.3	47 15.7	17 5.7

【10.食品の放射能汚染に関して政府が公表する情報は信頼できる】

		度数 横%	全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体			1800 100.0	48 2.7	348 19.3	819 45.5	351 19.5	234 13.0
地域	首都圏		900 100.0	26 2.9	162 18.0	421 46.8	172 19.1	119 13.2
	京阪神圏		900 100.0	22 2.4	186 20.7	398 44.2	179 19.9	115 12.8
年代	20代		300 100.0	12 4.0	49 16.3	137 45.7	59 19.7	43 14.3
	30代		300 100.0	8 2.7	47 15.7	134 44.7	55 18.3	56 18.7
	40代		300 100.0	5 1.7	43 14.3	158 52.7	60 20.0	34 11.3
	50代		300 100.0	7 2.3	52 17.3	141 47.0	59 19.7	41 13.7
	60代		300 100.0	6 2.0	64 21.3	134 44.7	59 19.7	37 12.3
	70代		300 100.0	10 3.3	93 31.0	115 38.3	59 19.7	23 7.7

【11.食品の放射能汚染については、インターネットでしか正確な情報は得られない】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	52 2.9	212 11.8	899 49.9	422 23.4	215 11.9
地域	首都圏	900 100.0	30 3.3	108 12.0	445 49.4	209 23.2	108 12.0
	京阪神圏	900 100.0	22 2.4	104 11.6	454 50.4	213 23.7	107 11.9
年代	20代	300 100.0	12 4.0	39 13.0	130 43.3	75 25.0	44 14.7
	30代	300 100.0	9 3.0	36 12.0	139 46.3	66 22.0	50 16.7
		40代	300 100.0	8 2.7	37 12.3	150 50.0	75 25.0
	50代	300 100.0	6 2.0	30 10.0	166 55.3	67 22.3	31 10.3
		60代	300 100.0	6 2.0	35 11.7	162 54.0	71 23.7
	70代	300 100.0	11 3.7	35 11.7	152 50.7	68 22.7	34 11.3

【12.国産原料の食品は、輸入原料の食品より一般に安全である】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	212 11.8	716 39.8	689 38.3	127 7.1	56 3.1
地域	首都圏	900 100.0	103 11.4	352 39.1	356 39.6	56 6.2	33 3.7
	京阪神圏	900 100.0	109 12.1	364 40.4	333 37.0	71 7.9	23 2.6
年代	20代	300 100.0	30 10.0	91 30.3	131 43.7	30 10.0	18 6.0
	30代	300 100.0	35 11.7	92 30.7	127 42.3	28 9.3	18 6.0
		40代	300 100.0	24 8.0	101 33.7	144 48.0	27 9.0
	50代	300 100.0	35 11.7	122 40.7	120 40.0	13 4.3	10 3.3
		60代	300 100.0	35 11.7	156 52.0	93 31.0	10 3.3
	70代	300 100.0	53 17.7	154 51.3	74 24.7	19 6.3	0 0.0

【13.無農薬農産物や有機農産物は安全である】

		度数 横%	全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体			1800 100.0	112 6.2	610 33.9	857 47.6	148 8.2	73 4.1
地域	首都圏		900 100.0	61 6.8	306 34.0	419 46.6	72 8.0	42 4.7
	京阪神圏		900 100.0	51 5.7	304 33.8	438 48.7	76 8.4	31 3.4
年代	20代		300 100.0	20 6.7	95 31.7	141 47.0	30 10.0	14 4.7
	30代		300 100.0	23 7.7	81 27.0	147 49.0	29 9.7	20 6.7
	40代		300 100.0	12 4.0	73 24.3	172 57.3	33 11.0	10 3.3
	50代		300 100.0	15 5.0	94 31.3	158 52.7	19 6.3	14 4.7
	60代		300 100.0	16 5.3	116 38.7	137 45.7	20 6.7	11 3.7
	70代		300 100.0	26 8.7	151 50.3	102 34.0	17 5.7	4 1.3

【14.賞味期限を1日でも過ぎていれば食べない方がよい】

		度数 横%	全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体			1800 100.0	36 2.0	149 8.3	518 28.8	642 35.7	455 25.3
地域	首都圏		900 100.0	19 2.1	69 7.7	270 30.0	297 33.0	245 27.2
	京阪神圏		900 100.0	17 1.9	80 8.9	248 27.6	345 38.3	210 23.3
年代	20代		300 100.0	6 2.0	36 12.0	100 33.3	90 30.0	68 22.7
	30代		300 100.0	6 2.0	18 6.0	93 31.0	102 34.0	81 27.0
	40代		300 100.0	7 2.3	24 8.0	85 28.3	109 36.3	75 25.0
	50代		300 100.0	4 1.3	24 8.0	84 28.0	104 34.7	84 28.0
	60代		300 100.0	6 2.0	28 9.3	84 28.0	110 36.7	72 24.0
	70代		300 100.0	7 2.3	19 6.3	72 24.0	127 42.3	75 25.0



【15.ほとんどの人は信用できる】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	47 2.6	341 18.9	866 48.1	363 20.2	183 10.2
地域	首都圏	900 100.0	22 2.4	178 19.8	433 48.1	168 18.7	99 11.0
	京阪神圏	900 100.0	25 2.8	163 18.1	433 48.1	195 21.7	84 9.3
年代	20代	300 100.0	9 3.0	36 12.0	129 43.0	77 25.7	49 16.3
	30代	300 100.0	8 2.7	43 14.3	140 46.7	74 24.7	35 11.7
	40代	300 100.0	5 1.7	42 14.0	159 53.0	64 21.3	30 10.0
	50代	300 100.0	7 2.3	65 21.7	142 47.3	58 19.3	28 9.3
	60代	300 100.0	7 2.3	72 24.0	162 54.0	38 12.7	21 7.0
	70代	300 100.0	11 3.7	83 27.7	134 44.7	52 17.3	20 6.7

【16.問題の答えがなぜそうなるのか理解するよりも、単純に答えだけ知っている方がよい】

度数 横%		全体	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらでも ない	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わ ない
全体		1800 100.0	50 2.8	192 10.7	712 39.6	508 28.2	338 18.8
地域	首都圏	900 100.0	23 2.6	95 10.6	369 41.0	258 28.7	155 17.2
	京阪神圏	900 100.0	27 3.0	97 10.8	343 38.1	250 27.8	183 20.3
年代	20代	300 100.0	11 3.7	35 11.7	118 39.3	84 28.0	52 17.3
	30代	300 100.0	7 2.3	35 11.7	119 39.7	82 27.3	57 19.0
	40代	300 100.0	5 1.7	18 6.0	134 44.7	81 27.0	62 20.7
	50代	300 100.0	6 2.0	29 9.7	114 38.0	92 30.7	59 19.7
	60代	300 100.0	9 3.0	34 11.3	111 37.0	81 27.0	65 21.7
	70代	300 100.0	12 4.0	41 13.7	116 38.7	88 29.3	43 14.3

Q32.あなたが赤身肉と考える肉について、最も当てはまるものを一つ選んでください。

出展：公益社団法人 日本食肉格付協会ホームページ

		度数 横%	全体	1	2	3
全体			1800 100.0	986 54.8	512 28.4	302 16.8
地域	首都圏		900 100.0	521 57.9	250 27.8	129 14.3
	京阪神圏		900 100.0	465 51.7	262 29.1	173 19.2
年代	20代		300 100.0	114 38.0	114 38.0	72 24.0
	30代		300 100.0	136 45.3	109 36.3	55 18.3
	40代		300 100.0	157 52.3	98 32.7	45 15.0
	50代		300 100.0	182 60.7	61 20.3	57 19.0
	60代		300 100.0	197 65.7	69 23.0	34 11.3
	70代		300 100.0	200 66.7	61 20.3	39 13.0

Q33.あなたが赤身肉としてイメージする牛肉の種類について、当てはまるものを全て選んでください。

		度数 横%	全体	黒毛和牛 のヒレや モモなど で多少脂 肪交雑が ある肉	黒毛和牛 のヒレや モモなど で脂肪交 雑のない 肉	黒毛和牛 以外の和 牛肉(褐 毛牛・短 角牛等の 肉)	国産牛 (交雑種) の牛肉で 多少脂肪 交雑があ るもの	国産牛 (交雑種) の牛肉で 脂肪交雑 のないも の	国産牛 (ホルスタ イン種)の 牛肉	アメリカ産 牛肉	オーストラ リア産牛 肉	その他	わからな い
全体			1800 100.0	388 21.6	772 42.9	161 8.9	228 12.7	581 32.3	140 7.8	412 22.9	437 24.3	14 0.8	445 24.7
地域	首都圏		900 100.0	177 19.7	371 41.2	84 9.3	104 11.6	292 32.4	55 6.1	212 23.6	224 24.9	7 0.8	237 26.3
	京阪神圏		900 100.0	211 23.4	401 44.6	77 8.6	124 13.8	289 32.1	85 9.4	200 22.2	213 23.7	7 0.8	208 23.1
年代	20代		300 100.0	68 22.7	118 39.3	32 10.7	33 11.0	78 26.0	25 8.3	74 24.7	78 26.0	2 0.7	77 25.7
	30代		300 100.0	68 22.7	125 41.7	31 10.3	45 15.0	93 31.0	26 8.7	78 26.0	78 26.0	1 0.3	78 26.0
	40代		300 100.0	66 22.0	113 37.7	20 6.7	40 13.3	87 29.0	20 6.7	60 20.0	63 21.0	1 0.3	86 28.7
	50代		300 100.0	53 17.7	147 49.0	18 6.0	27 9.0	113 37.7	20 6.7	58 19.3	62 20.7	6 2.0	71 23.7
	60代		300 100.0	68 22.7	135 45.0	27 9.0	42 14.0	108 36.0	21 7.0	77 25.7	84 28.0	3 1.0	60 20.0
	70代		300 100.0	65 21.7	134 44.7	33 11.0	41 13.7	102 34.0	28 9.3	65 21.7	72 24.0	1 0.3	73 24.3

Q34.あなたが牛肉を食する際の、霜降り肉と赤身肉の選択傾向について、当てはまるものを一つ選んでください。

度数横%		全体	必ず赤身肉を食する	普段は赤身肉を食し、たまに霜降りを食する	赤身肉も霜降り肉も同じ程度食する	普段は霜降り肉を食し、たまに赤身肉を食する	必ず霜降り肉を食する
全体		1800 100.0	161 8.9	788 43.8	628 34.9	159 8.8	64 3.6
地域	首都圏	900 100.0	85 9.4	380 42.2	325 36.1	77 8.6	33 3.7
	京阪神圏	900 100.0	76 8.4	408 45.3	303 33.7	82 9.1	31 3.4
年代	20代	300 100.0	44 14.7	150 50.0	85 28.3	11 3.7	10 3.3
	30代	300 100.0	31 10.3	138 46.0	99 33.0	20 6.7	12 4.0
	40代	300 100.0	22 7.3	125 41.7	118 39.3	25 8.3	10 3.3
	50代	300 100.0	26 8.7	111 37.0	118 39.3	33 11.0	12 4.0
	60代	300 100.0	22 7.3	128 42.7	99 33.0	41 13.7	10 3.3
	70代	300 100.0	16 5.3	136 45.3	109 36.3	29 9.7	10 3.3

Q35.5年前と比べた場合の、現在のあなたの赤身肉と霜降り肉の嗜好の傾向について、当てはまるものを一つ選んでください。

度数横%		全体	赤身肉をより嗜好するようになった	もともと赤身肉が好き(好みは変わらない)	もともと霜降り肉も赤身肉も同じ程度好き(好みは変わらない)	もともと霜降り肉が好き(好みは変わらない)	霜降り肉をより嗜好するようになった
全体		1800 100.0	185 10.3	404 22.4	878 48.8	311 17.3	22 1.2
地域	首都圏	900 100.0	93 10.3	196 21.8	440 48.9	162 18.0	9 1.0
	京阪神圏	900 100.0	92 10.2	208 23.1	438 48.7	149 16.6	13 1.4
年代	20代	300 100.0	29 9.7	91 30.3	137 45.7	39 13.0	4 1.3
	30代	300 100.0	36 12.0	73 24.3	143 47.7	42 14.0	6 2.0
	40代	300 100.0	27 9.0	60 20.0	153 51.0	58 19.3	2 0.7
	50代	300 100.0	33 11.0	58 19.3	142 47.3	66 22.0	1 0.3
	60代	300 100.0	30 10.0	66 22.0	147 49.0	53 17.7	4 1.3
	70代	300 100.0	30 10.0	56 18.7	156 52.0	53 17.7	5 1.7

Q36.5年前と比べた場合の、現在のあなたの赤身肉と霜降り肉の消費について、当てはまるものを一つ選んでください。

度数横%		全体	赤身肉に比べて、霜降り肉の消費の割合が増えた	赤身肉と霜降り肉の消費の割合は変わらない	霜降り肉に比べて赤身肉の消費の割合が増えた	わからない
全体		1800 100.0	83 4.6	1013 56.3	349 19.4	355 19.7
地域	首都圏	900 100.0	44 4.9	512 56.9	161 17.9	183 20.3
	京阪神圏	900 100.0	39 4.3	501 55.7	188 20.9	172 19.1
年代	20代	300 100.0	15 5.0	159 53.0	41 13.7	85 28.3
	30代	300 100.0	17 5.7	159 53.0	48 16.0	76 25.3
	40代	300 100.0	11 3.7	188 62.7	48 16.0	53 17.7
	50代	300 100.0	10 3.3	166 55.3	70 23.3	54 18.0
	60代	300 100.0	14 4.7	177 59.0	66 22.0	43 14.3
	70代	300 100.0	16 5.3	164 54.7	76 25.3	44 14.7

Q37.赤身肉を購入する場合、特に購入することが多い赤身肉の種類について、当てはまるものを全て選んでください。

度数横%		全体	黒毛和牛のヒレやモモなどで多少脂肪交雑のある肉	黒毛和牛のヒレやモモなどで脂肪交雑のない肉	黒毛和牛以外の和牛肉(褐毛牛・短角牛等の肉)	国産牛(交雑種)の牛肉で多少脂肪交雑のあるもの	国産牛(交雑種)の牛肉で脂肪交雑のないもの	国産牛(ホルスタイン種)の牛肉	アメリカ産牛肉	オーストラリア産牛肉	その他	わからない
全体		1800 100.0	352 19.6	436 24.2	197 10.9	425 23.6	433 24.1	141 7.8	353 19.6	473 26.3	20 1.1	458 25.4
地域	首都圏	900 100.0	159 17.7	181 20.1	103 11.4	200 22.2	194 21.6	80 8.9	210 23.3	278 30.9	14 1.6	242 26.9
	京阪神圏	900 100.0	193 21.4	255 28.3	94 10.4	225 25.0	239 26.6	61 6.8	143 15.9	195 21.7	6 0.7	216 24.0
年代	20代	300 100.0	44 14.7	52 17.3	32 10.7	59 19.7	67 22.3	30 10.0	73 24.3	74 24.7	4 1.3	91 30.3
	30代	300 100.0	51 17.0	63 21.0	27 9.0	76 25.3	61 20.3	26 8.7	68 22.7	82 27.3	5 1.7	93 31.0
	40代	300 100.0	55 18.3	64 21.3	27 9.0	74 24.7	67 22.3	24 8.0	62 20.7	75 25.0	3 1.0	87 29.0
	50代	300 100.0	51 17.0	87 29.0	33 11.0	64 21.3	79 26.3	20 6.7	49 16.3	81 27.0	3 1.0	69 23.0
	60代	300 100.0	79 26.3	83 27.7	32 10.7	72 24.0	81 27.0	17 5.7	46 15.3	76 25.3	2 0.7	55 18.3
	70代	300 100.0	72 24.0	87 29.0	46 15.3	80 26.7	78 26.0	24 8.0	55 18.3	85 28.3	3 1.0	63 21.0

Q38.赤身肉を購入する理由について当てはまるものを全てお選びください。

度数横%		全体	健康・美容によいから	味・食感が好みだから	価格	料理メニュー(飲み物を含む)、食事のシーンに合わせて	その他	特に理由はない
全体		1800 100.0	530 29.4	598 33.2	874 48.6	443 24.6	32 1.8	295 16.4
地域	首都圏	900 100.0	270 30.0	290 32.2	444 49.3	202 22.4	19 2.1	152 16.9
	京阪神圏	900 100.0	260 28.9	308 34.2	430 47.8	241 26.8	13 1.4	143 15.9
年代	20代	300 100.0	69 23.0	109 36.3	137 45.7	65 21.7	6 2.0	57 19.0
	30代	300 100.0	72 24.0	108 36.0	149 49.7	77 25.7	3 1.0	62 20.7
	40代	300 100.0	74 24.7	97 32.3	162 54.0	70 23.3	7 2.3	46 15.3
	50代	300 100.0	89 29.7	104 34.7	135 45.0	83 27.7	7 2.3	40 13.3
	60代	300 100.0	105 35.0	89 29.7	125 41.7	76 25.3	6 2.0	50 16.7
	70代	300 100.0	121 40.3	91 30.3	166 55.3	72 24.0	3 1.0	40 13.3

Q39.霜降り肉を購入する理由について当てはまるものを全てお選びください。

度数 横%		全体	健康・美 容によい から	味・食感 が好みだ から	価格	料理メ ニュー(飲 み物を含 む)、食事 のシーン に合わせて	その他	特に理由 はない
全体		1800 100.0	92 5.1	955 53.1	236 13.1	621 34.5	49 2.7	340 18.9
地域	首都圏	900 100.0	51 5.7	468 52.0	127 14.1	301 33.4	24 2.7	168 18.7
	京阪神圏	900 100.0	41 4.6	487 54.1	109 12.1	320 35.6	25 2.8	172 19.1
年代	20代	300 100.0	24 8.0	135 45.0	32 10.7	93 31.0	7 2.3	84 28.0
	30代	300 100.0	16 5.3	134 44.7	54 18.0	105 35.0	5 1.7	73 24.3
	40代	300 100.0	15 5.0	156 52.0	54 18.0	99 33.0	8 2.7	51 17.0
	50代	300 100.0	12 4.0	160 53.3	37 12.3	113 37.7	10 3.3	49 16.3
	60代	300 100.0	9 3.0	184 61.3	21 7.0	115 38.3	14 4.7	36 12.0
	70代	300 100.0	16 5.3	186 62.0	38 12.7	96 32.0	5 1.7	47 15.7

Q40.あなたは、社会全体として、食肉の安全性は高まっていると思いますか、低下していると思いますか？あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

度数 横%		全体	高まっ ている	どちらか といえば 高まっ ている	どちらとも いえ ない	どちらか といえば 低下し ている	低下し ている
全体		1800 100.0	162 9.0	674 37.4	730 40.6	178 9.9	56 3.1
地域	首都圏	900 100.0	71 7.9	345 38.3	371 41.2	81 9.0	32 3.6
	京阪神圏	900 100.0	91 10.1	329 36.6	359 39.9	97 10.8	24 2.7
年代	20代	300 100.0	26 8.7	89 29.7	135 45.0	40 13.3	10 3.3
	30代	300 100.0	28 9.3	92 30.7	135 45.0	27 9.0	18 6.0
	40代	300 100.0	19 6.3	103 34.3	130 43.3	35 11.7	13 4.3
	50代	300 100.0	27 9.0	106 35.3	124 41.3	35 11.7	8 2.7
	60代	300 100.0	26 8.7	130 43.3	119 39.7	21 7.0	4 1.3
	70代	300 100.0	36 12.0	154 51.3	87 29.0	20 6.7	3 1.0

Q41.食品の安全性に係る問題が発生した場合に、あなたが食肉の情報を得るために用いている主な情報源（上位3つ）をお選びください。

【1位】

		度数 横%	全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政(国、 地方自治 体)
全体			1800 100.0	1162 64.6	65 3.6	20 1.1	189 10.5	13 0.7	221 12.3	32 1.8	7 0.4	27 1.5
地域	首都圏		900 100.0	593 65.9	27 3.0	10 1.1	87 9.7	7 0.8	117 13.0	17 1.9	3 0.3	8 0.9
	京阪神圏		900 100.0	569 63.2	38 4.2	10 1.1	102 11.3	6 0.7	104 11.6	15 1.7	4 0.4	19 2.1
年代	20代		300 100.0	190 63.3	13 4.3	5 1.7	13 4.3	2 0.7	53 17.7	6 2.0	2 0.7	8 2.7
	30代		300 100.0	175 58.3	10 3.3	6 2.0	18 6.0	2 0.7	57 19.0	12 4.0	3 1.0	4 1.3
	40代		300 100.0	193 64.3	9 3.0	3 1.0	25 8.3	1 0.3	51 17.0	4 1.3	2 0.7	2 0.7
	50代		300 100.0	208 69.3	7 2.3	2 0.7	34 11.3	5 1.7	24 8.0	3 1.0	0 0.0	5 1.7
	60代		300 100.0	197 65.7	15 5.0	1 0.3	49 16.3	3 1.0	18 6.0	4 1.3	0 0.0	3 1.0
	70代		300 100.0	199 66.3	11 3.7	3 1.0	50 16.7	0 0.0	18 6.0	3 1.0	0 0.0	5 1.7

		度数 横%	全体	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)
全体			1800 100.0	19 1.1	6 0.3	6 0.3	7 0.4	1 0.1	4 0.2	15 0.8	6 0.3
地域	首都圏		900 100.0	9 1.0	4 0.4	2 0.2	2 0.2	0 0.0	2 0.2	8 0.9	4 0.4
	京阪神圏		900 100.0	10 1.1	2 0.2	4 0.4	5 0.6	1 0.1	2 0.2	7 0.8	2 0.2
年代	20代		300 100.0	3 1.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	1 0.3	2 0.7
	30代		300 100.0	3 1.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 2.3	1 0.3
	40代		300 100.0	4 1.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	1 0.3	3 1.0	0 0.0
	50代		300 100.0	2 0.7	3 1.0	2 0.7	1 0.3	0 0.0	1 0.3	1 0.3	2 0.7
	60代		300 100.0	2 0.7	0 0.0	1 0.3	3 1.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3
	70代		300 100.0	5 1.7	1 0.3	0 0.0	2 0.7	0 0.0	1 0.3	2 0.7	0 0.0

【2位】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政(国、 地方自治 体)
全体		1800 100.0	334 18.6	544 30.2	78 4.3	382 21.2	38 2.1	237 13.2	47 2.6	11 0.6	35 1.9
地域	首都圏	900 100.0	165 18.3	286 31.8	38 4.2	180 20.0	16 1.8	128 14.2	19 2.1	4 0.4	18 2.0
	京阪神圏	900 100.0	169 18.8	258 28.7	40 4.4	202 22.4	22 2.4	109 12.1	28 3.1	7 0.8	17 1.9
年代	20代	300 100.0	51 17.0	106 35.3	6 2.0	36 12.0	8 2.7	54 18.0	9 3.0	4 1.3	9 3.0
	30代	300 100.0	58 19.3	86 28.7	11 3.7	40 13.3	7 2.3	57 19.0	9 3.0	1 0.3	7 2.3
	40代	300 100.0	49 16.3	109 36.3	10 3.3	44 14.7	6 2.0	42 14.0	17 5.7	2 0.7	6 2.0
	50代	300 100.0	52 17.3	109 36.3	14 4.7	69 23.0	7 2.3	33 11.0	6 2.0	0 0.0	1 0.3
	60代	300 100.0	63 21.0	82 27.3	10 3.3	90 30.0	7 2.3	24 8.0	2 0.7	3 1.0	6 2.0
	70代	300 100.0	61 20.3	52 17.3	27 9.0	103 34.3	3 1.0	27 9.0	4 1.3	1 0.3	6 2.0

度数 横%		全体	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)
全体		1800 100.0	23 1.3	15 0.8	9 0.5	12 0.7	1 0.1	8 0.4	25 1.4	1 0.1
地域	首都圏	900 100.0	14 1.6	4 0.4	2 0.2	8 0.9	0 0.0	5 0.6	13 1.4	0 0.0
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	11 1.2	7 0.8	4 0.4	1 0.1	3 0.3	12 1.3	1 0.1
年代	20代	300 100.0	3 1.0	6 2.0	2 0.7	2 0.7	1 0.3	1 0.3	2 0.7	0 0.0
	30代	300 100.0	6 2.0	4 1.3	3 1.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	10 3.3	0 0.0
	40代	300 100.0	4 1.3	1 0.3	1 0.3	2 0.7	0 0.0	1 0.3	6 2.0	0 0.0
	50代	300 100.0	4 1.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	2 0.7	0 0.0	1 0.3
	60代	300 100.0	5 1.7	0 0.0	1 0.3	3 1.0	0 0.0	2 0.7	2 0.7	0 0.0
	70代	300 100.0	1 0.3	3 1.0	1 0.3	5 1.7	0 0.0	1 0.3	5 1.7	0 0.0



【3位】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政(国、 地方自治 体)
全体		1800 100.0	108 6.0	280 15.6	97 5.4	302 16.8	78 4.3	419 23.3	40 2.2	30 1.7	104 5.8
地域	首都圏	900 100.0	47 5.2	138 15.3	57 6.3	148 16.4	37 4.1	213 23.7	25 2.8	14 1.6	58 6.4
	京阪神圏	900 100.0	61 6.8	142 15.8	40 4.4	154 17.1	41 4.6	206 22.9	15 1.7	16 1.8	46 5.1
年代	20代	300 100.0	20 6.7	34 11.3	19 6.3	40 13.3	13 4.3	68 22.7	9 3.0	6 2.0	23 7.7
	30代	300 100.0	17 5.7	40 13.3	16 5.3	36 12.0	14 4.7	73 24.3	9 3.0	7 2.3	14 4.7
	40代	300 100.0	17 5.7	41 13.7	13 4.3	59 19.7	9 3.0	77 25.7	13 4.3	7 2.3	14 4.7
	50代	300 100.0	20 6.7	44 14.7	18 6.0	61 20.3	14 4.7	83 27.7	5 1.7	1 0.3	11 3.7
	60代	300 100.0	16 5.3	61 20.3	17 5.7	54 18.0	15 5.0	61 20.3	2 0.7	1 0.3	23 7.7
	70代	300 100.0	18 6.0	60 20.0	14 4.7	52 17.3	13 4.3	57 19.0	2 0.7	8 2.7	19 6.3

度数 横%		全体	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)
全体		1800 100.0	49 2.7	33 1.8	83 4.6	49 2.7	6 0.3	20 1.1	96 5.3	6 0.3
地域	首都圏	900 100.0	23 2.6	13 1.4	43 4.8	24 2.7	5 0.6	9 1.0	42 4.7	4 0.4
	京阪神圏	900 100.0	26 2.9	20 2.2	40 4.4	25 2.8	1 0.1	11 1.2	54 6.0	2 0.2
年代	20代	300 100.0	10 3.3	8 2.7	17 5.7	3 1.0	3 1.0	1 0.3	23 7.7	3 1.0
	30代	300 100.0	11 3.7	7 2.3	21 7.0	10 3.3	1 0.3	1 0.3	22 7.3	1 0.3
	40代	300 100.0	11 3.7	6 2.0	11 3.7	5 1.7	5 0.0	2 0.7	15 5.0	0 0.0
	50代	300 100.0	3 1.0	3 1.0	10 3.3	6 2.0	6 0.0	1 0.3	19 6.3	1 0.3
	60代	300 100.0	7 2.3	3 1.0	12 4.0	13 4.3	0 0.0	8 2.7	7 2.3	0 0.0
	70代	300 100.0	7 2.3	6 2.0	12 4.0	12 4.0	2 0.7	7 2.3	10 3.3	1 0.3

Q42.現在、あなたが安全性を含めた食肉の情報を得るために用いている主な情報源（上位3つ）をお選びください。

【1位】

		度数 横%	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政(国、 地方自治 体)
全体		1800 100.0	1120 62.2	50 2.8	11 0.6	215 11.9	15 0.8	263 14.6	26 1.4	6 0.3	25 1.4
地域	首都圏	900 100.0	570 63.3	17 1.9	5 0.6	96 10.7	12 1.3	141 15.7	9 1.0	3 0.3	13 1.4
	京阪神圏	900 100.0	550 61.1	33 3.7	6 0.7	119 13.2	3 0.3	122 13.6	17 1.9	3 0.3	12 1.3
年代	20代	300 100.0	181 60.3	14 4.7	3 1.0	18 6.0	3 1.0	56 18.7	4 1.3	1 0.3	10 3.3
	30代	300 100.0	170 56.7	2 0.7	3 1.0	22 7.3	4 1.3	70 23.3	9 3.0	2 0.7	4 1.3
	40代	300 100.0	181 60.3	9 3.0	2 0.7	30 10.0	0 0.0	57 19.0	6 2.0	2 0.7	3 1.0
	50代	300 100.0	202 67.3	7 2.3	1 0.3	32 10.7	5 1.7	37 12.3	2 0.7	0 0.0	2 0.7
	60代	300 100.0	186 62.0	12 4.0	1 0.3	56 18.7	3 1.0	22 7.3	3 1.0	1 0.3	4 1.3
	70代	300 100.0	200 66.7	6 2.0	1 0.3	57 19.0	0 0.0	21 7.0	2 0.7	0 0.0	2 0.7

		度数 横%	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)
全体		1800 100.0	13 0.7	7 0.4	12 0.7	12 0.7	2 0.1	5 0.3	13 0.7	5 0.3
地域	首都圏	900 100.0	7 0.8	5 0.6	6 0.7	6 0.7	0 0.0	2 0.2	4 0.4	4 0.4
	京阪神圏	900 100.0	6 0.7	2 0.2	6 0.7	6 0.7	2 0.2	3 0.3	9 1.0	1 0.1
年代	20代	300 100.0	3 1.0	1 0.3	2 0.7	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	2 0.7
	30代	300 100.0	3 1.0	0 0.0	4 1.3	1 0.3	1 0.3	1 0.3	4 1.3	0 0.0
	40代	300 100.0	3 1.0	3 1.0	3 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0
	50代	300 100.0	0 0.0	3 1.0	2 0.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3	3 1.0	1 0.3
	60代	300 100.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	6 2.0	0 0.0	3 1.0	1 0.3	1 0.3
	70代	300 100.0	3 1.0	0 0.0	1 0.3	3 1.0	0 0.0	0 0.0	3 1.0	1 0.3

【2位】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政(国、 地方自治 体)
全体		1800 100.0	331 18.4	560 31.1	58 3.2	373 20.7	26 1.4	231 12.8	54 3.0	15 0.8	36 2.0
地域	首都圏	900 100.0	151 16.8	296 32.9	29 3.2	178 19.8	16 1.8	119 13.2	23 2.6	9 1.0	21 2.3
	京阪神圏	900 100.0	180 20.0	264 29.3	29 3.2	195 21.7	10 1.1	112 12.4	31 3.4	6 0.7	15 1.7
年代	20代	300 100.0	47 15.7	118 39.3	6 2.0	21 7.0	4 1.3	57 19.0	11 3.7	4 1.3	10 3.3
	30代	300 100.0	60 20.0	97 32.3	12 4.0	38 12.7	6 2.0	45 15.0	11 3.7	3 1.0	9 3.0
	40代	300 100.0	53 17.7	103 34.3	7 2.3	41 13.7	3 1.0	44 14.7	19 6.3	3 1.0	7 2.3
	50代	300 100.0	48 16.0	97 32.3	10 3.3	76 25.3	7 2.3	35 11.7	4 1.3	2 0.7	2 0.7
	60代	300 100.0	67 22.3	87 29.0	5 1.7	86 28.7	3 1.0	23 7.7	4 1.3	2 0.7	4 1.3
	70代	300 100.0	56 18.7	58 19.3	18 6.0	111 37.0	3 1.0	27 9.0	5 1.7	1 0.3	4 1.3

度数 横%		全体	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)
全体		1800 100.0	24 1.3	18 1.0	20 1.1	16 0.9	3 0.2	7 0.4	26 1.4	2 0.1
地域	首都圏	900 100.0	15 1.7	9 1.0	8 0.9	8 0.9	1 0.1	4 0.4	13 1.4	0 0.0
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	9 1.0	12 1.3	8 0.9	2 0.2	3 0.3	13 1.4	2 0.2
年代	20代	300 100.0	4 1.3	5 1.7	5 1.7	3 1.0	1 0.3	1 0.3	3 1.0	0 0.0
	30代	300 100.0	3 1.0	6 2.0	4 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 2.0	0 0.0
	40代	300 100.0	4 1.3	3 1.0	2 0.7	1 0.3	1 0.3	1 0.3	8 2.7	0 0.0
	50代	300 100.0	4 1.3	2 0.7	3 1.0	3 1.0	0 0.0	1 0.3	4 1.3	2 0.7
	60代	300 100.0	6 2.0	1 0.3	3 1.0	4 1.3	0 0.0	3 1.0	2 0.7	0 0.0
	70代	300 100.0	3 1.0	1 0.3	3 1.0	5 1.7	1 0.3	1 0.3	3 1.0	0 0.0

【3位】

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のプ ログ	行政(国、 地方自治 体)
全体		1800 100.0	138 7.7	292 16.2	100 5.6	297 16.5	56 3.1	426 23.7	50 2.8	24 1.3	83 4.6
地域	首都圏	900 100.0	67 7.4	143 15.9	52 5.8	151 16.8	22 2.4	208 23.1	35 3.9	16 1.8	45 5.0
	京阪神圏	900 100.0	71 7.9	149 16.6	48 5.3	146 16.2	34 3.8	218 24.2	15 1.7	8 0.9	38 4.2
年代	20代	300 100.0	25 8.3	34 11.3	19 6.3	47 15.7	9 3.0	67 22.3	14 4.7	5 1.7	15 5.0
	30代	300 100.0	23 7.7	39 13.0	15 5.0	27 9.0	13 4.3	77 25.7	9 3.0	6 2.0	19 6.3
	40代	300 100.0	24 8.0	43 14.3	13 4.3	58 19.3	8 2.7	69 23.0	15 5.0	6 2.0	15 5.0
	50代	300 100.0	22 7.3	51 17.0	19 6.3	55 18.3	10 3.3	81 27.0	6 2.0	2 0.7	6 2.0
	60代	300 100.0	21 7.0	65 21.7	19 6.3	59 19.7	6 2.0	71 23.7	3 1.0	3 1.0	11 3.7
	70代	300 100.0	23 7.7	60 20.0	15 5.0	51 17.0	10 3.3	61 20.3	3 1.0	2 0.7	17 5.7

度数 横%		全体	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)
全体		1800 100.0	48 2.7	35 1.9	81 4.5	41 2.3	7 0.4	13 0.7	107 5.9	2 0.1
地域	首都圏	900 100.0	20 2.2	17 1.9	45 5.0	17 1.9	4 0.4	5 0.6	52 5.8	1 0.1
	京阪神圏	900 100.0	28 3.1	18 2.0	36 4.0	24 2.7	3 0.3	8 0.9	55 6.1	1 0.1
年代	20代	300 100.0	13 4.3	9 3.0	10 3.3	1 0.3	3 1.0	0 0.0	28 9.3	1 0.3
	30代	300 100.0	5 1.7	4 1.3	20 6.7	13 4.3	3 1.0	1 0.3	25 8.3	1 0.3
	40代	300 100.0	13 4.3	4 1.3	13 4.3	5 1.7	0 0.0	1 0.3	13 4.3	0 0.0
	50代	300 100.0	4 1.3	5 1.7	15 5.0	3 1.0	0 0.0	1 0.3	20 6.7	0 0.0
	60代	300 100.0	4 1.3	4 1.3	11 3.7	10 3.3	0 0.0	4 1.3	9 3.0	0 0.0
	70代	300 100.0	9 3.0	9 3.0	12 4.0	9 3.0	1 0.3	6 2.0	12 4.0	0 0.0

Q43.食肉の安全性に関する情報を得る場合、あなたが信頼できる情報源を3つまでお選びください。

度数 横%		全体	テレビの ニュース・ 報道番組	テレビの ワイド ショー・情 報番組	ラジオ	新聞	雑誌	インター ネット上 のニュー スサイト	インター ネット上 のコミュニ ティサイト (SNS等)	個人のブ ログ	行政(国、 地方自治 体)	
全体		1800 100.0	1229 68.3	493 27.4	73 4.1	859 47.7	42 2.3	634 35.2	90 5.0	43 2.4	238 13.2	
地域	首都圏	900 100.0	619 68.8	252 28.0	44 4.9	414 46.0	25 2.8	323 35.9	48 5.3	20 2.2	120 13.3	
	京阪神圏	900 100.0	610 67.8	241 26.8	29 3.2	445 49.4	17 1.9	311 34.6	42 4.7	23 2.6	118 13.1	
年代	20代	300 100.0	174 58.0	84 28.0	11 3.7	85 28.3	10 3.3	100 33.3	12 4.0	3 1.0	47 15.7	
	30代	300 100.0	161 53.7	64 21.3	9 3.0	89 29.7	5 1.7	128 42.7	31 10.3	14 4.7	34 11.3	
		40代	300 100.0	191 63.7	76 25.3	7 2.3	112 37.3	6 2.0	115 38.3	22 7.3	14 4.7	31 10.3
	50代	300 100.0	226 75.3	88 29.3	14 4.7	148 49.3	10 3.3	119 39.7	5 1.7	0 0.0	0 0.0	31 10.3
		60代	300 100.0	229 76.3	93 31.0	15 5.0	199 66.3	7 2.3	84 28.0	10 3.3	5 1.7	44 14.7
	70代	300 100.0	248 82.7	88 29.3	17 5.7	226 75.3	4 1.3	88 29.3	10 3.3	7 2.3	51 17.0	

度数 横%		全体	公的な研 究機関 (大学な ど)	生産者・ 食品会社	スーパー・ 小売店	生協など の協同組 合	学校・病 院	NPO・消 費者団体	家族・知 人	その他 (具体的 に)	上記の中 に信頼で きる情報 源はない
全体		1800 100.0	235 13.1	71 3.9	71 3.9	89 4.9	13 0.7	91 5.1	124 6.9	11 0.6	169 9.4
地域	首都圏	900 100.0	104 11.6	29 3.2	35 3.9	42 4.7	4 0.4	50 5.6	62 6.9	6 0.7	80 8.9
	京阪神圏	900 100.0	131 14.6	42 4.7	36 4.0	47 5.2	9 1.0	41 4.6	62 6.9	5 0.6	89 9.9
年代	20代	300 100.0	41 13.7	19 6.3	10 3.3	8 2.7	6 2.0	12 4.0	23 7.7	3 1.0	38 12.7
	30代	300 100.0	38 12.7	16 5.3	14 4.7	12 4.0	3 1.0	10 3.3	36 12.0	1 0.3	44 14.7
		40代	300 100.0	38 12.7	13 4.3	15 5.0	8 2.7	1 0.3	11 3.7	24 8.0	3 1.0
	50代	300 100.0	34 11.3	9 3.0	10 3.3	14 4.7	2 0.7	15 5.0	17 5.7	2 0.7	31 10.3
		60代	300 100.0	42 14.0	5 1.7	11 3.7	25 8.3	0 0.0	25 8.3	9 3.0	2 0.7
	70代	300 100.0	42 14.0	9 3.0	11 3.7	22 7.3	1 0.3	18 6.0	15 5.0	0 0.0	5 1.7

Q44.あなたは、次の各機関や事業者などが行っている食肉の安全性を確保するために、行っている取り組みについてどの程度信頼できますか？それぞれの事項について、あなたのお考えに最も近いものをひとつお選びください。

【1.農林水産省】

度数横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	117 6.5	579 32.2	720 40.0	180 10.0	104 5.8	100 5.6
地域	首都圏	900 100.0	61 6.8	273 30.3	373 41.4	98 10.9	55 6.1	40 4.4
	京阪神圏	900 100.0	56 6.2	306 34.0	347 38.6	82 9.1	49 5.4	60 6.7
年代	20代	300 100.0	31 10.3	86 28.7	118 39.3	28 9.3	15 5.0	22 7.3
	30代	300 100.0	15 5.0	83 27.7	125 41.7	29 9.7	25 8.3	23 7.7
	40代	300 100.0	12 4.0	86 28.7	134 44.7	33 11.0	14 4.7	21 7.0
	50代	300 100.0	18 6.0	91 30.3	122 40.7	29 9.7	22 7.3	18 6.0
	60代	300 100.0	16 5.3	100 33.3	135 45.0	32 10.7	11 3.7	6 2.0
	70代	300 100.0	25 8.3	133 44.3	86 28.7	29 9.7	17 5.7	10 3.3

【2.厚生労働省】

度数横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	101 5.6	555 30.8	731 40.6	197 10.9	114 6.3	102 5.7
地域	首都圏	900 100.0	53 5.9	265 29.4	373 41.4	107 11.9	60 6.7	42 4.7
	京阪神圏	900 100.0	48 5.3	290 32.2	358 39.8	90 10.0	54 6.0	60 6.7
年代	20代	300 100.0	22 7.3	87 29.0	119 39.7	34 11.3	14 4.7	24 8.0
	30代	300 100.0	12 4.0	84 28.0	125 41.7	30 10.0	27 9.0	22 7.3
	40代	300 100.0	10 3.3	82 27.3	132 44.0	37 12.3	17 5.7	22 7.3
	50代	300 100.0	15 5.0	81 27.0	132 44.0	32 10.7	23 7.7	17 5.7
	60代	300 100.0	17 5.7	94 31.3	130 43.3	39 13.0	14 4.7	6 2.0
	70代	300 100.0	25 8.3	127 42.3	93 31.0	25 8.3	19 6.3	11 3.7

### 【3.地方自治体】

度数 横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	78 4.3	583 32.4	793 44.1	161 8.9	82 4.6	103 5.7
地域	首都圏	900 100.0	38 4.2	286 31.8	408 45.3	89 9.9	40 4.4	39 4.3
	京阪神圏	900 100.0	40 4.4	297 33.0	385 42.8	72 8.0	42 4.7	64 7.1
年代	20代	300 100.0	15 5.0	92 30.7	131 43.7	28 9.3	11 3.7	23 7.7
	30代	300 100.0	12 4.0	84 28.0	133 44.3	27 9.0	20 6.7	24 8.0
	40代	300 100.0	10 3.3	89 29.7	141 47.0	28 9.3	12 4.0	20 6.7
	50代	300 100.0	10 3.3	88 29.3	140 46.7	24 8.0	18 6.0	20 6.7
	60代	300 100.0	11 3.7	102 34.0	143 47.7	30 10.0	7 2.3	7 2.3
	70代	300 100.0	20 6.7	128 42.7	105 35.0	24 8.0	14 4.7	9 3.0

### 【4.畜産農家】

度数 横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	78 4.3	564 31.3	867 48.2	134 7.4	55 3.1	102 5.7
地域	首都圏	900 100.0	37 4.1	276 30.7	453 50.3	61 6.8	29 3.2	44 4.9
	京阪神圏	900 100.0	41 4.6	288 32.0	414 46.0	73 8.1	26 2.9	58 6.4
年代	20代	300 100.0	22 7.3	87 29.0	137 45.7	24 8.0	10 3.3	20 6.7
	30代	300 100.0	10 3.3	85 28.3	150 50.0	19 6.3	15 5.0	21 7.0
	40代	300 100.0	12 4.0	96 32.0	144 48.0	24 8.0	6 2.0	18 6.0
	50代	300 100.0	15 5.0	88 29.3	153 51.0	11 3.7	12 4.0	21 7.0
	60代	300 100.0	8 2.7	107 35.7	147 49.0	25 8.3	2 0.7	11 3.7
	70代	300 100.0	11 3.7	101 33.7	136 45.3	31 10.3	10 3.3	11 3.7

【5.食肉卸売業者】

度数 横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	18 1.0	213 11.8	927 51.5	388 21.6	142 7.9	112 6.2
地域	首都圏	900 100.0	9 1.0	102 11.3	489 54.3	187 20.8	66 7.3	47 5.2
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	111 12.3	438 48.7	201 22.3	76 8.4	65 7.2
年代	20代	300 100.0	6 2.0	42 14.0	156 52.0	52 17.3	23 7.7	21 7.0
	30代	300 100.0	2 0.7	39 13.0	163 54.3	50 16.7	23 7.7	23 7.7
		40代	300 100.0	4 1.3	41 13.7	160 53.3	56 18.7	18 6.0
	50代	300 100.0	3 1.0	31 10.3	154 51.3	67 22.3	24 8.0	21 7.0
	60代	300 100.0	0 0.0	34 11.3	146 48.7	79 26.3	27 9.0	14 4.7
	70代	300 100.0	3 1.0	26 8.7	148 49.3	84 28.0	27 9.0	12 4.0

【6.食肉小売業者】

度数 横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	19 1.1	222 12.3	960 53.3	355 19.7	130 7.2	114 6.3
地域	首都圏	900 100.0	9 1.0	109 12.1	499 55.4	175 19.4	59 6.6	49 5.4
	京阪神圏	900 100.0	10 1.1	113 12.6	461 51.2	180 20.0	71 7.9	65 7.2
年代	20代	300 100.0	5 1.7	44 14.7	152 50.7	58 19.3	20 6.7	21 7.0
	30代	300 100.0	5 1.7	34 11.3	167 55.7	47 15.7	24 8.0	23 7.7
		40代	300 100.0	3 1.0	45 15.0	167 55.7	49 16.3	15 5.0
	50代	300 100.0	3 1.0	37 12.3	162 54.0	55 18.3	22 7.3	21 7.0
	60代	300 100.0	0 0.0	27 9.0	165 55.0	67 22.3	25 8.3	16 5.3
	70代	300 100.0	3 1.0	35 11.7	147 49.0	79 26.3	24 8.0	12 4.0



【7.食肉を扱う外食店】

度数 横%		全体	信頼できる	どちらか といえば 信頼できる	どちらとも いえない	どちらか といえば 信頼できない	信頼できない	どのような 取り組みを しているか わからない
全体		1800 100.0	13 0.7	148 8.2	859 47.7	435 24.2	217 12.1	128 7.1
地域	首都圏	900 100.0	4 0.4	77 8.6	450 50.0	216 24.0	102 11.3	51 5.7
	京阪神圏	900 100.0	9 1.0	71 7.9	409 45.4	219 24.3	115 12.8	77 8.6
年代	20代	300 100.0	2 0.7	30 10.0	148 49.3	64 21.3	35 11.7	21 7.0
	30代	300 100.0	1 0.3	22 7.3	154 51.3	61 20.3	37 12.3	25 8.3
	40代	300 100.0	4 1.3	31 10.3	159 53.0	63 21.0	22 7.3	21 7.0
	50代	300 100.0	3 1.0	25 8.3	145 48.3	68 22.7	37 12.3	22 7.3
	60代	300 100.0	0 0.0	21 7.0	133 44.3	84 28.0	41 13.7	21 7.0
	70代	300 100.0	3 1.0	19 6.3	120 40.0	95 31.7	45 15.0	18 6.0

Q45.食肉の安全性に関する情報敵情において、行政に期待することを上位3つをお選びください。

【1位】

度数 横%		全体	正確な情報 の提供	迅速な情報 の提供	わかりや すい情報 の提供	科学的根 拠に基づ いた情報 の提供	ネガティブ な(マイナ スのある いは都合 の悪い) 情報も包 み隠さず 開示	中立・公 平な立場 での見解	食品表示 制度の改 善	情報への アクセス のしやす さ
全体		1800 100.0	1322 73.4	122 6.8	92 5.1	65 3.6	128 7.1	39 2.2	12 0.7	5 0.3
地域	首都圏	900 100.0	671 74.6	57 6.3	39 4.3	33 3.7	70 7.8	16 1.8	4 0.4	2 0.2
	京阪神圏	900 100.0	651 72.3	65 7.2	53 5.9	32 3.6	58 6.4	23 2.6	8 0.9	3 0.3
年代	20代	300 100.0	211 70.3	16 5.3	24 8.0	14 4.7	21 7.0	6 2.0	3 1.0	4 1.3
	30代	300 100.0	213 71.0	17 5.7	17 5.7	9 3.0	28 9.3	10 3.3	0 0.0	1 0.3
	40代	300 100.0	230 76.7	11 3.7	14 4.7	10 3.3	25 8.3	6 2.0	2 0.7	0 0.0
	50代	300 100.0	228 76.0	23 7.7	13 4.3	4 1.3	19 6.3	7 2.3	2 0.7	0 0.0
	60代	300 100.0	221 73.7	25 8.3	10 3.3	14 4.7	23 7.7	3 1.0	3 1.0	0 0.0
	70代	300 100.0	219 73.0	30 10.0	14 4.7	14 4.7	12 4.0	7 2.3	2 0.7	0 0.0

度数 横%		全体	ウェブサ イトの充 実	メールマ ガジンの 発信	パンフ レット・広 報誌の充 実	消費者の 相談を受 ける窓口 の設置	説明会な どの開催	意見交換 会など双 方向型の コミュニ ケーション の場の提 供	その他
全体		1800 100.0	6 0.3	2 0.1	1 0.1	0 0.0	1 0.1	2 0.1	3 0.2
地域	首都圏	900 100.0	5 0.6	1 0.1	0 0.0	0 0.0	1 0.1	1 0.1	0 0.0
	京阪神圏	900 100.0	1 0.1	1 0.1	1 0.1	0 0.0	0 0.0	1 0.1	3 0.3
年代	20代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0
	30代	300 100.0	4 1.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40代	300 100.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	300 100.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	2 0.7
	60代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0
	70代	300 100.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3

【2位】

度数 横%		全体	正確な情 報の提供	迅速な情 報の提供	わかりや すい情報 の提供	科学的根 拠に基づ いた情報 の提供	ネガティブ な(マイナ スのある いは都合 の悪い) 情報も包 み隠さず 開示	中立・公 平な立場 での見解	食品表示 制度の改 善	情報への アクセス のしやす さ
全体		1800 100.0	192 10.7	722 40.1	351 19.5	181 10.1	178 9.9	107 5.9	42 2.3	7 0.4
地域	首都圏	900 100.0	89 9.9	363 40.3	180 20.0	91 10.1	90 10.0	53 5.9	22 2.4	3 0.3
	京阪神圏	900 100.0	103 11.4	359 39.9	171 19.0	90 10.0	88 9.8	54 6.0	20 2.2	4 0.4
年代	20代	300 100.0	29 9.7	113 37.7	61 20.3	23 7.7	48 16.0	10 3.3	8 2.7	3 1.0
	30代	300 100.0	32 10.7	100 33.3	75 25.0	25 8.3	37 12.3	21 7.0	4 1.3	0 0.0
	40代	300 100.0	34 11.3	123 41.0	54 18.0	31 10.3	35 11.7	15 5.0	5 1.7	2 0.7
	50代	300 100.0	32 10.7	123 41.0	72 24.0	27 9.0	17 5.7	15 5.0	9 3.0	1 0.3
	60代	300 100.0	36 12.0	141 47.0	43 14.3	34 11.3	19 6.3	18 6.0	6 2.0	1 0.3
	70代	300 100.0	29 9.7	122 40.7	46 15.3	41 13.7	22 7.3	28 9.3	10 3.3	0 0.0

度数 横%		全体	ウェブサ イトの充 実	メールマ ガジンの 発信	パンフ レット・広 報誌の充 実	消費者の 相談を受 ける窓口 の設置	説明会な どの開催	意見交換 会など双 方向型の コミュニ ケーション の場の提 供	その他
全体		1800 100.0	6 0.3	3 0.2	0 0.0	3 0.2	4 0.2	4 0.2	0 0.0
地域	首都圏	900 100.0	6 0.7	1 0.1	0 0.0	0 0.0	1 0.1	1 0.1	0 0.0
	京阪神圏	900 100.0	0 0.0	2 0.2	0 0.0	3 0.3	3 0.3	3 0.3	0 0.0
年代	20代	300 100.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0
	30代	300 100.0	4 1.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0
	40代	300 100.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50代	300 100.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.7	1 0.3	0 0.0
	60代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0
	70代	300 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0

【3位】

度数 横%		全体	正確な情 報の提供	迅速な情 報の提供	わかりや すい情報 の提供	科学的根 拠に基づ いた情報 の提供	ネガティブ な(マイナ スのある いは都合 の悪い) 情報も包 み隠さず 開示	中立・公 平な立場 での見解	食品表示 制度の改 善	情報への アクセス のしやす さ
全体		1800 100.0	102 5.7	200 11.1	589 32.7	220 12.2	232 12.9	247 13.7	81 4.5	50 2.8
地域	首都圏	900 100.0	40 4.4	105 11.7	287 31.9	108 12.0	118 13.1	135 15.0	40 4.4	27 3.0
	京阪神圏	900 100.0	62 6.9	95 10.6	302 33.6	112 12.4	114 12.7	112 12.4	41 4.6	23 2.6
年代	20代	300 100.0	19 6.3	31 10.3	88 29.3	44 14.7	40 13.3	35 11.7	19 6.3	7 2.3
	30代	300 100.0	20 6.7	36 12.0	91 30.3	25 8.3	39 13.0	49 16.3	14 4.7	8 2.7
	40代	300 100.0	7 2.3	36 12.0	104 34.7	32 10.7	45 15.0	49 16.3	7 2.3	12 4.0
	50代	300 100.0	18 6.0	35 11.7	105 35.0	31 10.3	42 14.0	38 12.7	15 5.0	6 2.0
	60代	300 100.0	23 7.7	25 8.3	107 35.7	47 15.7	31 10.3	39 13.0	9 3.0	10 3.3
	70代	300 100.0	15 5.0	37 12.3	94 31.3	41 13.7	35 11.7	37 12.3	17 5.7	7 2.3

度数 横%		全体	ウェブサ イトの充 実	メールマ ガジンの 発信	パンフ レット・広 報誌の充 実	消費者の 相談を受 ける窓口 の設置	説明会な どの開催	意見交換 会など双 方向型の コミュニ ケーション の場の提 供	その他
全体		1800 100.0	23 1.3	5 0.3	9 0.5	23 1.3	10 0.6	7 0.4	2 0.1
地域	首都圏	900 100.0	12 1.3	1 0.1	3 0.3	13 1.4	5 0.6	4 0.4	2 0.2
	京阪神圏	900 100.0	11 1.2	4 0.4	6 0.7	10 1.1	5 0.6	3 0.3	0 0.0
年代	20代	300 100.0	6 2.0	0 0.0	3 1.0	2 0.7	4 1.3	2 0.7	0 0.0
	30代	300 100.0	6 2.0	3 1.0	1 0.3	5 1.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3
	40代	300 100.0	1 0.3	1 0.3	2 0.7	2 0.7	0 0.0	1 0.3	1 0.3
	50代	300 100.0	4 1.3	0 0.0	1 0.3	2 0.7	1 0.3	2 0.7	0 0.0
	60代	300 100.0	2 0.7	1 0.3	1 0.3	4 1.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0
	70代	300 100.0	4 1.3	0 0.0	1 0.3	8 2.7	3 1.0	1 0.3	0 0.0